HACHIMANZAKA SITE

八幡坂遺跡

——平成9年度県営圃場整備事業
米沢地区に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書——

1998年3月

茅野市教育委員会

HACHIMANZAKA SITE

八幡坂遺跡

——平成9年度県営圃場整備事業
米沢地区に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書——

1998年3月

茅野市教育委員会

はじめに

茅野市には300以上もの遺跡が発見されていますが、その多くが縄文時代の中でも中期と呼ばれる時期のものです。それらの遺跡の多くは八ケ岳山麓の中でも標高1,000m前後に位置しており、その代表的な遺跡が国の特別史跡に指定されている豊平地区の尖石遺跡です。

その他にも多くの重要な遺跡があり、市としても八ヶ岳西南麓の遺跡の保存を働き掛けてきたところですが、八幡坂遺跡に近い駒形遺跡が、この度地権者や事業者、県教育委員会の協力を得て圃場整備事業の対象からはずされ、国の史跡として指定されました。茅野市では尖石遺跡と上の段遺跡に続いて3件目の指定になります。

八幡坂遺跡は残念ながら発掘調査による記録保存を行った後、開発が行われることになっていますが、予想を大きく上回る成果をあげることができました。特に、茅野市では調査例の少ない中世の遺跡をほぼ全面にわたって調査し、様々な遺構が発見できたことは、文献資料の少ない当市においては、当時の人々の生活を探ることのできる貴重な資料といえます。

整理期間が少ない中での報告書の刊行となりましたが、今後充分な検討の後正式報告を刊行する所存であります。

最後に、この事業の実施にあたってご指導いただいた文化庁、長野県教育委員会、調査に参加された関係者の皆様に対し、深甚なる感謝を申上げます。

平成10年３月

茅野市教育委員会

教育長　両角　徹郎

例言・凡例

1．本書は、平成９年度県営圃場整備事業米沢地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書である。

2．発掘調査は、国庫及び県費の補助を受け、茅野市教育委員会が実施した。

3．発掘調査は、平成９年７月７日から平成10年１月11日まで行った。

整理作業は、平成９年１月８日から平成10年3月20日まで行った。

4．出土品の整理及び報告書の作成は、尖石考古館で実施した。

本報告書に係る出土品・諸記録は、尖石考古館で保管している。

5．調査の体制

本調査は茅野市教育委員会文化財課が実施した。組織は以下の通りである。

調査主体者　　両角徹郎（教育長）

事　務　局　　宮下安雄（教育次長）

文化財課　　矢嶋秀一（課長）　鵜飼幸雄（係長）　守矢昌文　小林深志（兼）　大谷勝已　小池岳史　功刀　司　百瀬一郎　小林健治　柳川英司　大月三千代　河西克造（県埋蔵文化財センター派遣職員）

調 査 担 当　　小林深志（尖石考古館学芸員）　河西克造（県埋蔵文化財センター派遣職員）

調査補助員　　岡　和宣　伊藤千代美

発掘調査・整理作業協力者

大宮　文　北原　きよゑ　小平　長茂　小平　三行　小平　義市　五味　一郎　五味　計佐雄　田中　進　長田　真　野沢　みさ子　萩原　光哉　福田　幸宗　目黒　恵子　森　圭子　森　浩子　柳平　年子

博物館実習生　　瀬田暁子（奈良女子大学）

目　　次

はじめに
例言・凡例
第Ⅰ章　遺跡の位置
第Ⅱ章　調査の方法と経過
第Ⅲ章　遺構と遺物
　第１節　縄文時代
　　１．住居址
　　２．土坑
　第２節　中世
　　１．方形竪穴
　　２．堀立柱建物址
　　３．地下式坑
　　４．土坑
第Ⅳ章　まとめ

第Ⅰ章　遺跡の位置

八幡坂遺跡は、茅野市米沢の横河川の右岸にある霧ヶ峰から続く山裾のテラス状の台地にあり、標高は892mを測る。景色のよいところで、南東方向には八ヶ岳山麓を望むことができる他、遺跡を少し上れば、遠くに富士山を望むことが可能である。

霧ヶ峰とそれに続く永明寺山の山裾は、八ヶ岳山麓とならんで大きな遺跡が集中するところで、本遺跡から南西へ直線距離で1,200m程のところには国宝に指定された土偶が出土した棚畑遺跡、北東へ400mのところにはこの度国の史跡に指定された駒形遺跡がある。その他多くの遺跡が発見されているが、本遺跡とは横河川を挟んで対岸には駒形遺跡とならんで古くから知られている大桜遺跡がある。

本遺跡はこれまで調査が行われたことはなく、詳細は不明であったが、昭和61年に刊行された『茅野市史』によると、縄文時代中期末葉の加曽利Ｅ式、後期の加曽利Ｂ式土器片、石鏃、石匙等が採集されているとしている。

平成8年度に行った試掘調査の際には、縄文土器の他に、中世の内耳土器が数多く採集でき、縄文時代と中世の複合遺跡であることが確認された。しかし、遺跡の所々に作物が残っており、遺構の分布と密度を見るための試掘調査としては満足のいく調査ができなかった。

この試掘調査を実施している時に、地元の方々が見学に訪れ、台地の中央を削平するように作られた道の造成時に、横穴が検出されたとのことであった。この横穴は、遺跡内から内耳土器が採集されていることから中世の地下式坑であろうと予想された。

試掘調査の結果は、土坑と考えられる落ち込みが数ケ所で検出されただけであった。

第Ⅱ章　調査の方法と経過

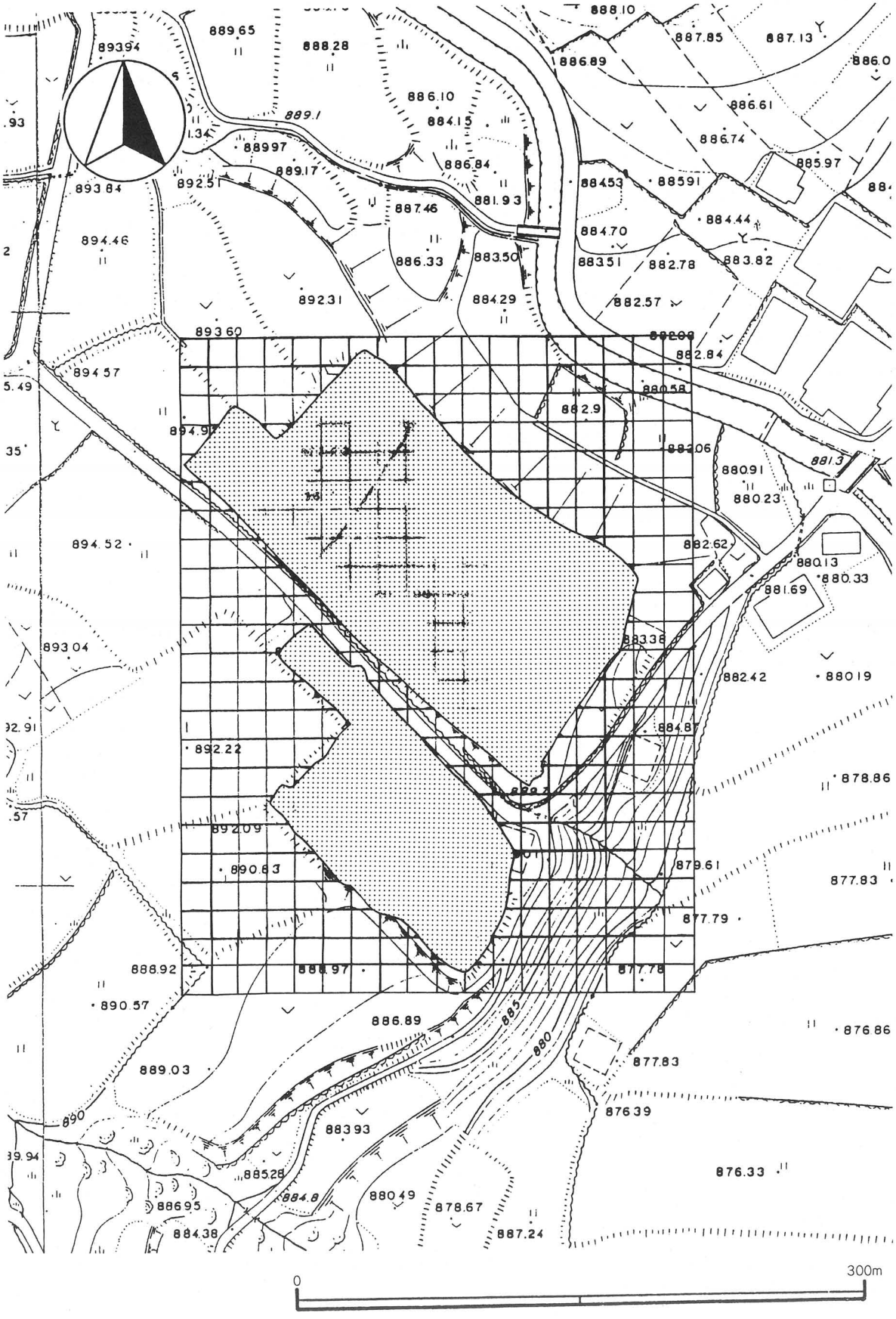
年度当初の予定では、遺跡の範囲内はすべて翌年度の施工であったため、発掘調査の開始は秋頃からを予定していた。しかし、設計変更により、遺跡の一部が南側で行われている本年度の圃場整備の造成工事に掛ることになり、部分的に遺跡の引き渡しを早めねばならなくなった。そこで急遽予定を早め、平成9年7月7日から調査を開始した。

表土剥ぎは、西側については地元の方々から地下式坑と考えられる横穴があるとの情報を得ていたため、崩落を防ぐため重機ではなく、人力によって表土層を剥ぐことにした。一方、東側については、かつて大きな水田となっていたところであり、大規模な削平と盛土が行われている可能性が強かったため、重機によって表土層を剥ぐことにした。

遺跡は中央を南北に沿って走る道を境に、便宜的に西側をW区、東側をＥ区と呼んだ。W区の表土層は、標高の高いところでは浅く、層厚が15cmにも満たないほどであったが、西側の斜面にいくにしたがって厚くなり、1mを超える層厚となる。また、西側では長芋を作っていた時期があるようで、かなり深いところまで耕作が及んでおり、遺構の破壊が顕著であった。

Ｅ区の水田として利用されていたところは、かなり大規模な造成が為されており、台地先端部分では2mを超える盛土によって覆われていたため、遺構の遺存状態は良好であった。その反面、削平されてしまった箇所については、遺構の掘りこみが浅く、数cmの掘りこみがあるものの、遺物の出土がまったく見られない遺

第１図　八幡坂遺跡の位置　(1/25,000)



第２図　地形と発掘区域　(1/1,000)

構もあり、遺構の時期決定を難しくさせた。

一段高い遺跡の北側は畑として利用されており、遺構の破壊は少なく多くの遺構を検出できた。さらにその北側は水田として利用されており、一段低くなっているが、削平されているためか、遺構の検出はなかった。

表土層の除去後、基準杭の設定を業者委託により行った。各調査区の呼称は、遺跡内を5m四方に区切り、ｘ軸をアルファベット、ｙ軸を数字とし、A-1のように呼称した。

住居址と地下式坑については遺構の数が少ないため、通し番号としたが、土坑についてはW区、E区を別にして1号から番号を付した。

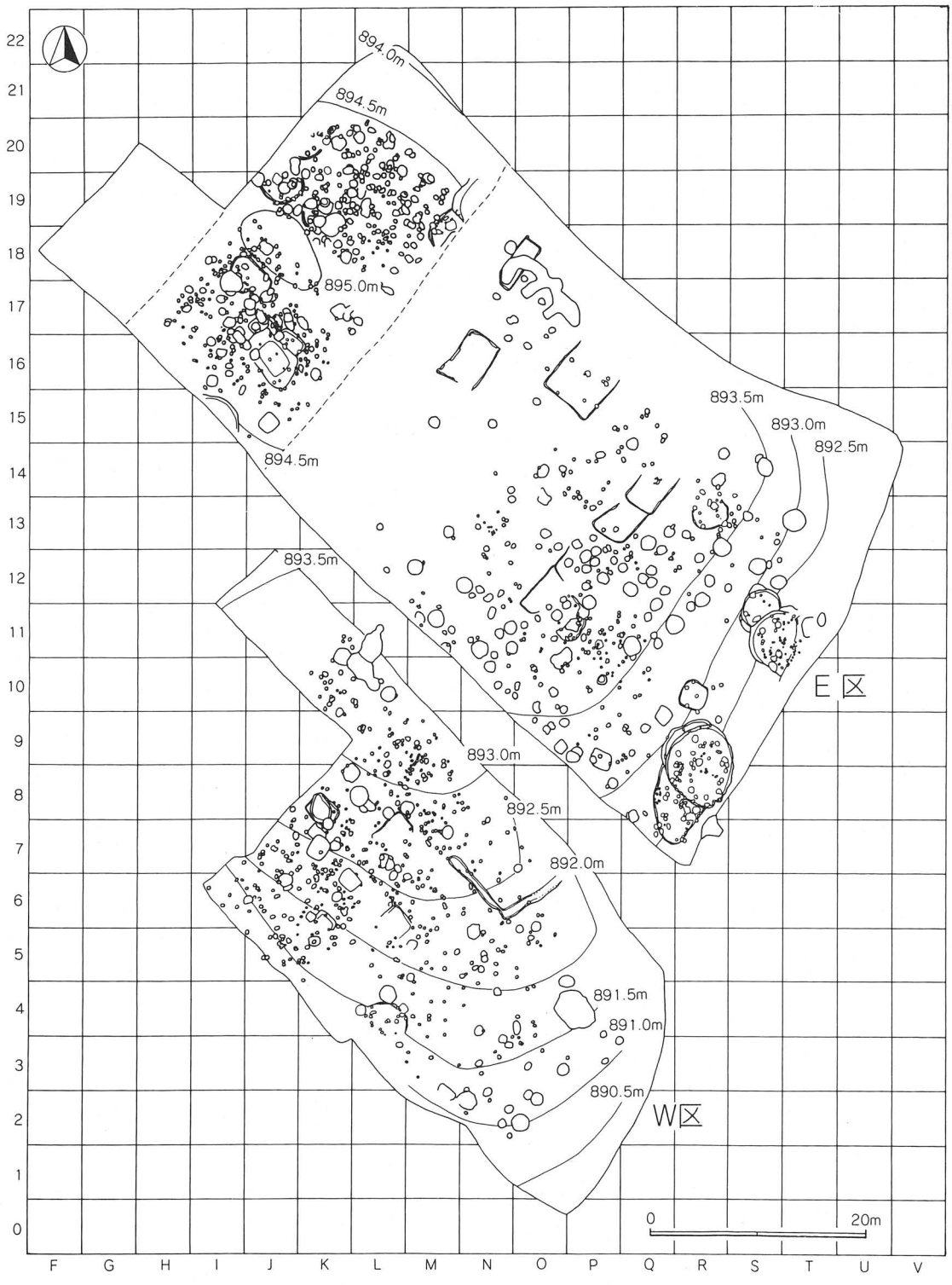
現地での発掘調査は、平成10年1月8日まで行い、機材の搬出等を行ったが、地下式坑が十数基あり、造成工事の開始までそのまま放置するのは危険であるため、数日間をかけて重機による埋め戻し作業を行い、現地での作業のすべてを終了した。

第Ⅲ章　遺構と遺物

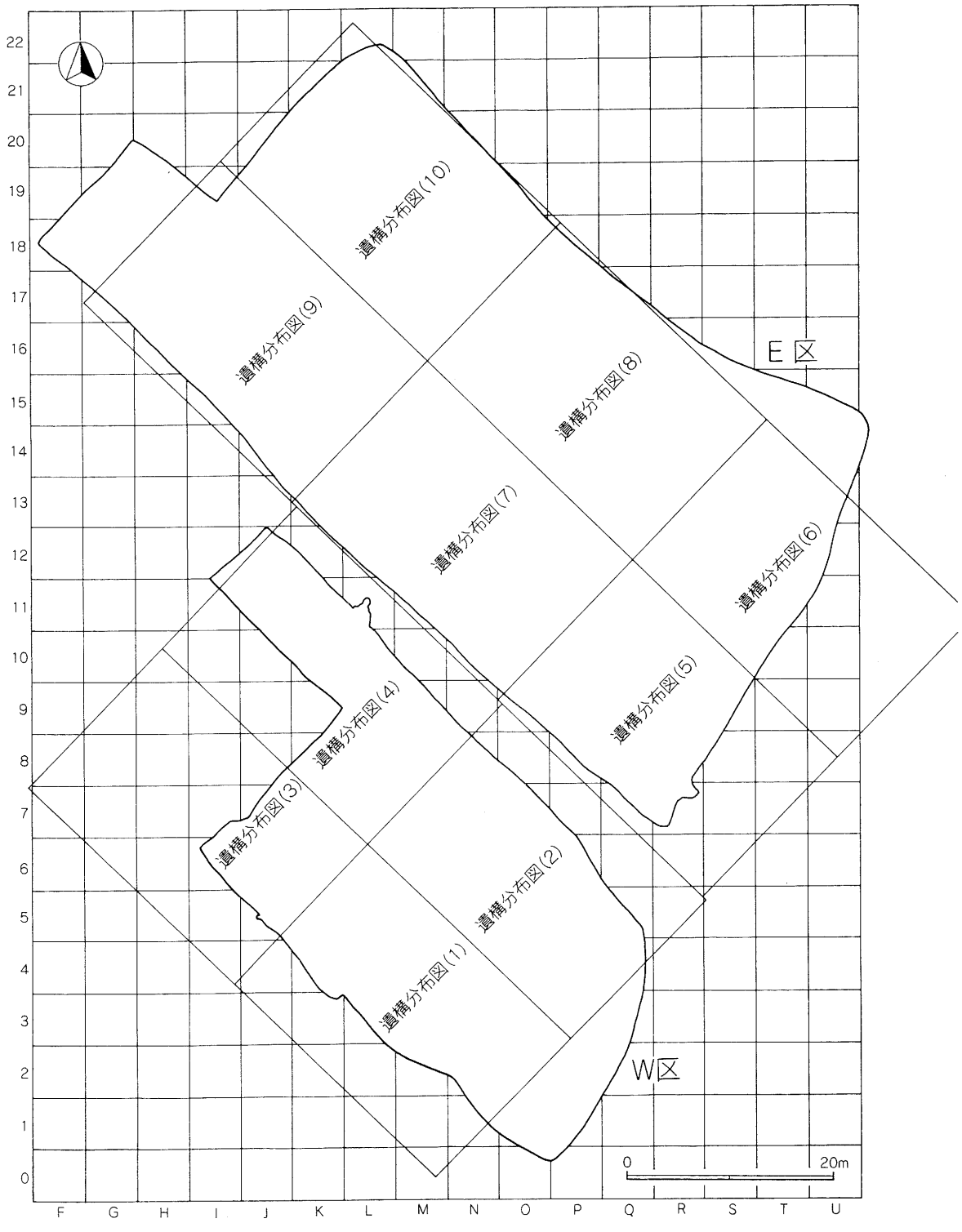
今年度検出した遺構は、住居址が38軒、土坑・ピットが1,200基、地下式坑が13基である。

第１節　縄文時代

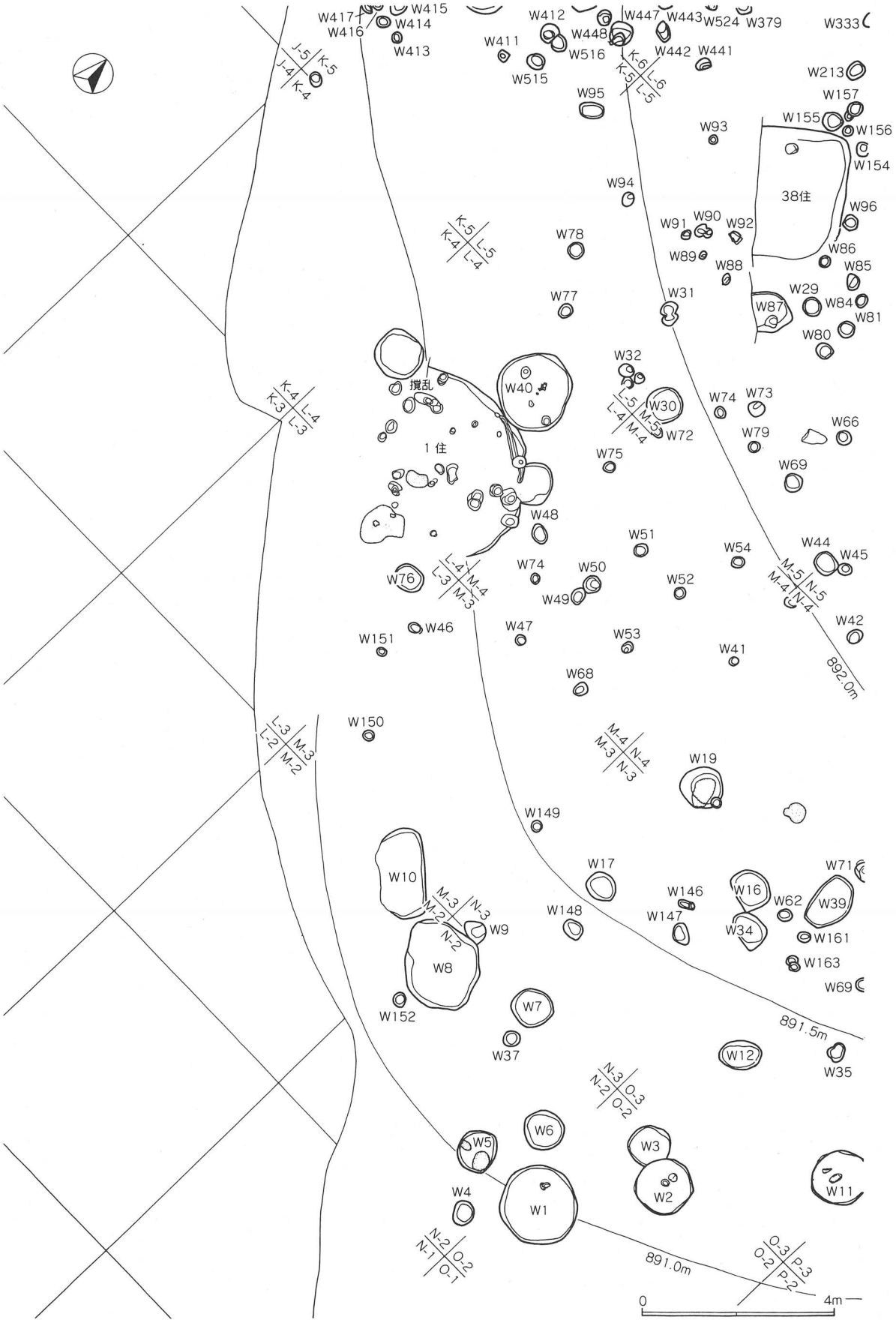
縄文時代と考えられる遺構には、住居址と土坑がある。又、出土した遺物には早期の押型文土器から後期の堀ノ内期までの土器と、それらに伴うと考えられる石器がある。



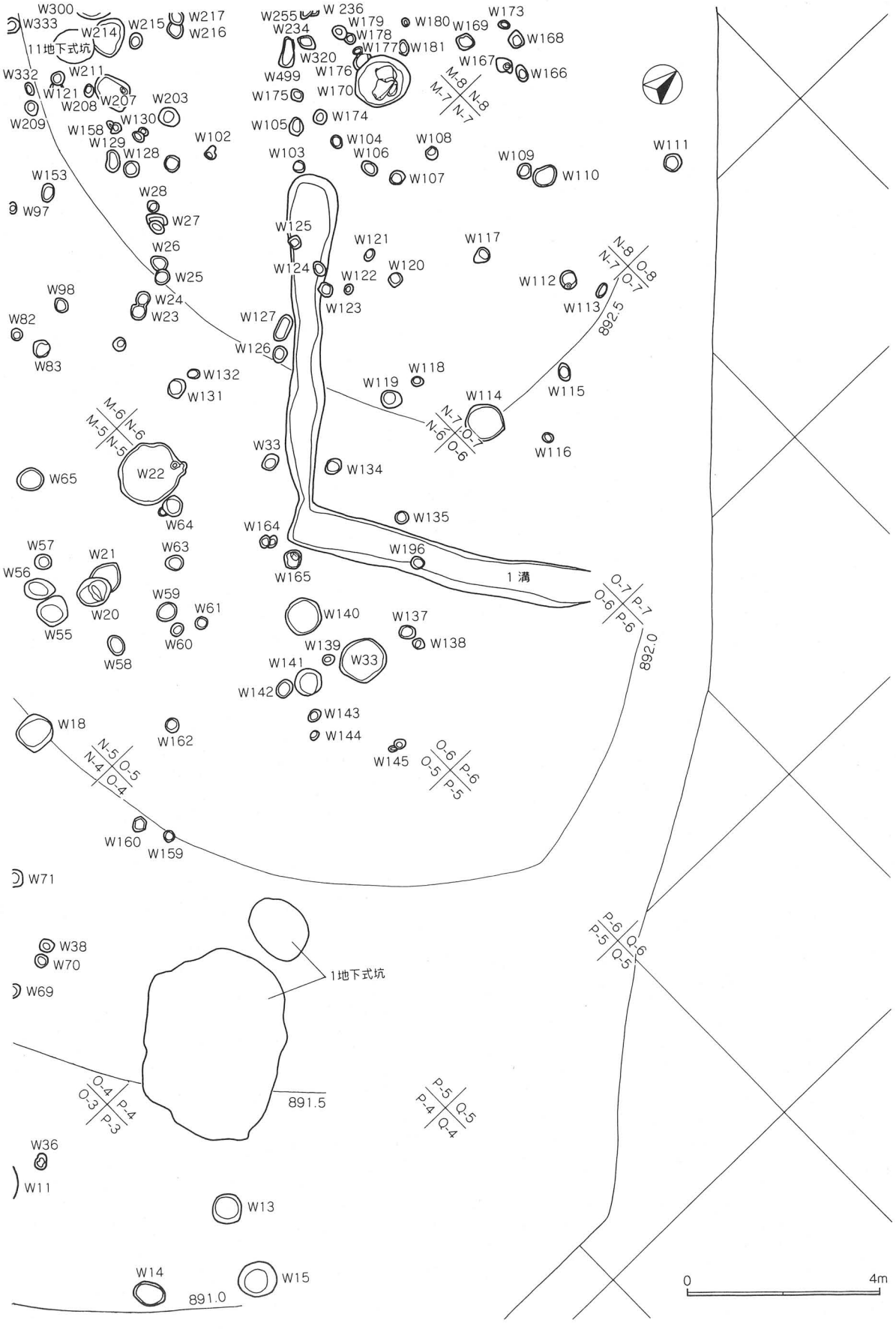
第3図　遺跡全体図　(1/600)



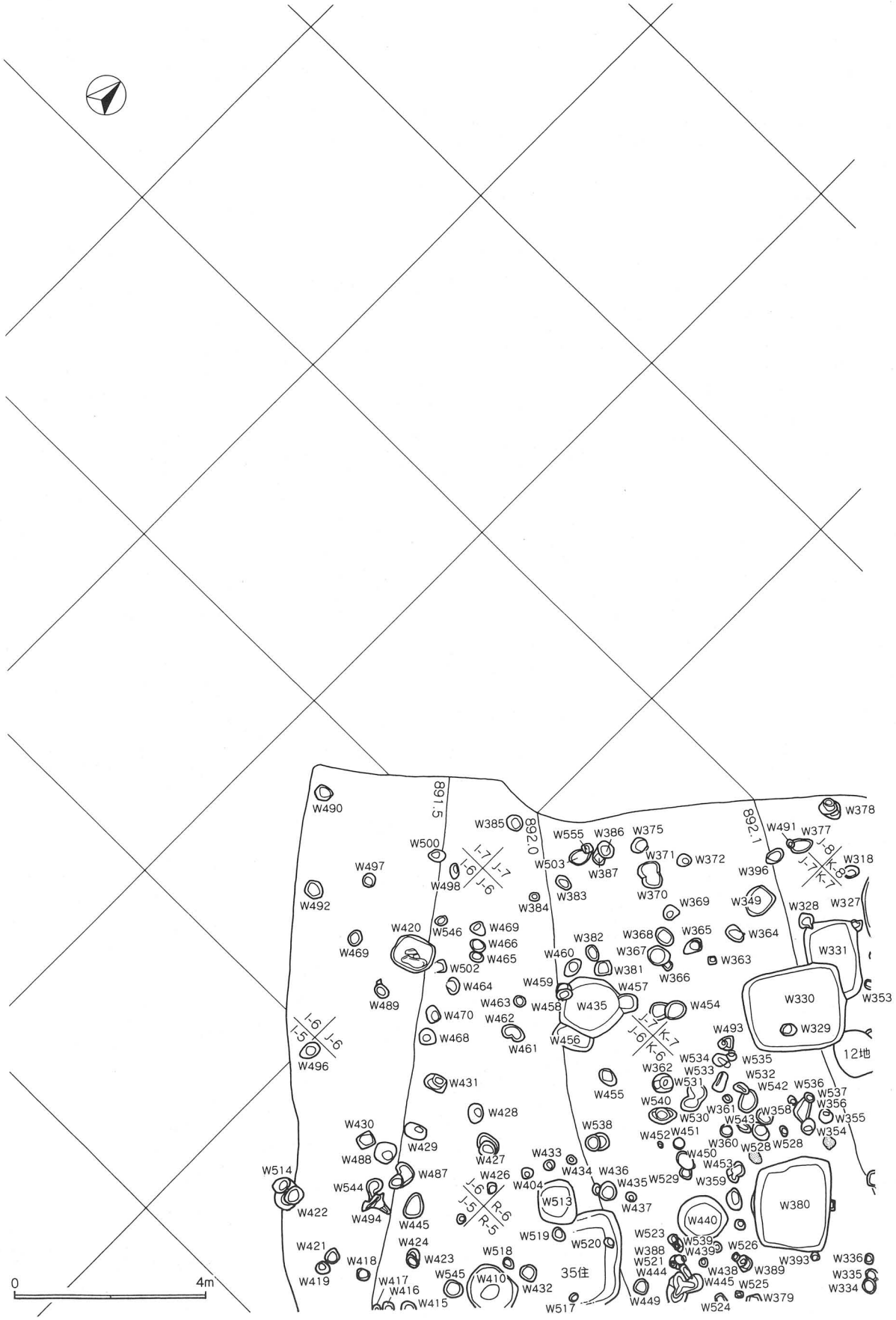
第4図　遺構分布図配置図　(1/600)



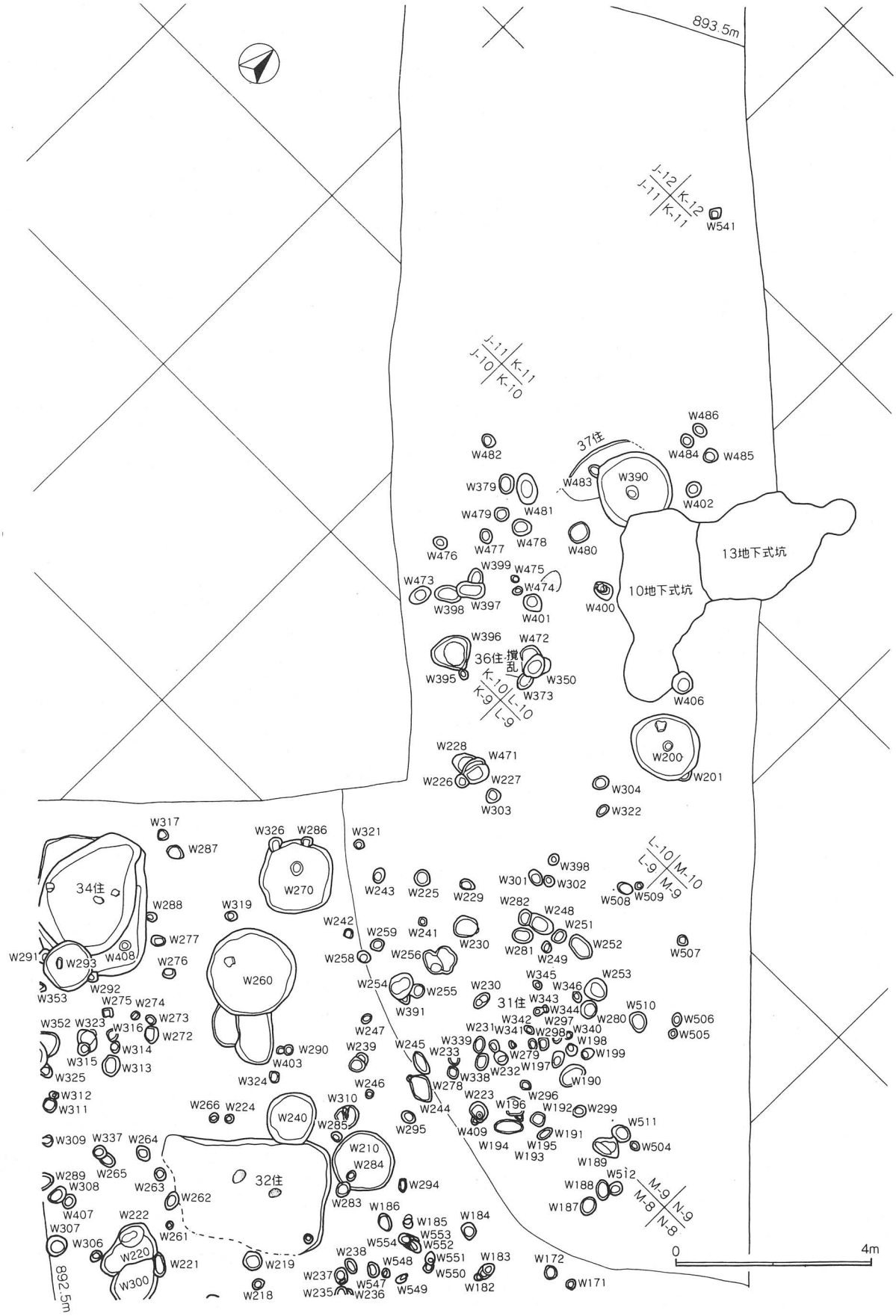
第５図　遺構分布図（１）　(1/120)



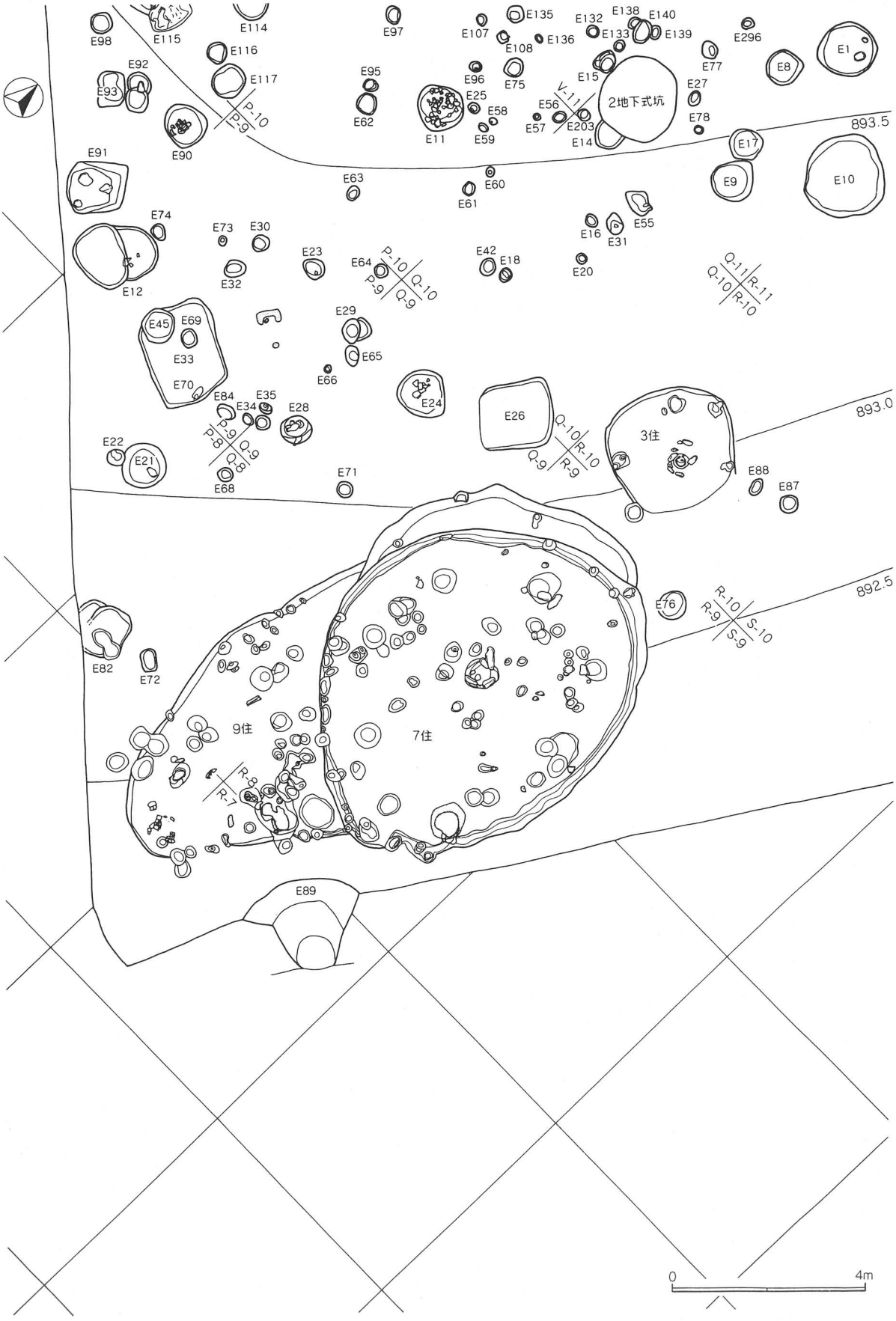
第6図　遺構分布図（2）　(1/120)



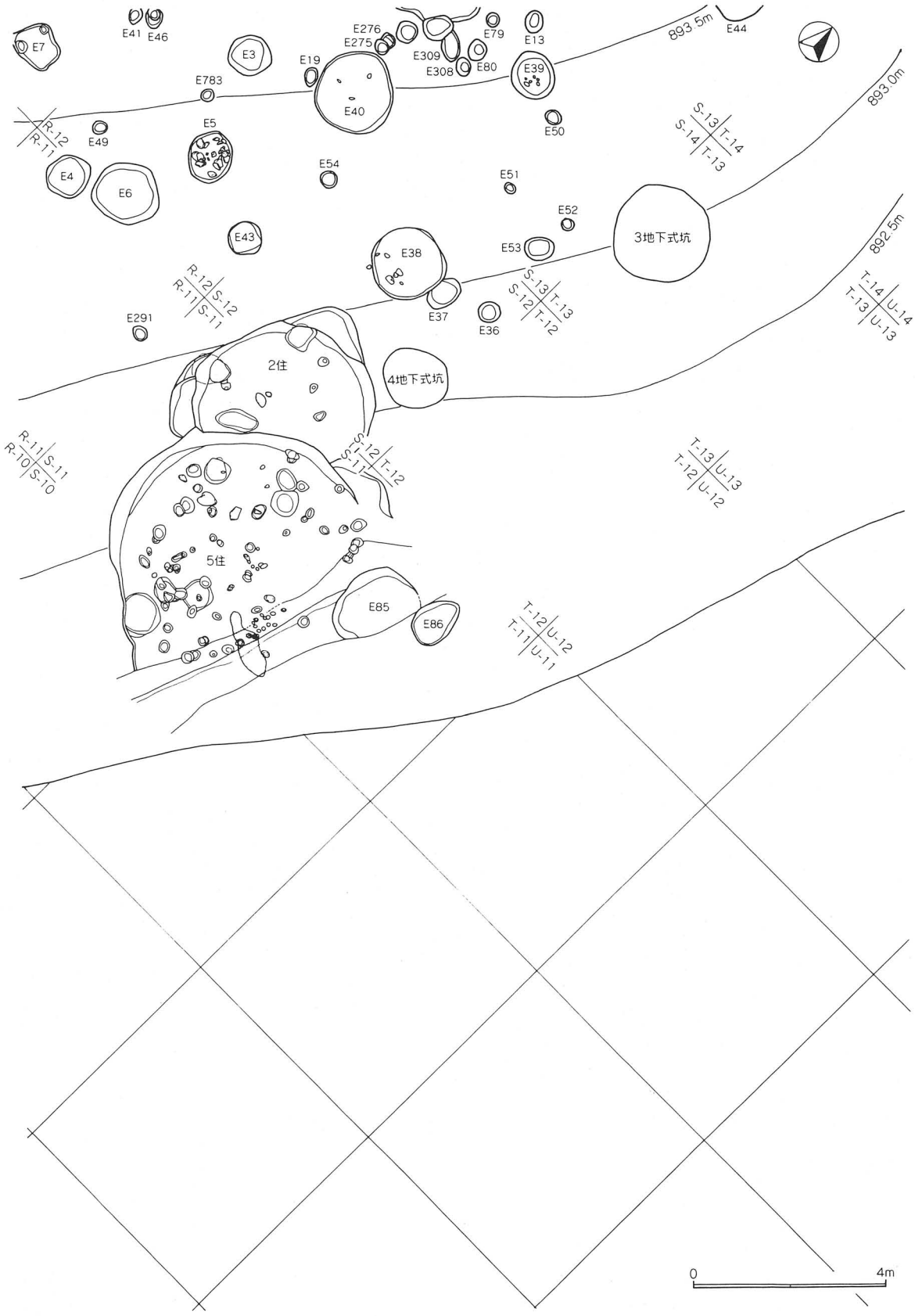
第７図　遺構分布図（３）　(1/120)



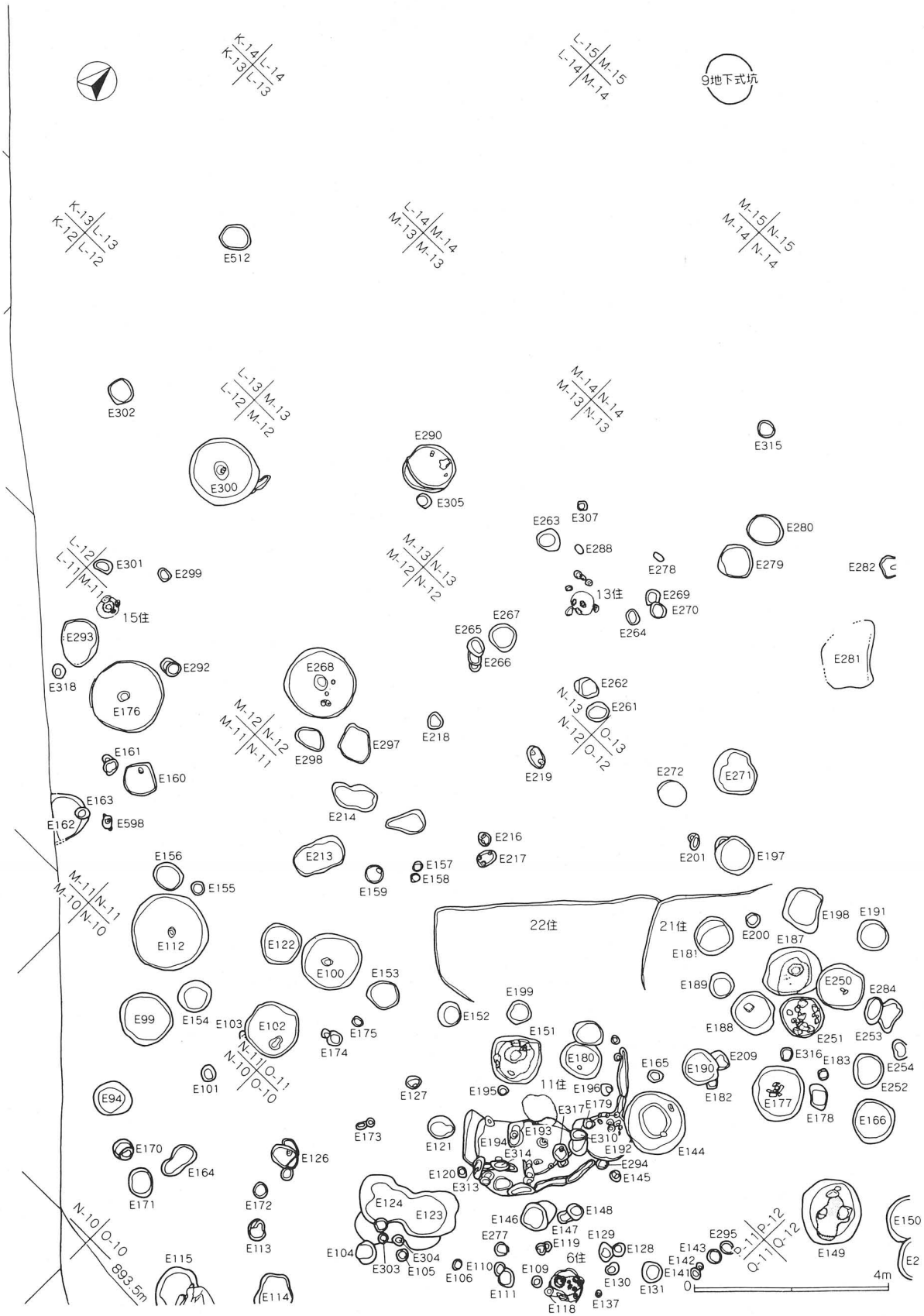
第 8 図　遺構分布図（4）　(1/120)



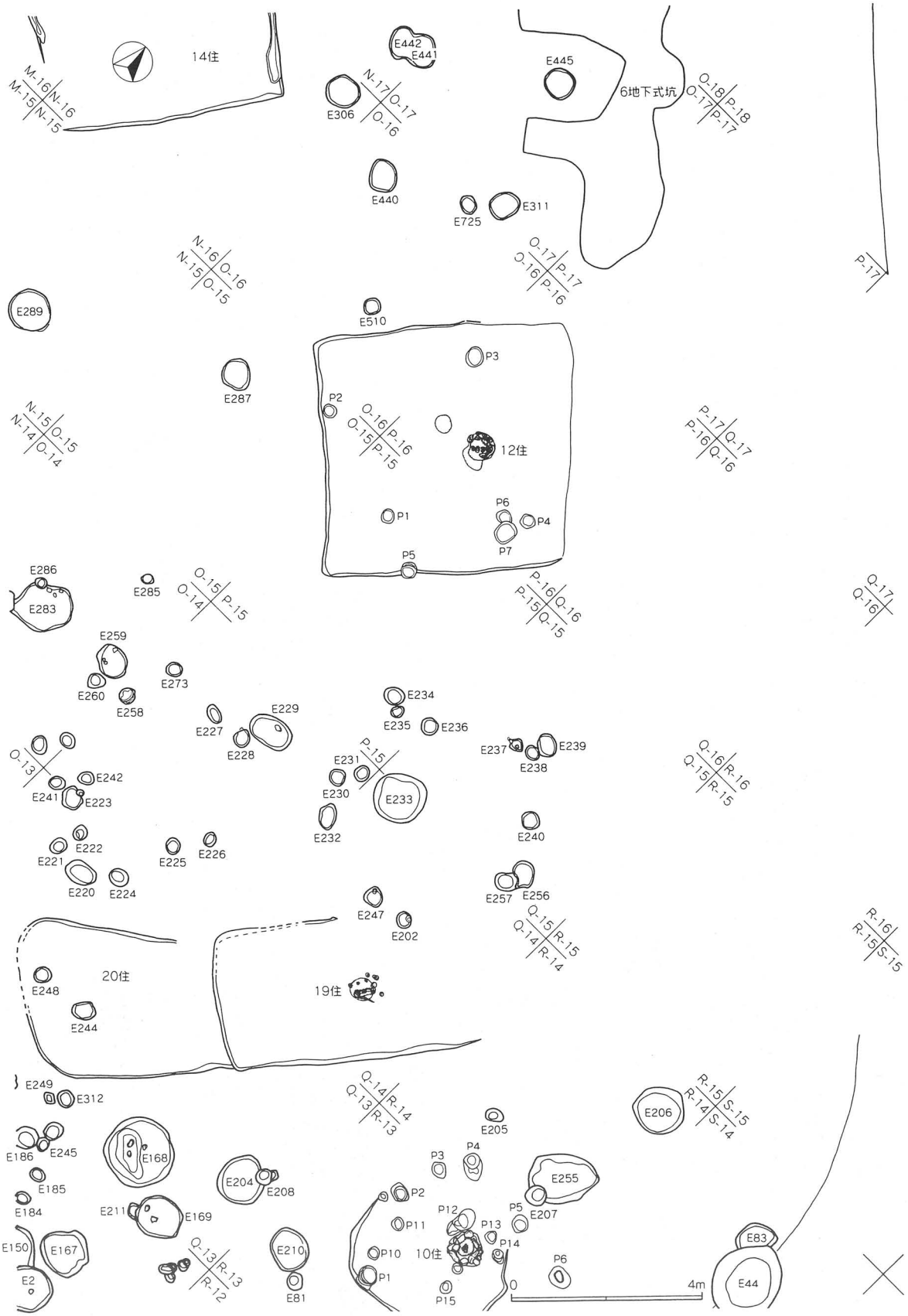
第9図　遺構分布図（5）　(1/120)



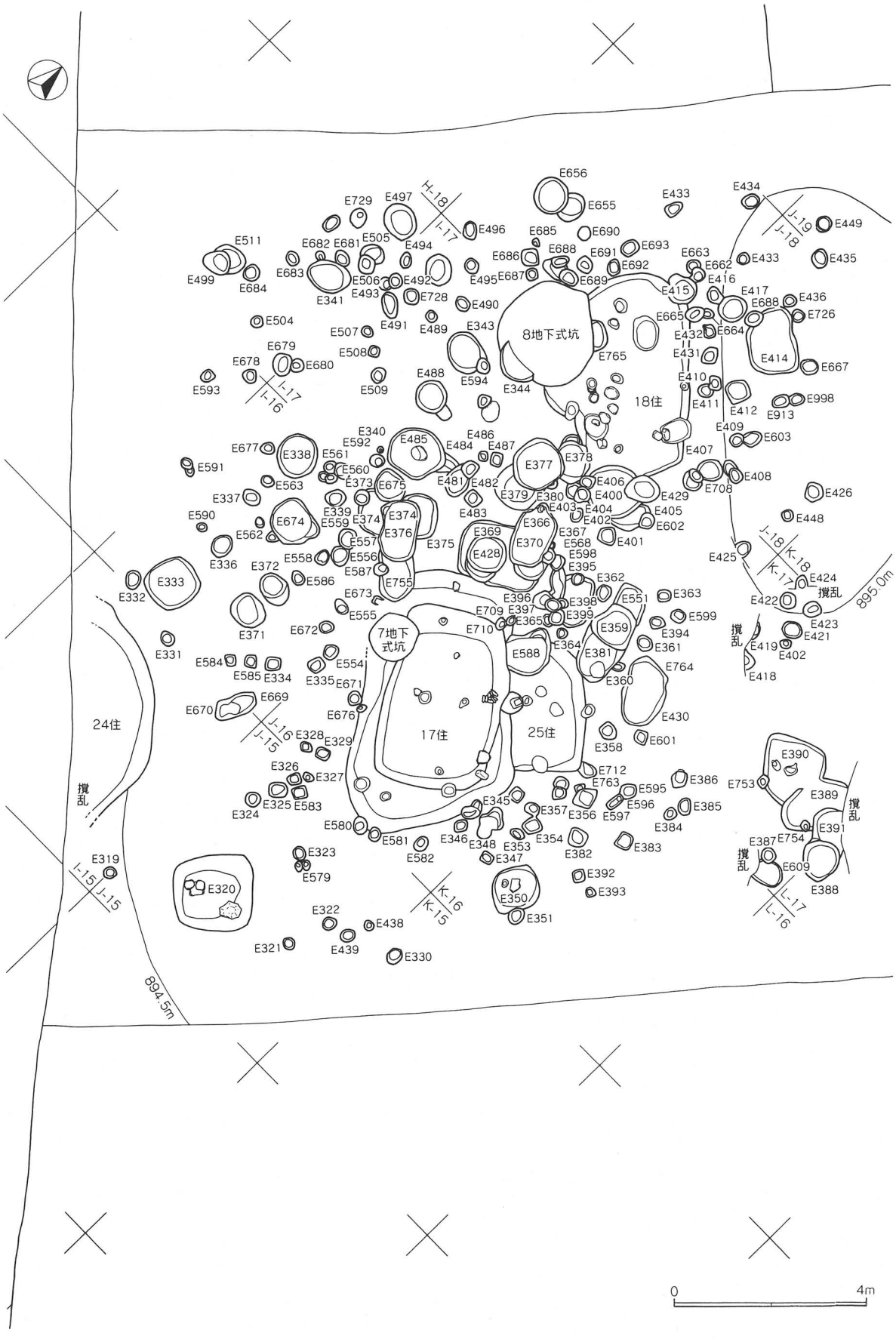
第10図　遺構分布図（6）　(1/120)



第11図　遺構分布図（7）　(1/120)

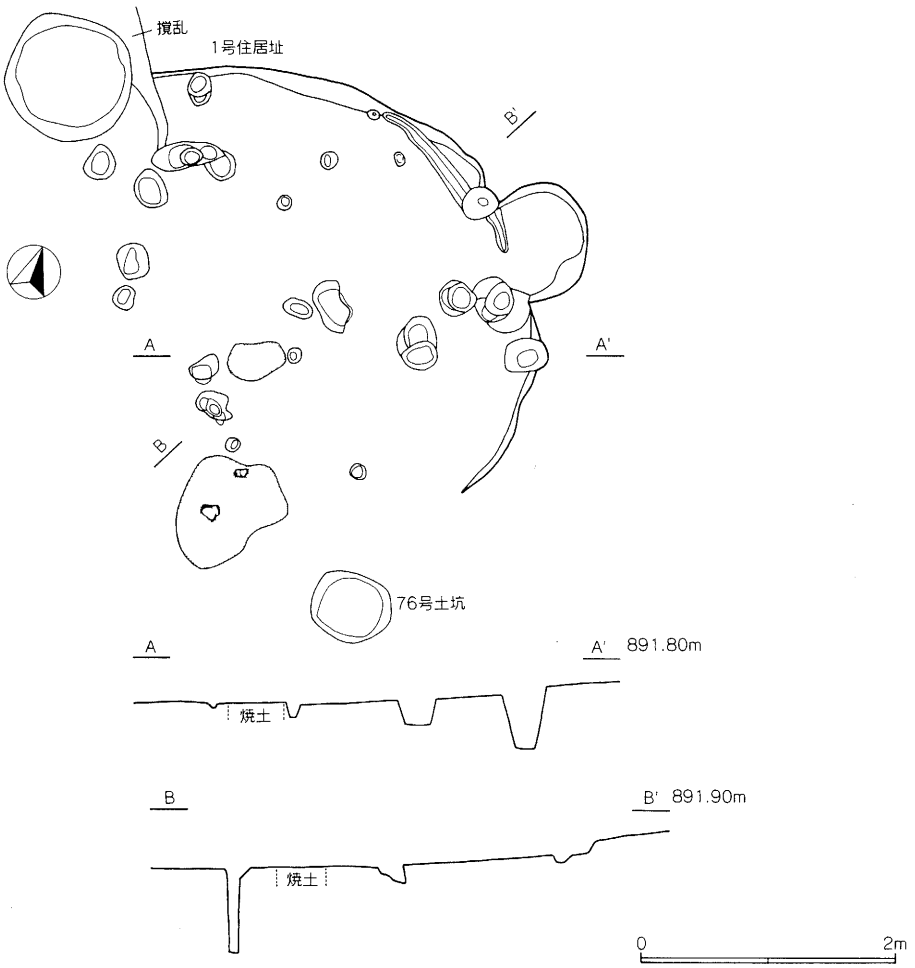


第12図　遺構分布図（8）　(1/120)



第13図　遺構分布図（9）　(1/120)

攪乱
E740
E778
23住
E739
E631
E742
E632
E736
E735
E737
E738
E734
E733
E732
E575
E574
E762
E627
E628
E630
E629
27住埋甕(2)
E718
E719
P1
27住
27住埋甕(1)
E720
E716
E717
E653
E654
E549
E652
E721
E774
炉
E715
E645
E714
E650
E548
E646
28住
E647
E770
E651
E649
E648
28住埋甕
E644
E769
E547
E545
E546
E536
E543
E544
E564
E542
E760
E759
E532
E533
E639
E541
26住
E540
E761
E529
E528
E777
E773
E527
E635
E519
E634
E518
E526
E637
E749
E748
E750
E539
E636
E640
E567
E517
E565
E516
E566
E731
E660
E727
E743
E744
E538
E746
E745
E633
E515
E658
E659
E657
E456
E457
E479
E476
E478
E514
E742
E451
E452
E454
E458
E453
E459
E460
E461
E606
E607
E464
E465
E568
E617
E466
E462
E467
E447
E471
E468
E477
E614
E766
E469
E470
E698
E521
E615
E524
E523
E522
E525
E616
E612
E613
E608
E610
E611
E473
E474
E569
E570
E694
E450
E472
E571
E446
E605
E604
E756
E758
E757
E751
E572
S
E573
E696
E695
E780
E697
E767±
E768±
E550
E500
E501
E502
E503
E741
E624
E625
E626
E576
E723
E713
E703
E702
E704
E752
E643
E642
E534
E641
E537
E621
E577
E622
E623
E620
E705
E700
E619
E775
E618
E707
E701
E589
E699
E526
E530
E531
E771
攪乱
E722
E778
E528
E777
E773
E527
E635
E519
E634
E518
E526
E772



第15図　住居址(1)　　(1/60)

Ⅰ．住居址

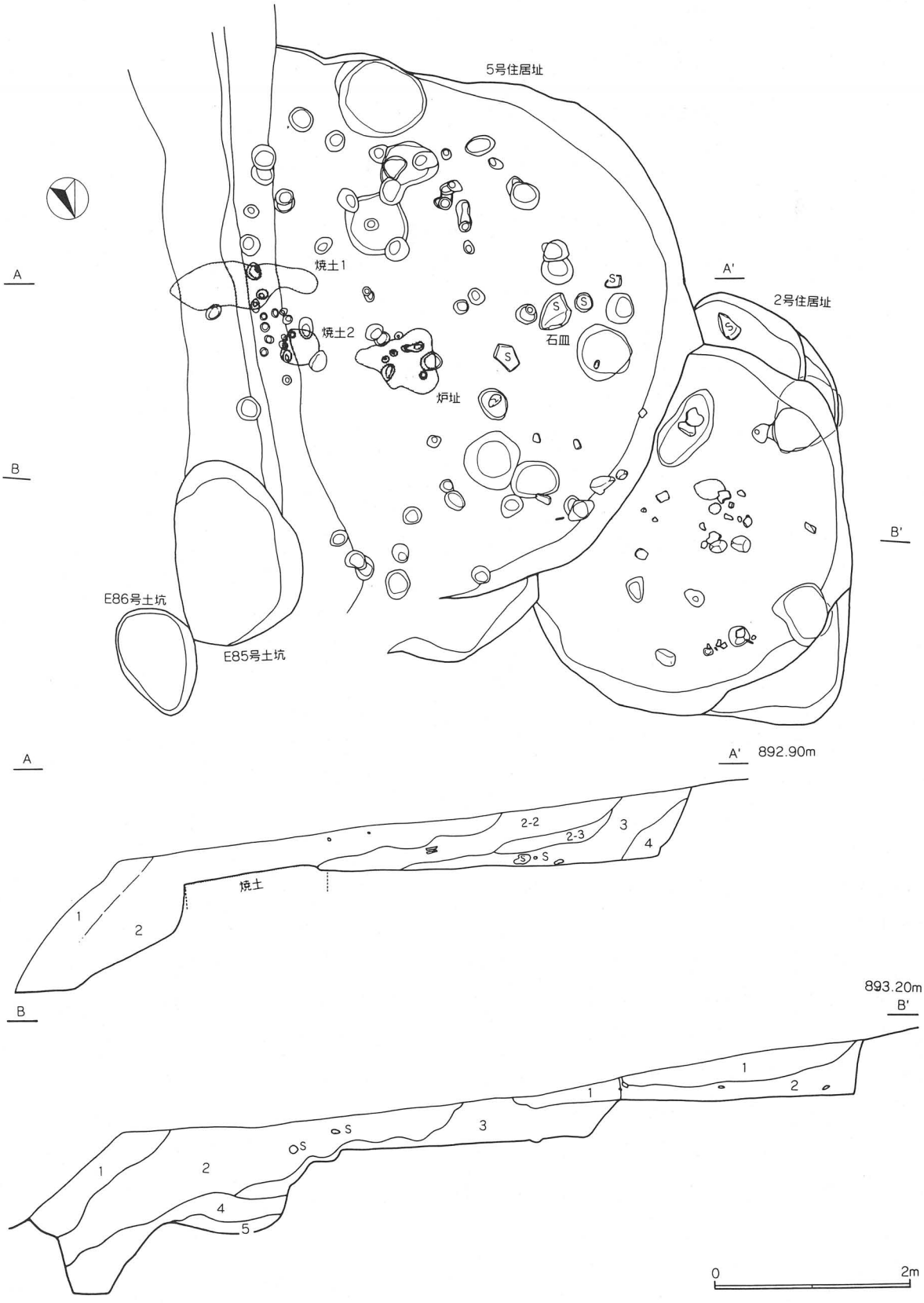
縄文時代と考えられる住居址は22軒ある。

1号住居址（第15図、図版2-1･2）

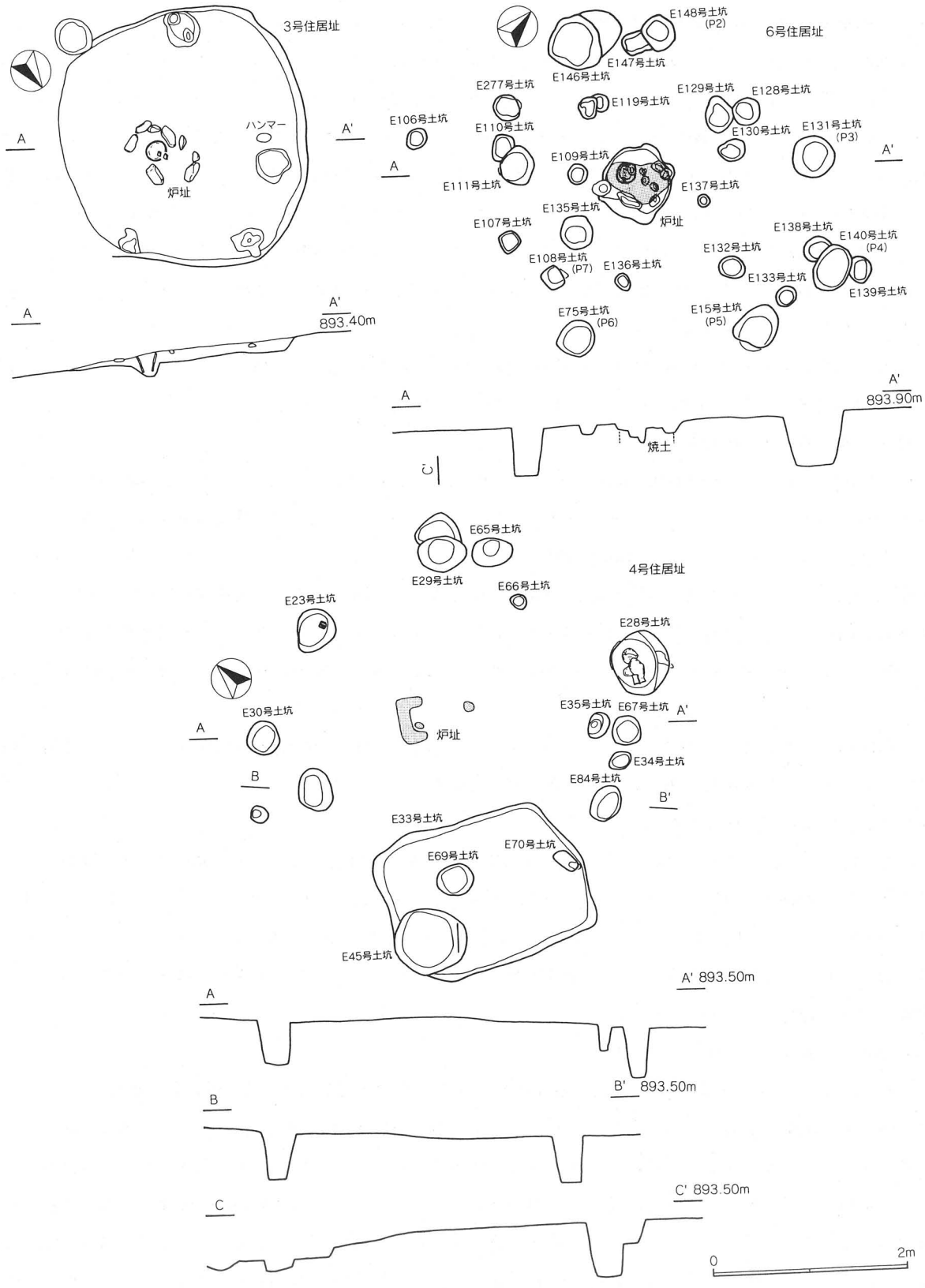
W区L-4に位置する。平面形態は円形になるものと思われる。規模は径400cm、壁高11cmを測る。床面は南西方向になだらかに傾斜する。平坦ではなく、凹凸が多い。比較的締まっている。北東部にごく一部深さ5cmほどの周溝が認められた。床面には中央部及び南にずれた位置に焼けた箇所が2ヶ所ある。地床炉であろう。中央からやや南東部にずれた地床炉中には土器の底部が埋め込まれるように検出された。

住居址内からは土器片18、黒曜石製石鏃1、石錐1、凹石1の他、ピエス･エスキーユ、使用痕のある剥片が各1、チャートの剥片が2、黒曜石の剥片が26出土している。

本址の時期は炉に埋めこまれた土器も含め、遺物が少なく、不明と言わざるをえない。



第16図　住居址（２）　(1/60)



第17図　住居址（3）　(1/60)

2号住居址（第16図、図版2-3、3-1・2）

E区S-11・12に位置する。平面形態は楕円形を呈するものと考えられる。規模は長径が380cm、壁高が58cmを測る。南東部で第5号住居址と重複するが、5号住の方が新しい。床面は南東に向かってなだらかに傾斜し、やや凹凸があるものの平坦である。なお、住居址の北と南西部にはテラス状の浅い張り出し部分が認められる。これは別な遺構が重複しているものと考えておきたい。北西壁は急斜に立ち上がる。周溝は認められない。柱穴は北壁から30cm弱離れた位置に、径20cmの小さな穴が1つ認められたが、他ははっきりしない。北西隅にはかなり深い穴があるものの、壁の西まで袋状に広がるため、同時期の物かどうか不明である。炉は住居址中央部よりやや西よりに2ヶ所床面が焼けた部分が認められた。地床炉と思われる。覆土は2層に分けられる。礫や遺物が住居址内に流れ込むような状態で検出された。自然堆積と考えてよいと思われる。

縄文時代前期末の5号住居址と重複する。第5号住との重複部分には貼り床は検出されず、セクションからも本址の方が古いことが確認された。

本址からは土器片が99、打製石斧1、横刃形石器1、黒曜石石鏃3の他、使用痕のある剥片が6、チャート剥片が1、黒曜石剥片が63、堆積岩剥片4、水晶剥片が2、石核が2出土している。

3号住居址（第17図、図版3-3、4-1）

E区R-10に位置する。平面形態は隅丸方形で、長径266cm、短径252cm、壁高12cmを測る。長軸方向はN-32°-Eを指す。床面はほぼ水平で、やや凹凸がある。締まりはよくない。壁の遺存状態はあまりよくない。東側は削平されて残っていなかった。周溝は西側にそれらしきものが認められたが、はっきりしない。柱穴は4基が確認された。平面形態は統一性がなく、一番深いP1が深さ36.5cmである。住居址中央からやや東よりに土器埋設石囲炉がある。長軸は78cm、短軸56cmの長方形を呈する。炉石が動かされている可能性もある。炉石は平板状あるいは不定形柱状の輝石安山岩の礫を並べている。炉体土器は曽利Ⅰ式の深鉢の胴部下半を欠いたものを埋め込んでいる。

遺物は炉体土器も含め、土器片が22、ハンマー1、黒曜石剥片が5、堆積岩剥片が2出土している。本址の時期は、炉体土器より縄文時代中期曽利Ⅰ式期と考えられる。

4号住居址（第17図、図版4-2）

E区P・Q-9に位置する。壁は残存していず、平面形態は不明。床は南西方向にやや傾斜するが、比較的平坦である。床面の締まりはあまりよくない。周溝は検出できなかった。主柱穴と認められるものは、E32・30・29・67・84・69土で、E29土が56cmと一番深い。焼土が検出された。焼土の厚さは3.5cmまで。分布域に規則性は認められない。炉石が抜かれたものかは不明。住居址中央よりやや西にずれる。遺物は縄文土器片が3、黒曜石剥片が1出土しているだけである。

5号住居址（第16図、図版3-2、4-3）

E区S-11・12、T-11に位置する。平面形態は円形を呈するものと思われる。長径530cm、壁高71cmを測る。東側約半分は開墾によるものか、自然の土砂流出によるものかは不明だが破壊されていた。床面はなだらかに東へ傾斜している。かなり凹凸があり小穴が多く検出された。かなりしっかりと敲きしめられた状態であった。東側の壁は破壊されてすでにないが、西側はしっかりと残っていた。壁面には掘棒状のもので掘った縦の溝状の工具痕が認められた。傾斜は比較的急斜で床面からも角度を持って立ち上がる。周溝は検出されなかった。柱穴と認められるものはP5・18・19・20などがあるが、規則的は配置とは言えない。一番深いものは、P19の54cmである。住居址のほぼ中央と思われる位置に地床炉がある。焼土厚は最大4.5cmある。これより東にも2ヶ所焼土が認められる。焼土1は厚さ15cm、焼土2は8cmである。覆土は4層に分層され自然堆積

状態を示す。覆土中には礫が多く含まれ、住居外から流れ込んだ状態を呈していた。西壁から1mの位置に、平板状の石皿が床に伏せられるように発見されている。縄文時代前期末の2号住居址と重複し、5号住の方が新しいと思われる。

遺物は、縄文土器片が453、打製石斧7、横刃形石器2、黒曜石製石鏃2、石錐3、スクレイパー2、ハンマー1、凹石9、磨石3の他、リタッチドフレイク1、使用痕のある剥片18、チャート剥片7、黒曜石剥片190、堆積岩剥片13、水晶剥片13、石核7、楔状礫器2が出土している。

6号住居址（第17図、図版5-1）

E区P-11に位置する。炉になると考えられる焼土と、その周辺に回る柱穴から住居址と推定した。平面形態等は不明である。床面もかなり削られているため、状態を観察できる状態ではなかった。壁も削平され、確認できなかった。また、周溝も検出されなかった。柱穴と認められるものは、P1～7まで7基あり、一番深いP6は-60cmある。南東のP5とP6の間を入口部と考えると、左右対称の配置となる。炉は住居址の中央、やや奥壁寄りにある。炉の焼土は厚さが5cmある。炉石は抜かれたものであろう。

本址の時期は、出土遺物から縄文時代中期曽利III式期と考えられる。遺物は少なく、縄文土器片が4、黒曜石剥片が4、水晶剥片が1出土している。

7号住居址（第18図、図版5-2・3、6-1）

E区Q・R-8・9に位置する。平面径は卵形を呈する。長径は760cm、短径は636cm、壁高は57cmを測る。長軸方向はN-6.5°-Wを指す。床面は全体に堅緻に敲きしめられていた。ほぼ水平だが、中央部でややくぼむ箇所がある。壁は北西側は8号住居址と、南西部は9号住居址と重複していたものの、良好な状態で残っていた。入口部と思われる南東部から東側にかけても上部をかなり削られてはいたものの残存していた。立ち上がりも、かなり急斜である。周溝は一部でわずかにとぎれるものの、ほぼ全周にわたって検出された。深さは15cm位までで、所々に小ピットがある。主柱穴は8本と思われる。入口部（張り出し部）のP8と奥壁寄りのP4が対応し、P1とP7、P2とP6、P3とP5がペアになる。この他にも、支柱穴と考えられる柱穴がいくつかある。炉は住居址の中央、やや奥壁寄りにある。長径66cm、短径60cmの方形石囲炉であったと推定される。炉石は、はっきりしたものは3点あり、入口側の礫は二つに割れている。内部に焼土は認められなかった。南側の炉石は抜き取られたものと思われる。覆土は3層に分けられる。自然堆積状態を示し、床面から20～30cm位浮いた位置に土器がまとまって出土した。その中に一括土器1～2個体・「土偶付土器」も含まれていた。ミニチュチュア土器・石器は大量に流れ込んだ状態の礫の中に混在するが、より住居址の中央部に多い。遺物は縄文時代前期末から、中期中葉が混ざる。石器の中では安山岩の扁平礫が大量に出土し、注目される。また、「土偶付土器」、「滑石製垂飾」も注目される。

本址の時期は古い遺物が混じるものの、炉形態や遺物から、縄文時代中期中葉の、藤内式から井戸尻式期の住居址と推定される。遺物の出土は多く、土器片が2640、打製石斧29、磨製石斧2、横刃形石器6、黒曜石石鏃40、チャート製石鏃4、小形精製石匙3、大形粗製石匙1、石錐5、スクレイパー5、凹石14、磨石7、石皿3、石核14、扁平な礫器107、滑石製垂飾1・ハンマー1・棒状礫器1の他、ピエス・エスキーユ8、リタッチドフレイク9、使用痕のある剥片91、チャート剥片25、黒曜石剥片1000、堆積岩剥片64、水晶剥片18が出土している。

8号住居址（第18図、図版6-1）

E区Q・R-9に位置する。7号住居址によって切られて、三日月形にしか遺存していなかった。その為、平面形態は不明である。一部残った壁の高さは46cmを測る。床面は7号住居址と比較すると柔らかい。壁は第7号

住居址より傾斜はなだらかである。周溝は検出されなかった。住居址内からは2基の小穴が検出されているが、柱穴かどうかは不明（深さは-22・-28cmと比較的深い）。炉址も遺存部分からは検出されなかった。覆土は第7号住居址と比較すると、黒みが薄く褐色味が強い。

遺物は土器片2、打製石斧1、横刃形石器1、黒曜石製石鏃2、スクレイパー1、ピエス・エスキーユ1、チャート剥片1、黒曜石剥片6、水晶剥片1が出土している。

本址の時期は、出土遺物から縄文時代前期末～中期と考えられる。

9号住居址（第18図、図版6-1・2）

E区Q・R-7・8に位置する。7号住居址と重複しており、平面形態は明らかでない。遺存する壁の高さは31cmほどである。住居址としては不整形で、2～3軒の住居址が重複している可能性がある。床面は7号住居址と比較すると軟弱で、凹凸も多い。南東に向かっての傾斜が強い箇所がある。床面と壁はなだらかに連結する。周溝は検出されなかった。住居址の東側壁付近に4ヶ所焼土が認められたが、炉の位置としては不自然である。覆土は2層に分類され、いずれも暗褐色土層である。自然堆積状態を示す。

本址からは縄文土器片145、打製石斧3、チャート製石鏃1、凹石2の他、使用痕のある剥片4、チャート剥片1、黒曜石剥片40、堆積岩剥片2、水晶剥片1などが出土している。他に特記するものとして、方柱状の安山岩自然礫の稜線を敲打した「石柱」がある。

本址の時期は、出土遺物から縄文時代前期末～中期初頭になると考えられる。

10号住居址（第19図、図版6-3、7-1・2）

E区R-13・14に位置する。平面形態は不明瞭であるが、炉とそれを回る柱穴から住居址とした。一応壁状のプランをとらえたが、柱穴の分布状況からして、それは住居址中央のやや凹んだ部分となるであろうか。床面は比較的軟弱である。一応壁状のプランを確認したものの、柱穴の状態からして壁とは考えにくい。周溝は検出されなかった。主柱穴と思われるピットはP1～P9である。主軸方向はN-26.5°-Eと推定されるが、その軸線で、P8とP7、P9とP6、P1とP5、P2とP4が対応する。なお奥中央にP3が位置する。覆土は暗褐色土層。住居址中央やや奥よりに方形の石囲炉がある。内径WE44×NS32cmで、8個位の安山岩と石英閃緑岩の礫を立てて埋め込んでいる。炉内はしっかり焼けて焼土が認められた。炉内から耳飾が1点出土した。

住居址内からは縄文土器片69、打製石斧1、横刃形石器1、チャート製石鏃1、石錐1、凹石1、石皿3、礫器7の他、ピエス・エスキーユ1、リタッチドフレイク1、使用痕のある剥片1、チャート剥片1、黒曜石剥片33、堆積岩剥片1、水晶剥片1、石核2が出土している。この他に特記すべき遺物として土製耳飾1、棒状石器1がある。

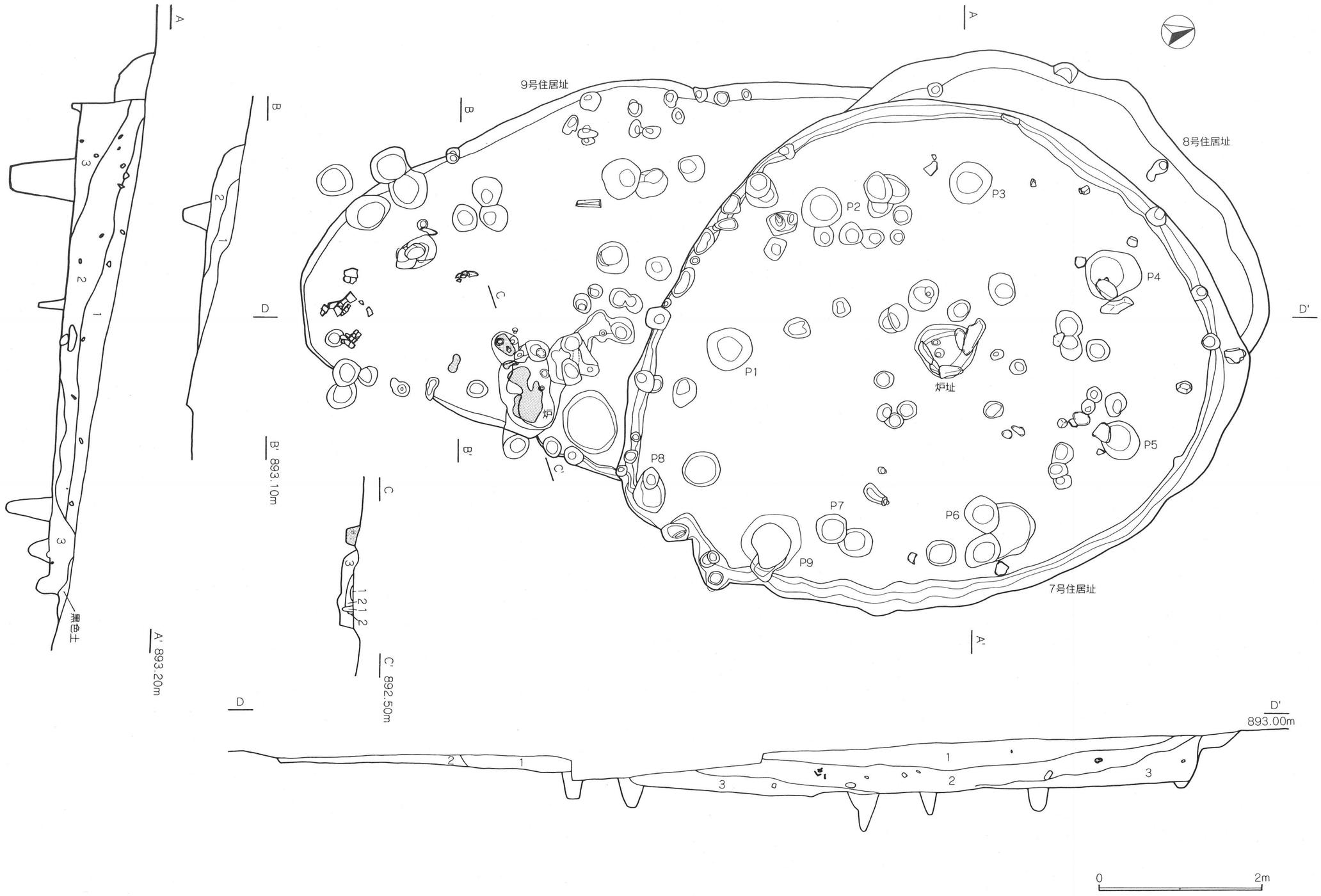
本址の時期は、出土遺物・炉の形態から7号住居址と同時期の、縄文時代中期中葉（藤内式期？）と考えられる。

11号住居址（第19図、図版7-3）

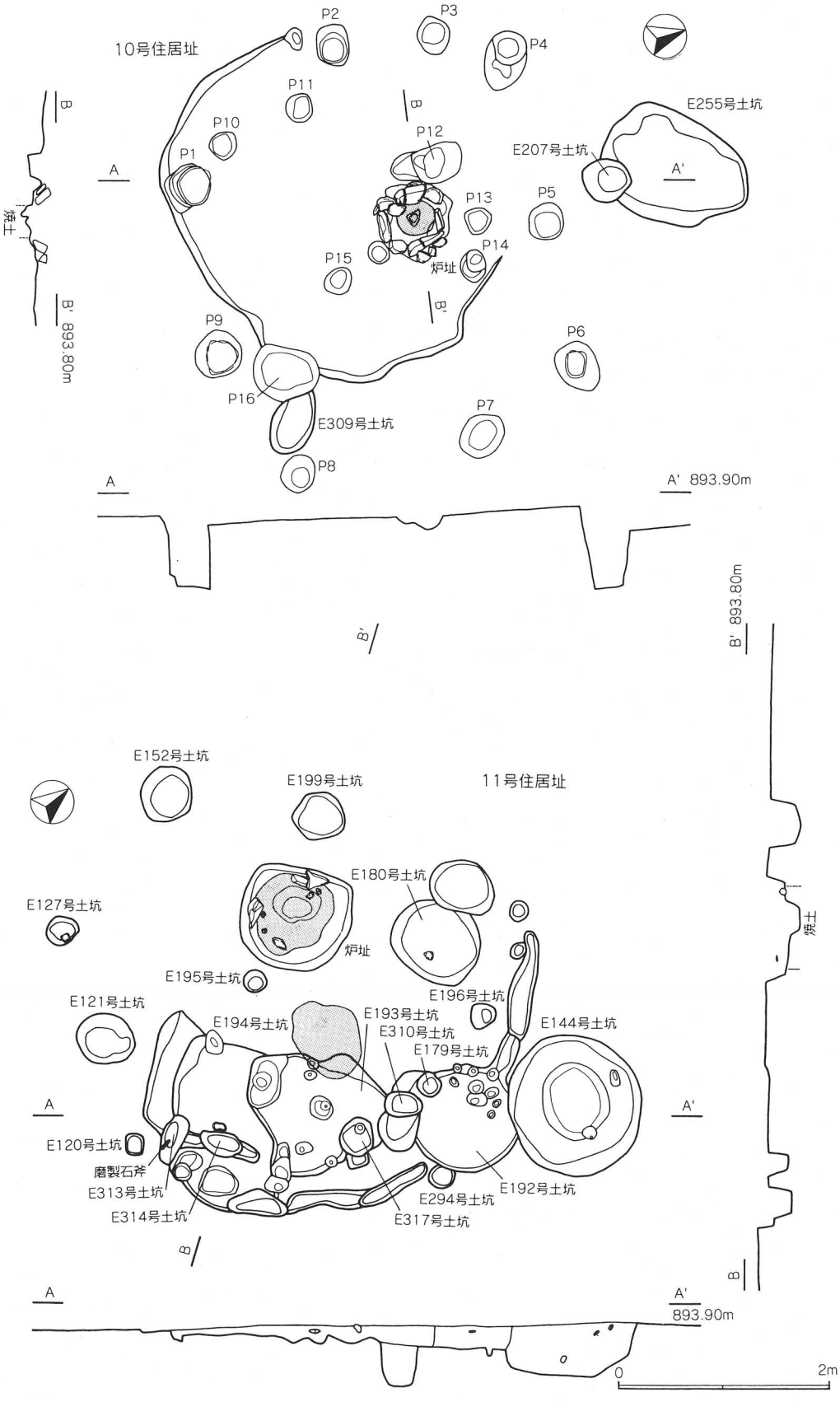
E区O・P-11・12に位置する。多くの土坑との重複で撹乱され、平面形態は明らかでない。遺存状態も悪い。床面は削平されていると思われる。壁は確認できなかった。東側に明瞭な周溝が確認され、住居址の規模をうかがうことができた。周溝の深さは14cmまで。E151土坑が炉址と推定される。平面形は隅丸方形、断面形は椀形で、底のみが焼けている。何点かの礫が内部に遺存するものの、炉石は後に除去されたものと思われる。規模は106×101cmである。

遺物は縄文土器片が1、黒曜石剥片が5出土しているだけである。

本址の時期は炉内から曽利式期と思われる土器片が出土していることから縄文時代中期後半と考えられる。



第18図　住居址（4）（1/60）



第19図　住居址（5）　(1/60)

13号住居址（第20図、図版8-1）

E区N-12・13に位置する。壁や床面は削られていて状態は良くない。主柱穴と考えられるのは4本ある。E267(P1)・E263(P2)・E264(P3)・E262(P4)土である。一番深いE267は-54cmある。E265・E269・E270・E261土が主柱穴に対応して検出された。なお、P2については、対応するものは検出できなかった。炉は中央やや北よりで焼土が検出された。焼土厚は最大4cmである。焼土の周囲には小さな穴がいくつかあり、炉石が抜かれた後とも考えられる。

遺物は縄文土器片5、チャート製石鏃1、チャート剥片1、黒曜石剥片1が出土しているだけである。

本址の時期は、出土遺物から縄文時代中期後半曽利式期になるものと考えられる。

15号住居址（第20図、図版8-2）

E区L・M-11・12に位置する。床面は削られており、状態は悪い。壁や周溝は検出できなかった。柱穴は4本あり、一番深いP1が-44cmである。炉は柱穴との位置関係から、中央やや奥壁寄りに位置していたものと思われる。焼土厚は最大13cmとかなり厚い。炉石が抜かれたものかどうかははっきりしない。

遺物は縄文土器片16、磨製石斧1の他、水晶剥片1が出土している。

本址からは、時期を断定できるような遺物はなかったが、縄文時代に属するものと思われる。

23号住居址（第20図、図版8-3）

E区J-19・20に位置する。規模は明らかでないが、隅丸方形になるものと思われる。壁高は17.5cmを測る。床面はほぼ平坦で、炉の周辺がやや低くなる。床面の締まりはあまり良くない。炉より北側は溝状の撹乱で破壊されている。壁は南側が比較的良好な状態で残っているだけである。立ち上がりは比較的急斜で周溝の壁と一致する。周溝は壁の残る南側に検出された。深さは床面から14cmまでである。本址に関係する柱穴と考えられるものは3で、いずれも隅に近い場所にある。柱穴の深さは、最も深いP3が-49.5cmである。炉は住居址中央やや北西よりに位置するものと推定される。方形の切りごたつ状石囲炉である。炉石の多くが抜かれているため正確な規模は不明だが、掘り込みの大きさは86×90cmある。遺存している礫は4点あり、安山岩の板状の礫を立てて埋めている。炉底には最大8cm厚の焼土が認められた。

遺物は縄文土器片95、打製石斧1、磨製石斧1、横刃形石器2、黒曜石製石鏃1、石皿1の他、使用痕のある剥片6、黒曜石剥片21、チャート剥片1、水晶剥片5がある。その他に特記すべきものとして、土偶の臀部と思われる破片が出土している。

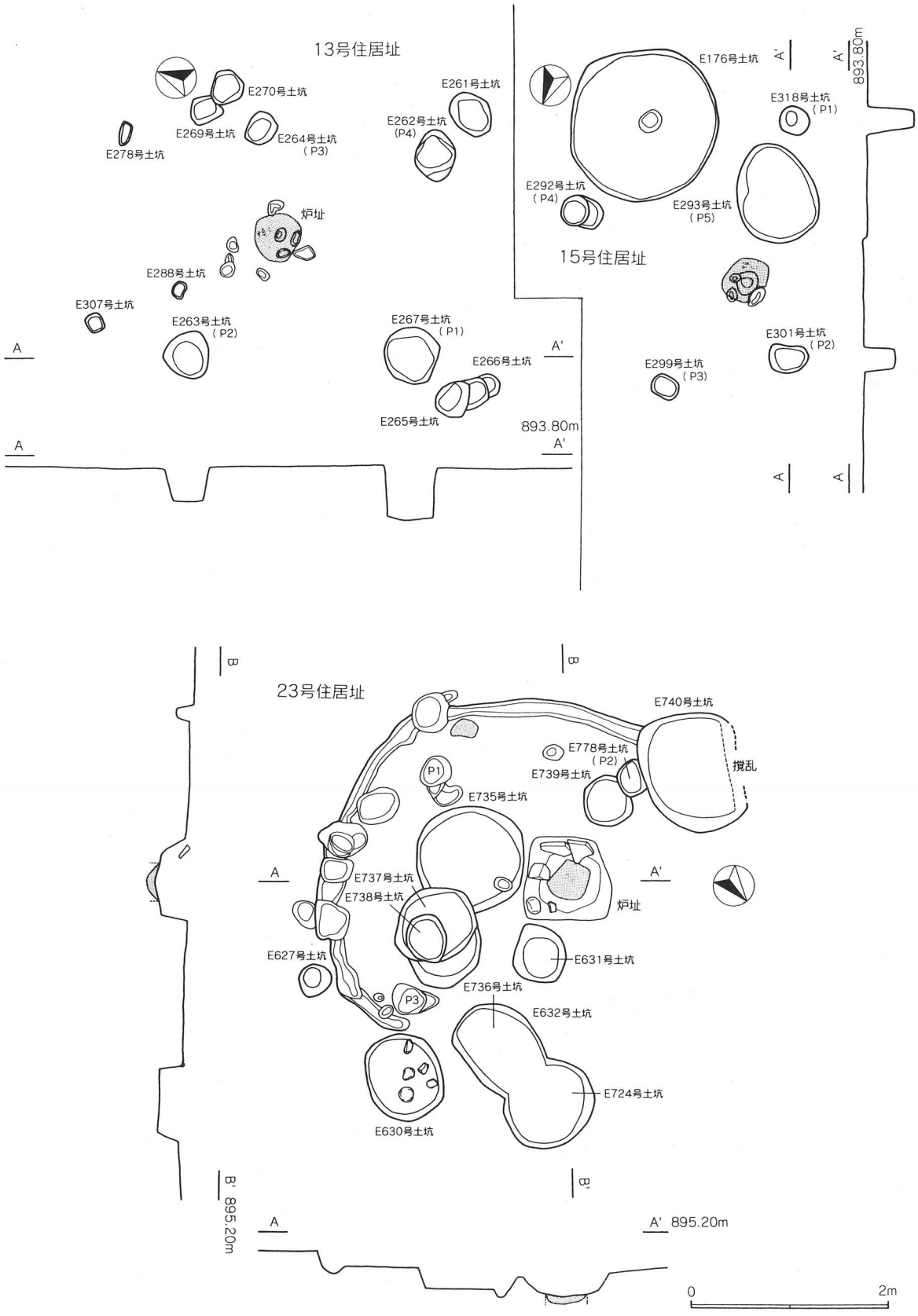
本址の時期は、出土遺物から縄文時代中期曽利III式期以降と考えられる。

26号住居址（第21図、図版9-1）

E区L・M-19・20に位置する。炉とその周辺の柱穴から住居址としたが、削られており平面形態や規模は明らかでない。床面や周溝も確認できなかった。本址に伴うと考えられる柱穴は6確認された。P1(E527土)・P2(E533)・P3(E536)・P4(E542)・P5(E544)・P6(E636)である。柱穴の深さは最も深いP2が-65.5cmある。他にもピットは多いが、本址に伴うものかどうかの判断は難しい。炉は柱穴の位置からして中央やや奥壁寄りと推定される。切りごたつ状の方形石囲炉である(E540土)。北辺の炉石以外は抜かれている。堀り方のプランは隅丸方形で、規模は88×96cmである。中心部から北側にかけて焼け、中心部の焼土厚は11cmである。残った炉石は平板状の礫を立てて埋め込んであった。

遺物は縄文土器片6の他、使用痕のある剥片1、黒曜石剥片4が出土している。

本址の時期は、炉内からは縄文中期と後期の遺物が出土しているものの、炉の形態からして縄文時代中期の曽利III～IV式期の住居址と推定される。



第20図　住居址（6）　(1/60)

27号住居址（第21図、図版9-2・3）

E区J-21、K-20に位置する。削平されておりまた、北側は溝状の撹乱で破壊されているため、平面形態や規模は不明である。当時の周溝の一部と埋甕の存在から住居址と判明したものである。床面は比較的軟弱である。周溝は南側に一部分が検出された。ちょうど埋甕1の外縁を通る。深さは-7cmまでである。周溝の際に、P1が検出された。深さ66cmある。炉址は検出できなかった。前述のように、入口部に埋甕が2基検出された。いずれも正位で底部は穿孔されていない。

遺物は縄文土器片16、黒曜石剥片8が出土している。

本址の時期は、埋甕から縄文時代中期曽利III～IV式期と考えられる。

28号住居址（第21図、図版10-1・2）

E区K・L-20に位置する。平面形態や規模は明らかでない。北側は撹乱で破壊されている。床面は27号住居址と同様で比較的軟弱である。北東に向けて緩やかに傾斜する。壁と周溝は埋甕の東西に一部検出されたものの、遺存状態は良くない。E715・E548土の2基が柱穴と思われる。E649土は良好な穴であるが、金属の工具で掘ったような痕跡があるため新しいものであろう。炉の位置は住居址の北側が破壊されているのではっきりしないが、方形石囲炉だったと思われる隅丸方形のE650土がある。規模は104×103cmである。炉底と思われる部分には焼土が認められた。焼土の最大厚は11.5cmである。入口部から逆位の埋甕が1基検出された。地文を縄文とする縄文中期最末期の甕形土器である。

他の遺物は縄文時代中期曽利IV式と後期堀之内II式がある。縄文土器片17、石皿2の他、使用痕のある剥片1、黒曜石剥片2が出土している。

本址の時期は、縄文時代中期末に属するものと考えられる。

29号住居址（第23図、図版10-3）

E区M-18・19に位置する。平面形態や規模は明らかでない。床面も南東部は田圃の境で破壊され北東部は30号住居址と重複して破壊されている。凹凸が多くしっかりした床面ではない。北西部に検出された壁は、高さ11cmを測る。壁の立ち上がりはややなだらかである。北西部に深さ5.5cm位の周溝が検出された。柱穴はP1とP2がある。柱穴の深さは、P1が63.5cm、P2が55.8cmを測る。炉は奥壁にやや寄った位置にある。1/3ほど田の造成で壊されてはいるものの、深いしっかりした炉がある。規模は106×？cm。石囲炉の石が抜かれたものかどうかは、不明。炉穴の底から壁下部にかけて良く焼けている。

遺物は縄文土器片14、磨石の他、使用痕のある剥片2、黒曜石剥片81が出土している。

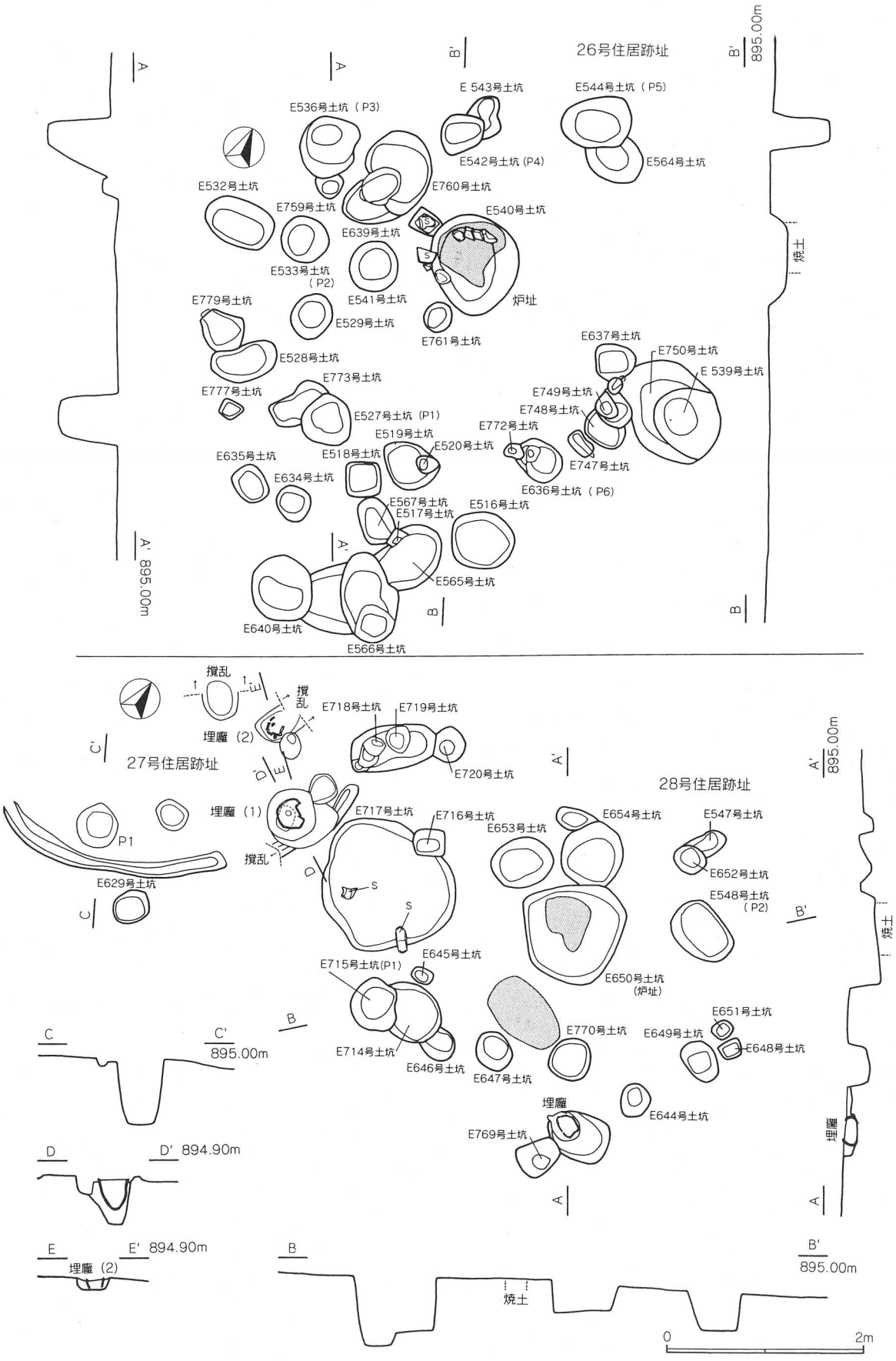
本址の時期は、縄文時代後期初頭になるものと思われる。

31号住居址（第22図、図版11-1）

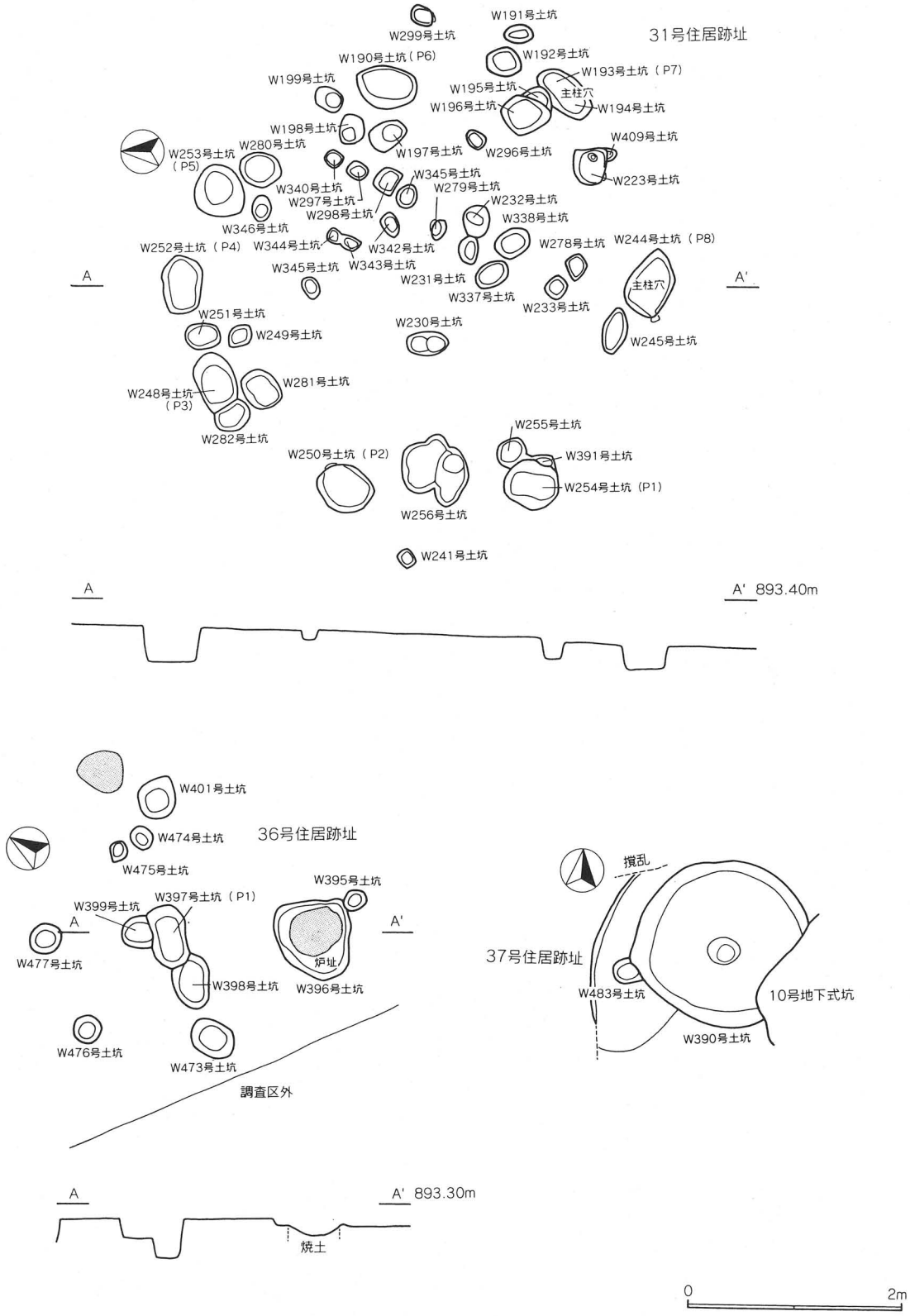
W区L・M-8・9に位置する。平面形態や規模は明らかでない。床面は南西方向にやや傾斜するものの平坦で、やや締まっている。中世の小穴などにより破壊されている箇所が多い。壁や周溝は検出されなかった。検出されたピットの内、W254(P1)・250(P2)・248(P3)・252(P4)・253(P5)・190(P6)・193＋194(P7)・244(P8)土の8基が主柱穴と考えられる。253土が不整隅丸方形である以外は隅丸長方形で、いずれもしっかりしている。193土と194土に切り合い関係が認められた他はそれぞれ一つの穴と認識した。精査したものの焼土もなく、炉址と言えるものは検出されなかった。

遺物は縄文土器片が2、黒曜石剥片が4出土しているだけである。

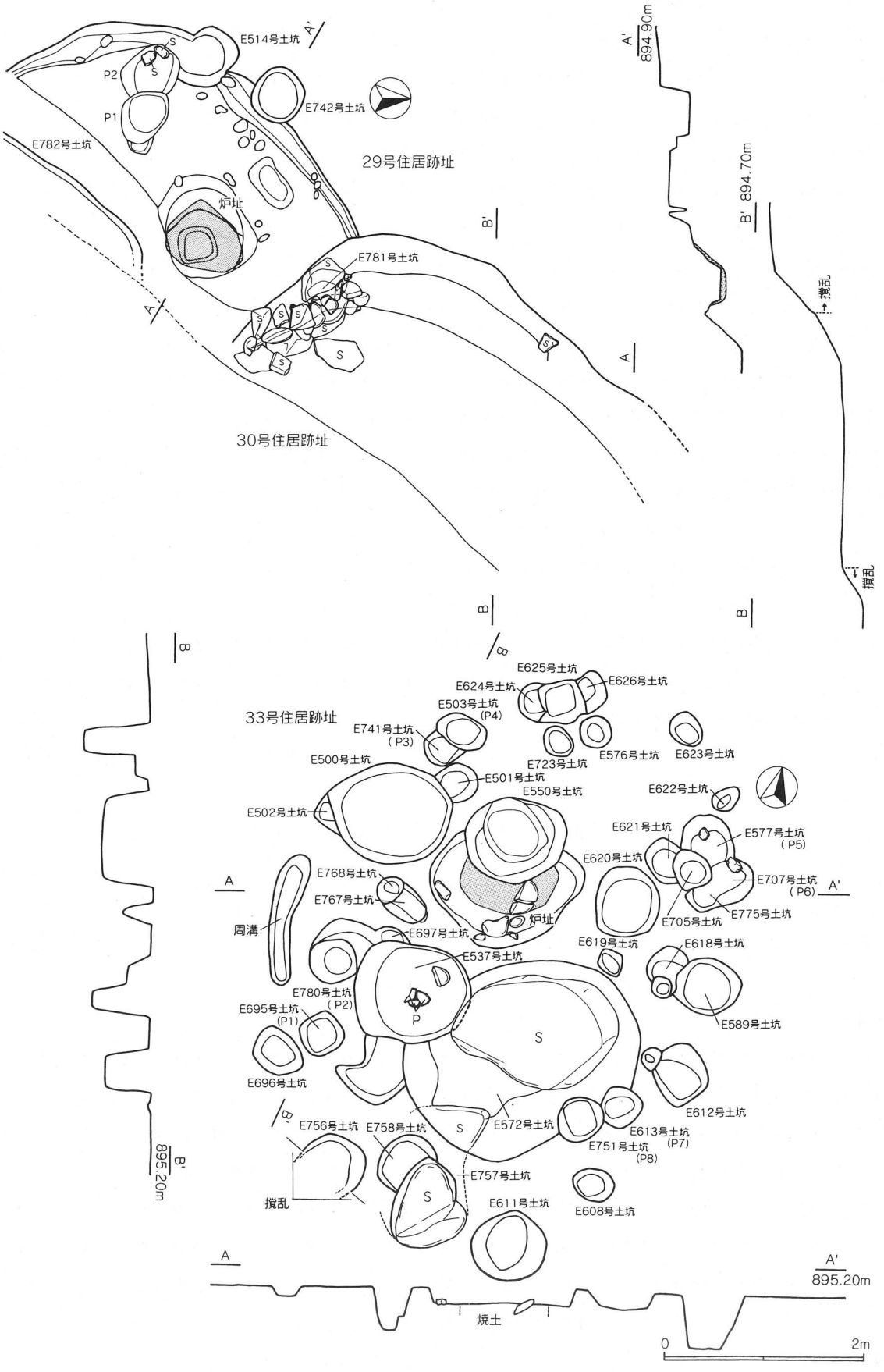
本址の時期は、縄文時代と考えられるが、詳細は不明である。



第21図　住居址（7）　(1/60)



第22図　住居址（8）　(1/60)



第23図　住居址（9）　(1/60)

33号住居址（第23図、図版11-2）

E区K-19に位置する。平面形態や規模は明らかでない。はっきりとした床面はつかめなかった。また、壁も検出されなかった。周溝は東側にごく一部（130cmほど）検出された。深さは14cmまでである。柱穴は8基を主柱穴としてとらえた。P1・P2、P3・P4、P5・P6、P7・P8という2本がセットとなった方形の配置である。一番深いP4は深さ66cmである。炉は柱穴の位置からして、住居址中央からやや北西の奥壁寄りと思われる。隅丸方形の掘り方であるがE550土と重複しているため、北側が破壊されている。内部にはいくつかの礫が残っているものの、炉石は後に抜かれてしまっていると考えられる。焼土は最大厚8.5cmで、中央部に位置する。

遺物は縄文土器片1の他、使用痕のある剥片1、黒曜石剥片1が出土しているにすぎない。

本址の時期は、炉の形態からして、縄文時代中期曽利式期後半の住居址と思われる。

36号住居址（第22図）

W区K・L-9・10に位置する。平面形態や規模は明らかでない。明確な床面は検出できなかった。E397土（E227土も？）が主柱穴と考えられる。E397土は31号住居址の主柱穴と同様の隅丸長方形をしている。南西部は調査区域外（水田により破壊されている）であるため遺構の半分弱が破壊されている。炉は隅丸方形で断面が椀形となる。焼土は厚さ5cmあり、内部一面が焼けているが、立ち上がりの部分は、焼けていない。本来石囲炉であったものの炉石が後に抜かれた可能性がある。

本址からは遺物の出土はなかったが、縄文時代に属するものと考えられる。

37号住居址（第22図）

W区K・L-10、K-11に位置する。平面形態や規模は明らかでない。3cmほどの深さの壁が150cmほどにわたって遺存していたのみである。遺存状態はきわめて悪い。E390土に貼り床をする状態（E360土より新しい）で、堅緻に敲き締められた床面が検出された。床面の状態が良好の範囲はそれほど広くはなく、住居址の全体を推定するには至らなかった。遺存していた壁の南東部に焼土が検出されたが、これが当住居址の炉であるかは不明である。

本址からは遺物の出土はなかったが、縄文時代に属するものと考えられる。

2．土坑

縄文時代と考えられる土坑番号を付した遺構から、住居址の炉や柱穴としたものを除くと236基ある。紙数も少ないので、その中から幾つか特徴のある土坑について紹介したい。

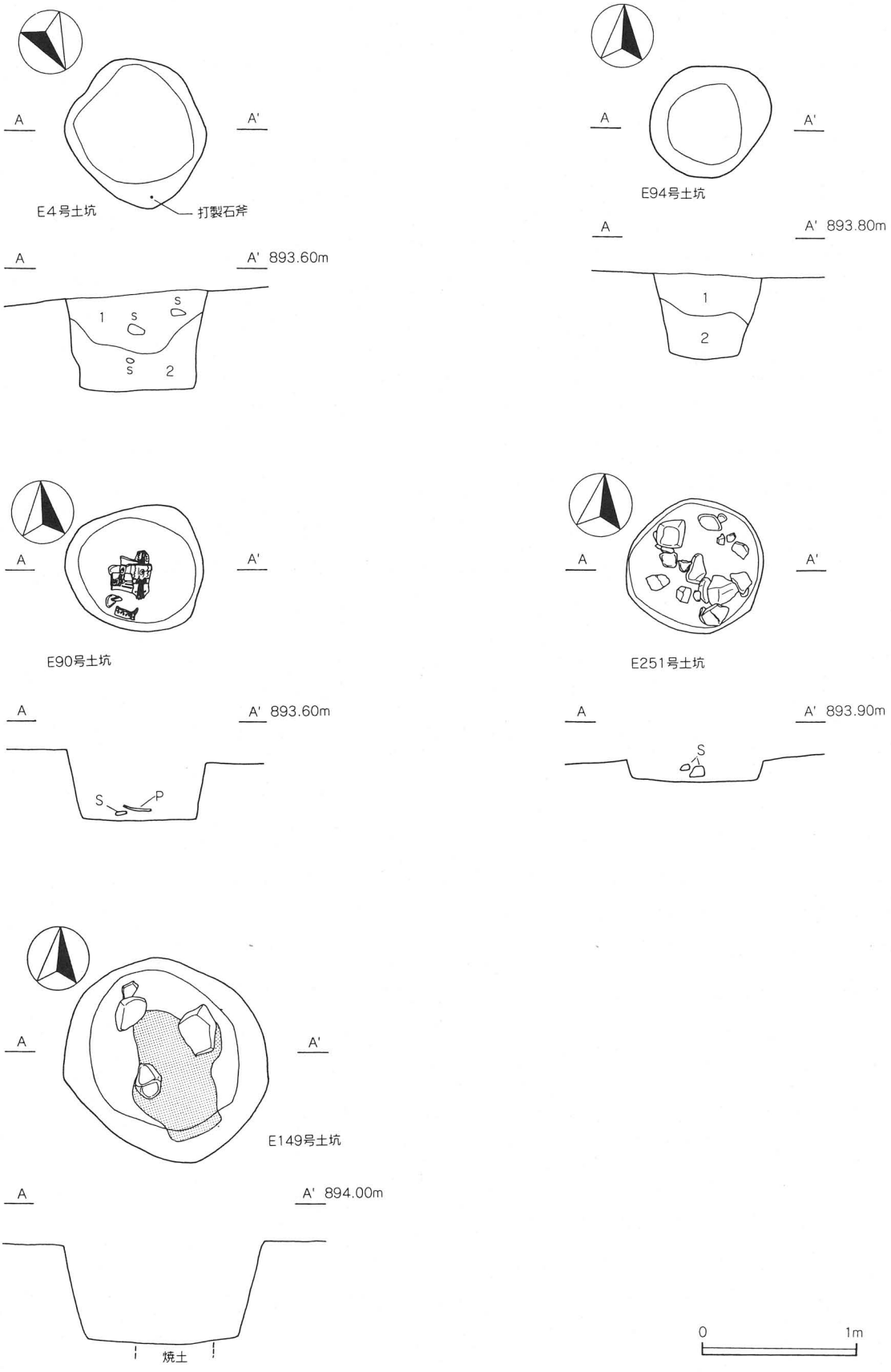
W390土坑（第22図）

W区K-10・11に位置する。平面形態は隅丸五角形、断面形は寸胴形を呈する。10号地下式坑と重複するため平面の長径は不明であるが、短径160cm、底面長径155cm、短径135cm、深さ59cmを測る。覆土は黒色土を呈する。同じく縄文時代と考えられる37住居址の貼り床があり、W390土が古い。内部にW392土があったが消滅した。中央にピットが有り、平長29cm、平短16cm、底長16cm、底短15cm、深さ20cmを測る。

同様の土坑としてはW200・W270・E100・E112・E176・E268・E300土の7基があり、いずれも中央部にピットを持ち、平面形状でW270がかなり方形状を呈する以外は、隅丸方形を呈する。覆土の観察からは小ピットの掘り込みが遺構確認面まで延びている様子が確認できたが、同様の土坑が数多くあることから、新旧関係があるということではなく、柱状の物の抜き取り痕ではないかと解釈している。

E4土坑（第24図、図版13-1）

E区R-11・12に位置する。平面形態は隅丸方形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径88cm、短径


A
A'
E4号土坑
打製石斧
A
A' 893.60m
1
S
S
S
2
A
A'
E94号土坑
A
A' 893.80m
1
2
A
A'
E90号土坑
A
A' 893.60m
S
P
A
A'
E251号土坑
A
A' 893.90m
S
A
A'
E149号土坑
A
A' 894.00m
焼土
0
1m

第24図　土坑（1）　(1/40)

87cm、底面長径75cm、短径72cm、深さ66cmを測る。栗と思われる炭化種子が全体から多数出土している。

本址の時期は縄文時代前期末に属するものと考えられる。

同様に栗と思われる種子を出土した遺構には、E149・E497土坑があり注目される。いずれも、土坑内にまばらに分布しており、まとまった出土状態ではなかった。

E90土坑（第24図、図版16-1）

E区O-9に位置する。平面形態は隅丸五角形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径91cm、短径79cm、底面長径77cm、短径68cm、深さ55cmを測る。中央部底面から10cmに曽利式II式期の一括土器が横倒しで押しつぶされた形で遺存していた。土坑の検出面からは前期末下島式の土器が発見されている。埋土は黒褐色土（10㎜までのロームブロックを含む）である。中央確認面から18cmのところに焼土、安山岩・石英閃緑岩の礫が入る。縄文時代中期曽利II式期の土坑ととらえて良い。

E149土坑（第24図）

E区P･Q-12に位置する。平面形態は隅丸方形（円形）、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径137cm、短径122cm、底面長径106cm、短径96cm、深さ68cmを測る。覆土は暗褐色土（15㎜までにロームブロックが入る・また栗の炭化物が多くはいる）である。炭化栗と思われる種子は、全体にほぼ均一に混ざるが、壁及び底面ぎわには少ない。底部の形態は隅丸方形で、底部から30cmの高さまで焼土が認められた。出土した土器片は、縄文時代前期末の縄文系土器片（東海系の早期末～前期初頭の突帯文土器が混ざる）が主体である。

E94土坑（第24図）

E区N-10に位置する。平面形態は円形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径81cm、短径70cm、底面長径53cm、短径49cm、深さ47cmを測る。覆土は2層に分けられ、1層は3～5㎜のロームブロックを含む暗褐色土。2層はロームブロックやローム粒子の少ない暗褐色土である。底面は隅丸方形。出土した土器片から縄文時代の土坑と思われる。

E251土坑（第24図、図版18-3）

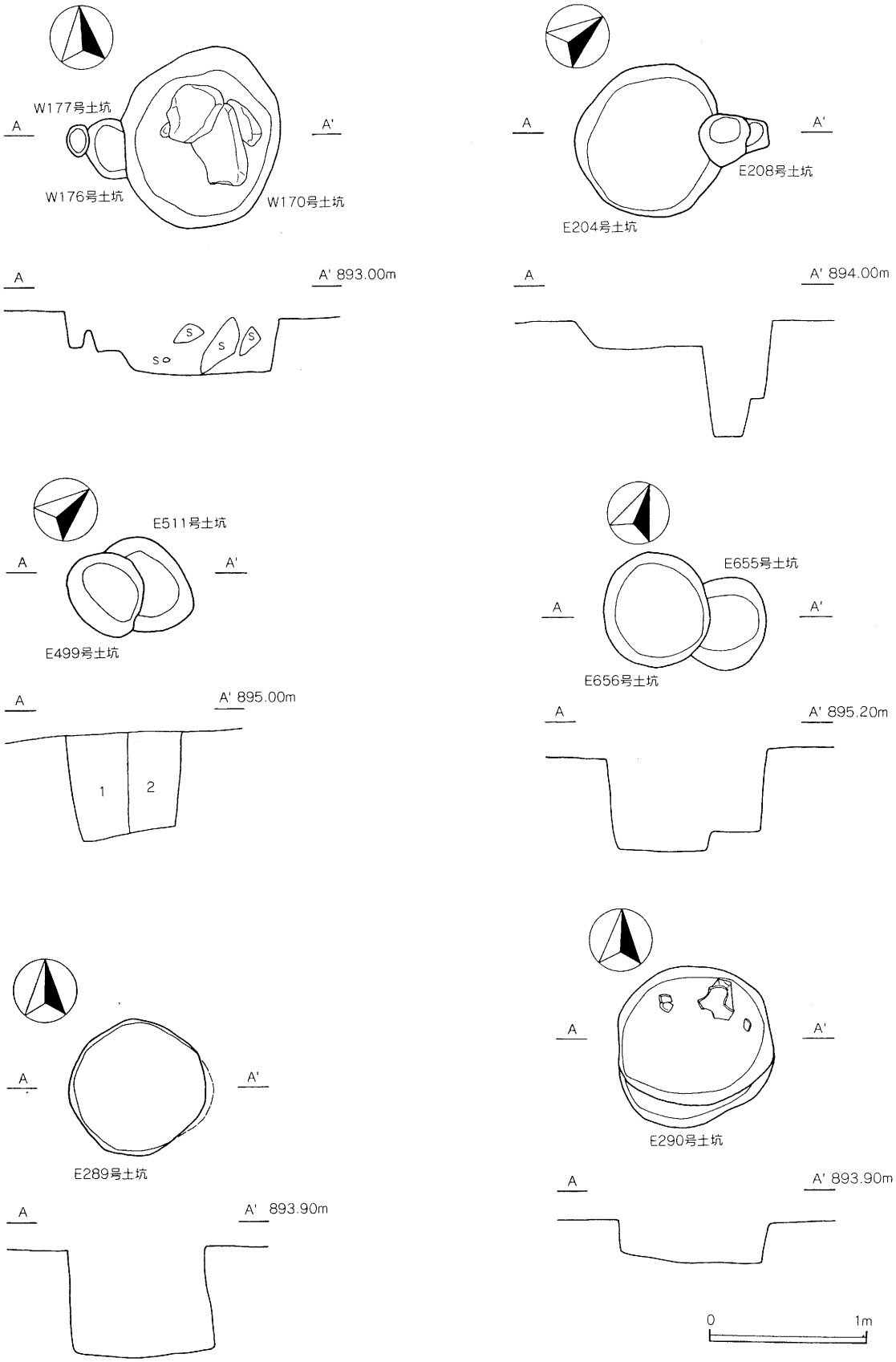
E区P-12に位置する。平面形態は隅丸六角形（不整円形）、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径92cm、短径85cm、底面長径87cm、短径79cm、深さ18cmを測る。縄文前期末土器片・黒曜石が出土している。覆土は黒褐色土（10㎜までのロームブロックを含む）である。内部に安山岩の礫を亜円礫を多く含む。縄文時代前期末（諸磯C式期）の土坑であろう。

W170土坑（第25図）

W区M-7に位置する。平面形態は楕円形（円形）、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径120cm、短径104cm、底面長径95cm、短径84cm、深さ44cmを測る。W170土と重複するが、新旧関係は不明である。黒色土。内部に径35～50cm大の平板状の厚い礫が覆瓦状に3点入る。真ん中の1点には2ヶ所の敲打痕がある。縄文時代の中期あるいは後の土坑と推定される。

E499･511土坑（第25図、図版21-1）

重複し合い、E499土坑が新しいと思われる。E区H-17に位置する。E499土坑は、平面形態は隅丸方形(推定)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径52cm、短径49cm、底面長径31cm、短径28cm、深さ70cmを測る。黒曜石が出土している。覆土は20㎜以下のロームブロックを含む暗褐色土。縄文時代前期あるいは中期の土坑であろう。E511土坑は、E区H-17に位置する。平面形態は隅丸方形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径68cm、深さ68cmを測る。覆土は暗褐色土である。遺物の出土はない。


W177号土坑
A
A'
W176号土坑
W170号土坑
A
A' 893.00m
S
S
S
S
E208号土坑
E204号土坑
A
A' 894.00m
E511号土坑
A
A'
E499号土坑
A
A' 895.00m
1
2
E655号土坑
A
A'
E656号土坑
A
A' 895.20m
A
A'
E289号土坑
A
A' 893.90m
A
A'
E290号土坑
A
A' 893.90m
0
1m

第25図　土坑（2）　(1/40)

E289土坑（第25図）

E区N-15に位置する。平面形態は円形(隅丸六角形)、断面形は寸胴形を呈するが、一部袋状を呈する。規模は、平面の長径90cm、短径85cm、底面長径91cm、短径81cm、深さ73cmを測る。縄文前期末の土器片・黒曜石剝片・スレート剝片などのほか、横刃形石器が2点出土している。遺物は中層より上に多くみられた。覆土は黒褐色土(20～30㎜のロームブロックを含む）。縄文時代前期末の土坑と思われる。

E204・208土坑（第25図）

E区Q-13に位置する。E208土坑と重複し。E204土坑の方が古い。平面形態は楕円形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径100cm、短径98cm、底面長径94cm、短径78cm、深さ24cmを測る。縄文前期末から中期初頭の土器片・黒曜石・打製石斧・石錐などが出土した。覆土は黒褐色土。縄文時代前期末の土坑であろう。

E区Q-13に位置する。平面形態は洋ナシ形、断面形は柱穴形を呈する。規模は、平面の長径45cm、短径34cm、底面長径20cm、短径17cm、深さ81cmである。かなり深い柱穴形の土坑である。覆土は暗褐色土である。

E655・656土坑（第25図、図版21-3）

E区I-18に位置する。E656土と重複しE655土が新しい。平面形態は隅丸方形(推定)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径cm、短径60cm、底面の長径は不明であるが、短径35cm、深さ54cmを測る。縄文後期の把手が上部から出土している。覆土は15㎜までのロームブロックをまばらに含む黒褐色土である。縄文時代後期初頭の土坑と考えられる。

E656土坑はE区I-18に位置する。平面形態は隅丸方形(推定)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径74cm、短径70cm、底面長径64cm、短径57cm、深さ65cmを測る。覆土は40㎜までのロームブロックを多く含む暗褐色土である。同じく縄文時代後期初頭の土坑と考えられる。

E290土坑（第25図、図版19-2・3）

E区M-13に位置する。平面形態は隅丸六角形（円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径110cm、短径99cm、底面長径94cm、短径77cm、深さ30cmを測る。覆土内から縄文前期末の一括土器が出土している。覆土は黒褐色土で、粒子は細かくよく締まっているが、粘性は少ない。ローム粒子・ロームブロックを含む

本址の時期は出土している土器から縄文時代前期末（下島式）と考えられる。

E100土坑（第26図、図版16-2）

E区N・O-11に位置する。平面形態は円形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径131cm、短径118cm、底面長径114cm、短径106cm、深さ43cmを測る。中央に柱根状の穴がある。

E176土坑（第26図、図版17-3）

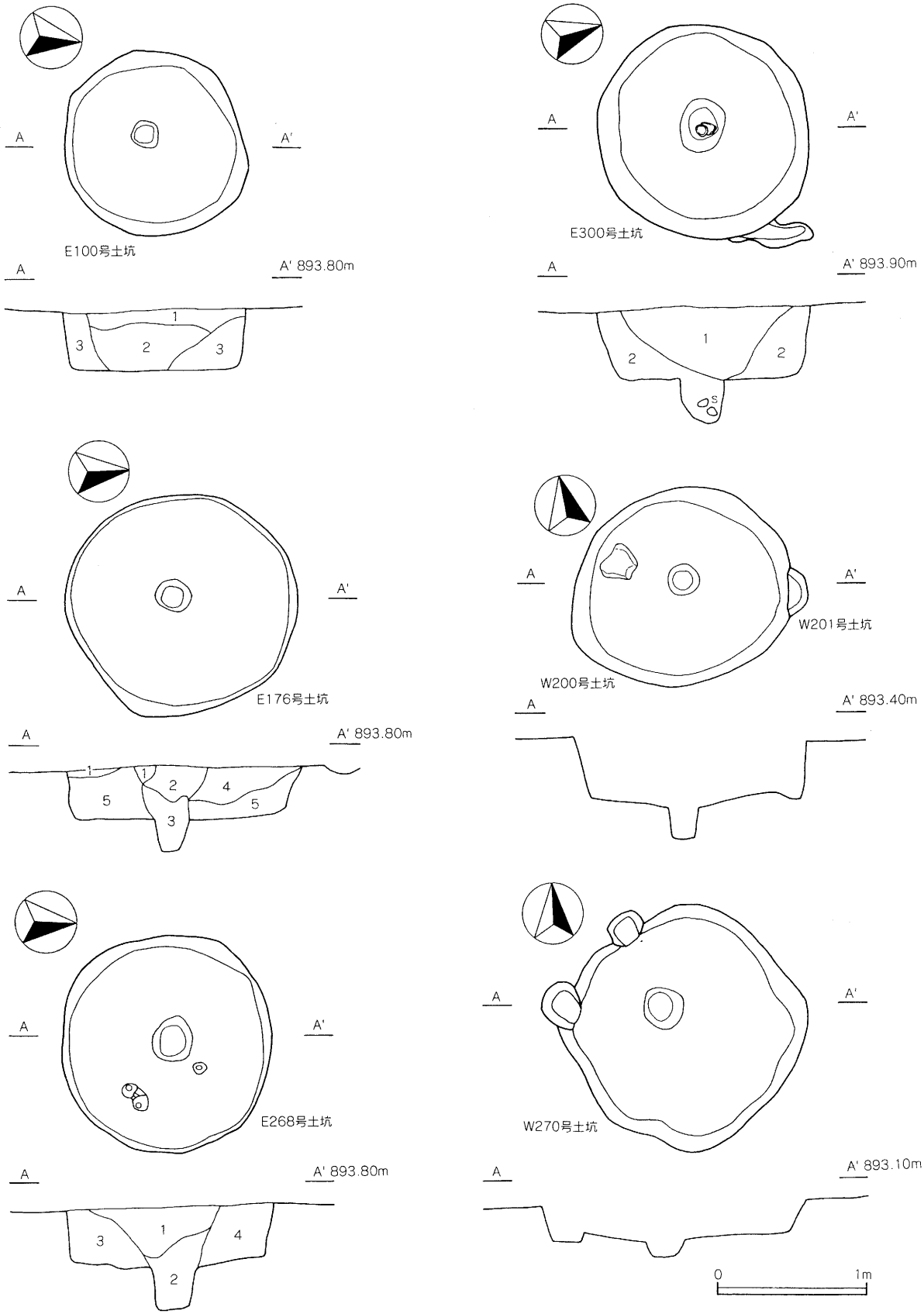
E区M-11に位置する。平面形態は円形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径156cm、短径147cm、底面長径148cm、短径141cm、深さ44cmを測る。遺物は縄文前期末から中期初頭にかけての土器片・黒曜石・石錐が出土している。中央部に柱根状の穴がある。

本址の時期は縄文時代前期末と考えられる。

E268土坑（第26図、図版19-1）

E区P-12に位置する。平面形態は隅丸六角形(不整円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径92cm、短径85cm、底面長径87cm、短径79cm、深さ18cmを測る。遺物は縄文前期末の土器片・黒曜石が出土している。覆土は黒褐色土で10㎜までのロームブロックを含む。内部に安山岩の礫を多く含む。

本址の時期は、縄文時代前期末（諸磯C式期）と考えられる。


A
A'
E100号土坑
A' 893.80m
1
2
3
E300号土坑
A' 893.90m
S
E176号土坑
A' 893.80m
4
5
W201号土坑
W200号土坑
A' 893.40m
E268号土坑
A' 893.80m
W270号土坑
A' 893.10m
0
1m

第26図　土坑（3）　(1/40)

E300土坑（第26図、図版20-1）

E区L・M-12に位置する。平面形態は隅丸六角形(円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径149cm、短径140cm、底面長径126cm、短径116cm、深さ52cmを測る。遺物は黒曜石が出土しているだけである。中央に柱根状の穴がある。

W200・201土坑（第26図、図版12-1）

W区L-10に位置する。平面形態は隅丸五角形（円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径154cm、短径133cm、底面長径129cm、短径120cm、深さ53cmを測る。覆土は暗褐色土（中心部は黒褐色）を呈する。中心に小穴あり。上部から石英閃緑岩の礫（平板状）が出土している。

W区L-10に位置する。平面形態は隅丸方形、断面形は柱穴形を呈する。規模は、深さ41cmを測る。覆土は黒色土。W200土の中にあり、消滅した。W200土より新しい。縄文時代に属するものか中世に属するのかの判断ができない。

W270土坑（第26図）

W区K・L-8に位置する。平面形態は隅丸方形、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径153cm、短径152cm、底面長径138cm、短径135cm、深さ32cmを測る。覆土は暗褐色土(中心部は黒褐色)。W286・326土と重複する。W270土が古い。中心部に小穴がある。

W260土坑（第27図）

W区K・L-8に位置する。平面形態は円形、断面形は寸胴形（袋状）を呈する。規模は、平面の長径187cm、短径185cm、底面長径184cm、短径162cm、深さ24cmを測る。覆土は暗褐色土(中心部は黒褐色土で下部は黒褐色土が広がる)。底部に安山岩の礫がある。

本址からは縄文時代早期末の条痕文系の土器が出土している。

E187土坑（第27図、図版18-2）

E区P-12に位置する。平面形態は隅丸長方形、断面形はすり鉢形を呈する。規模は、平面の長径113cm、短径98cm、底面長径89cm、短径83cm、深さ29cmを測る。遺物は縄文前期末の土器片・黒曜石が出土している。覆土は黒褐色土（10㎜までのロームブロック、20㎜までの焼土粒を含む）。E151土と似た形状を呈する。内部底面がしっかり焼けている。

E188土坑（第27図、図版18-2）

E区P-12に位置する。平面形態は隅丸方形（円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径93cm、短径82cm、底面長径73cm、短径75cm、深さ29cmを測る。遺物は土器片・黒曜石が出土している。覆土は黒褐色土（15㎜までのロームブロックを含む）。内部に石英閃緑岩の礫がある。

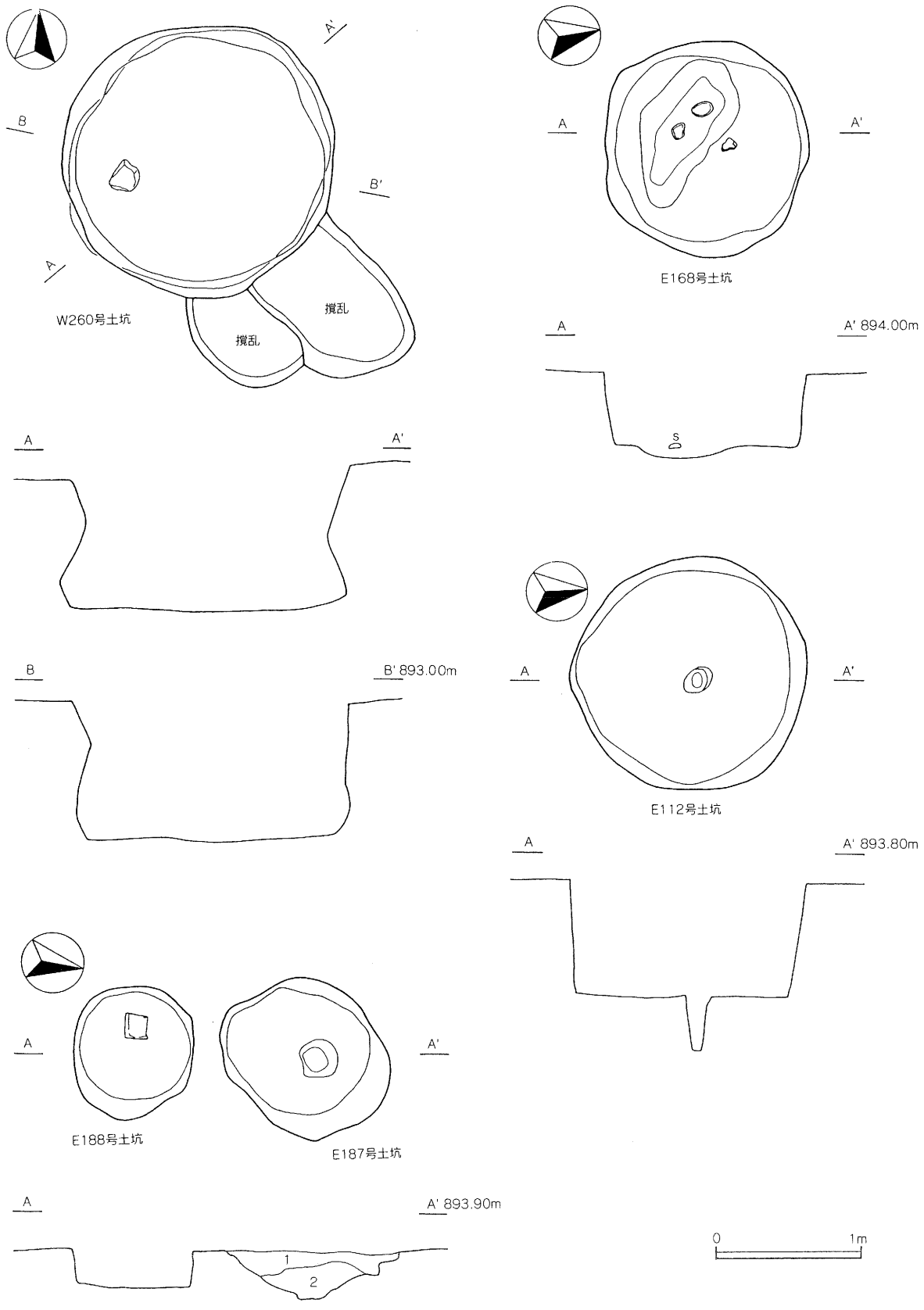
本址の時期は、縄文時代前期末と考えられる。

E168土坑（第27図、図版17-2）

E区Q-12・13に位置する。平面形態は隅丸五角形(円形)、断面形は寸胴形を呈する。規模は、平面の長径149cm、短径140cm、底面長径134cm、短径125cm、深さ54cmを測る。遺物は黒曜石が出土している。覆土は暗褐色土。

W112土坑（第27図）

W区に位置する。規模は、平面の長径37cm、短径34cm、底面長径28cm、短径27cm、深さ9cmを測る。


A'
B
B'
A
W260号土坑
撹乱
撹乱
A
A'
B
B' 893.00m
A
A'
E168号土坑
A
A' 894.00m
S
A
A'
E112号土坑
A
A' 893.80m
A
A'
E188号土坑
E187号土坑
A
A' 893.90m
1
2
0
1m

第27図　土坑（4）　(1/40)

第2節　中世

中世と考えられる遺構には、方形竪穴、掘立柱建物址を構成する柱穴、墓壙、地下式坑がある。また、出土した遺物には灰釉陶器皿、内耳土器、石臼、編み物石、銭貨などの他、特記すべきものとして、柱穴から出土した小金銅仏がある。

1．方形竪穴

挿図・図版・表では住居址としてあるが、多くが炉やカマド等の施設を持たないものの、土坑より大きく、ある程度の掘り込みを有するものを、一括して方形竪穴とした。16基が検出されている。土坑との区別はあいまいで、機能が重複するものも考えられる。

1号方形竪穴（12号住居址）（第28図）

E区O･P-15･16に位置する。平面形態は長方形で、長径532cm、短径520cm、壁高6cmを測る。長軸方向はN-41.5°-Eを指す。床面は中央部（炉の周辺）でややくぼむ皿形で、表面は細かな凹凸が多いものの、堅くしっかりしている。壁面は床面とは急斜に連続するが傾斜自体は比較的なだらかである。周溝は検出されなかった。柱穴は竪穴内に7基が検出された。1基は壁と切り合っている。配列は不規則である。いずれが本竪穴の柱穴かの判断は難しい。中央部からやや北東に寄った位置に穴に伴った焼土が検出された。70×64cmほどの範囲で、穴の底部と立ち上がりの部分も焼けており、炉石を除いた状態ではない。焼土厚は12cmまでである。

遺物は縄文時代中期曽利III・IV式期の遺物がほとんどを占める。土器片が113、石錐1、凹石1、礫器1の他、ピエス・エスキーユ1、使用痕ある剥片3、チャート剥片1、黒曜石剥片83、堆積岩剥片3が出土している。

本址の時期は、主軸方向及び住居址の形態から中世と推定したが、遺物はすべて縄文時代中期曽利III・IV式期の遺物のものであるため、検討の余地が残されている。

2号方形竪穴（14号住居址）（第28図、図版22-2）

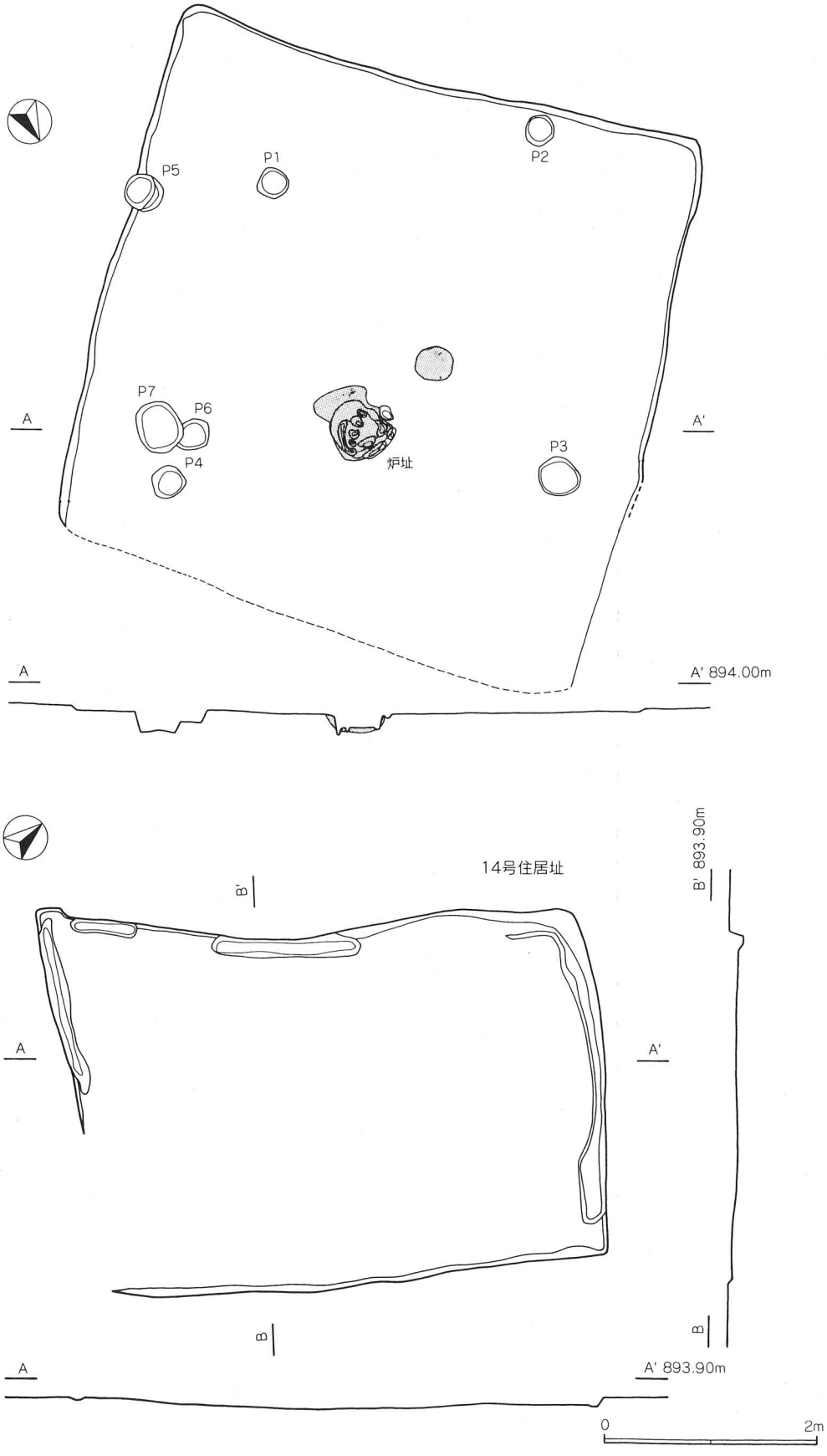
E区N-12･13に位置する。水田の上部にあたるため削平されており、遺存状態はあまり良くない。南側の一部を欠く。平面形態は長方形で、長径496cm、短径332cm、壁高12.5cmを測る。長軸はN-40°-Eを指す。床面はやや波打つような凹凸があるがほぼ平坦である。かなり締まって堅い。壁の遺存状態は悪く、立ち上がりは比較的なだらかである。周溝は北東部と北西部・南西部の一部に検出されたがごく浅い。柱穴と思われるものは検出できなかった。

遺物は、縄文時代中期曽利IV～V式期末までの遺物がほとんどをしめる。土器片90、黒曜石製石鏃3、凹石3、礫器1の他、使用痕のある剥片10、チャート剥片1、黒曜石剥片41、堆積岩剥片1が出土している。

本址の時期は、主軸方向及び住居址の形態から中世と推定したが、周溝が検出された点および遺物がすべて縄文時代中期曽利IV～V式期の遺物であるため、12号住同様検討の余地がある。

3号方形竪穴（16号住居址）（第32図）

E区N･O-17･18に位置する。14号住居址同様水田の造成で削平されているため、遺存状態は良くない。また5号地下式坑を突き崩した際に破壊されている。その時代は不明であるが、水田の造成時か。平面形は長方



第28図　住居址（10）　（1/60）

形を呈し、長径484cm、短径198cm、壁高9.5cmを測る。長軸方向はN-34.5°-Eを指す。床面は凹凸があるもののほぼ平坦である。北側のコーナー付近は比較的しっかりしているが、他は柔らかくあまり明瞭ではない。周溝及び柱穴は検出できなかった。炉址も検出されなかった。遺物は縄文時代の曽利式期の土器片がほとんどである。土器片15、黒曜石製石鏃1、ピエス・エスキーユ1、黒曜石剥片12がある。

なお壁が5号地下式坑の入口部と重複している点が注意される。4・5号方形竪穴やW330土も同様の状態といえる。方形竪穴と地下式坑が同時存在した可能性も考えられるため注目しておきたい。

本址の時期は主軸方向及び住居址の形態から中世と推定したが、遺物はすべて縄文時代中期曽利式期のものであり、再検討の余地がないわけではない。

4号方形竪穴（17号住居址）（第32図、図版22-3・23-1～4）

E区J-16・17に位置する。平面形態は不整隅丸方形と推定され、長径528cm、短径330cm、壁高20.5cmを測る。長軸方向はN-49°-Eを指す。14号住居址同様、プランの中にもう一段の掘り込みがある状態であり、二つの遺構の重複の可能性もある。床面はなだらかにくぼみ、比較的軟弱である。壁は床面とは連続的に連結し、傾斜もなだらかである。周溝は検出されなかった。住居内に7基のピットが確認されており、いずれも時期的には同時期と判断されたものの、当住居址の柱穴かどうかは確認できなかった。炉址は検出されなかった。

遺物としては、土器片171、編み物石10・砥石1・鉄鏃中子1・銭貨1の他、小形精製石匙1、スクレイパー1、ピエス・エスキーユ1、使用痕のある剥片1、チャート剥片1、黒曜石剥片15、堆積岩剥片2、水晶剥片52がある。縄文時代の遺物も混ざるが、中世の内耳土器片や土師質土器が多い。注目すべき遺物としては、本址に伴うかどうか定かでないものの、本址内のピット5から小金胴仏が一体出土した。柱穴の中位の深さから、仰向けに寝た状態で検出された。小金胴仏の計測値は長さ7.7cm、幅3cm、重さ77.5gを測る。脆弱であったため、保存処理を施した。また壁際の床面上に「編み物石」が8点、あたかも積み上げたかのような状態でまとまって出土している。縄を縛る部分に敲打を施したものもあり、良好な資料である。

本址は中世の遺構と考えられる。なお、同時存在とする積極的な根拠はないものの、本方形竪穴内にすっぽりと入る状態の7号地下式坑があり、本址との関係が注目される。

5号方形竪穴（18号住居址）（第29図、図版24-1）

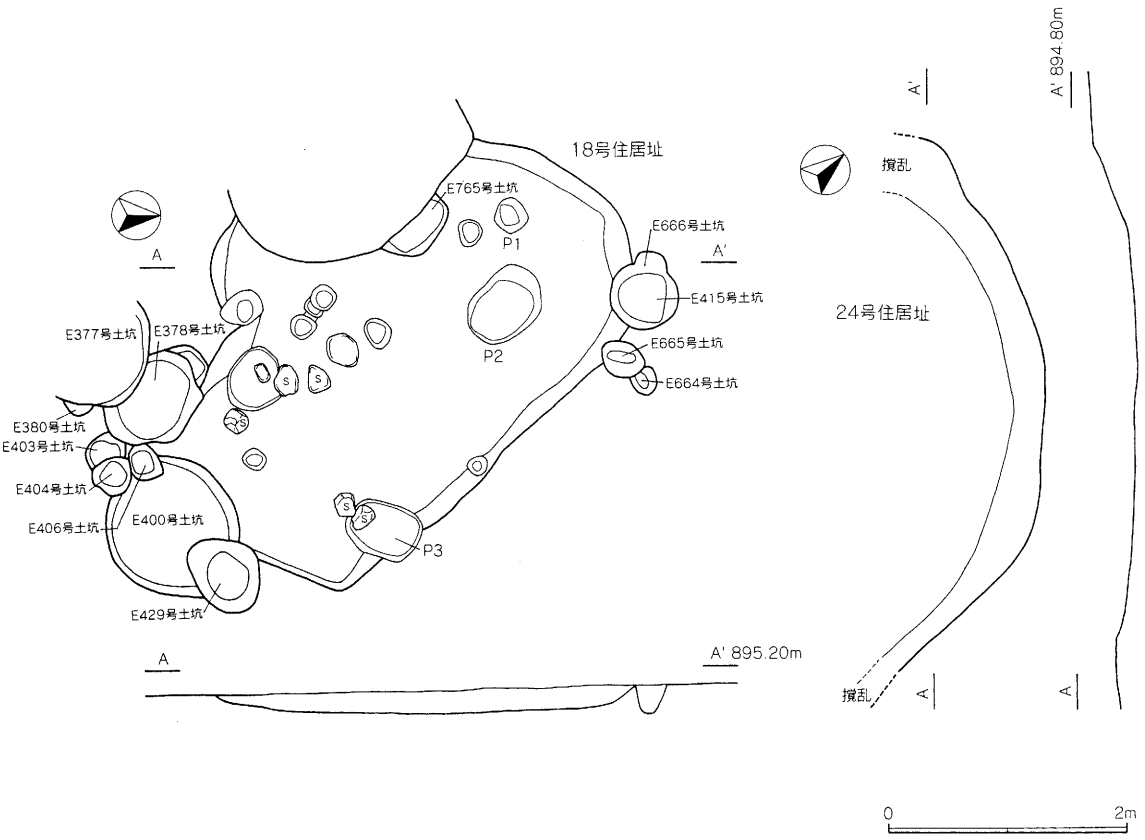
E区I・J-17・18に位置する。平面形態は長方形を呈し、長径560cm、短径236cm、壁高18cmを測る。長軸方向はN-39.5°-Wを指す。17号住居址同様なだらかに湾曲する「皿形」の床面で、比較的しっかりしている。壁面は床面とは連続的に連結する。傾斜もなだらかである。周溝は検出されなかった。竪穴内部にはピットが10基ほど検出されたが、本住居址に伴うものかは不明である。炉址は検出されなかった。

遺物は縄文時代のものも若干混入するが、多くは中世の所産である。土器片40、凹石1の他、使用痕のある剥片1、チャート剥片1、黒曜石剥片10、水晶剥片1がある。

なお、8号地下式坑と重複し、関係が注目される。

6号方形竪穴（19号住居址）（第30図）

E区Q-13・14に位置する。平面形態は長方形と推定されるが、北側を欠く。短径308cm、壁高9cmを測る。長軸方向はN-38°-Eを指す。床面は平坦でしっかりと締まっている。壁は北部を除いて残っていたが、遺存状



第29図　住居址(11)　　(1/60)

態は良くない。周溝は検出できなかった。ピットとしてはE202土が住居内に入るものと思われるが、本住居址に伴うものかどうかは不明である。本址からは竪穴のほぼ中央で炉址と推定される焼土が検出されている。焼土の規模は56×44cm、焼土の厚さは3cmを測る。本址に帰属すると思われる遺物はないが、時期は中世であろう。なお、7～8号方形竪穴とは一列に並び、同じ性格の方形竪穴と考えて良いものと思われる。

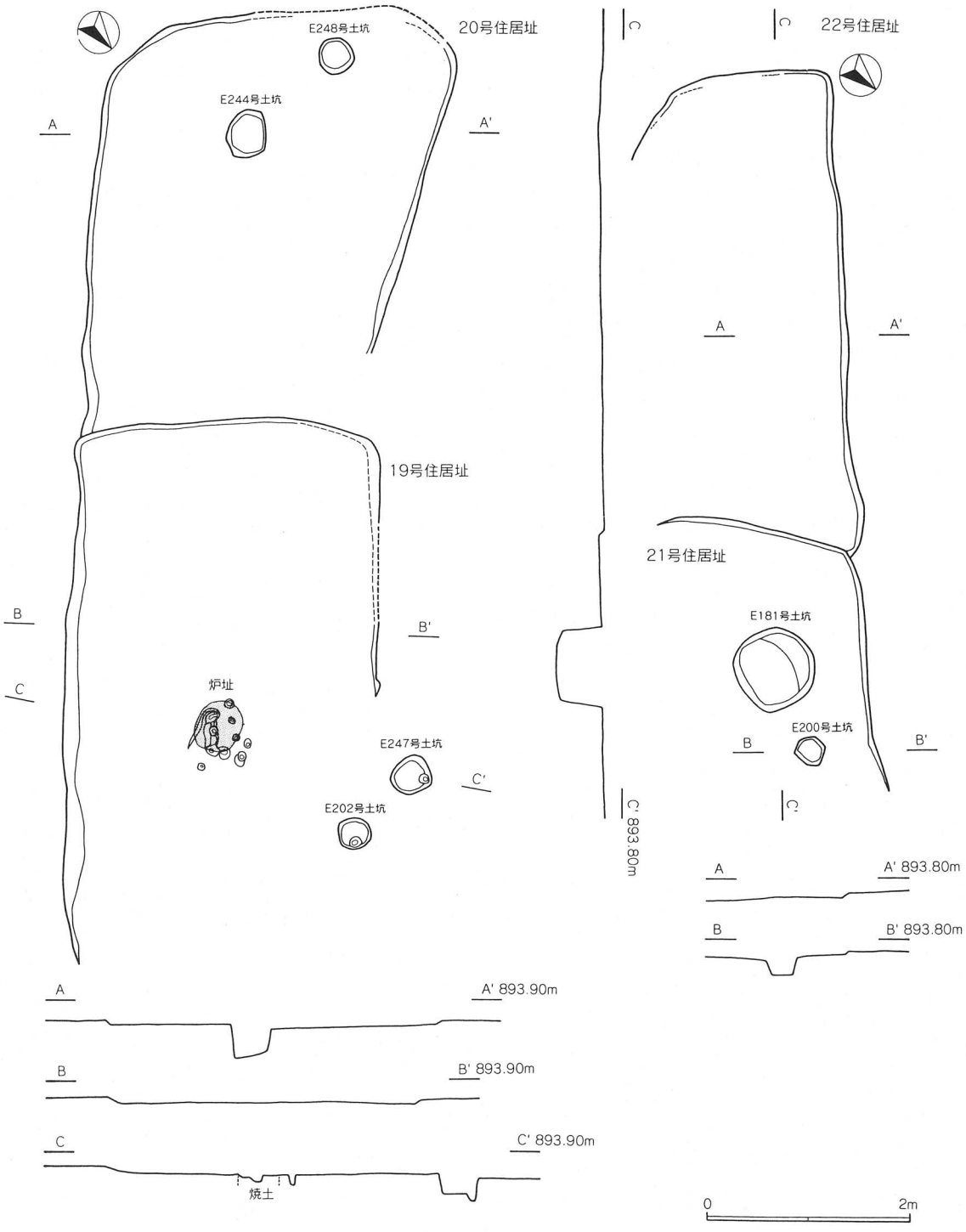
7号方形竪穴（20号住居址）（第30図）

E区P･Q-13に位置する。平面形態は長方形で、短径316cm、壁高は6cmを測る。長軸方向はN-39°-Wを指す。床面は平坦でよく締まっている。壁は北部と南部の一部を除いて残っていた。遺存状態は良くない。北側は6号方形竪穴に切られた格好である。周溝は検出されなかった。住居内に2基のピットがあるが本址に伴うものかは不明である。炉址は検出されなかった。

本址に帰属すると思われる遺物はないが、時期は中世であろう。

8号方形竪穴（21号住居址）（第30図）

E区O-12･13に位置する。平面形態は長方形と推定されるが、遺存状態がきわめて悪く、規模も明らかでない。長軸方向も不明だが6･7･9号方形竪穴とほぼ同様である。床面は平坦でしっかりと締まっている。壁は西の隅の部分が残っていただけで遺存状態は良くない。壁高は6cmを測る。9号方形竪穴を切る格好である。周溝は検出されなかった。床面にE181土とE200土の二つのピットがあるが、本址に伴うものかどうかは不



第30図　住居址(12)　　(1/60)

明である。炉址は検出されなかった。本址に帰属すると思われる遺物はないが、時期は中世であろう。

9号方形竪穴（22号住居址）（第30図）

E区O-11・12に位置する。平面形は長方形と推定されるが、遺存状態がきわめて悪く長径・短径ともはっきりしない。長軸方向も不明だがN-40°-W位である。床面は平坦でしっかり締まっている。北西・南西壁が残存していた。壁高は5cmを測る。東側の壁は8号方形竪穴に切られる格好である。周溝・柱穴・炉址ともに検出されなかった。本址に帰属すると思われる遺物はないものの、時期は中世であろう。

10号方形竪穴（24号住居址）（第29図、図版24-2）

E区I-15に位置する。道路で大部分が破壊されているため、残存していたのはごくわずかで、平面形や規模は明らかでない。4号方形竪穴と同様の遺構と推定される。床面はなだらかな凹面状の湾曲を示し比較的軟弱である。壁面は床面と連続的に接し傾斜はなだらかである。壁高は25cmを測る。周溝・柱穴・炉址ともに検出できなかった。土器片17、使用痕のある剝片2、黒曜石剝片5、水晶剝片1、石核1、砥石1があり、土器片はほとんどが内耳土器片など中世の遺物である。近代の磁器も5点出土しているが、道路や側溝の付設に伴う紛れ込みではないかと考えられ、本址の時期を中世とした。

11号方形竪穴（25号住居址）（第32図、図版22-3）

E区J-16・17、K-16に位置する。4号方形竪穴と重複しているが、新旧関係は不明である。平面形は隅丸方形になるものと考えられる。短径268cm、壁高24cmを測る。床面の状態は4号方形竪穴と同様で比較的軟弱である。壁は床面とは連続的に接するが、傾斜はなだらかである。周溝は検出されなかった。内部に柱穴状の穴がいくつかあるが、いずれも本址に伴うものかどうかは不明である。炉址は検出できなかった。遺物としては、土器片6、黒曜石剝片1がある。

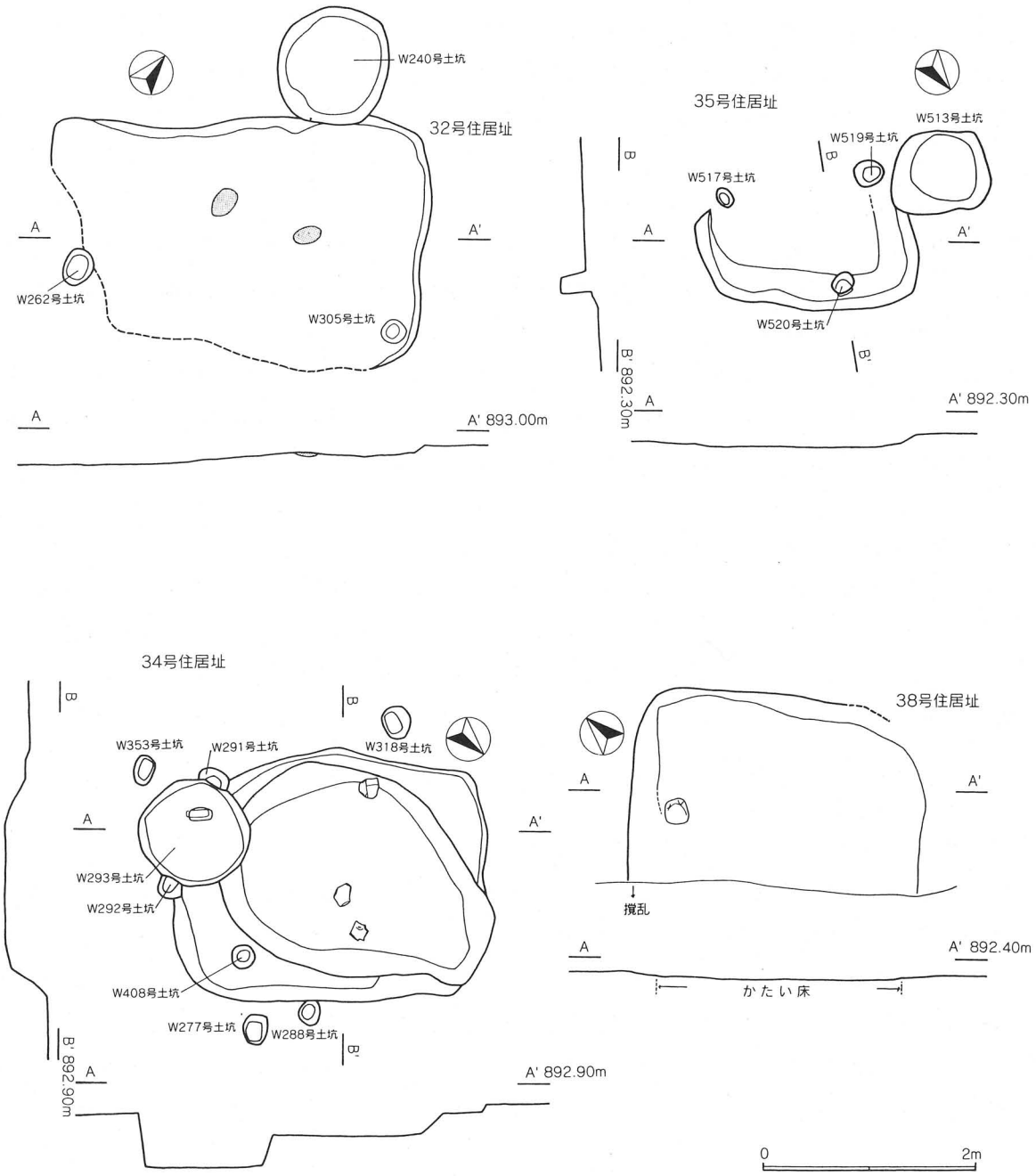
12号方形竪穴（30号住居址）（第23図、図版24-3・25-1）

E区M・N-19に位置する。ちょうど水田の境に位置するため、遺構の南東側の半分以上が水田の造成によって破壊されていた。平面形は隅丸方形または長方形と推定される。壁高は最高66.5cmと深い。29号住居址と重複し、これより新しい。床面は平坦で堅く締まっている。壁は床面からなだらかに立ち上がり、断面でみると椀形を呈する。周溝・柱穴・炉ともに検出されなかった。覆土は黒色土である。検出された住居址の南隅には、礫が多数検出されたが、これは後世に意図的に積まれたような状態であった。出土遺物には縄文時代の凹石2、蜂の巣石1があるが流れ込みによるものと思われる。

13号方形竪穴（32号住居址）（第31図、図版25-2）

W区L・M-7、L-8に位置する。平面形態は隅丸長方形と推定される。長径354cm、短径236cm、壁高10cmを測る。長軸方向はN-49°-Eを指す。床面は南西方向へ緩やかに傾斜するが、平坦である。壁の検出された北東部から北西部にかけてかなりしっかりした床面が残っていたが、中央から南西部は既に床面が削平されているため検出できなかった。壁は北東部と北西部が残存していたが、南東部と南西部は削平されていたため検出できなかった。壁面は平滑で比較的なだらかである。柱穴・炉址は検出されなかった。床面から5～10cmほど浮いて焼土が2ヶ所検出されたが炉とは認定しがたい。覆土は黒色土である。

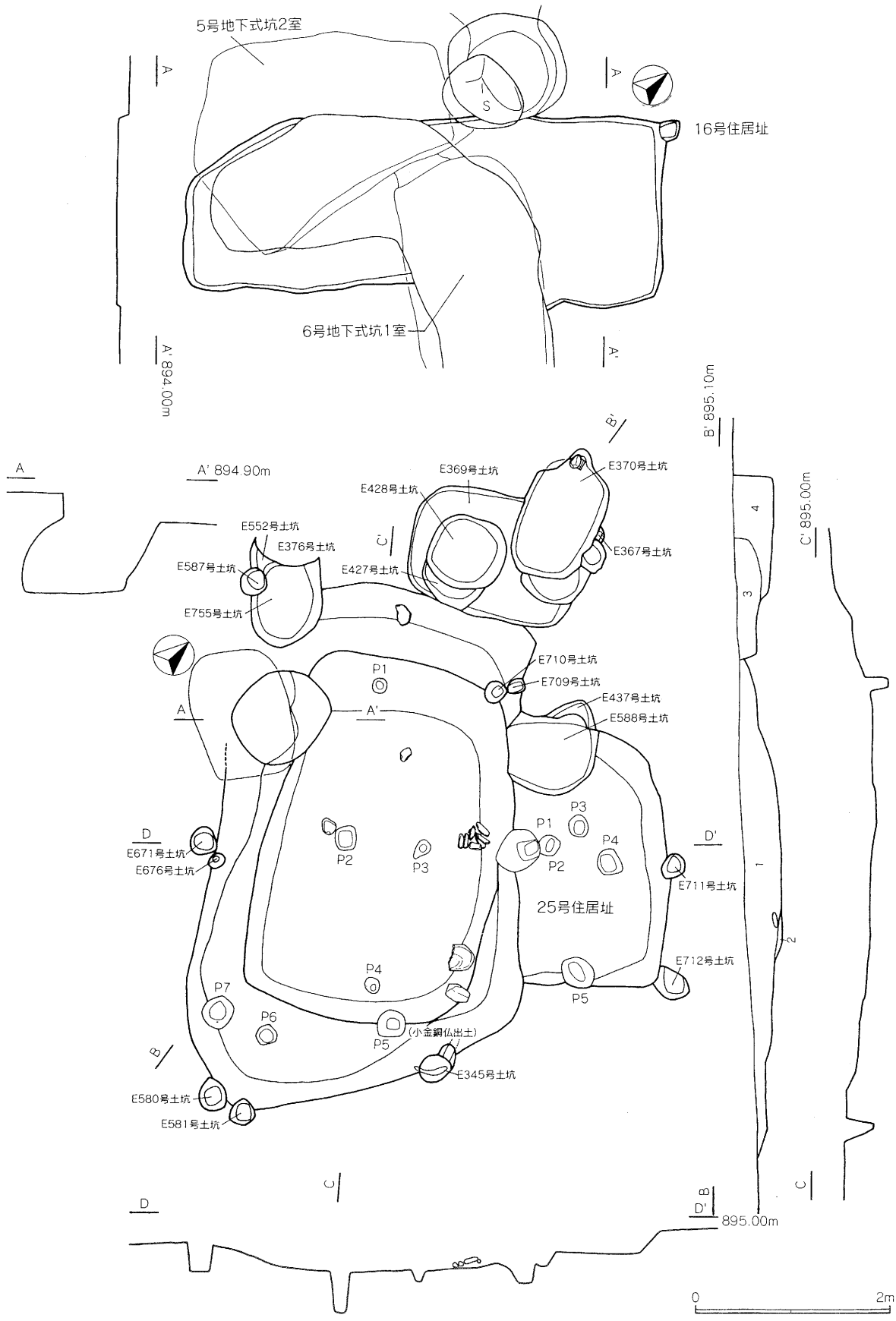
遺物としては土器片6、横刃形石器1、使用痕のある剝片1、黒曜石剝片2、礫器1がある。土器片の内3点は内耳土器片、1点は陶器である。



第31図　住居址(13)　　(1/60)

14号方形竪穴（34号住居址）（第31図、図版25-3・26-1）

W区K-7・8に位置する。平面形態は隅丸長方形を呈する。規模は長径300cm、短径238cm、壁高37cmを測る。長軸方向はN-47°-Eを指す。住居址の形態は隅丸長方形ととらえたが、その中に洋ナシ形の別な穴がある格好である。一応一つの遺構としてとらえたが、別な二つの穴の重複である可能性もある。床面はほぼ平坦でしっかりしているが、15号方形竪穴ほどではない。壁はなだらかな傾斜で床面とは椀形に連続する。周溝・柱穴・炉址ともに検出されなかった。覆土は二層に分けられる。上層は暗褐色土層で5mmまでのローム粒子と



第32図　住居址（14）・地下式坑（1）　(1/60)

10㎜までの材の炭を含む。下層は黒色土層で2㎜までのローム粒子と5㎜までの材の炭をまばらに含む。いずれの土層も比較的柔らかい。

遺物は土器片32、打製石斧1、黒曜石剥片16、堆積岩剥片2、凹石1がある。土器には床面直上から発見された同一個体の内耳土器の大きな破片が3点ある。なお、縄文時代のW293土他と重複する。

15号方形竪穴（35号住居址）（第31図）

W区K-5・6に位置する。平面形態は隅丸長方形と推定される。規模は短径196cm、壁高12cmを測る。床面は平坦で南西方向へ緩やかに傾斜する。壁の検出された北東部から北西部にかけては、16号方形竪穴と同様にバリバリに硬く敲きしめられていたが、南西側の大部分は既に床面が削られているため検出できなかった。壁はなだらかである。床面とも緩やかに連結する。周溝は検出されなかった。住居内に3基ほど柱穴状の小穴があるが、他の同様の遺構には柱穴が検出されていないため時期を異にするものと思われる。炉址は検出されなかった。遺物には土器片14、ピエス・エスキーユ1、黒曜石剥片2、堆積岩剥片1がある。土器片は中世の内耳土器と縄文時代の遺物が混在している。本址の時期は中世であろう。

16号方形竪穴（38号住居址）（第31図、図版26-2）

W区L・M-5・6に位置する。平面形は隅丸長方形と推定され、短径276cm、壁高11cmを測る。長軸方向はN-47°-Eを指す。南東部分は、撹乱によってかなり破壊されてしまっている。床面は南側へ向けてやや傾斜する。残存部分は平坦で床を硬くたたき締めた状態である。床面上には長径22cmのゴロンとした礫が据えられていた。壁は南西から北東にかけて一部が残存していた。壁と床面はなだらかに連続し、とりわけ北のコーナー周辺は床面同様たたき締められている。周溝・柱穴・炉址は検出されなかった。遺物としては、土器片4点（内耳土器・縄文土器）がある。15号方形竪穴と同様の遺構であろう。

2．掘立柱建物址

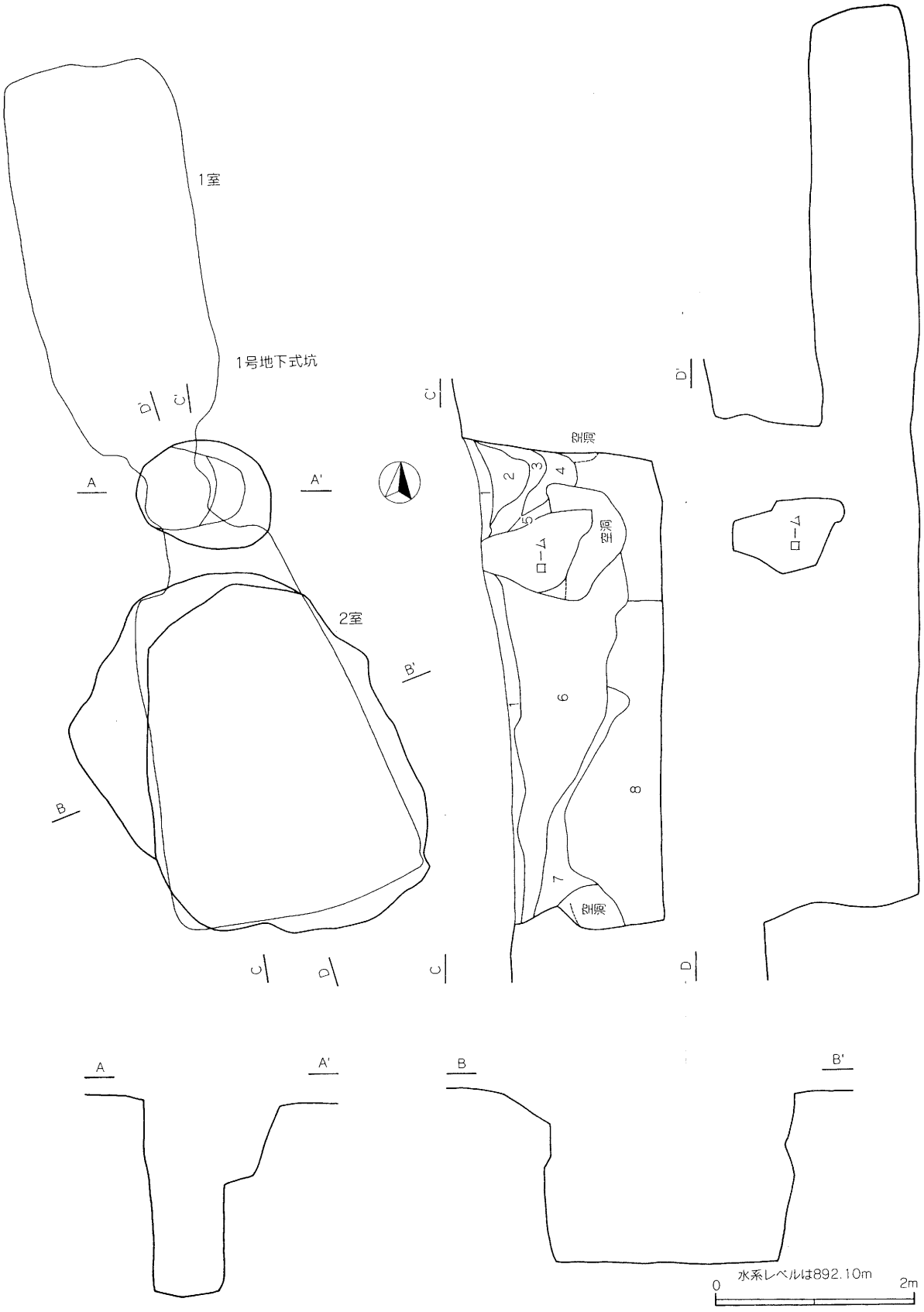
本遺跡からは900を超えるピットが検出されているが、その多くが中世に属する掘立柱建物址を構成する柱穴であると考えられる。一つ一つのピットを観察すると、平面形が円形のもの、方形のもの、五角形のものなど様々で、細かい分析を行っていけば掘立柱建物址を構成するピットを検出することが可能であると思われる。実際現地での観察でW区に方形竪穴と主軸を同じくする掘立柱建物址の存在が幾つか確認されたが、部分的なものであったため、今回は割愛している。

3．地下式坑

地下式坑は13基が検出された。多くが複室で2室あるものがほとんどである。中には4室を有するものも存在する。単室のものは3基だけである。又、未完成ではないかと考えられるものも見受けられた。

1号地下式坑（第33図、図版26-3・27-1・2）

W区O・P-4・5に位置する。開口部の平面形態は楕円形で、長径140cm、短径110cmを測る。竪坑部の断面形態はほぼ直立状を呈すが、東面の途中には足掛け状のテラスが一段ある。確認面から足掛けまでは84cm、開口部床面までは204cmを測る。なお、開口部床面は室部床面より4～6cmほど高くなっている。覆土は暗褐色土・黒褐色土で数層に分層できたが、レンズ状の自然堆積状態を示していた。



第33図　地下式坑（2）　(1/60)

室部は2室あり、相対して北と南に延びる。平面形態は北側の1室は長方形、南側の2室が奥で広がる台形を呈する。1室の規模は幅180cm、奥行き374cm、高さ100cm前後を測る。2室は入口部で幅144cm、奥壁部で幅250cm、奥行き380cm、天井部は崩落していたものの床面から天井までの高さは92cm前後を測ることができた。いずれの壁面にも明瞭な工具痕が認められた。遺物としては、入口部分の竪坑から、内耳土器1、土師質土器1、陶器1、石臼片1が出土している。他に流れ込んだと思われる縄文時代の遺物がある。

2号地下式坑（第34図、図版28-1・2）

E区P・Q-11に位置する。開口部の平面形はほぼ円形で、長径180cm、短径168cmを測る。竪坑部の断面形態は漏斗形で途中で急にくびれが強くなって底に至る。そのやや足掛け状とも言えるた部分までは検出面から96cm、開口部床面までは240cmを測る。なお開口部床面は非常に堅く、室部床面より最高20cmほど高くなっている。竪坑部の覆土は12層ほどに分層されたが、レンズ状の自然埋没状態を示していた。

室部は2室あり、1室は北西に、2室は北側へ延びていた。平面形態としては1室は奥で広がるこん棒形、2室は倒おむすび形である。1室の規模は入口部で幅62cm奥壁部で170cm、奥行き414cm、高さは入口部で48cm奥壁際で100cmを測る。床面と天井（とりわけ天井）は奥へ進むほど高くなる。2室は1室に比べるとずっと規模が小さい。幅146cm、奥行き136cm、高さは90cmを測る。床面は開口部床面とは17cmの段差で低くなる。天井部はドーム形に湾曲する。壁面及び天井には顕著な工具痕が認められた。

遺物としては、内耳土器片51、陶器5、石臼片1、皿状に加工された石1がある。また、2室入口部からやや入った地点で、黒色の堆積土中に人骨と思われる小骨片と骨粉を検出した。

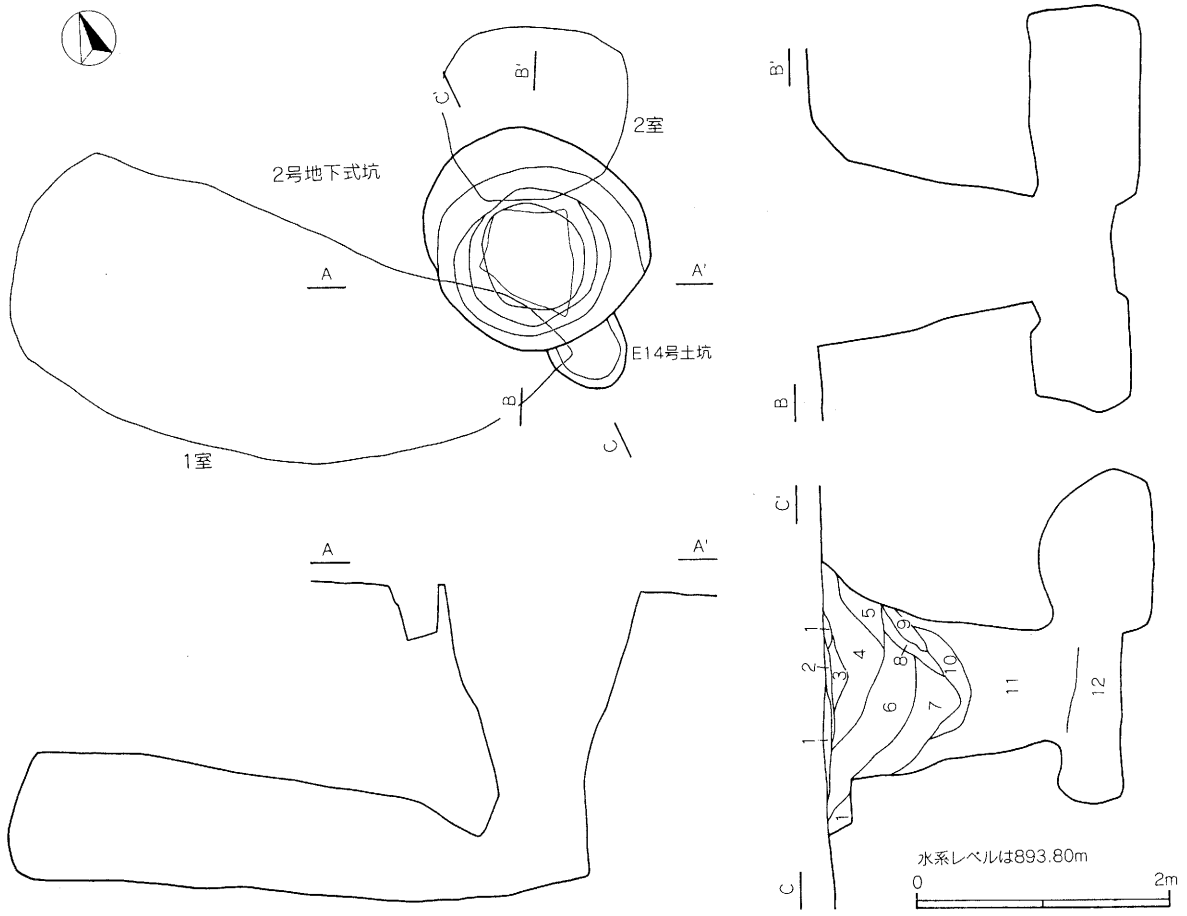
3号地下式坑（第35図、図版28-3・29-1）

E区S・T-13に位置する。開口部の平面形態はほぼ円形で、長径208cm、短径206cmを測る。竪坑部の断面形は漏斗形で、2号地下式坑と類似するものの、3号の方がより上部の開きが大きい。ややテラス状になった足掛け状の部分までは52cm、開口部床面までは280cmを測る。開口部床面は、1・2号地下式坑と違い室部の床面よりわずかに低くなっている。竪坑部分の覆土は6層に分けられたが、下部については狭く崩落の危険も考えられたため記録できなかった。いずれも暗褐色土層で、レンズ状の自然埋没状態を示していた。

室部は3室が検出されたが、1室は2室から枝分かれして南へ伸び、2室は西へ、3室は北へそれぞれ伸びる。平面形態としては、1室は不整楕円形、2室は不整台形、3室は台形である。3つの室部いずれも狭い入口部を持ち奥で広がる。1室の規模は最大幅170cm、奥行き170cm、高さ90cmを測るが、奥壁部は4号地下式坑の第2室と小穴で連結している。偶然なのか意図的に連結させたものかは明確ではないが注目される。2室は1室に比べるとかなり大きく最大幅220cm、奥行き334cm、高さ92cmを測る。南側の側壁は直線的である。3室は入口部幅126cm、奥壁部幅230cmという末広がりで、高さは90cmを測る。2室・3室とも天井部は凸レンズ状に湾曲する。平面形は異なるものの高さには共通性が認められる。壁面及び天井には顕著な工具痕が認められた。

竪坑部の床面近くからほぼ完形の灰釉陶器の皿3点、鉄釉陶器1点や銭貨1点が出土し始めたため、慎重に掘り下げを行っていった。灰釉陶器の完形品は3室の床面から数cm浮いた状態で7点、2室で3点が出土している。正位で出土したものや逆位で出土したものなどが見られた。室部に配置されていたものが土砂が流れ込む際に持ち上がったりしたものか、あるいは土砂と共に流れ込んだものかははっきりしない。

出土した遺物としては、前述のものを含め、ほぼ完形の灰釉陶器皿が17個体と破片20片（3個体分以上）、鉄釉陶器1、内耳土器11、銭貨として「政和通宝」1がある。特に灰釉陶器皿のうち10個体は完形品で、他に



第34図　地下式坑（3）　(1/60)

梅花文のあるものが2個体ある。時期は16世紀中ごろになると考えられる。

4号地下式坑（第35図）

E区S-12に位置する。開口部の平面形態は楕円形を呈し、長径144cm、短径126cmを測る。竪坑部の壁はほぼ直立する。開口部床面までは270cmを測る。開口部床面は室部床面より4cmほど高い。

室部は3室が認められた。1室は南西へ、2室は北へ3室は2室から枝分かれして東へ伸びる。平面形態としては、1・2室は長方形、3室は不整隅丸方形を呈する。なお3号地下式坑とは方向は違うものの、全体の構成は実によく似た作りとなっている点が注意される。3つの室部はいずれも狭い入口部を持ち、奥で広がる。1室の規模は、幅158cm、奥行き228cm、高さ84cmを測る。いずれの壁も直線的である。2室は幅150cm、奥行き266cm、高さ88cmを測る。1室と異なり側壁は外湾する。東側壁際には径56cm、厚さ15cmほどの平板状の石が据え付けたかのように置かれていた。1･2室とも天井部は凸レンズ状に湾曲する。なお、2室は3号地下式坑の1室とつながっていたが、2室の床面の方が28cmほど深く段差となっている。3室は幅114cm、奥行き114cm、高さ80cmを測る。天井部は奥壁に向かって低くなる。壁面及び天井には顕著な工具痕が認められた。

遺物は、内耳土器片40、須恵器1、灰釉陶器8、砥石1、鉄製品（1点は角釘）3、アワ（？）炭化種子2塊、の他に縄文時代の遺物（土製円板など）がある。アワと思われる炭化種子塊は詳しい分析をしていないので

断定はできないものの、類例の少ない資料として注目される。

5号地下式坑（第35図、図版29-2・3・30-1・2・33-3）

E区N-17・18に位置する。6号地下式坑とつながった状態で検出された。天井部は崩落しているが、人為的に棒状の道具で突き崩したと思われる痕跡が崩落面に残されていた。田の造成など比較的新しい時代にこの行為が行われたものと思われる。各室内部にはクワ状の道具による工具痕が明瞭に残り、その幅は約13.2cmであった。6号地下式坑の工具とは幅が異なる。開口部の平面形態は隅丸方形で、長径118cm、短径112cmを測る。竪坑部の断面形態は直立状を呈し、開口部床面までは192cmを測る。床面は若干くぼむ。底には径86cmもある礫を始め、安山岩の礫が幾つも投げ込まれていた。室を閉塞するために投げ込まれたものであろうか。

室部は2室が認められた。なお西側の1室については天井は崩されず、良好な状態であった。1室は西へ、2室は南西方向へ伸びていた。1室の平面形態は不整楕円形、2室は台形である。1室の規模は幅272cm、奥行き226cm、高さ90cmを測る。内部の両壁際にはそれぞれ2点ずつの巨礫が据え付けられたように置かれていた。2室の規模は入口部で幅100cm、奥壁部で210cm、奥行きは268cmを測る。天井は突き崩されていたものの残存していた部分では高さ80cmを測る。奥壁は中央部が張り出す。

遺物としては、内耳土器片2、陶器15、土師質土器1の他に縄文時代の遺物がある。

6号地下式坑（第35図、図版30-3・31-1・2・3・32-1・2・3・33-1・2・3）

E区O-17・18、P-17に位置する。すべての天井は突き崩され、5号地下式坑とつながった状態で検出された。5号地下式坑同様、棒状の道具で突き崩したと思われる痕跡が残されていた。田の造成など比較的新しい時代に行われたものと思われる。内部の各室の工具痕は幅12.8cmのものが多く、5号地下式坑のそれとは異なる。

開口部も崩されているため平面形は不明である。竪坑部分の断面形は直立状を呈し、開口部床面までは検出面から172cmを測る。開口部床面は緩やかに窪む。

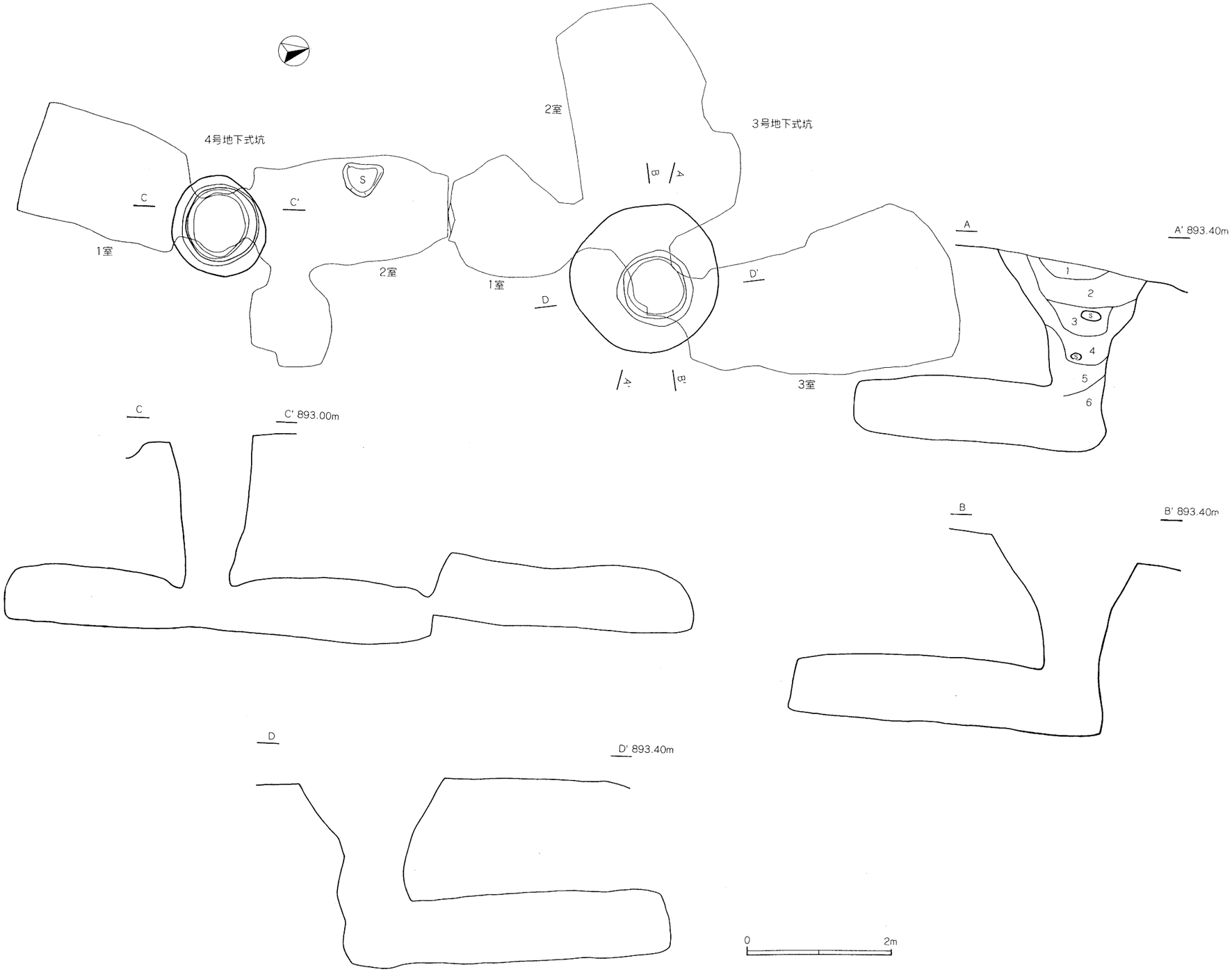
室部は4室が検出された。7号地下式坑と並んで本遺跡では一番多い室数である。1室と4室はそれぞれ北西と南東へ、2室と3室は南西へ伸びる。1室の平面形態は湾曲する長方形、2・3・4室は長方形である。1室の規模は、幅130cm、奥行き400cm、天井部までの高さは残存部分で90cmを測る。奥壁は5号地下式坑の2室と連結している。室部床面は、竪坑床面からから12cmほど下がる。2室は1室から枝分かれした状態で、幅118cm、奥行き260cm、高さは残存部分で96cmを測る。入口部は幅50cmと狭い。3室は4室から枝分かれした状態の部屋である。幅140cm前後、奥行き174cm、高さは残存部で118cmを測る。4室との境には深さ7～10cmほどの浅い溝が認められた。4室は、入口部で幅120cm、奥壁部で180cm、奥行き386cm、残存部の高さ96cmを測る。やや末広がりの状態である。床面は開口部床面から30cmほど下がる。

遺物としては、内耳土器片10、土師質土器3、陶器3、砥石1、石臼模造品4の他に縄文時代の遺物がある。

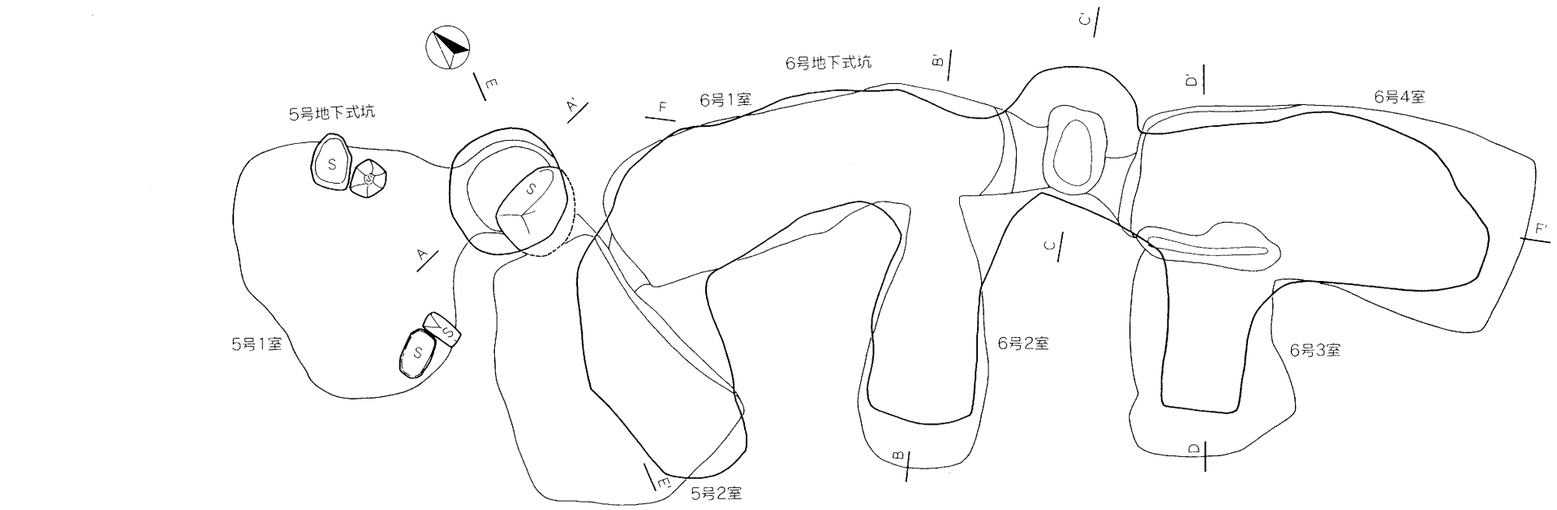
7号地下式坑（第32図、図版22-3）

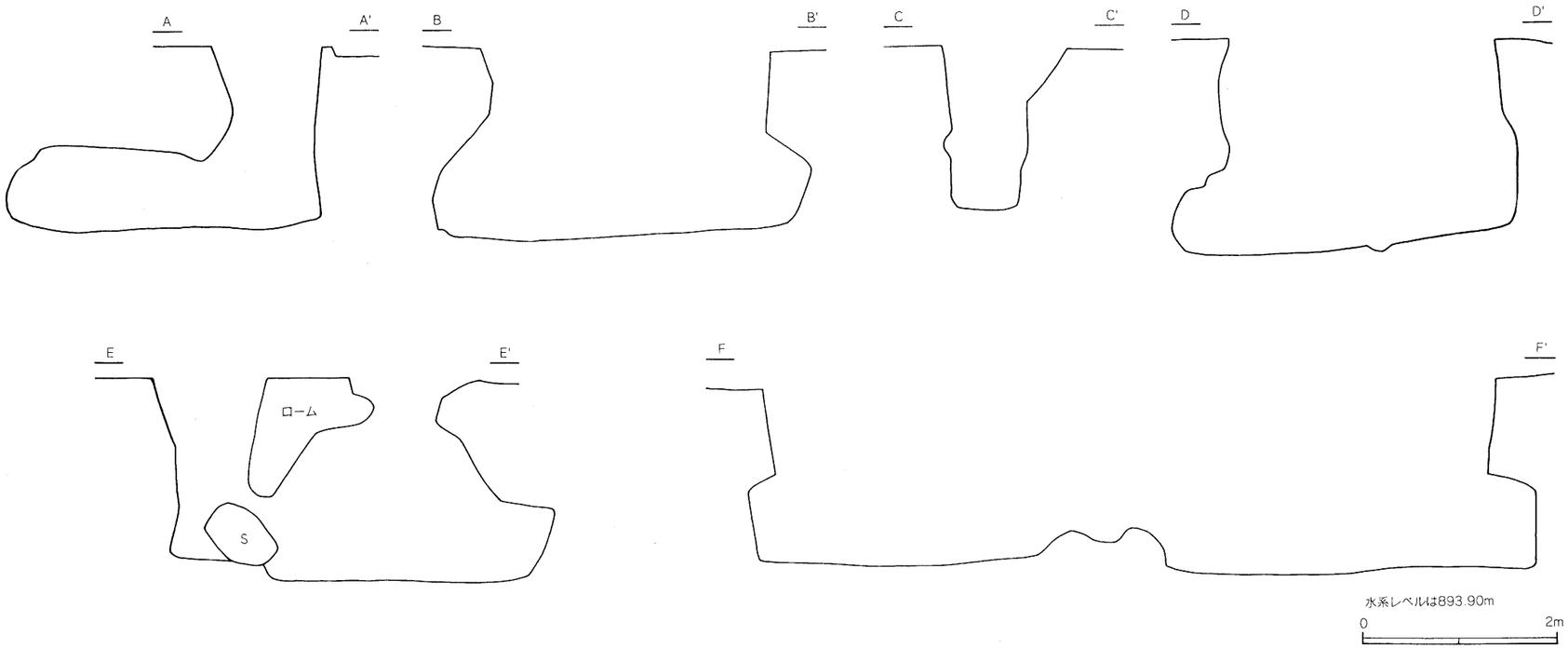
E区J-16に位置する。開口部の平面形態は楕円形で、現状では長径100cm、短径88cmだが西側は一部崩落している。規模は小さいが、他の地下式坑と同様の工具痕が検出されているため、地下式坑に間違いないものと思われる。

室部は1室で、竪坑部と室部は区別できない状態であった。壁面及び天井には顕著な工具痕が認められた。



第35図　地下式坑（4）（1/60）





第36図　地下式坑（５）（1/60）

検出面から室部床面までは70cmを測る。全体の平面形態は隅丸長方形を呈し、幅132cm、奥行き104cm、床面から天井部までの高さは約80cmを測る。
出土した遺物は縄文時代のもののみであった。

なお4号方形竪穴と重複し前後関係はつかめなかったが、同時存在の可能性も考えられないではない。

8号地下式坑（第37図、図版24-1）

E区I-17・18に位置する。開口部の平面形態は不整円形で、長径220cm、短径200cmを測る。竪坑部の断面形は漏斗形で開口部の開きは大きく、途中で急にくびれが強くなってほぼ垂直に底に至る。その屈曲点まで検出面から140cm、開口部床面までは206cmを測る。室部は4室あり、1室は南西、2室は北西、3室は北東、4室は南東方向へ伸びるが、1・2室、3・4室はそれぞれ同じ入口から二手に分かれる。いずれも平面形態は長方形で壁面及び天井に顕著な工具痕が認められた。規模としては、1室は入口部で幅136cm奥壁部で84cm、奥行き約240cm。天井部までの高さ80cmを測る。2室は幅98cm、奥行き202cm、高さ74cmを測る。入口部で1室と連結する。床面は1室より8cmほど高い。4つある室部のうちで一番小規模である。3室は4室と同一の入口部を持つ。幅112cm前後、奥行き310cm、高さ84cmを測る。天井部には煤の付着がみられた。4室は幅112cm前後、奥行き約292cm、高さ80cmを測る。3室と似通った形態である。

遺物としては、内耳土器片23、陶器1、編み物石2などがある。他に縄文時代の遺物が出土している。

9号地下式坑（第37図、図版34-1）

E区M-15に位置する。開口部の平面形態は円形で、長径103cm、短径98cmを測る。竪坑部の断面形は直立状を示す。検出面から開口部床面までの深さは172cmを測る。室部は3室あり、1室は南、2室は北西、3室は北東へそれぞれ伸びていた。竪坑は確認面から25cmほど掘り下げたところから50cmほどの厚さで、拳大から人頭大の安山岩・石英閃緑岩の礫がぎっしりと詰め込まれた状態であった。下半は礫の混じらない層となっていることから、田の造成の際に穴を埋めるために投げ込んだ可能性もある。

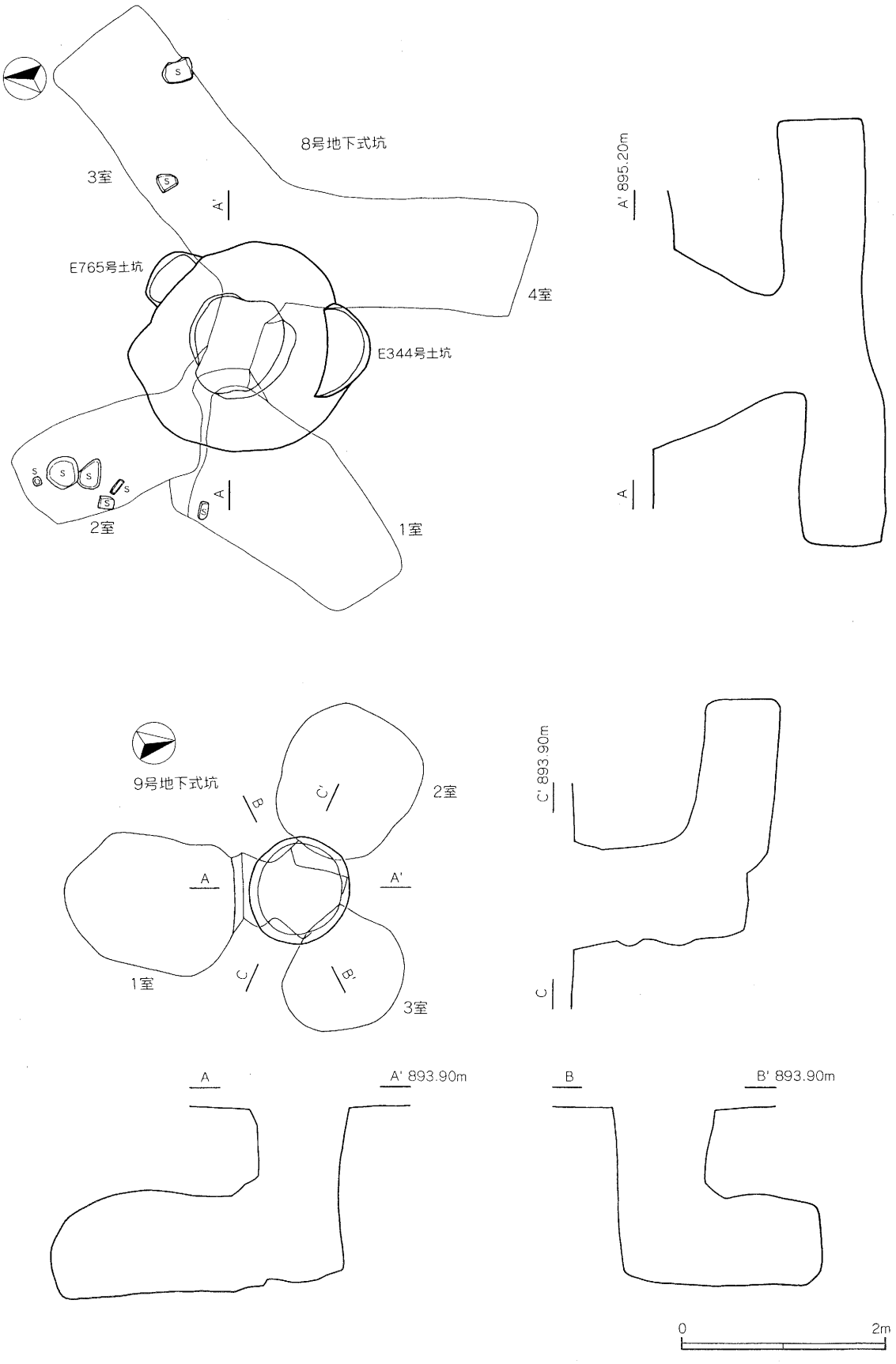
平面形態は1・2室は隅丸方形、3室は楕円形を呈する。いずれも規模は小さく、1室は幅130cm前後、奥行き170cm、天井部までの高さ98cmを測る。2室は幅134cm前後、奥行き146cm、高さ76cm。3室は幅126cm、奥行き110cm、高さ90cmを測る。いずれの天井部も凸レンズ状に湾曲する。壁面及び天井には工具痕が認められた。

出土した遺物は、内耳土器片4、陶器1、編み物石1、石臼模造品2の他、縄文時代の遺物がある。

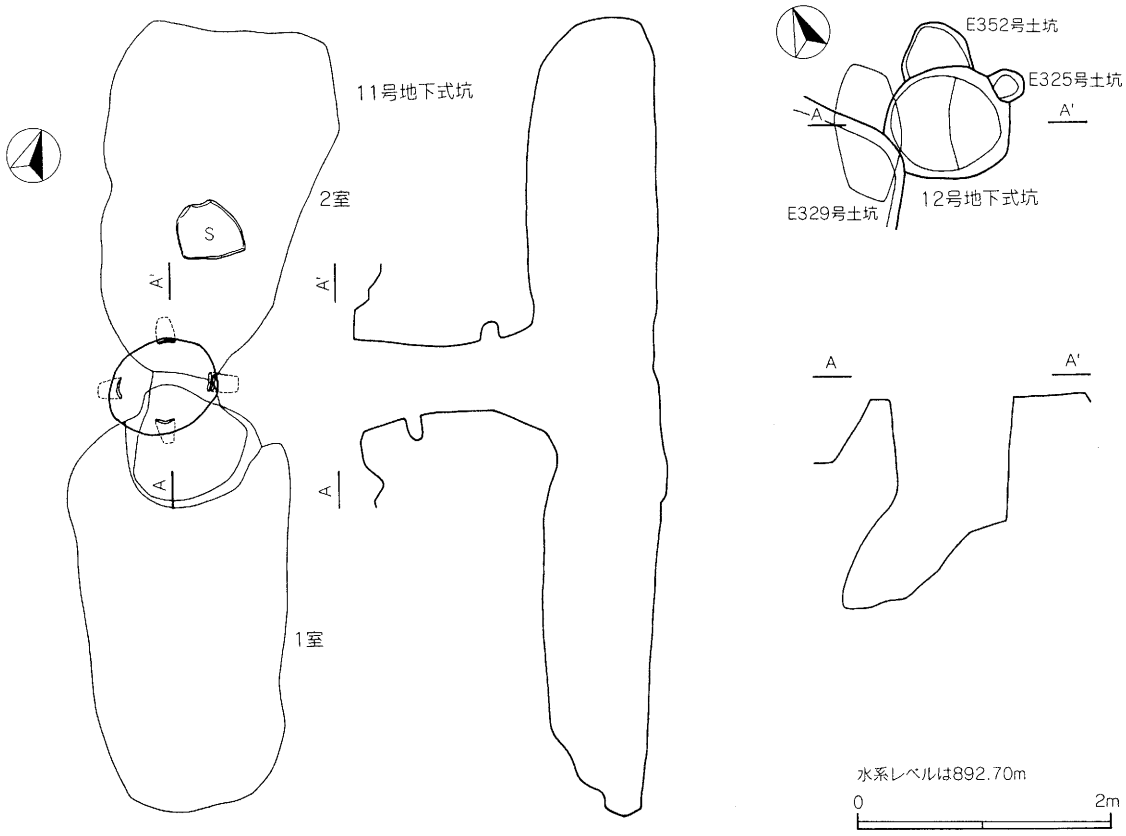
10号地下式坑（第39図、図版34-2・3）

W区L-10に位置する。遺跡の中央を南北に走る道を造成した際に横穴が発見されたとして、以前から地元の人によって知られていた。調査の結果、その横穴は本址ではなく13号地下式坑と推測されるが、東側壁で本址と連結しているため、発見当時は本址を覗くことができたであろう。天井部は残っていたが、重機による表土剥ぎの際に崩落してしまった。開口部はほぼ楕円形を呈し短径117cmを測る。竪坑部の断面形は漏斗形と推定され、かなり朝顔形に広く開いていたものと思われる。検出面から開口部床面までの深さは124cmを測る。開口部床面は室部床面より24cmほど高く、室部床面に向かってなだらかに傾斜する。

室部は1室で北西方向に伸びる。壁面に顕著な工具痕が認められた。平面形は隅丸長方形、幅128cm前後、奥行き262cmを測る。天井までの高さは崩落のため計測できなかった。なお東側壁の大部分が、13号地下式坑



第37図　地下式坑（6）　(1/60)



第38図　地下式坑(7)　(1/60)

の室部奥壁と連結している。本址の床面の方が16cmほど低い。

出土した遺物としては、内耳土器片1、陶器1がある。他に縄文時代の遺物がある。

11号地下式坑（第38図、図版）

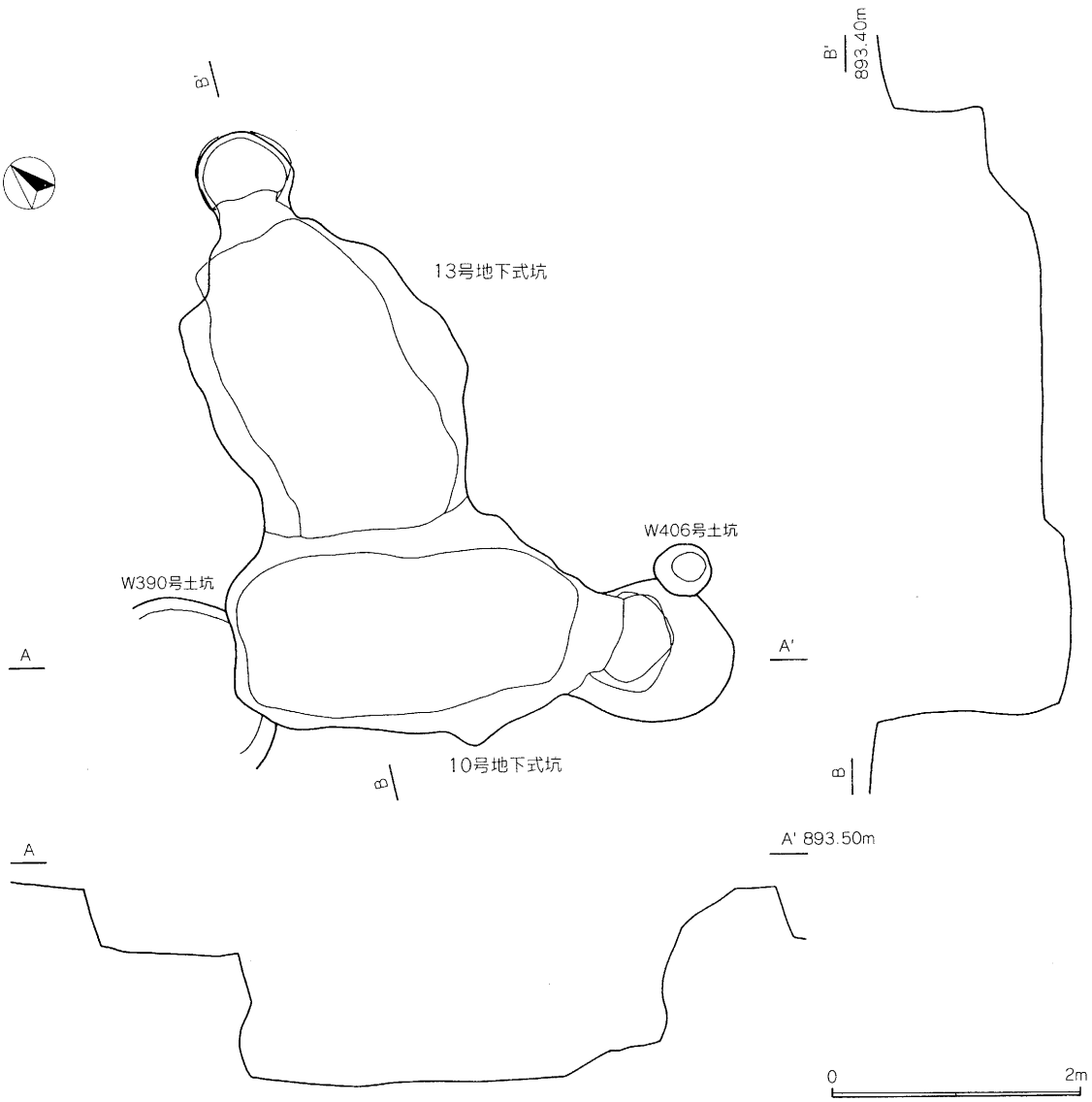
W区L-6・7に位置する。開口部の平面形は楕円形で長径86cm、短径72cmを測る。竪坑の断面形態は直立状であるが、検出面から70cm付近が一番細く、その上下はやや開く。検出面から開口部床面までの深さは234cmを測る。なお、竪坑の壁面には足掛け状の施設が5ヶ所検出されている。北西南に1基づつ、東に2基を認めた。それぞれ高さが異なりちょうど足が入る程度の穴である。

室部は2室あり1室は南、2室は北方向に伸びる。平面形態は1室が隅丸長方形、2室は台形を呈する。1室の規模は入口部幅170cm、奥壁部幅116cm、奥行き308cm、天井までの高さ80cmを測る。2室は入口部幅82cm、奥壁部幅136cm、奥行き268cm、高さ100cmを測る。1・2室とも天井部はやや凸レンズ状に湾曲する。壁面及び天井には工具痕が認められた。

出土遺物としては、内耳土器26、土師質土器4、陶器2、火皿？1。鉄滓1。銭貨2の他に、縄文時代の遺物がある。

12号地下式坑（第40図、図版35-1）

W区K-7に位置する。開口部の平面形態は隅丸方形で長径98cm、短径88cmを測る。竪坑の断面形態は直立状



第39図　地下式坑(８)　(1/60)

で足掛け部までの深さ98cm、室部床面まで160cmである。室部は中途半端な掘り方で、奥行きは44cmしかなく、床面も平坦でない。奥壁と天井部との境界も不明瞭で、あたかも未完成のまま途中で放棄したかのような状態であった。

壁面と天井には顕著な工具痕が認められた。

やはり中世と思われるW330土坑と重複するが、新旧完形は不明である。同時存在である可能性も考えられないこともない。

出土遺物としては、石臼片1がある。他に縄文時代の遺物が出土している。

13号地下式坑（第39図、図版34-2・35-2･3）

W区L-11に位置する。遺跡の中央を南北に走る道を造成した際に横穴が検出されたとして、以前から地元の人によって知られていた。かなり後まで蓋が被せられ、覗くことができたらしいが、耕作の際にマルチなどのゴミや草を埋め、いつしか埋没してしまったものである。

開口部の平面形は円形と推定され、平長76cm、平短70cmを測る。10号と比較するとかなり小さい。また、竪坑部断面形も直立状である。検出面から開口部床面までは深さ70cmを測る。開口部床面は、室部床面より42cmほど高く段差となっている。

室部は1室で南西方向へ伸びる。不整隅丸長方形を呈する。幅140cm、奥行き254cmを測るが、奥壁は10号地下式坑の室部につながっている。壁面には顕著な工具痕が認められた。

遺物は、かつて完形の土器が出土したと聞いたが、所在不明で実見できなかった。また、今回の調査ではなにも出土しなかった。

4．土坑

遺物などが出土し、明らかに中世と考えられる土坑は、55基ある。その中で、墓壙ではないかと考えられる遺構は1基である。なお、土坑の中には前述の方形竪穴としたものに大きさも近いものもあるが、明確な分離ができていない。

W10号土坑（第40図）

骨は検出できなかったものの、覆土内から銭貨が2枚出土していることから墓壙ではないかと考えられる。

W区M-2･3に位置する。尾根先端部で南西に向かって傾斜する屈曲点に作られている。このため南西側の長軸の壁面は検出できなかった。平面形は隅丸長方形で、平面長径190cm、底面長径177cm、底面短径約100cm、深さ24cmを測る。長軸方向はN-51°-Wを指す。なお、出土した銭貨は1点は北西の壁際、もう1点は北東の長軸中央の壁際からの出土である。いずれも土坑底面から13cmほど浮いた状態であった。腐食が著しく文字は判読できなかった。

W330号土坑（第40図）

W区K-7に位置する。平面形態は隅丸長方形で断面は寸胴形を呈する。平面長径215cm、平面短径175cm、底面長径183cm、底面短径155cm、深さ44cmを測る。覆土は30㎜までのロームブロックを含む黒色土である。W331土と重複するが、前後関係は不明である。

中世の遺物としては、内耳土器の破片、陶器のほか鉄製品として角釘、クサビ？、銭貨がある。この他に縄文時代の遺物が出土しているが混入であろう。

この種の土坑はW331号土坑も同様であるが、前述した方形竪穴との明確な区別は難しい。なお12号地下式坑と重複する点で同時存在の可能性もあり、3～5号方形竪穴同様注目される。時期は中世であろう。

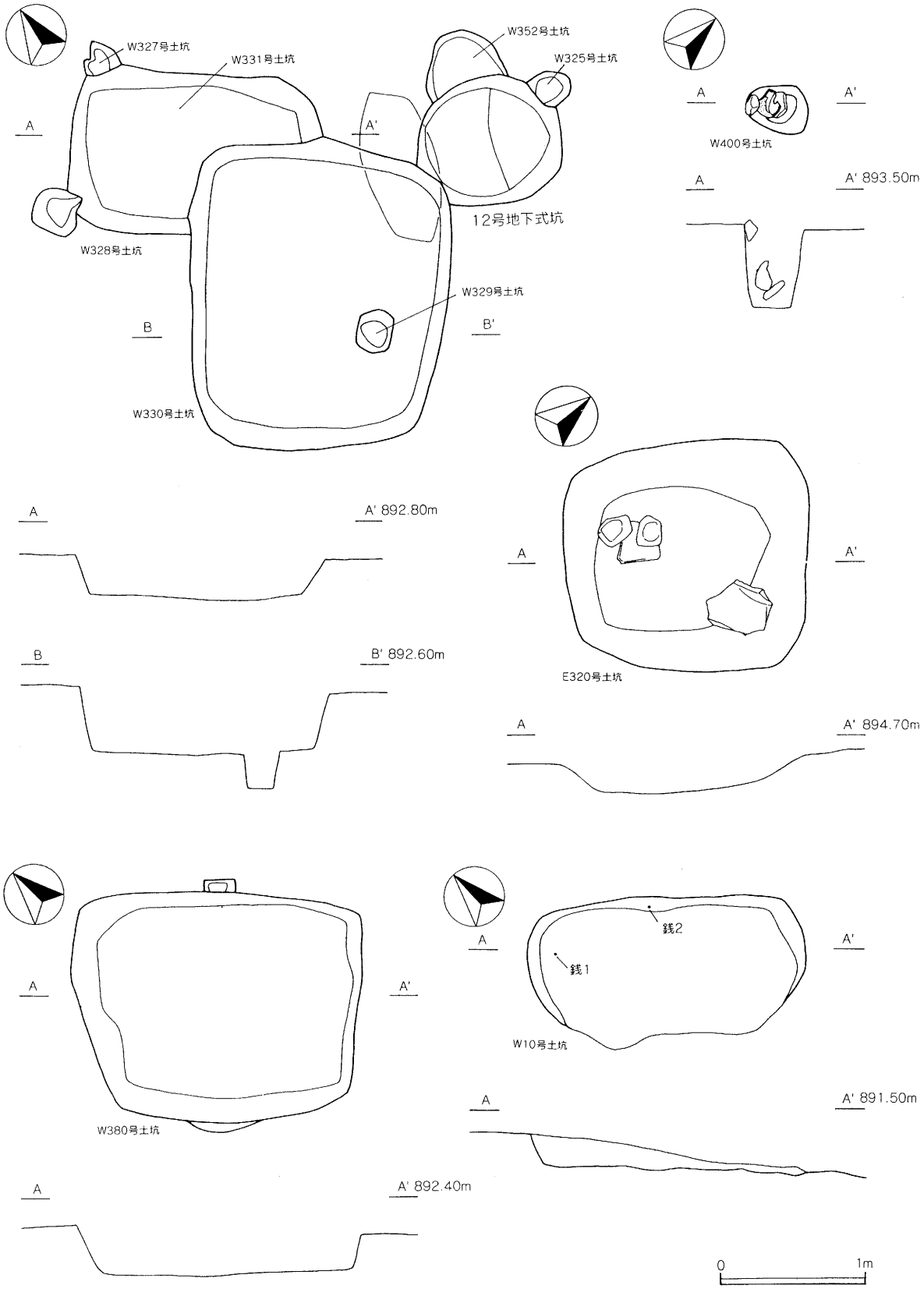
W331号土坑（第40図）

W区K-7に位置する。平面形態は隅丸長方形で、断面形は寸胴形を呈する。平面長径169cm、平面短径112cm、底面長径145cm、底面短径93cm、深さ36cmを測る。覆土は30㎜までのロームブロックを含む黒色土である。W330土と重複するが、新旧関係は不明である。

遺物としては、内耳土器片の他、縄文時代の遺物が出土している。時期は中世であろう。

W380号土坑（第40図、図版36-2）

W区K･L-6･7に位置する。平面形態はややゆがんだ方形、断面形は寸胴形を呈する。平面長径188cm、平面


W327号土坑
W331号土坑
W352号土坑
W325号土坑
A
A'
12号地下式坑
W328号土坑
W329号土坑
B
B'
W330号土坑
A
A' 892.80m
B
B' 892.60m
W400号土坑
A
A' 893.50m
E320号土坑
A
A' 894.70m
A
A'
W380号土坑
A
A' 892.40m
A
銭2
銭1
A'
W10号土坑
A
A' 891.50m
0
1m

第40図　土坑（5）　(1/40)

短径165cm、底面長径168cm、底面短径134cm、深さ37cmを測る。覆土は暗褐色土で30mmまでのロームブロックを多く含む。W330土の覆土と似るが炭を含まない。方形竪穴と機能的に同じになる可能性もある。

W400号土坑（第40図、図版36-1）

W区K･L-10に位置する。平面形は隅丸長方形、断面形は柱穴形を呈する。平面長径43cm、平面短径30cm、深さ65cmを測る。柱穴状の小さい土坑であるが、黒色の覆土中から石臼片が出土している。平板状の礫を一番下にしてその上に石臼片を乗せ、更にその上にもう一点の礫を乗せたような状態で、あたかも穴に詰めたのではないかと思われる出土状況を示していた。なお、石臼片はタガネ状のもので2つに割られた一片である。また位置的には10号地下式坑のすぐ脇にあたり、興味深い。

E320号土坑（第40図、図版36-3）

E区J-15に位置する。平面形は隅丸長方形、断面形は椀形である。平面長径166cm、平面短径157cm、底面長径115cm、底面短径100cm、深さ25cmを測る。土坑としたが、形状は方形竪穴としたものと区別しにくい。覆土は10mmまでのロームブロックと10mmまでの材の炭を含む黒褐色土である。内部から4点の石英閃緑岩の大きな礫が出土した。

遺物は内耳土器片のほか縄文土器等がある。時期は土坑の形状と覆土の状態、出土遺物から、中世と判断される。

第IV章　まとめ

本遺跡の調査は、７月初旬から約2ヵ月半の調査期間を予定して開始した。

これを大幅に変更せざるを得なかったのは、前年度に行った遺跡の範囲と遺構の分布密度を確認する調査の際に、まだ作付けが為されており、充分な範囲を調査できなかったことによる。また、地元の方の話から地下式坑の検出が予想され、重機による表土剥ぎの予定を一部ではあるが人力によったことも影響しているであろう。その地下式坑が13基検出されたことも、進行を遅らせた原因となった。

また、試掘調査では検出できなかった柱穴状の穴や土坑が1,200余基も検出されたことは、予想外であった。そうしたいくつもの要因から半年間という長期にわたる調査期間を要することとなった。

調査の結果、本遺跡は主に縄文時代と、中世の複合遺跡であることが確認された。

第１節　縄文時代

縄文時代と考えられる住居址は壁と床面の一部、あるいは炉だけの検出といった時期のはっきりしないものも含め、22軒検出されている。また、土坑は236基が縄文時代と推測される。この他にこの地が水田として利用されていたため、削平されている範囲も広く、消滅してしまった遺構もかなりあるのではないかと考えられる。遺跡の先端に遺存状態のよい遺構が集中するのは、開田に伴う削平が行われておらず、盛り土によって保存されていたためである。

本遺跡で最も古い人間の痕跡は縄文時代早期で、押型文土器が出土している。遺構から遺物が出土したものはあるものの流れ込みと考えられるもので、確実に早期と考えられる遺構はない。

住居址が検出されるのは前期末から中期初頭にかけてである。住居址が4軒検出されている他、土坑も検出されている。土坑の幾つかからは一括土器の出土があった。また、炭化したクリが出土した土坑も前期の所産と考えられる。

縄文時代にこの地が最も繁栄したのは縄文時代の中期である。中期中葉の藤内期の住居址も2軒検出されている。中期の後半では曽利期の住居址が9軒検出されている。

縄文時代中期後半の曽利期の住居址は遺跡全体に広く分布するが、前期末から中期初頭にかけての住居址と中期中葉の住居址は台地先端部にしか見られない。この分布が当時のままの様相を呈しているものか、あるいは削平のためなのかは不明である。

本遺跡の位置する霧ヶ峰山塊から続く米沢地区の遺跡全般の特徴として、黒曜石の出土量の豊富さが上げられる。その筆頭に上げられるのが今回黒曜石の搬出拠点として位置付けられ、今年度国の史跡に指定された駒形遺跡である。本遺跡もこの米沢地区の遺跡の黒曜石の出土量の豊富さという特徴をもっているが、さらに水晶の剥片の多いことも特徴の一つに上げることができる。本遺跡からは製品での出土はないものの、剥片は200点を超える。水晶の原産地としては、山梨県が有名であるが、霧ヶ峰山塊から続く永明寺山が石英閃緑岩からなっており、水晶を産する。分析は行ってないが、永明寺山産の可能性が高い。

縄文時代後期の住居址は1軒だけ検出されているが、表採での遺物の出土はかなり見られた。遺物の分布は広範囲にわたっていることから、数軒の住居址の存在した可能性もある。

第2節　中世

本遺跡は試掘調査の折に、地元の方の何人もからかつて横穴が発見されたことを教示されていた。その話の内容から、横穴が中世の地下式坑ではないかと考えられた。その中世の遺構が地下式坑以外にも予想以上に多く検出され、米沢地区の中世の研究に大くの資料を提供することができた。整理期間が短く遺物の提示ができなかったため詳細な分析については今後の課題とするとして、ここでは本文で触れられなかった気のついた点などを二三述べてみたい。

中世と考えられる遺構には、方形竪穴、掘立柱建物址を構成する柱穴、墓壙、地下式坑がある。また、出土した遺物には灰釉陶器皿、内耳土器、石臼、編み物石、銭貨などの他、特記すべきものとして、柱穴から出土した小金胴仏がある。

1　方形竪穴

方形竪穴は調査時に縄文の住居址とともに通しで番号を付しており、遺物への注記も行ってしまっているため、本文には併記している。

規模は大小あり、機能の異なるものもあると考えられるが、小さいものは土坑との区別が難しい。中には縄文時代の遺物しか出土していないものも見受けられたが、掘立柱建物址の軸線と一致していることや、縄文時代の住居址には見られない形態をもっていたり、柱穴の在り方が変則的であるという消極的な理由から本時期としたものもある。

方形竪穴は縄文時代の住居址と比較して床面と壁面の境界が不明瞭のものが多い。柱穴も規則的でないか、まったく見られない。ほとんどの方形竪穴で焼土などの生活の痕跡が見られないが、中には炉ではないかと思われる焼土を伴うものも見受けられた。

中世と考えられる遺物の多くは内耳土器である。遺物のもっとも多く出土したのは4号方形竪穴で、内耳土器、土師質土器の他、編み物石、砥石、鉄鏃中子、銭貨が出土している。この方形竪穴内の柱穴からは小金銅仏が出土しているが、周辺には柱穴が非常に多く、確実に竪穴に伴うと断定することができない。

2　掘立柱建物址

本遺跡からは900を超えるピットが検出されているが、その多くが中世に属する掘立柱建物址を構成する柱穴であると考えられる。一つ一つのピットを観察すると、平面形が円形のもの、方形のもの、五角形のものなど様々で、細かい分析を行っていけば掘立柱建物址を構成するピットを検出することが可能であると思われる。実際現地での観察でW区に方形竪穴と主軸を同じくする掘立柱建物址の存在が幾つか確認されたが、部分的なものであったため、今回は割愛している。

3　地下式坑

本遺跡からは13基の地下式坑が検出された。

本遺跡の地下式坑の特徴として、坑内から内耳土器や石臼の他に、大窯III期と考えられる灰釉陶器皿が多量に出土している点をあげることができる。特に、3号地下式坑からは完形品が17点も出土しており注目される。また、室部が複数有るものが多く、中には6号地下式坑のように4つの室部を持つものもあった。全体の

規模では7号地下式坑の様に規模の非常に小さいものや、12号地下式坑の様に未完成のまま放棄したのではないかと思われるものも検出されている。

13号地下式坑は天井が崩落しており、竪坑と室部が繋がってしまっているため室部への入り口の大きさがはっきり分からないが、竪坑の床面と室部の床年に40cmを超える段差があるため、非常に小さかったと推察される。それは小さな人間が体を捩りながらなんとか潜れるくらいの大きさで、日常頻繁に出入りをするには不都合である。それとは逆に、11号地下式坑からは足掛け状の施設が検出されている。こうした施設を検出したのは本址だけであるが、利用の形態にかかわるものとして注目される。

地下式坑の竪坑はほぼ直立するものと漏斗形のものの2種がある。今回の調査が1月初旬まで掛ったこともあって、壁の凍結と解凍による崩落を経験したが、漏斗形のものは崩落が激しく、室部の天井近くまでが埋まってしまった。掘り下げ時の覆土の観察でも漏斗形になっている部分は壁が軟弱で覆土との区別があいまいであった。壁面に面したところでロームの崩れた土層が観察できたが、直立状の竪坑が開口したまま放置された結果として漏斗形になったのではないかと思われる。一方竪坑が直立するものは、埋め戻されたために冬季の凍結と解凍の連続による崩落がなかったのではないかと考えられる。

4　土坑

遺物などが出土し、明らかに中世と考えられる土坑は、55基ある。その中で、確実に墓壙ではないかと考えられる遺構は1基である。なお、土坑の中には前述の方形竪穴としたものに大きさも近いものもあるが、明確な分離ができていない。

これら中世と考えられる遺構の詳細な時期については遺物によるしかないが、地下式坑から出土した大窯III期と考えられる灰釉陶器の製品から16世紀の中ごろと推定される。しかし、同じ中世と考えられる遺構の中にも、切り合い関係のあるものがある他、近接しているものも多いことから、かなりの年代幅を与えた方が良いのではないかと考えられる。

第１表　土坑一覧表

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	1	Q-11・12	隅丸五角形（円形）	寸胴形	120	111	107	101	77		縄文時代前期末		
E	2	Q-12	隅丸五角形	寸胴形	100	95	88	82	47		縄文時代前期末		E 150 土と重複。新旧不明。
E	3	R-12	隅丸五角形（円形）	寸胴形	91	84	65	59	41	黒曜石	縄文時代前期末		
E	4	R-11・12	隅丸方形	寸胴形	88	87	75	72	66	クリと思われる炭化物が土坑内全体からまばらに出土した	縄文時代前期末		クリと思われる炭化種子が全体から多数出土。
E	5	R-12	隅丸五角形（円形）	寸胴形	112	92	102	84	28		縄文時代前期末		
E	6	R-11・12	隅丸五角形（円形）	寸胴形	140	131	116	105	23		縄文時代早期末		
E	7	Q-12	不整長方形	バット形	91	82	86	76	11		縄文時代		北隅に小穴。
E	8	Q-11	隅丸五角形	皿形	75	68	63	55	18				
E	9	Q-11	隅丸五角形（円形）	寸胴形	97	82	73	69	28		縄文時代前期末		
E	10	Q・R-11	隅丸五角形（円形）	寸胴形	177	159	153	143	45		縄文時代中期初頭		
E	11	P-10	隅丸五角形	寸胴形	100	90	70	63	26				
E	12	O・P-9	不整楕円形	バット形	135	101	121	87	18		縄文時代中期曽利Ⅱ式（加曽利Ｅ式）期		
E	13	S-13	楕円形	柱穴形	46	38	30	20	63				第 10 号住居址のＰ 7。
E	14	Q-10・11	隅丸方形（推定）	寸胴形		60		46	18		中世？		第 2 号地下式坑と重複。
E	15	P-11	隅丸方形	柱穴形	45	40	28	22	42	縄文時代中期土器大破片	縄文時代中期初頭～中葉	暗褐色土	第 6 号住居址の柱穴か？。
E	16	Q-10	長方形	柱穴形	27	23	17	15	28		縄文時代	黒色土	
E	17	Q-11	隅丸六角形（円形）	寸胴形	69	64	55	51	27		縄文時代中期初頭		
E	18	Q-10	楕円形	柱穴形	28	26	21	20	30				
E	19	R-12・13	卵形	柱穴形	38	28	28	21	61		縄文時代前期末・中世		
E	20	Q-10	円形	柱穴形	22	20	15	12	17				
E	21	P-8	隅丸方形	寸胴形	94		70	65	32	旧石器時代のナイフ形石器１点。	縄文時代前期末		
E	22	P-8	楕円形	柱穴形		34	24	13	25				
E	23	P-9	楕円形	柱穴形	49	40	38	27			縄文時代中期初頭・曽利式		
E	24	Q-9	円形（やや隅丸方形）	寸胴形	107	98	87	84	45		縄文時代中期初頭		
E	25	P-10	隅丸方形	柱穴形	23	20	12		17		縄文時代		
E	26	Q-9・10	不整形	皿形		139	148	122	12		縄文時代		
E	27	Q-11	隅丸五角形	柱穴形	30	25	22	15	22			黒色土	
E	28	Q-9	隅丸方形	寸胴形	66	57		44	48		縄文時代中期初頭		

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	29	P・Q-9	卵形	柱穴形	50	37	28	25	59				
E	30	P-9	隅丸方形	柱穴形	34	33	27	21	48				
E	31	Q-10	三角形	柱穴形	41	33	8	6	59				
E	32	P-9	楕円形	柱穴形	44	37	32	18	41		縄文時代前期末		
E	33	P-8・9	方形	バット形	205	155	190	146	16		縄文時代		住居址形。
E	34	P-9	楕円形	柱穴形	26	18	18	12	13		縄文時代		
E	35	P・Q-9	楕円形	柱穴形	29	21	7	6	27		縄文時代中期曽利式期		
E	36	S-12	円形	皿形	46	31	43	30	9				
E	37	S-12	楕円形	皿形	76		49		10				E 38 土と重複。
E	38	S-12	円形	袋状	159	148	146	140	33		縄文時代		E 37 土と重複。
E	39	S-13	円形	寸胴形	102	90	78	65	64		縄文時代後期初頭		
E	40	R-12・13	隅丸五角形（円形）	寸胴形	177	158	167	154	34		縄文時代		
E	41	Q-12	おむすび形	柱穴形	36	28	25	18	24				
E	42	Q-10	おむすび形	柱穴形	36	31	22	20	63				
E	43	R・S-12	隅丸方形	バット形	71	69	61	59	22				
E	44	S-14	円形	椀形	183	140	114	83	35		縄文時代中期曽利式期？		E 83 土と重複。
E	45	P-9	隅丸方形	寸胴形	75	67	60	53	30		中世？		
E	46	Q・R-12	隅丸長方形	柱穴形	43	37	33	30	18				
E	47	Q-12	不整形	柱穴形（狢穴形）	41	20	25	7	73				
E	48	Q-12	不整形	寸胴形	23	21	8	7	11				
E	49	R-12	卵形	バット形	32	27	24	21	9				
E	50	S-13	隅丸方形	柱穴形	33	30	25	23	53				
E	51	S-13	円形	椀形	24	20	18	15	8				
E	52	S-13	卵形	柱穴形	25	24	24	18	27			黒色土	
E	53	S-13	円形	皿形	61	49	45	33	12				
E	54	R・S-12	隅丸方形	柱穴形	36	34	32	28	36				
E	55	Q-10	不整形	椀形	55	39	42	21	19			明暗褐色土	
E	56	P-10	隅丸五角形	柱穴形	28	23	21	16	23				
E	57	P-10	円形	柱穴形	15	15	9	9	14				
E	58	P-10	円形	椀形	16	15	4	4	7			黒色土	
E	59	P-10	円形隅丸方形	柱穴形	19	17	17	13	13			黒色土	
E	60	P-10	楕円形	柱穴形	19	18	9	7	23			黒色土	
E	61	P-10	楕円形	柱穴形	28	23	22	20	14				
E	62	P-10	おむすび形	寸胴形	43	41	38	32	30				
E	63	P-10	隅丸五角形	柱穴形	30	25	18	15	28				
E	64	P-9	卵形	柱穴形	29	27	20	18	19				
E	65	Q-9	卵形	寸胴形	42	29	19	16	16				
E	66	Q-9	隅丸方形	柱穴形	15	15	11	10	20				
E	67	P・Q-9	卵形	柱穴形	30	29	23	20	53				
E	68	Q-8	隅丸方形	柱穴形	29	29	20	17	43				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	69	P-9	隅丸長方形	寸胴形	38	31	25	25	13				
E	70	P-9	楕円形	柱穴形（狢穴形）	28	15	12	7	60				
E	71	Q-9	円形	柱穴形	34	32	27	23	45				
E	72	Q-8	楕円形	柱穴形	46	32	40	24	69		縄文時代前期末		
E	73	P-9	楕円形	柱穴形	20	16	10	9	20				
E	74	O･P-9	隅丸五角形	柱穴形	32	30	23	20	26				
E	75	P-10	円形	柱穴形	38	37	30	29	61				第6号住居址主柱穴P5。
E	76	R-9	不整形	皿形	62	56	55	42	13				
E	77	Q-11	隅丸方形（円形）	柱穴形	37	34	20	7	31				
E	78	Q-11	楕円形	柱穴形	20	19	13	11	16			黒色土	
E	79	S-13	隅丸方形	寸胴形（柱穴形）	29	26	20	19	11				
E	80	S-13	隅丸方形（円形）	柱穴形	43	40	22	17	49				第10号住居址主柱穴P8。
E	81	R-13	円形	柱穴形	37	32	21	19	95				
E	82	Q-7･8	楕円形	バット形		107	100		20		縄文時代前期末		内部中央に柱穴形の別な穴がある。
E	83	S-14	隅丸方形	バット形			66	50	14				E44土と重複。新旧関係不明。
E	84	P-9	楕円形	柱穴形	40	29	31	20	50				
E	85	T-11	円形	寸胴形	178		148		60		縄文時代中期曽利式期・中世		尾根端で半欠。
E	86	T-11	楕円形	寸胴形	115	79	105	63	66		縄文時代		尾根端で半欠。
E	87	R-10	隅丸方形	柱穴形	36	34	28	27	37			暗褐色土	
E	88	R-10	楕円形	皿形	37	22	26	15	11		縄文時代		
E	89	R-7・8	円形（半欠）	アンホラ形				80	151				尾根端で半欠。
E	90	O-9	隅丸五角形	寸胴形	91	79	77	68	55	中央部底面から10cmに曽利式一括土器。検出面に前期末土器片。	縄文時代中期曽利II式・前期末	黒褐色土（10mmまでのロブを含む）	中央確認面から18cmのところに焼土。安山岩・石英閃緑岩の礫が入る。
E	91	O-9	長方形	皿形	120	108	85	78	18			暗褐色土（ロリを含む）	中央に平板状の安山岩礫。
E	92	O-9	隅丸長方形	寸胴形	53	49	35	34	41			暗褐色土（10mmまでのロブを含む）	
E	93	O-9	不整楕円形	皿形	73	51	59	27	10			黒褐色土	
E	94	N-10	円形	寸胴形	81	70	53	49	47		縄文時代	図面に記載	底面は隅丸方形。
E	95	P-10	隅丸方形	柱穴形	28	24	21	16	31				
E	96	P-10	隅丸方形	柱穴形	22	22	14	14		安山岩製のハンマー	縄文時代前期末～中期初頭	黒色土	
E	97	P-10	隅丸方形	柱穴形	36	29	31	21					
E	98	O-9	楕円形	寸胴形	46	41	35	33	20		縄文時代中期曽利式期？	暗褐色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	99	N-10	おむすび形	バット形	110	101	98	85	15	黒曜石	縄文時代前期末・中期曽利Ⅴ式期	暗褐色土(5～10㎜のロブ、炭少量を含む)	
E	100	N・O-11	円形	寸胴形	131	118	114	106	43		縄文時代	図面に記載	中央に柱痕状の穴がある。
E	101	N-10	隅丸方形	柱穴形	34	30	23	17	17			黒褐色土	
E	102	N・O-11	隅丸方形	椀形	114	110	103	100	25			明褐色（細かいロリが多く他の暗褐色の土坑より黄味が強く感じる）	
E	103	N-11	隅丸方形	柱穴形		19		5	13			黒色土	
E	104	O-11	隅丸方形	柱穴形	48	42	34	28	34		縄文時代前期末	暗褐色土	
E	105	O-10	円形	柱穴形	26	23	13	14	30			黒色土	
E	106	P-10・11	円形	柱穴形	23	19	16	13	10			黒色土	
E	107	P-10・11	隅丸方形	バット形	21	21	17	17	5			黒色土	
E	108	P-10・11	隅丸方形	柱穴形	23	21	18	16	55		中世		
E	109	P-11	隅丸方形	柱穴形	21	20	15	12	10		縄文時代	黒色土	
E	110	P-11	隅丸方形	柱穴形	28	22	21	16	24			黒色土	
E	111	P-11	隅丸方形	柱穴形	39	32	29	28	51		縄文時代早期末・前期末		第6号住居址主柱穴P1。
E	112	N-10・11	隅丸六角形	寸胴形	163	157	148	145	79	特殊磨石？・黒曜石・縄文前期末土器片	縄文時代早期（押型文・立野式・野島鵜ヶ島台＝早期末）	暗褐色土（ロリ・ロブ少量、壁際はロリが多い）	中央に柱痕状の小穴がある。
E	113	O-10	隅丸長方形	寸胴形	44	33	32	10	26				
E	114	O-10	不整楕円形	皿形	93	68	84	63	10			暗褐色土	
E	115	O-9・10	隅丸方形	寸胴形	101	60	87	50	63		縄文時代	暗褐色土	大きな礫で壁をなしている。
E	116	O-10	不整円形	バット形	41	40	35	31	12				
E	117	O-10	不整円形	バット形	72	62	62	42	16			暗褐色土	底面は凸凹が激しい。
E	118	P-11	隅丸方形	柱穴形	21	18	15	12	16			黒色土	第6号住居址の炉と重複し、E118土が新しい。
E	119	P-11	不整方形	椀形	22	21	16	10	13			黒色土	
E	120	O-11	方形	柱穴形	20	18	16	13	22			黒色土	
E	121	O-11	隅丸長方形	寸胴形	57	48	43	29	43	縄文前期末か、中期初等の土器片・黒曜石	縄文時代前期末～中期初頭	暗褐色土(10㎜までのロリ・ロブを含む)	
E	122	N-11	不整円形	皿形	88	82	80	71	9	土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土（ロリ・ロブを含む）	
E	123	O・P-10・11	楕円形	皿形		96		86	15		縄文時代		E125・124土と重複。E123土が新しい。
E	124	O-10・11	不整形	椀形	28	27	21	17	8		縄文時代	黒褐色土	E123土と重複。新旧不明。
E	125	O・P-10・11	隅丸長方形	椀形							縄文時代	黒褐色土	1/20の図面無し。E123土と重複。新旧不明。
E	126	O-10	不整形	寸胴形	58	44	54	35	23			暗褐色土（10㎜以下のロブを少量含む）	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	127	O-10	卵形	寸胴形	31	27	26	18	12			黒色土	
E	128	P-11	円形	柱穴形	28	28	20	15	40		中世	暗褐色土	
E	129	P-11	不整方形	柱穴形	32	30	22	19	20			黒色土	
E	130	P-11	不整形	柱穴形	27	21	20	13	13			黒色土	
E	131	P-11	楕円形	柱穴形	43	41	30	21	58			暗褐色土	
E	132	P-11	円形	柱穴形	28	23	19	18	13		縄文時代	黒色土	
E	133	P-11	円形	柱穴形	22	19	14	14	13			黒色土	
E	134	Q-9	方形	柱穴形		27		22	32			黒色土	第8号住居址の壁と重複。E134土が新しい。
E	135	P-11	円形	柱穴形	37	34	22	17	46	陶器1点		暗褐色土	
E	136	P-11	隅丸方形	柱穴形	18	14	12	9	14				
E	137	P-11	円形	柱穴形	13	12	7	7	8			黒色土	小穴。
E	138	P-11	楕円形	柱穴形		25		19	2			暗褐色土	E140土・E139土と重複・新旧不明。
E	139	P・Q-11	隅丸方形	柱穴形	27		22	13	20			暗褐色土	E140土・E138土と重複・新旧不明。
E	140	P-11	楕円形（隅丸長方形）	柱穴形	49	35	42	31	58			暗褐色土	E138土・E139土と重複・新旧不明。
E	141	P-11	隅丸方形	柱穴形	23	19	13	11	28			黒色土	
E	142	P-11	隅丸方形	柱穴形	15	15	8	7	17			暗褐色土	
E	143	P-11	隅丸方形	柱穴形	32	31	25	24	25			暗褐色土	
E	144	P-11	円形	寸胴形	138	127	117	112	50	石鏃・黒曜石剝片・縄文前期末土器片・棒状石器。	縄文時代中期曽利Ⅴ式期～後期（磨消縄文土器）	暗褐色土（10㎜までのロブを含む）	底部に5つ位の小穴。
E	145	P-11	隅丸方形（円形）	柱穴形	22	20	13	9	20			黒色土	
E	146	P-11	円形	皿形	57	52	44	39	10				
E	147	P-11	隅丸方形	柱穴形			22	12	19			黒色土	
E	148	P-11	隅丸方形（円形）	柱穴形	35	32	21	19	56			暗褐色土	第6号住居址主柱穴P2
E	149	P・Q-12	隅丸方形（円形）	寸胴形	137	122	106	96	68	縄文土器・黒曜石・打製石斧・栗と思われる炭化物が土坑中全体からまばらに出土(壁及び底面ぎわには少ない)。	縄文時代前期末（東海系の早期末～前期初頭の突帯文土器が混ざる）	暗褐色土（15㎜までにロブが入る・また栗の炭化物が多くはいる）	底は隅丸方形
E	150	Q-12	隅丸方形	寸胴形		89		78	21		縄文時代前期末	暗褐色土	E2土と重複。新旧不明。
E	151	Q-11	隅丸方形	椀形	106	101	92	89	23	縄文土器(曽利式？)・黒曜石・凹石	縄文時代中期曽利Ⅱ式期		底部はすり鉢状で赤く焼ける。E187土と似た形状。礫が土坑内の壁際から出土し、第11号住居址の炉の可能性もある。
E	152	O-11	円形	寸胴形	54	51	39	34	37	黒曜石・水晶片			
E	153	O-11	不整円形	寸胴形	65	58	58	54	19	黒曜石	縄文時代前期末		

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	154	N-10・11	円形	寸胴形	71	64	46	45	40		縄文時代	暗褐色土（ロリ・5～20㎜のロブ、5㎜以下の炭少量）	
E	155	N-11	不整方形	柱穴形	30	25	21	19	14		縄文時代中期曽利式期		
E	156	N-11	隅丸方形	椀形	60	55	50	46	22	土器片・黒曜石		暗褐色土（10～20㎜のロブ・ロリ、まれに炭）	
E	157	N-12	隅丸五角形		21	19	18	13	5			黒褐色土	
E	158	N-12	隅丸方形	バット形	18	17	14	12	7			黒色土	
E	159	N-11	楕円形	バット形	38	36	32	31	6		縄文時代中期曽利式期		
E	160	M-11	不整方形	バット形	69	66	59	60	11	凹石		暗褐色土（検出面で礫、ロリ・ロブを含む）	
E	161	M-11	不整形	柱穴形	45	26	24	15	48				
E	162	M-11	不整形（推定）	寸胴形		98		92	29		縄文時代他	暗褐色土	道で半分破壊。上層に礫。
E	163	M-11	円形（推定）	柱穴形	33	25	17	15	42		縄文時代		E 163 土と重複。新旧不明。
E	164	N・O-10	不整形（ひょうたん形）	皿形	77	34	71	25	7		縄文時代	暗褐色土	底面は凹凸が激しい。
E	165	P-12	隅丸五角形	柱穴形	29	26	20	19	19			黒色土	
E	166	P・Q-12	隅丸六角形（円形）	寸胴形	91	84	77	76	34			暗褐色土（5㎜までのロブ・ロリ、10㎜までの炭を含む）	
E	167	Q-12	隅丸五角形（円形）	バット形	106	96	92	76	23	縄文前期末？土器片	縄文時代早期末～前期初頭	黒褐色土	
E	168	Q-12・13	隅丸五角形（円形）	寸胴形	149	140	134	125	54	黒曜石		暗褐色土	
E	169	Q-12	卵形	バット形	100	85	90	79	20	縄文土器・黒曜石	縄文時代前期末	暗褐色土	E 211 土と重複しE 169 土が古い。
E	170	N-10	円形	寸胴形	45	42	18	12	28				
E	171	N・O-10	隅丸長方形	椀形	60	48	46	36	26		縄文時代前期末	暗褐色土（5～10㎜までのロブを含む）	
E	172	O-10	円形	柱穴形	32	29	31	23	17				
E	173	O-11	不整長楕円形	椀形	39	29	10	5	8			黒色土	底面は凹凸が激しい
E	174	O-11	隅丸方形	柱穴形		30	19	18	17			黒色土	
E	175	O-11	隅丸方形	柱穴形	23	21	16	14	10			黒色土	
E	176	M-11	円形	寸胴形	156	147	148	141	44	縄文前期末か中期初頭土器片・黒曜石・石錐	縄文時代前期末	図面に記載	中央部に柱痕状の穴→ E268・300 土などと類似する。
E	177	P-12	不整隅丸方形	椀形	117	106	101	83	24	縄文時代中期曽利式一括土器	縄文時代中期曽利III式期の土器片	黒褐色土（40㎜までのロブを含む）	E 178 土と重複。新旧不明

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	178	P-12	不整形	椀形	48	33	32	27	14			黒褐色土（30㎜までのロブを含む）	E 177 土と重複。新旧不明
E	179	P-11	卵形	柱穴形	24	23	15	13	35				
E	180	O·P-11·12	隅丸長方形		87		71		31		縄文時代		
E	181	O·P-12	隅丸方形（円形）	寸胴形	78	77	66	46	47	黒曜石	縄文時代前期末？	黒褐色土	
E	182	P-12	隅丸長方形	柱穴形		21		16	7			黒色土	E190土と重複。E182土が新。
E	183	P-12	隅丸方形	柱穴形	21	20	19	16	13			黒色土	
E	184	Q-12	円形	柱穴形	28	27	23	21	38			黒色土	
E	185	Q-12	隅丸方形	柱穴形	27	27	23	21			中世	黒色土	
E	186	Q-12	円形	柱穴形	51	47	36	28	46		縄文時代前期末		
E	187	P-12	隅丸長方形	すり鉢形	113	98	89	83	29	縄文前期末土器片・黒曜石	縄文時代	黒褐色土（10㎜までのロブ、20㎜までの焼土粒を含む）	E151土と似た形状。内部底面がしっかり焼けている。
E	188	P-12	隅丸方形（円形）	寸胴形	93	82	73	75	29	土器片・黒曜石	縄文時代前期末	黒褐色土（15㎜までのロブを含む）	内部に石英閃緑岩の礫。
E	189	P-12	円形	寸胴形	51	50	40	37	17		縄文時代前期？	黒褐色土（8㎜までのロブを含む）	
E	190	P-12	隅丸方形	寸胴形	74	70	66	54	52	土器片・黒曜石	縄文時代	黒褐色土（10㎜までのロブを含む）	E 209 土と重複。E 190 土が新。
E	191	P-13	楕円形	寸胴形	66	62	56	52	45		縄文時代中期曽利Ⅰ式期		
E	192	P-11	円形	寸胴形		103		90	24	縄文土器片・黒曜石	縄文時代早期・前期・後期？	黒褐色土（20㎜までのロブを含む）	E 310・179・294 土と重複。E 294 土よりE 192 土は新。
E	193	O·P-11	不整形	皿形	122		115	109	18	黒曜石	縄文時代	暗褐色土	
E	194	O·P-11	不整形	皿形	22	18	10	4	29	石鏃・黒曜石	縄文時代早期末・近畿の前期末	暗褐色土	
E	195	O-11	円形	椀形	22	21	14	13	9			黒色土	
E	196	P-11	不整方形	椀形	25	24	14	8	11			黒色土	
E	197	O-12·13	不整五角形（円形）	寸胴形	86	74	64	60	19			暗褐色土	
E	198	P-13	隅丸方形	皿形	89	73	74	60	12			黒褐色土（50㎜までのロブを含む）	
E	199	O-11	不整隅丸方形	寸胴形	49	44	41	37	29		縄文時代後期	黒褐色土（10㎜までのロブを含む）	
E	200	O·P-11	隅丸方形	柱穴形	30	26	22	18	21		縄文時代	暗褐色土	
E	201	O-12·13	長楕円形	柱穴形	35	19	19	15	14			黒色土	
E	202	Q-14	隅丸五角形	柱穴形	33	31	27	25	14				
E	203	Q-11	隅丸方形	柱穴形	27	23	17	16	28			黒色土	
E	204	Q-13	楕円形	寸胴形	100	98	94	78	24	縄文前期末か中期初頭の土器片・黒曜石・打製石斧・石錐	縄文時代前期末	黒褐色土	E208土と重複。E204土が古い。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	205	R-14	卵形	柱穴形	36	27	20	14	84			黒褐色土（10㎜までロブを含む）	
E	206	R-14	六角形	寸胴形	106	100	91	78	38	黒曜石・凹石	縄文時代	暗褐色土（30㎜までのロブを含む）	中央に礫。
E	207	R-14	不整隅丸方形	柱穴形	46	42	27	25	82		縄文時代前期末	暗褐色土	E 255 土と重複。新旧不明。
E	208	Q-13	洋ナシ形	柱穴形	45	34	20	17	81			暗褐色土	E 204 土と重複。E 208 土が新。
E	209	P-12	隅丸方形（推定）	椀形	42		30		18			黒褐色土（10㎜までのロブ、5㎜までの炭を含む）	E190土と重複 E209土が古い。
E	210	R-13	隅丸方形	バット形	89	72	79	62	14			明暗褐色土	
E	211	Q-12･13	楕円形	柱穴形		30		24	15		縄文時代前期末	黒色土	E 169 土と重複。E 211 土が新。
E	212	Q-13	円形	寸胴形	44	40	34	28	23				
E	213	N-11	長楕円形	皿形	109	67	101	56	7				
E	214	N-12	楕円形	皿形	96	45	82	32	12			黒褐色土（5～60㎜のロブを含む）	E 297 土と重複
E	215	N-12	不整方形	皿形	81	44	70	28	8			黒褐色土（5～60㎜のロブを含む）	
E	216	N･O-12	隅丸方形	柱穴形	29	27	20		8			黒色土	
E	217	O-12	長楕円形	寸胴形	43	30	35	19	20			黒色土	
E	218	N-12	不整五角形	バット形	34	33	26	23	10				
E	219	N-12	長楕円形	寸胴形	47	32	42	23	21			黒色土	
E	220	P-13	長楕円形	寸胴形	65	46	53	33	41		縄文時代	暗褐色土	
E	221	P-13	卵形	柱穴形	35	29	23	29	30			黒褐色土	
E	222	P-13	楕円形	柱穴形	34	26	21	17	25			黒色土	
E	223	P-13･14	不整形	皿形	52		43		10				
E	224	P-13	円形	柱穴形	39	37	28	22	35				
E	225	P-14	隅丸方形	寸胴形	32	31	27	23	17			黒色土	
E	226	P-14	楕円形、	柱穴形	32	26	24	15	29			黒褐色土	
E	227	P-14	長楕円形	柱穴形	40	25	28	14	28				
E	228	P-14	隅丸五角形	柱穴形	37	34	37	28	28	黒曜石	縄文時代	黒褐色土	
E	229	P-14	長楕円形	寸胴形	94	61	77	49	28		縄文時代	黒褐色土	
E	230	P-14	隅丸方形	柱穴形	33	33	26	25	26			黒色土	
E	231	P-14	隅丸五角形	柱穴形	34	30	25	20	24		縄文時代前期末	黒色土	
E	232	P･Q-14	長楕円形	皿形	53	34	44	26	10			黒褐色土	
E	233	Q-14･15	隅丸五角形	寸胴形	112	105	84	83	30		縄文時代早期末	暗褐色土	
E	234	P-15	楕円形	柱穴形	45	38	32	28	26		縄文時代前期前半期（阿久IV期）	黒色土	
E	235	P-15	楕円形	椀形	29	25	23	15	11			黒色土	
E	236	P･Q-15	楕円形	椀形	37	34	27	23	13			黒色土	
E	237	Q-15	方形	バット形	29	25	21	20	6			黒色土	
E	238	Q-15	円形	柱穴形	33	28	27	22	15			黒色土	
E	239	Q-15	隅丸長方形	寸胴形	47	39	42	31	16		縄文時代	黒色土	
E	240	Q-15	円形	寸胴形	41	38	34	32	31		縄文時代	暗褐色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	241	P-13・14	隅丸方形	柱穴形	31	29	22	20	17				
E	242	P-14	楕円形	柱穴形	33	28	21	19	33		縄文時代	暗褐色土	
E	243	O-14	卵形	柱穴形	41	30	33	22	32		縄文時代前期？	黒色土	
E	244	P-13	不整五角形	寸胴形	46	37	38	33	36		縄文時代		
E	245	Q-12	円形	柱穴形	29	23	20	15	15			黒色土	
E	246	Q-12	円形	柱穴形	43	35	29	26	41			暗褐色土（100㎜までのロブを含む）	
E	247	Q-14	隅丸五角形	柱穴形	38	35	29	27	21			黒褐色土	
E	248	P-13	円形	皿形	36	34	27	26	3				
E	249	P・Q-13	長方形	柱穴形	23	20	14	10	31		縄文時代前期末	黒色土	
E	250	P-12・13	円形	寸胴形	100	93	92	81	24	縄文前期末土器片・ミニチュア土器	縄文時代前期末（諸磯C式期）	黒褐色土（30㎜までのロブを含む）	
E	251	P-12	隅丸六角形（不整円形）	寸胴形	92	85	87	79	18	縄文前期末土器片・黒曜石	縄文時代前期末（諸磯C式期）	黒褐色土（10㎜までのロブを含む）	内部に安山岩の礫を多く含む。
E	252	P-12	卵形	寸胴形	70	61	62	49	45	縄文中期曽利II式期土器片	縄文時代中期（曽利II式位）		
E	253	P-12・13	不整形	バット形	71		60		11		縄文時代中期(曽利式)		E 284 土と重複。新旧不明。
E	254	P-12	ひょうたん形	柱穴形	43	24	30	15	30				二つの穴の重複。
E	255	R-14	長楕円形	椀形	146	104	135	74	26		縄文時代	暗褐色土（10㎜までのロブを含む）	
E	256	Q-15	長楕円形	バット形	56	42	51	39	18			暗褐色土	E 257 土と重複。新旧不明。
E	257	Q-15	隅丸長方形	柱穴形	49	37	34	30	26		縄文時代	暗褐色土	E 256 土と重複。新旧不明。
E	258	O・P-14	楕円形	柱穴形	36	32			36				
E	259	O-14	楕円形	寸胴形	73	60	68	48	34	縄文中期土器片・黒曜石	縄文時代前期末～中期初頭	暗褐色土（70㎜までのロブを含む）	E 260 土と重複。E 259 土が新。
E	260	O-14	隅丸方形	柱穴形	36	22	31	21	31			暗褐色土（10㎜までのロブを含む）	E 259 土と重複。E 260 土が古。
E	261	N-13	不整隅丸長方形	寸胴形	49	38	39	27	22			黒色土	
E	262	N-13	隅丸方形	柱穴形	44	41	30	26	41				第 13 号住居址主柱穴P 4。
E	263	N-13	楕円形	柱穴形	47	45	34	28	36				第 13 号住居址主柱穴P 2。
E	264	N-13	隅丸方形	柱穴形	34	28	25	17	46				第 13 号住居址主柱穴P 3。
E	265	N-12	長楕円形	柱穴形	40	33	28	17	36			暗褐色土	E 266 土と重複。新旧不明。
E	266	N-12	長楕円形	柱穴形		26		19	22				E 265 土と重複。新旧不明。
E	267	N-12・13	円形	寸胴形	59	54	49	41	87			暗褐色土（110・50㎜大の濁ったロームが斑状に入る）	第 13 号住居址主柱穴P 1。
E	268	M・N-12	隅丸六角形（円形）	寸胴形	150	140	137	131	49			図面に記載	中央に柱痕状の穴。cf.E 176・300 土。
E	269	N-13	隅丸方形	柱穴形	30	27	24	17	17			黒色土	E 270 土と重複。E 269 土が新。
E	270	N-13	隅丸五角形	柱穴形	35	34	30	24	26			黒色土	E 269 土と重複。E 270 土が古。
E	271	O-13	長楕円形	皿形	90	90	82	74	8			黒褐色土（20㎜までのロブを含む）	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	272	O-13	隅丸方形	皿形	58	53			5			黒褐色土（20㎜までのロブを含む）	
E	273	P-14	隅丸方形	柱穴形	34	32	24	22	20			黒色土	
E	274	O·P-14	隅丸方形	柱穴形	34	30	23	20	25			黒褐色土	
E	275	R-13	楕円形（推定）	柱穴形	33	29	23	21	51		縄文時代前期末		E 276 土と重複。新旧不明。
E	276	R-13	隅丸方形（推定）	柱穴形		30		12	48				E 275 土と重複。新旧不明。
E	277	P-11	方形	柱穴形	28	27	25	18	22		縄文時代	黒色土	
E	278	N-13	ひょうたん形	柱穴形	24	12			70				
E	279	N-13·14	円形	バット形	78	67	67	61	6		縄文時代中期初頭？	黒褐色土（10㎜までのロブと20㎜までの炭を含む）	
E	280	N-14	隅丸方形	バット形	76	64	68	56	12			暗褐色土（多量の20㎜までのロブと焼土ブロックを含む）	
E	281	O-13·14	不整形	皿形	146	98			8		縄文時代	黒褐色土（60㎜までのロブを含む）	
E	282	O-14	隅丸五角形	バット形	46	39	41	35	16	土器片		黒色土	E 283 土と重複。E 282 土が新。
E	283	O-14	楕円形	バット形		105		95	16	縄文前期末土器片・黒曜石・チャート	縄文時代中期初頭？	黒褐色土（20㎜までのロブを含む）	E 282 土と重複。E 283 土が古。
E	284	P-12·13	隅丸長方形	寸胴形	55		45	28	29				
E	285	O-14	隅丸方形	柱穴形	24	21	19	16	14			黒色土	E 253 土と重複。新旧不明。
E	286	O-14	隅丸方形	柱穴形	23	22	16	13	12			黒色土	
E	287	O-15	楕円形	バット形	68	59	61	50	13		縄文時代	暗褐色土（20㎜までのロブを多く含む）	
E	288	N-13	楕円形	柱穴形	17	13			80			黒褐色土	
E	289	N-15	円形（隅丸六角形）	寸胴形	90	85	91	81	73	縄文前期末土器片・黒曜石・スレート。遺物は中層より上に多くみられた	縄文時代前期末	黒褐色土（20～30㎜のロブを含む）	
E	290	M-13	隅丸六角形（円形）	寸胴形	110	99	94	77	30	縄文前期末土器（一括遺物）	縄文時代前期末（下島式）	黒褐色土（110㎜までのロリ・ロブを含む）	
E	291	R-11	円形	柱穴形	32	29	23	20	24				
E	292	M-11	隅丸長方形	柱穴形	42	29	23	22	24				二段になる。第15号住居址P 4。
E	293	M-11	隅丸方形	バット形					11			暗褐色土（5㎜以下のロブ少量）	第15号住居址P 5。
E	294	P-11	円形	柱穴形	24		20		11			黒色土	E192土と重複。E294土が新。
E	295	P-11	隅丸方形	柱穴形	27	26	22	16	20	黒曜石		黒色土	
E	296	Q-11	隅丸方形	柱穴形	26	22	19	16	38	内耳土器片・水晶	中世と縄文	黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	297	N-12	洋ナシ形	皿形	72	60	68	57	9	黒曜石		黒褐色土（5～60㎜のロブを含む）	E 214 土と重複。E 297 土が新。
E	298	N-12	洋ナシ形	皿形	59	42	48	33	8			黒褐色土（5～60㎜のロブを含む）	
E	299	M-12	不整隅丸方形	柱穴形	27	21	23	16	24	黒曜石		黒褐色土	第 15 号住居址P 3。
E	300	L･M-12	隅丸六角形（円形）	寸胴形	149	140	126	116	52	黒曜石			中央に柱根状の穴。cf.E 176･268 土。
E	301	M-12	不整楕円形	柱穴形	39	25	29	20	33	縄文中期曽利式土器片	縄文時代中期曽利II or III	暗褐色土	第 15 号住P 2。
E	302	L-12	隅丸方形	バット形	51	48	46	45	10			不明	
E	303	O-12	隅丸方形	柱穴形	23	20	14	12	21	石英		黒色土	
E	304	O-10	隅丸方形	柱穴形	22	21	14	12	21			黒色土	
E	305	M-13	隅丸方形	柱穴形	30	22	26	21	17			黒色土	
E	306	N-16	隅丸方形	バット形	70	67	61	57	8	縄文前期土器片・他	縄文時代前期末（諸磯C）	黒褐色土（10㎜までのロブを含む）。	
E	307	N-13	隅丸方形	バット形	18	16	13	12	7			黒色土	
E	308	S-13	不整隅丸方形	柱穴形	37	31	19	17	50		中世	暗褐色土	E 319 土と重複。新旧不明。
E	309	R･S-13	長楕円形	椀形		40		29	12		縄文時代	暗褐色土	第 10 号住居址P 16・E 308 土と重複。新旧不明。
E	310	P-11	隅丸長方形	柱穴形	34	25	26	19	55	縄文前期末土器片・黒曜石		暗褐色土（20㎜までのロブを含む）	内部が 2 段になっており、二つの穴の重複か？。
E	311	O-17	楕円形	寸胴形	66	56	60	50	16	縄文中期曽利式？土器片・黒曜石	縄文時代中期（曽利式）	暗褐色土（5㎜までのロブを含む）	
E	312	Q-13	隅丸方形	皿形	37	32	29	22	6			黒色土	
E	313	O-11	長楕円形	柱穴形	48	21	25	10	36	黒曜石・定角式磨製石斧	縄文時代	暗褐色土（10㎜までのロブを含む）	
E	314	O･P-11	長楕円形	柱穴形	41	21	32	13	19	黒曜石		暗褐色土	
E	315	N-14	円形	柱穴形	36	32	30	25	16			暗褐色土	
E	316	P-12	隅丸方形	柱穴形	27	26	21	20	19			黒色土	
E	317	P-11	隅丸方形	寸胴形	37	31	24	24	8		縄文時代		
E	318	M-11	円形	柱穴形	30	27	15	10	50			暗褐色	第 15 号住居址P 1。
E	319	J-15	隅丸五角形（円形）	柱穴形	26	23	18	16	25			黒色土	
E	320	J-15	隅丸長方形	椀形	166	157	115	100	25	縄文時代中期土器片・打製石斧・中世？土器片	縄文時代中期（藤内or井戸尻式）	黒褐色土（10㎜までのロブと 10㎜までの炭を含む）	内部に石英閃緑岩の巨礫を含む。
E	321	J-15	不整形	柱穴形	23	22	18	16	14			黒色土	
E	322	J-15	隅丸方形	柱穴形	28	25	19	17	28			黒色土	
E	323	J-15	隅丸方形	柱穴形	27	24	20	14	15	石英		黒色土	
E	324	J-15	隅丸方形	柱穴形	29	28	20	16	26			黒色土	角の張り出し。
E	325	J-15	隅丸方形	柱穴形	33	31	24	20	47	石英		黒色土	角の張り出し。
E	326	J-15	隅丸方形	柱穴形	26	25	17	16	9			黒色土	
E	327	J-15	隅丸方形	寸胴形	20	17	7	6	10			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	328	J-16	隅丸方形	柱穴形	20	19	15	14	13			黒色土	
E	329	J-16	隅丸方形	柱穴形	29	24	22	17	19			黒色土	
E	330	K-15	不整隅丸方形	柱穴形	32	31	23	18	29			黒色土	
E	331	I-15	隅丸方形	柱穴形	30	26	20	18	25			黒色土	
E	332	I-15・16	不整隅丸方形	寸胴形	39	30	30	23	12			黒色土	
E	333	I-16	隅丸方形	椀形	109	101	94	88	17	縄文式土器片		黒色土（20㎜までのロブと10㎜までの炭を含む）	
E	334	I-16	隅丸方形	柱穴形	31	29	22	21	22			黒色土	
E	335	I・J-16	隅丸方形	椀形	31	28	24	15	11			黒色土	
E	336	I-16	隅丸方形（円形）	寸胴形	47	41	35	31	13			黒色土	
E	337	I-16	隅丸方形（円形）	柱穴形	38	31	21	15	7			黒色土	
E	338	I-16	隅丸六角形（楕円形）	寸胴形	91	81	83	69	35	縄文式土器片・黒曜石・水晶		暗褐色土（15㎜までのロブ・8㎜までの炭を含む）	
E	339	I-16	隅丸方形	柱穴形	38	34	25	24	23	中世土器片	中世	黒色土	
E	340	I-16	隅丸方形	椀形	14	11	5	5	12	黒曜石		黒色土	
E	341	H-17	楕円形	寸胴形	89	65	70	54	29	縄文式土器片・黒曜石	縄文時代前期末（諸磯式期）	暗褐色土（10㎜までのロブわずかと、5㎜までの炭を含む）	
E	342	I-17	隅丸長方形	柱穴形	60	55	44	30	57	土器片・水晶・黒曜石		暗褐色土（20㎜までのロブをわずかに含む）	中央に安山岩の礫。
E	343	I-17	不整隅丸長方形	寸胴形		72		60	20	縄文時代中期初頭？土器片・黒曜石	縄文時代前期末（篦畑式）	暗褐色土（100㎜までのロブと2㎜までの炭を含む）	
E	344	I-17	円形（推定）	寸胴形					37				第17号住居址と重複
E	345	J-16	不整形	柱穴形	46	21	33	6	57			暗褐色土	2つの穴の重複？
E	346	J-16	隅丸方形	柱穴形	27	25	21	19	28			黒色土	
E	347	K-16	隅丸方形	柱穴形	25	21	18	13	15			黒色土	
E	348	J・K-16	不整形	椀形	52	34			14			黒色土	内部に花崗岩の巨礫。（自然）
E	349	J-16	隅丸方形	柱穴形	28	27	19	17	13			黒色土	
E	350	K-16	隅丸方形	寸胴形	100		85	82	38			暗褐色土	底部中央に鉄平石（輝石安山岩）あり
E	351	K-16	隅丸方形	柱穴形	33	32	22	20	21			黒色土	
E	352	K-16	隅丸方形	柱穴形	28	26	19	18	44			黒色土（30㎜までの炭を含む）	E 355 土と重複。新旧不明。
E	353	K-16	不整形	柱穴形	31	20	20	7	22			黒色土	
E	354	K-16	隅丸方形	柱穴形	36	33	25	21	10			黒色土	
E	355	K-16	隅丸方形	柱穴形	30		21		20			黒色土	E 352 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	356	K-16	隅丸方形	柱穴形	43	37	29	28	42	土器片			二つの穴の重複？。二段になる。E 763 土と重複。E 356 土が旧。
E	357	K-16	隅丸方形	柱穴形	30	24	17	14	26			黒色土	
E	358	K-16・17	隅丸方形	柱穴形	34	33	20	19	40			黒色土	
E	359	J-17	隅丸方形（推定）	柱穴形	88	85	70		40	中世（内耳？）・縄文式土器片・黒曜石	縄文時代・中世	黒色土	E 381 土と重複。E 359 土が古。
E	360	J-17	隅丸方形	柱穴形		19		13	14			黒色土	
E	361	J-17	隅丸方形	柱穴形		31	25	20	26			黒色土	
E	362	J-17	隅丸六角形		36	31	27	18	37			黒色土（30 ㎜までの炭を含む）	
E	363	J-17	隅丸五角形	柱穴形	24	24	19	15	42				
E	364	J-17	円形	柱穴形	21	19	14	12	13			黒色土	
E	365	J-17	円形（推定）	柱穴形		23		17	12			黒色土	E 399 土重複。新旧不明。
E	366	J-17	楕円形	寸胴形					40			黒色土	内部に安山岩の礫。
E	367	J-17	隅丸方形	柱穴形					19			黒色土	E 368 土・E 370 土と重複。E 367 土が新。
E	368	J-17	隅丸方形	柱穴形	31		20		27			黒褐色土	E 367 土と重複。E 368 が古。
E	369	J-17	隅丸長方形	寸胴形					17	縄文後期土器片・黒曜石・石英	縄文時代中期（曽利式？）	図面に記載	E 370 と重複。E 369 が新。
E	370	J-17	隅丸方形	寸胴形	125	84	118	70	42	縄文土器		図面に記載	E 369・E 367 土と重複。E 370 土が古。
E	371	I-16	不整楕円形	皿形	68	65	52	45	10			暗褐色土（10 ㎜までのロブを含む）	
E	372	I-16	不整形	椀形	68	53	41	35	16			暗褐色土（10 ㎜までのロブを含む）	
E	373	I-16	隅丸方形（推定）	椀形	35	29	23	20	35			黒褐色土（20 ㎜までのロブを含む）	E 374 土重複。E 373 土が古。
E	374	I-16	隅丸方形	柱穴形					28	縄文土器・黒曜石・砥石	中世？	黒色土（70 ㎜までの炭、10 ㎜までのロブを含む）	E 373 土と重複。E 374 土が新。
E	375	I-16・17	不整隅丸長方形	寸胴形		93		82	27	中世土器片？	中世？	暗褐色土（E 373 土より明るい・20 ㎜までのロブを多く含む）	E 374 土と重複。E 375 土が古い。E 376 土と重複。新旧不明。
E	376	I-16・17	不整隅丸長方形	椀形	127	70	120	64	23			明褐色土（20 ㎜までのロブを多く含む）	E 375 土と重複。新旧不明。
E	377	I・J-17	隅丸方形	柱穴形						古銭 1 点		黒色土（10 ㎜までの炭を含む）	E 379 土の中に堀込み。
E	378	I・J-17	隅丸方形（推定）	寸胴形	108	102	99	92	100	縄文式土器片・黒曜石・縄文後期土器片		暗褐色土（25 ㎜までのロブをまばらに含む）	E 379 土と重複。E 378 土が新しい。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	379	I·J-17	隅丸方形（推定）	寸胴形		102		59	75	縄文式土器片・黒曜石・縄文後期土器片		暗褐色土（E 378 土より明るい、100 ㎜までのロブを多量に含む）	
E	380	J-17	隅丸方形（推定）	寸胴形						縄文式土器片・黒曜石・縄文後期土器片	縄文時代	暗褐色土（E 378 土より明るく、E 379 土より暗い、20 ㎜までのロブを多量に含む）	E 406 土と重複。E 380 土が古い。
E	381	J-17	不整円形（推定）	柱穴形		87		71	39			暗褐色土	E 359 土と重複。E 381 土が新しい。
E	382	K-16	隅丸方形	柱穴形	38	38	23	22	25			黒色土	
E	383	K-16	隅丸方形	寸胴形	34	31	25	22	18	灰釉陶器片	中世？（平安？）	黒色土	
E	384	K-16	五角形	柱穴形	26	25	14	11	25			黒色土	
E	385	K-16·17	不整四角形	柱穴形	34	24	22	18	20			黒色土	
E	386	K-17	隅丸五角形	柱穴形	33	30	25	18	42	内耳土器・土師質土器・紫水晶	中世	黒色土	
E	387	K-17	隅丸方形	柱穴形	29	28	18	16	15			黒色土	
E	388	K·L-17	卵形	寸胴形	84	72	69	63	40	土器片		暗褐色土（100 ㎜までのロブを多く含み、10 ㎜までの炭を少量含む）	
E	389	K-17	隅丸五角形	寸胴形					21	縄文土器・黒曜石	縄文時代	暗褐色土	E 390 土と重複。新旧不明。
E	390	K-17	不整隅丸方形	寸胴形		125		112	25	縄文土器	縄文時代前期末～中期初頭	暗褐色土	中央に隅丸方形の小穴あり（別な穴との切り合いか、柱痕状のものか不明）。E 389 土と重複？
E	391	K·L-17	不整隅丸方形（推定）	寸胴形					20				マルチ・石灰を含み現代のもの。
E	392	K-16	隅丸方形	柱穴形	25	24	16	16	23			黒色土	角に張り出しあり。
E	393	K-16	隅丸方形	柱穴形	19	19	14	10	6			黒色土	
E	394	J-17	隅丸方形	柱穴形	27	24	20	16	46			黒色土	角に張り出しあり。
E	395	J-17	隅丸方形	柱穴形	23	23	21	16	15			黒色土	
E	396	J-17	隅丸長方形	寸胴形		40		22	19	土器片・黒曜石	縄文時代後期？	黒色土	E 397 土と重複。新旧不明。
E	397	J-17	隅丸五角形	柱穴形	33	28	25	20	20	黒曜石	縄文時代	黒色土	E 396·398 土と重複。新旧不明。
E	398	J-17	円形（推定）	柱穴形		21		15	14			黒色土	E 397 土と重複。新旧不明。
E	399	J-17	楕円形	柱穴形		29		21	32			黒色土	E 365 土と重複。新旧不明。
E	400	J-17	隅丸方形（推定）	寸胴形		108		95	17		縄文時代	黒褐色土（25 ㎜までのロブを多く含む、8 ㎜までの炭をまばらに含む）	E 429 土と重複。E 400 土が新しい。
E	401	J-17	隅丸方形	柱穴形	35	34	28	25	52	石英		暗褐色土？	礫を含む。
E	402	J-17	隅丸方形	柱穴形	28	25	29	28	29			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	403	J-17	隅丸方形	柱穴形		33		25	21				E 404 土と重複。E 403 土が古い。
E	404	J-17	隅丸方形	柱穴形	32	30	21	19	47		縄文時代	黒色土	E 403 土と重複。E 404 土が新しい。
E	405	J-17	隅丸長方形	柱穴形					18		縄文時代	黒色土（土層は壁際がロームブロック、中心は黒色土で炭を多く含む）	E 400・406 土と重複。E 405 土が新しい。
E	406	J-17	隅丸方形	寸胴形		23	19	17	40	土器片	縄文時代中期から後期（曽利Ⅴ式～後期）	暗褐色土（30 ㎜までのロブをまばらに含む）	E 405 土と重複。E 406 土が古い。E 380 土と重複。E 406 土が新しい。
E	407	J-18・17	不整五角形	柱穴形	45	35		24	27			黒色土	E 708 土と重複。E 407 土が新しい。底部にもう一つ円形の穴あり。二基の重複の可能性。
E	408	J-18	隅丸長方形	柱穴形	51	25		18	13			黒色土	底部にもう一つ楕円形の穴あり。二基の重複の可能性。
E	409	J-18	隅丸方形	柱穴形	31	25	17	17	16			黒色土	
E	410	J-18	隅丸方形	柱穴形	31	22	18	13	42		縄文時代	黒色土	E 411 土と重複。E 410 土が新しい。
E	411	J-18	隅丸方形（推定）	柱穴形	31		21		29		縄文時代	黒色土	E 410 土と重複。E 411 土が古い。
E	412	J-18	隅丸方形	寸胴形	48	48	37	33	23			黒色土	
E	413	J-18	楕円形	柱穴形	37	26	23	15	22	土製円板		黒褐色土	
E	414	J-18	隅丸長方形	バット形	140	98	128	83	10	内耳土器・黒曜石		黒色土（15 ㎜までのロブを多く含む）	
E	415	I-18	円形	寸胴形		58	41	40	70	凹石・縄文後期土器片		暗褐色土	E 666 土と重複。新旧不明。
E	416	J-18	隅丸方形	柱穴形		30	19	15	39	土器片	縄文時代後期（称名寺式）	暗褐色土	
E	417	J-18	円形	寸胴形	58	51	45	39	46	縄文後期土器片・土器片	縄文時代後期・中世	暗褐色土	底部は隅丸五角形。
E	418	K-17	不整形	柱穴形					30			黒色土	北西部は撹乱で破壊。
E	419	K-17	隅丸方形	柱穴形					36				
E	420	K-17	隅丸方形	柱穴形	21	19	12	12	13			黒色土	
E	421	K-17	隅丸方形	柱穴形	38	33	32	27	22			黒色土	
E	422	K-17	隅丸方形	柱穴形	34	31	20	16	26			黒色土	
E	423	K-17	隅丸方形	柱穴形	35	30	21	10	28	中世土器片	中世		
E	424	K-17・18	不整五角形	柱穴形		26	19	14	32			黒色土	
E	425	J-17	隅丸方形	柱穴形		30	24	24	45			黒色土	
E	426	J-18	隅丸五角形	柱穴形	40	36	25	21	46	中世土器片	中世	黒色土	
E	427	J-17	隅丸方形（推定）	寸胴形					17			図面に記載	E 369 土と重複。E 427 土が古い。
E	428	J-17	隅丸方形	寸胴形	80	75	65	62	33			図面に記載	E 427 土の中。
E	429	J-17	隅丸方形	寸胴形	70	57	36	35	68	黒曜石・水晶・土器片	縄文時代後期？	暗褐色土（25 ㎜までのロブを含む）	E 400 土と重複。E 429 土が古い。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	430	J·K-17	隅丸長方形	寸胴形		80		70	29	くびれのある棒状石器		暗褐色土	E 766 土と重複。新旧不明。
E	431	J-18	隅丸方形	柱穴形	36	29	22	17	23				
E	432	J-18	不整隅丸方形	柱穴形	25	22	17	16	13				
E	433	I·J-18	隅丸方形	柱穴形	23	22	18	17	38	縄文中期初頭？土器片	縄文時代	黒色土	
E	434	I-18	隅丸方形	柱穴形	35	29	25	20	36	中世土器片	中世	黒色土	
E	435	J-18·19	隅丸方形	柱穴形	36	33	29	19	32			黒色土	
E	436	J-18	楕円形	柱穴形	28	24	17	17	31			黒色土	
E	437	J-17	隅丸方形	皿形（柱穴形）					5			黒色土	
E	438	J-15	隅丸方形	柱穴形	20	19	11	10	10			黒色土	
E	439	J-15	隅丸方形	柱穴形	28	25	23	17	12			黒色土	
E	440	O-16	隅丸方形	寸胴形	67	55	64	50	16			暗褐色土（30 ㎜までのロブを多く含む）	
E	441	N·O-17	不整隅丸方形	寸胴形	70		64		12	土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土（20 ㎜までのロブを多く含む）	E 422 土と重複。E 441 土が新しい。
E	442	N-17	隅丸方形（推定）	寸胴形	65		60		13			暗褐色土（10 ㎜までのロブを多く含む）	E 441 土と重複。E 442 土が古い。
E	443	N-17	楕円形	寸胴形	68	61	62	53	9		縄文時代	暗褐色土（25 ㎜までのロブを多く含む）	ごく浅く、中央に黒の斜めの不整方形の穴がある。内部に粘土。
E	444	O-17·18	楕円形	寸胴形	66	59	57	52	22	縄文土器・黒曜石	縄文時代（曽利II式・前期末）	暗褐色土（20 ㎜までのロブを含む）	
E	445	O-17	卵形	寸胴形	67	59	61	55	20	縄文土器片・縄文中期初頭土器片・黒曜石	縄文時代曽利式？	暗褐色土（30 ㎜までのロブを含む）	
E	446	L-18	隅丸方形	柱穴形	21	20	7	6	14			黒色土	
E	447	L-18	隅丸方形	バット形	20	17	13	8	12			黒色土	
E	448	J-18	隅丸方形	柱穴形	24	21	18	13	29			黒色土	
E	449	J-19	隅丸方形	柱穴形	31	29	26	22	25			黒色土	北東側は撹乱で破壊。
E	450	K-18	不整隅丸長方形	椀形	112	91	84	63	31	縄文土器片・縄文中期初頭土器片・黒曜石		暗褐色土（30 ㎜までのロブと 10 ㎜までの多少の炭を含む）	E 570 土と重複し、E 450 土が新しい。E 571 土と重複。E 571 土とは新旧不明。
E	451	L-17	隅丸方形	柱穴形	27	26	16	13	9			黒色土	
E	452	L-18	円形	寸胴形	66	61	45	38	25			黒色土	
E	453	L-17	隅丸方形	柱穴形	29	28	21	17	17			黒色土	
E	454	M-18	楕円形	柱穴形	61	41	49	30	19			暗褐色土	
E	455	L·M-18	隅丸方形	椀形	76	63	52	45	22			暗褐色土（30 ㎜までのロブを多く含む）	
E	456	L-18	隅丸方形	柱穴形	52	35	41	22	10			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	457	L-18	不整形	寸胴形	53	49	37	28	30	土器片	縄文時代	暗褐色土	二つの穴の重複。
E	458	M-18	隅丸方形	椀形	62	54	50	42	14	縄文中期曽利IV式？の土器片	縄文時代曽利IV式位	暗褐色土（10㎜までのロブを含む）	
E	459	L-18	不整形	椀形	24	20	15	8	5			黒色土	
E	460	L-18	隅丸方形	柱穴形	21	15	13	8	14			黒色土	
E	461	L-18	隅丸方形	柱穴形	24	22	9	7	17			黒色土	
E	462	L-18	楕円形	柱穴形	32	30	27	15	30			黒色土	
E	463	L-18	楕円形	柱穴形	20		13	8	47			暗褐色土	E 607 土と重複。新旧不明。
E	464	L-18	隅丸方形	柱穴形	42	42	34	31	26			黒色土	
E	465	L-18	楕円形	椀形	51	40	41	28	15			暗褐色土(20㎜までのロブを少量含む)	
E	466	L-18	隅丸方形（円形）	椀形	50	48	40	32	16	土器片	縄文時代中期	暗褐色土	E 467 土と重複。新旧不明。
E	467	L-18	長楕円形	柱穴形	40	14	45	11	93	土器片		暗褐色土	E 466 土と重複。新旧不明。
E	468	L-18	隅丸方形	柱穴形	37	36	30	27	18			暗褐色土	E 477 土と重複。新旧不明。
E	469	L-18・19	隅丸方形	柱穴形	41	37	24	29	32	黒曜石		暗褐色土	
E	470	L-18	隅丸三角形	柱穴形	50	36	33	29	22				
E	471	L-18	隅丸方形	柱穴形	29	24	21	16	13			暗褐色土	
E	472	K・L-18	隅丸長方形	椀形	69	58	29	24	28	土器片	縄文時代曽利式期？	暗褐色土（10㎜までのロブをまばらに含む）	
E	473	K-18	楕円形	椀形		34		23	15			暗褐色土（5㎜までのロブをまばらに含む）	
E	474	K-18	楕円形	寸胴形	63	45	45	32	20			暗褐色土（5㎜までのロブをまばらに含む）	
E	475	M-18	隅丸方形	寸胴形	66	61	42	40	25			暗褐色土（50㎜までのロブを含む。やや黒みが強い）	
E	476	M-18	隅丸方形	寸胴形	42	35	22	21	49	縄文後期？土器片	縄文時代後期初頭？	暗褐色土	
E	477	L-18	隅丸方形	寸胴形	51	49	33	32	37	土器片・大凹石（上部から）	中世？	暗褐色土（25㎜までのロブをまばらに含む）	
E	478	M-18・19	不整五角形	寸胴形	61	44	52	35	29	黒曜石	縄文時代曽利式期？	暗褐色土	
E	479	L・M-18	不整円形	椀形	35	31	22	17	14	黒曜石		黒色土	
E	480	L-19	隅丸方形	寸胴形							縄文時代中期	暗褐色土	
E	481	I-17	隅丸長方形	柱穴形		49		37	24			黒色土	
E	482	I-17	隅丸長方形（推定）	柱穴形	33	32	29	16	43	鉄？（石）	中世	暗褐色土	
E	483	I-17	楕円形	柱穴形	33	30	21	19	69		中世	黒色土	
E	484	I-17	隅丸方形（推定）	柱穴形		44		14	13			黒色土	E 485 土と重複。E 484 土が新しい。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	485	I-17	円形（隅丸方形）	寸胴形	122	99	105	90	71	縄文中期曽利式？の土器片・黒曜石	縄文時代曽利Ⅴ式他	暗褐色土(100㎜までのロブを多く含む)	中央に石英閃緑岩の礫。E 484 土と重複。E 485 土が古い。
E	486	I-17	長楕円形	椀形	21	20	15	9	32	中世？の薬壷（唾壷）	縄文時代後期初頭（磨消縄文）	黒褐色土（20㎜までのロブが多く、10㎜までの炭を含む）	
E	487	I-17	方形	柱穴形	29	24	19	20	27			黒色土	
E	488	I-17	楕円形	寸胴形	68	65	53	49	46	土器片	縄文時代	暗褐色土（10㎜までのロブが多く、6㎜までの炭をまばらに含む）。均一な土層。	
E	489	I-17	方形	柱穴形	22	22	14	14	13				
E	490	I-17	隅丸長方形	柱穴形	31	28	24	20	14				
E	491	I-17	洋ナシ形	寸胴形	53	32	38	24	24				
E	492	I-17	隅丸五角形（推定）	柱穴形	31	29	20	18	32				
E	493	I-17	隅丸方形（推定）	柱穴形		28		16	24				
E	494	I-17	隅丸方形	椀形	30	21	21	11	11				
E	495	I-17	隅丸五角形	柱穴形	29	27	20	19	58				
E	496	I-17･18	隅丸長方形	柱穴形	36	26	28	19	16				
E	497	H-17	楕円形	寸胴形	74	63	51	42	65	炭化物（栗？）・縄文中期曽利式期？土器片	縄文時代曽利Ⅴ式期	暗褐色土（30㎜までのロブが上層に多く、クリ？の炭化物が全層からまばらに出土）	底部は隅丸方形。
E	498	J-18	ベース板形	柱穴形		25	23	19	23			黒色土	
E	499	H-17	隅丸方形（推定）	寸胴形	52	49	31	28	70	黒曜石	縄文時代前期・中期	図面に記載	
E	500	K-19	卵形	寸胴形	128	103	107	84	53	縄文前期末土器片・縄文中期曽利式？土器片・黒曜石・凹石	縄文時代	暗褐色土（30㎜までのしっかりしたロブを含む。底部に近い部分に多い）	E 501・502 土と重複。新旧不明。
E	501	K-19	隅丸方形	柱穴形		39		25	38	土器片・黒曜石		暗褐色土	E 500 土と重複。E 741 土と重複。新旧不明。
E	502	K-19	隅丸方形	柱穴形					20	土器片	縄文時代	暗褐色土	E 500 土と重複。新旧不明。
E	503	K-19	隅丸長方形	柱穴形	50	33	34	25	67	縄文土器片・水晶	縄文時代中期	暗褐色土	E 741 土と重複。新旧不明。
E	504	H-17	不整円形	柱穴形	24	21	14	12	28			黒色土	
E	505	H-17	隅丸方形	柱穴形	50	38	38	23	11				
E	506	H-17	隅丸方形	柱穴形	35	35	17	17	27				
E	507	I-17	不整方形	柱穴形	26	21	18	14	31			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	508	I-17	方形	柱穴形	22	22	17	14	29			黒色土	
E	509	I-17	不整隅丸方形	柱穴形	33	29	18	16	53			黒色土	工具痕を認める。
E	510	O-16	隅丸方形	柱穴形	34	33	28	28	12			暗褐色土	
E	511	H-17	隅丸方形	寸胴形	68				68			暗褐色土	
E	512	L-13	隅丸長方形	寸胴形	64	53	57	47	34	黒曜石		黒褐色土（50㎜までのロブを上部に多く含む）	
E	513	M-18	楕円形	柱穴形	62	49		34	52	縄文式土器片・黒曜石		黒色土	第28号住居址P2。P1と重複。新旧不明。
E	514	M-18	隅丸長方形	椀形	63			41	26	縄文式土器片・黒曜石	縄文時代中期	黒色土	第28号住居址中にあり。第28号住居址より新しい。
E	515	M-19	隅丸方形	寸胴形	44	40	31	31	21	黒曜石		暗褐色土	
E	516	M-19	隅丸方形	寸胴形	63	59	53	48	28	堆積岩剝片・黒曜石		暗褐色土	底面は不整隅丸方形。
E	517	L-19	隅丸方形	皿形（柱穴形）		19		8	13			黒色土	
E	518	L-19	隅丸方形（円形）	柱穴形	36	36	29	28	24	黒曜石			
E	519	L-19	隅丸方形	柱穴形	52	49	40	33	34	土器片		暗褐色土	内部にE520土。新旧不明。
E	520	L-19	隅丸方形	柱穴形	24	17	12	7	63			暗褐色土	E519土中にある。新旧不明。
E	521	L-19	隅丸長方形	寸胴形		53		46	35			暗褐色土（30㎜までのロブをまばらに含む）	
E	522	L-19	隅丸方形（推定）	柱穴形	48	30	23	21	23	縄文土器			
E	523	L-19	長楕円形（推定）	椀形					15			黒褐色土	E523土と重複。新旧不明。
E	524	L-19	不整形（隅丸方形）						22	黒曜石	縄文時代	黒色土	E523・525土と重複。新旧不明。
E	525	L-19	長楕円形（推定）	椀形		85		61	18	土器片・黒曜石	縄文時代中期	黒褐色土	E523・524土と重複。新旧不明。
E	526	L-19	隅丸長方形	椀形（2段）					37	縄文中期曽利II式土器・黒曜石・棒状石器	縄文時代中期曽利II式期位	暗褐色土	底部に石英閃緑岩の礫があり、その下に土器。
E	527	L-19	長楕円形	柱穴形	53	51	31	29	62	縄文土器片	縄文時代中期		E773土と重複。新旧不明。
E	528	L-19	隅丸方形	寸胴形	69	35	49	24	32	縄文土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土（3㎜までのロブをまばらに含む。3㎜までの炭をわずかに含む）	
E	529	L-19	隅丸方形（推定）	寸胴形	45	40	28	26	15			暗褐色土	
E	530	L-19	隅丸方形	柱穴形	48	44	35	29	58	縄文土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土	E531土と重複。新旧不明。
E	531	L-19	楕円形（推定）	柱穴形		55		37	33	縄文土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土	E530土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	532	L-19	楕円形	柱穴形	69	47	54	28	85	土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土（10㎜までのロブと炭をまばらに含む）	
E	533	L-19	隅丸方形	柱穴形	47	46	33	24	72			暗褐色土	
E	534	L-20	隅丸長方形	寸胴形	68	56	53	38	58	縄文土器	縄文時代		
E	535	L-19	洋ナシ形	柱穴形	42	38	30	27	17	黒曜石		暗褐色土	
E	536	L-20	隅丸長方形	寸胴形	64	54	31	21	65	土器片		図面に記載	
E	537	K・L-19	楕円形	すりばち形	78	72	36	33	62			暗褐色土	E 642 土と重複。E 537 土が新しい。
E	538	M-19	隅丸方形	寸胴形	51	41	33	30	26		縄文時代中期曽利IIIorIV式期	暗褐色土	E 746 土と重複。新旧不明。
E	539	M-19	長楕円形	椀形	75	67	39	32	24	近代の磁器	近代？	黒褐色土（10㎜までのロブを含む）	自然堆積状態。
E	540	L-19・20	隅丸方形	椀形	96	88	69	55	18	縄文後期土器片・黒曜石	縄文時代中期・後期		中心部が焼けている。第26号住居址の炉。
E	541	L-19	隅丸方形	寸胴形	50	50	34	32	18	黒曜石		暗褐色土（3㎜までのロブを含む）	
E	542	L-20	隅丸長方形	柱穴形	44	38	37	21	63			暗褐色土	E 543 土と重複。新旧不明。
E	543	L-20	隅丸方形（推定）	椀形		39			19			暗褐色土（10㎜までのロブをまばらに含む）	E 542 土と重複。新旧不明。
E	544	L・M-20	隅丸長方形	寸胴形	71	50	42	32	57	黒曜石		図面に記載	E 564 土と重複。図面に記載。
E	545	L-20	長楕円形	寸胴形	106		96		58			明褐色土（上部は皿状に暗褐色）	E 546 土と重複。新旧不明。東南部は掘りすぎ。
E	546	L-20	不整形	寸胴形					34	黒曜石		暗褐色土	E 545 土・E 547 土と重複。新旧不明。
E	547	L-20	隅丸長方形（推定）	寸胴形					39			暗褐色土	E 546 土と重複。新旧不明。
E	548	L-20	楕円形	寸胴形	68	47	53	34	41	黒曜石		暗褐色土（10㎜までのロブをまばらに含む）	
E	549	L-20	楕円形	椀形		22		12	20				E 652 土と重複。新旧不明。
E	550	K-19	偏隅丸方形	寸胴形	102	87	83		73	縄文前期末・中期末土器片・黒曜石・石鏃・チャート剥片	縄文時代中期～後期初頭（加曽利E式期）・前期末	暗褐色土（40㎜までのロブを不均一に含む）	とても深い穴、底部は2段になる。
E	551	J-17	方形（推定）	寸胴形		63		52	25	土器片		暗褐色土（200㎜までのロブを多く含む）	E 359 土と重複。E 551 土が古い。
E	552	I-16	不明	椀形					9				
E	553	I-16	楕円形	柱穴形						縄文前期末土器片	縄文時代	暗褐色土	
E	554	I・J-16	隅丸方形	柱穴形	33	28	21	15	21			黒色土	
E	555	I-16	隅丸方形	柱穴形	32	24	18	15	28			黒色土	
E	556	I-16	円形（推定）	柱穴形		37	32	28	20			黒色土	E 557 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	557	I-16	楕円形（推定）	柱穴形		36	36	26	18			黒色土	E 556 土と重複。新旧不明。
E	558	I-16	隅丸方形	柱穴形	30	27	24	16	20			黒色土	
E	559	I-16	円形	寸胴形					20			黒色土	E 674 土と重複。E 559 土が新しい。
E	560	I-16	隅丸方形	柱穴形		30	22	19	49			黒色土	E 561 土と重複。新旧不明。
E	561	I-16	隅丸方形（推定）	柱穴形		27	18	15	18			黒色土	E 560 土と重複。新旧不明。
E	562	I-16	楕円形	柱穴形	21	19	14	13	13			黒色土	
E	563	I-16	隅丸方形	柱穴形	27	22	16	16	21			黒色土	
E	564	L･M-20	隅丸長方形（推定）	寸胴形		49		25	42			図面に記載	E 544 土と重複。図面に記載。
E	565	L･M-19	円形（推定）	椀形		50		40	23				E 566 土と重複。E 565 土が新しい。
E	566	L-19	不整形	寸胴形	94	60		36	26			暗褐色土（100 ㎜までのロブをまばらに含む）	E565土と重複。E566土が古い。その中に隅丸方形の穴あり、重複か？
E	567	L-19	隅丸方形	柱穴形（皿形）	50	33	35	21	8			暗褐色土（10 ㎜までのロブを含む）	
E	568	L-18	不明（円形）	椀形		15		7	9			暗褐色土	E 617 土と重複。E 568 土が古い。
E	569	K-18	隅丸方形	柱穴形	26	15	16	11	12			黒色土	
E	570	K-18	楕円形	椀形	33	28	25	5	13			暗褐色土	E 450 土と重複。E 570 土が古い。
E	571	K･L-18	隅丸方形	寸胴形	46	36	26	26	20				E 450 土と重複。新旧不明。
E	572	K-18･19	不整円形	椀形	239	178			64	縄文前期末？土器片・黒曜石		黒褐色土（100 ㎜までのロブを大量に含む。地下式横穴と同様の埋土）	中央に 1500 ㎜位の大きな石英閃緑岩。E 573 土と重複。E 572 土が新しい。
E	573	K-18･19	円形（推定）	寸胴形	117	100	105	90	64	縄文前期末？土器片・底面から100mm上に、縄文中期曽利III式位の深鉢の胴部が出土	縄文時代中期曽利III式期	暗褐色土（20 ㎜までのロブを多く含む）	E 572 土と重複。E 573 土が古い。
E	574	J･K-19	隅丸長方形	寸胴形	110	77	95	69	71	縄文中期曽利式期土器片・黒曜石	縄文時代中期曽利III式期	暗褐色土（30 ㎜までのロブと 5 ㎜までの炭をまばらに含む）	
E	575	J-19	隅丸方形	寸胴形	96	89	80	75	40	縄文土器片	縄文時代中期曽利式期	暗褐色土（10 ㎜までのロブを均一に含む）	
E	576	K-19	長楕円形	寸胴形			20	15	10	縄文時代浅鉢破片・黒曜石	縄文時代・中世？	暗褐色土（10 ㎜までのロブを均一に含む）	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	577	K-19	長楕円形	寸胴形		52		36	49	中世？土器片・大きな黒曜石・土器片		暗褐色土（40㎜までのロブを含む）	E 705・707 土と重複。E 577 土が新しい。
E	578	M-11	方形	アンホラ形	25	20	10	8	27			黒色土	
E	579	J-15	不整形	柱穴形	22	16	10	7	15			黒色土	
E	580	J-15・16	隅丸方形	柱穴形	35	30	12	11	32	水晶・中世土器片		黒色土	第 17 号住居址と重複。新旧不明。
E	581	J-15・16	不整隅丸方形	柱穴形	28	25	18	16	18			黒色土	第 17 号住居址と重複。新旧不明。
E	582	J-16	楕円形	柱穴形	32	26	18	12	31	灰釉陶器？	平安時代？	黒色土	土器は灰釉陶器
E	583	J-15	方形	柱穴形	29	24	21	19	6			黒色土	
E	584	I-16	隅丸方形	椀形	24	21	14	13	9			黒色土	
E	585	I-16	隅丸方形	柱穴形	26	23	21	16	21			黒色土	
E	586	I-16	楕円形	柱穴形	29	25	22	17	9			黒色土	
E	587	I-16	隅丸方形	柱穴形	27	26	17	17	31			黒色土	
E	588	J-16・17	隅丸方形	寸胴形		83		71	36	縄文後期初頭土器片		暗褐色土	
E	589	K-19	円形（隅丸方形）	寸胴形	66	56	46	46	56	ブレイド（ナイフ形石器）・縄文式土器・黒曜石	縄文時代中期曽利式期	暗褐色土	E 618 土と重複。新旧不明。
E	590	I-16	円形	椀形	20	20	12	11	14			黒色土	
E	591	H・I-16	隅丸方形	柱穴形	25	22	20	14	21			黒色土	
E	592	I-17	隅丸方形	柱穴形	29	26	17	11	8			黒色土	
E	593	H-16	隅丸方形	椀形	26	24	17	15	11			黒色土	
E	594	I-17	隅丸五角形	柱穴形	32	29	14	11	39			黒色土	
E	595	K-16	隅丸方形	柱穴形	33	31	23	17	16			暗褐色土	
E	596	K-16	不整形	椀形			9	8	14			黒色土	E 597 土と重複。新旧不明。
E	597	K-16	隅丸方形	柱穴形		19		9	14			黒色土	北西部掘りすぎ。
E	598	J-17	隅丸方形（推定）	椀形					11			黒色土	
E	599	J-17	隅丸方形	柱穴形	27	25	17	14	46			黒色土	
E	600	J-17	隅丸方形	柱穴形					25			黒色土	
E	601	K-17	隅丸方形	柱穴形	27	25	17	15	11			黒色土	
E	602	J-17	隅丸方形	柱穴形	34	27	20	19	21			黒色土	
E	603	J-18	不整形	皿形	37	30	29	20	5			黒色土	
E	604	L-18	不整形	椀形	31	31	26	21	15	黒曜石		黒色土	
E	605	L-18	五角形	柱穴形	24	21	17	12	17			暗褐色土	
E	606	L-18	隅丸方形	柱穴形	24	21	17	12	17			暗褐色土	
E	607	L-18	不整形	柱穴形	32	27	26	19	16				E 463 土と重複。新旧不明。
E	608	K-18	長楕円形	柱穴形	43	30	29	22	36			暗褐色土	
E	609	K-16・17	不整形	皿形		51		41	9				
E	610	K-18	隅丸長方形	柱穴形	34	24	20	14	17			暗褐色土	
E	611	K-18	楕円形	寸胴形	76	67	57	40	20			暗褐色土	
E	612	K-19	隅丸方形	柱穴形	57	50		31	12			黒色土	角の張り出し 2 ヶ所。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	613	K-18・19	隅丸方形	柱穴形	41	39	30	20	49	水晶		暗褐色土（20㎜までのロブを含む。底部に多い）	大礫が入る。E572土と重複。E613土が古い。第33号住居址の柱穴。
E	614	L-18・19	不整隅丸方形	柱穴形	35	32	18	18	13			暗褐色土	
E	615	L-19	楕円形	椀形	39		27	23	16	縄文土器片	縄文時代		
E	616	K・L-19	隅丸方形	寸胴形	40	40	26	26	54	黒曜石・土器片	縄文時代	暗褐色土（10㎜までのロブをまばらに含む）	第33号住居址の柱穴。
E	617	L-18	隅丸方形	柱穴形	32	28	21	19	19			暗褐色土（30㎜までのロブを含む。底部に多い）	E568土と重複。E617土が新しい。
E	618	K-19	隅丸方形	椀形	24	20	13	12	30	大きな黒曜石		暗褐色土（20㎜までのロブをまばらに含む。底部に多い）	E589土と重複。新旧不明。
E	619	K-19	隅丸方形	柱穴形（バット形）	25	22	19	14	8			黒色土	
E	620	K-19	円形	椀形	72		54	49	22			黒褐色土（5㎜までのロブをわずかに含む）	
E	621	K-19	隅丸方形	柱穴形		37		27	37			暗褐色土	
E	622	K-19	楕円形	椀形	31	23	18	9	15				
E	623	K-19	隅丸方形	椀形	36	29	23	18	22			黒色土	
E	624	K-19	隅丸方形（推定）	柱穴形				24	33				E625・626土と重複。新旧不明。
E	625	K-19	隅丸方形	柱穴形		44	31	28	44	黒曜石・粘板岩			E624・626土と重複。新旧不明。
E	626	K-19	隅丸方形（推定）	柱穴形		38		19	31				E624・625土と重複。新旧不明。
E	627	K-19	隅丸方形	柱穴形	34	33	21	17	42			黒色土	
E	628	K-20	隅丸方形	柱穴形	37	35	26	26	14				
E	629	K-20	不整形	椀形	38	32	30	25	14	黒曜石		黒色土	
E	630	J-19・K-19・20	洋ナシ形	寸胴形	90	74	81	67	30	縄文土器・黒曜石		暗褐色土（20㎜までのロブを含む）	内部に安山岩の礫を含む。
E	631	J-19・20	隅丸方形	寸胴形	56	51	41	36	28			暗褐色土	
E	632	J-19・20	隅丸方形	寸胴形		76		65	32	縄文前期末諸磯C式土器片	縄文時代前期末～中期初頭	暗褐色土（10㎜までのロブをわずかに含む）	
E	633	M-19	隅丸方形	椀形	39	36	28	24	11				
E	634	L-19	不整隅丸方形	柱穴形	35	34	23	19	13				
E	635	L-19	隅丸方形	柱穴形	40	32	28	21	32			黒色土	
E	636	M-19	楕円形	柱穴形	49	39		25	54	縄文前期末土器片・黒曜石	縄文時代		E772土と重複。新旧不明。
E	637	M-19	隅丸方形	柱穴形	40	38	29	21	16			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	638	M-19	隅丸方形（推定）	椀形	17	14	18	6	62				
E	639	L-20	隅丸方形（推定）	皿形		48		37	21				
E	640	L-19	隅丸方形	椀形	68	63	46	26	23			暗褐色土	
E	641	L-19	隅丸長方形	寸胴形		49		34	27			暗褐色土	
E	642	K・L-19	隅丸方形	寸胴形	42	37	32	29	38	土器片	縄文時代	黒色土	E 537 土と重複。E 642 土が新しい。
E	643	L-19・20	隅丸方形（推定）	柱穴形			34	18	16			黒色土	E 534 土と重複。E 643 土が新しい。
E	644	L-20	隅丸方形	柱穴形	32	31	17	15	23			黒色土	第 28 号住居址と重複。E 644 土が新しい。
E	645	K-20	隅丸方形	柱穴形	22	16	14	9	22			黒色土	E 714 土と重複。E 645 土が新しい。
E	646	K-20	隅丸方形	柱穴形		31		17	53	縄文土器片		暗褐色土（30 ㎜までのロブを多く含む）	E 714 土と重複。新旧不明。
E	647	L-20	隅丸方形	寸胴形	40	35	26	21	16				
E	648	L-20	隅丸方形	柱穴形（バット形）	23	18	16	12	3			黒色土	
E	649	L-20	隅丸方形	柱穴形	44	32	23	21	46			黒色土	
E	650	K・L-20	不整楕円形	椀形	104	103	93	89	35	縄文中期土器片	縄文時代中期曽利III式期～IV式期	黒褐色土（10 ㎜までのロブと焼土粒・炭をまばらに含む）	内部が焼けている。第 28 号住居址の炉か。すぐわきにも焼土がある。
E	651	L-20	隅丸方形	柱穴形（バット形）	20	17	14	11	3			黒色土	
E	652	L-20	隅丸方形	柱穴形	30	28	20	17	34			暗褐色土	E 549 土と重複。新旧不明。
E	653	K-20	隅丸方形	寸胴形	61	51	42	31	48	縄文土器・黒曜石	縄文時代中期曽利III式期～IV式期	暗褐色土（10 ㎜までのロブと 5 ㎜までの炭をわずかにを含む）	検出面に礫あり。
E	654	K・L-20	隅丸方形	椀形		62	46	43	14			暗褐色土	
E	655	I-18	隅丸方形（推定）	寸胴形		60		35	54	縄文後期？土器片	縄文時代後期初頭？	黒褐色土（15 ㎜までのロブをまばらに含む）	E 656 土と重複。E 655 土が新しい。
E	656	I-18	隅丸方形（推定）	寸胴形	74	70	64	57	65		縄文時代後期初頭？	暗褐色土（40 ㎜までのロブを多く含む）	E 655 土と重複。E 656 土が古い。
E	657	L・M-18・19	隅丸長方形	寸胴形	75	48	62	34	47	縄文後期？土器片・黒曜石	縄文時代	暗褐色土（10 ㎜までのロブをまばらに含む）	E 660 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	658	M-19	隅丸長方形	寸胴形	69		53		46	縄文土器片	縄文時代後期初頭（堀之内式期）	暗褐色土（10㎜までのロブと炭をまばらに含む）	E 659 土と重複。新旧不明。
E	659	M-19	隅丸方形	寸胴形	50		39	37	42	黒曜石		暗褐色土（10㎜までのロブと炭をまばらに含む）	E 658・727 土と重複。新旧不明。
E	660	L-18・19・M-19	隅丸方形（推定）	寸胴形	59		47		27		縄文時代中期曽利Ⅴ式期	暗褐色土	E 657 土と重複。新旧不明。
E	661	I-18	不整形	皿形	34	25	23	14	9			暗褐色土（15㎜までのロブを多く含む）	
E	662	I-18	隅丸方形	柱穴形	30		17	15	37			黒色土	E 663 土と重複。新旧不明。
E	663	I-18	隅丸方形	柱穴形		28		17	29			黒色土	E 662 土と重複。新旧不明。
E	664	J-18	隅丸方形	柱穴形		21		9	6			黒色土	
E	665	J-18	不整形	椀形	39	30	25	10	11			黒色土	
E	666	I-18	隅丸方形（推定）	柱穴形	62	58	41	40	71			暗褐色土	E415土と重複。新旧不明。
E	667	J-18	卵形	柱穴形	38	31	28	21	27	土器片	縄文時代中期曽利式期？	黒色土	
E	668	J-18	円形(楕円形)	柱穴形	38	31	23	21	32				
E	669	I-15・16	長方形	柱穴形		44		32	11				E 670 土と重複。新旧不明。
E	670	I-15	長方形	柱穴形		41		17	13				E 669 土と重複。新旧不明。
E	671	J-16	不整隅丸方形	柱穴形	28	27	20	19	30			黒色土	
E	672	I-16	隅丸方形	柱穴形	25	24	20	19	31			黒色土	
E	673	I-16	隅丸方形	柱穴形		16		10	4			黒色土	
E	674	I-16	隅丸方形	バット形	95	81	0.83	72	16				E559土と重複。E674土が古い。
E	675	I-16・17	六角形	寸胴形	73	63	55	49	16				
E	676	J-16	隅丸方形	柱穴形	19	15	6	6	17			黒色土	
E	677	I-16	おむすび形	柱穴形	27	26	16	14	13				
E	678	H-16	隅丸方形	柱穴形	30	25	19	16	31				
E	679	H・I-17	隅丸長方形	寸胴形	48	35	37	19	26				
E	680	I-17	隅丸方形	柱穴形		29	13	10	41				
E	681	H-17	隅丸方形	柱穴形	34	28	21	16	33				
E	682	H-17	楕円形	柱穴形		17		7	12				
E	683	H-17	楕円形	柱穴形	29	25	20	13	12				
E	684	H-17	隅丸方形	柱穴形	36	34	24	24	28				
E	685	I-18	隅丸方形	柱穴形	16	15	7	5	17				
E	686	I-18	隅丸方形	柱穴形	36	35	25	23	25				
E	687	I-18	隅丸方形	柱穴形	25	22	15	14	33				
E	688	I-18	隅丸長方形	寸胴形	37	19	25	13	15				
E	689	I-18	隅丸方形	柱穴形	41	29	24	23	18				
E	690	I-18	楕円形	柱穴形	28	26	22	14	20				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	691	I-18	隅丸方形	柱穴形	33	29	17	11	47				
E	692	I-18	不整楕円形	柱穴形	33	25	24	16	14				中に小穴あり。
E	693	I-18	不整形	椀形	35	29	27	20	8				
E	694	K-18	隅丸方形	柱穴形	29	21	19	9	30			黒色土	
E	695	K-18	隅丸方形	柱穴形	42	42	32	31	49				
E	696	K-19	隅丸方形	皿形	54	41	34	25	10			暗褐色土	
E	697	K-19	隅丸方形（推定）	寸胴形					19				E 573 土と重複。新旧不明。
E	698	L-19	隅丸方形	柱穴形	38	34	30	23	52			暗褐色土	E 521 土と重複。新旧不明。
E	699	K・L-19	隅丸方形	寸胴形	54	54	45	37	18			暗褐色土	
E	700	L・K-19	隅丸長方形	寸胴形	103	85	90	72	41	黒曜石	縄文時代中期曽利式期（曽利II？）	暗褐色土	
E	701	L・K-19	隅丸方形	寸胴形	57	45	42	27	20				
E	702	K-19	隅丸方形	寸胴形				42	37			黒色土	E 704 土と重複。E 702 土が新しい。
E	703	K-19	隅丸方形	柱穴形		72		59	61			暗褐色土	
E	704	K-19	隅丸方形（推定）	柱穴形				54	62	縄文中期曽利式期・土器片	縄文時代中期曽利II式期	暗褐色土	E 702 土と重複。E 704 土が古い。
E	705	K-19	隅丸方形（推定）	柱穴形	41	37	26	22	61	縄文土器		暗褐色土	E 706・707・577・621 土と重複。
E	706	K-19	隅丸方形	柱穴形					52	黒曜石	縄文時代中期曽利II～IV式期・中世	暗褐色土	E 705・707・577・621 土と重複。
E	707	K-19	隅丸方形（推定）	柱穴形					54			暗褐色土	E 705・706・577・621 土と重複。
E	708	J-18	隅丸五角形（円形）	寸胴形		44		37	17			暗褐色土	E 407 土と重複。E 708 土が新しい。
E	709	J-17	隅丸方形	柱穴形		14		9	15			黒色土	
E	710	J-16・17	楕円形	柱穴形	26	19	13	9	17			黒色土	
E	711	J-16・17	隅丸方形	柱穴形	26	24	18	13	23			黒色土	第 25 号住居址と重複。E 711 土が新しい。
E	712	K-16	隅丸方形	柱穴形		26	30	16	15			黒色土	
E	713	K-19	おむすび形	柱穴形	36	34	32	21	31			暗褐色土	
E	714	K-20	隅丸方形	柱穴形		57		47	57			暗褐色土	E 715・646 土と重複。新旧不明。E 645 土と重複。E 714 土が古い。
E	715	K-20	隅丸方形	柱穴形	54	51	36	29	71	土器片・黒曜石・水晶	縄文時代	暗褐色土	E 714 土と重複。新旧不明。
E	716	K-20	隅丸長方形	柱穴形	34	27	24	13	38			暗褐色土	
E	717	K-20	隅丸方形	皿形	136	130	126	115	13	土器片	縄文時代中期曽利IV式期	黒色土	
E	718	K-20	隅丸方形	柱穴形	20	19	13	5	39	縄文土器・水晶・土器片	縄文時代	暗褐色土	
E	719	K-20	不整形	柱穴形	27	25	18	15	22			暗褐色土	
E	720	K-20	不整隅丸方形	椀形	37		15	13	10	縄文土器		黒色土	
E	721	K-19・20	隅丸方形	柱穴形	36	35		21	37			黒色土	内部に四角い穴がある。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	722	L-19	隅丸方形	寸胴形	44		30		17			暗褐色土	E 258 土と重複。新旧不明。
E	723	K-19	隅丸方形	柱穴形	34	28	25	18	45	土器片	縄文時代中期曽利IIorIII式期	暗褐色土	
E	724	J-20	楕円形	寸胴形	94		86		29				
E	725	O-16	不整楕円形	柱穴形	39	31	32	26	8			暗褐色土（15㎜までのロブを多少含む）	
E	726	J-18	円形	柱穴形	28	25	21	19	34			黒色土	
E	727	M-19	隅丸方形（推定）	柱穴形					15			暗褐色土	E 659 土と重複。新旧不明。
E	728	I-17	楕円形	椀形	32	30	23	21	13			黒色土	
E	729	H-17	不整隅丸長方形	椀形	37	34	7	5	31				内部に小穴あり。
E	730	H-17	隅丸菱形（楕円）形	柱穴形	38	27	30	20	20				
E	731	L-19	不整隅丸方形	椀形	38	34	27	22	13				
E	732	J-19	隅丸方形	寸胴形					15			暗褐色土	E 734 土と重複。新旧不明。北東部は撹乱で破壊。
E	733	J-19	隅丸方形（推定）	寸胴形								暗褐色土	E 732・733 土と重複。新旧不明。
E	734	J-19	隅丸方形	柱穴形	30	29	24	23	56	土器片	縄文時代・中世		
E	735	J-19	隅丸方形	寸胴形	111	110	104	97	27			暗褐色土	E 737 土と重複。新旧不明。
E	736	J-19	隅丸方形（推定）	寸胴形					30			暗褐色土	E 727 土と重複。新旧不明。
E	737	J-19	隅丸方形	寸胴形	86	76	73	65	50	土器片	縄文時代中期曽利式期後半		
E	738	J-19	隅丸方形	寸胴形	52	41	43	34	22			暗褐色土	E 737 土の中。
E	739	J-19	隅丸方形	寸胴形	53	48	43	40	35			暗褐色土	E 739 土と 740 土の中間にある。新旧不明。
E	740	J-19	隅丸方形	寸胴形	122		105		50		縄文時代中期曽利III式期	黒褐色土	
E	741	K-19	隅丸方形	柱穴形		35		27	17			暗褐色土	E 501・503 土と重複。新旧不明。
E	742	M-19	隅丸五角形	寸胴形	52	51	46	40	30			暗褐色土	第 28 号住居址と重複。新旧不明。
E	743	M-19	隅丸方形	柱穴形	33	32	23	19	43	土器片	縄文時代	暗褐色土	
E	744	M-19	隅丸方形	寸胴形	48	44	34	23	35			暗褐色土	
E	745	M-19	隅丸方形	寸胴形	44	42	35	31	28			暗褐色土	
E	746	M-19	長方形	皿形		33		27	9			暗褐色土	E 538 土と重複。新旧不明。
E	747	M-19	長方形（極長い）	柱穴形	27	16	30	6	58			暗褐色土	E 748・749 土と重複。新旧不明。
E	748	M-19	隅丸方形（推定）	柱穴形	43		33		37	土器片	縄文時代中期曽利式期	暗褐色土	E 747・749 土と重複。新旧不明。
E	749	M-19	隅丸方形（推定）	柱穴形	38	32			51			暗褐色土	E 747・748・750 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	750	M-19	長方形（極長い）	柱穴形		86		62	19			暗褐色土	E 749 土と重複。新旧不明。
E	751	K-18	隅丸長方形（推定）	柱穴形	48	34	39	29	54				第 33 号住居址の柱穴。E 572 土と重複。E 751 土が新しい。
E	752	K・L-19・20	隅丸長方形	柱穴形	55	39	42	32	68		縄文時代中期曽利式期	暗褐色土	E 751 土と重複。E 752 土が古い。
E	753	K-17	隅丸方形	柱穴形	24	21	14	11	64		縄文時代中期曽利式期	暗褐色土	E 390 土と重複。新旧不明。
E	754	K-17	隅丸方形	柱穴形	19	17	9	7	60			暗褐色土	E 389 土と重複。新旧不明。
E	755	I・J-16	隅丸方形	寸胴形		72		60	24			暗褐色土	第 17 号住居址と重複。新旧不明。
E	756	K-18	隅丸方形（推定）	寸胴形					17			暗褐色土	南西部は撹乱で破壊。
E	757	K-18	不整形						18		縄文時代	暗褐色土	E 758 土と重複。E 757土が新しい。
E	758	K-18	隅丸方形	寸胴形	60		47		12			暗褐色土	E 757 土と重複。E 758 土が古い。
E	759	L-20	隅丸方形（推定）	椀形		26	19	13	15				E 536 土と重複。新旧不明。
E	760	L-20	隅丸方形（推定）	寸胴形	84	70	61	57	50		縄文時代		E 639 土と重複。新旧不明。
E	761	L-19	隅丸方形	柱穴形	32	28	24	15	9				
E	762	J-19	隅丸方形	柱穴形	34	23	25	15	17				
E	763	K-16	隅丸方形			22		12	23			黒色土	E 356 土と重複。E 763 土が新しい。
E	764	J・K-17	隅丸方形	寸胴形					37			暗褐色土	E 430 土と重複。新旧不明。
E	765	I-18	隅丸方形（推定）	寸胴形					19		縄文時代	暗褐色土	第8号地下式坑・第18号住居址と重複。新旧不明。
E	766	L-18	隅丸方形	柱穴形	43	30	34	22	17			暗褐色土	
E	767	K-19	隅丸長方形	柱穴形		33		18	28			暗褐色土	
E	768	K-19	隅丸方形	柱穴形	30	22	16	12	44			暗褐色土	
E	769	L-20	楕円形	柱穴形	44	34	19	15	36			暗褐色土	
E	770	L-20	隅丸方形	寸胴形	43	41	35	34	25				第28号住居址のピット？
E	771	L-19	隅丸方形	柱穴形	39	39	30	20	27			黒色土	
E	772	M-19	円形	柱穴形	20	14	10	7	57			暗褐色土	E 636 土と重複。新旧不明。
E	773	L-19	隅丸方形	柱穴形	61		50		35				E 527 土と重複。新旧不明。
E	774	K-19	隅丸長方形	寸胴形	77	64	54	42	68			暗褐色土	
E	775	K-19 欠番（E 706 土と重複していたため）	隅丸方形	柱穴形								暗褐色土	→欠番（E 706 土と重複していたため）。E 705・707 土と重複。新旧不明。
E	776	L-19	隅丸方形	柱穴形	29	24		18	18			黒色土	
E	777	L-19	方形	柱穴形	21	17	14	13	11			黒色土	
E	778	J-19	隅丸方形	柱穴形	36		31	21	26				E 740・739 土と重複。新旧不明。
E	779	L-19	方形（推定）	柱穴形					31			黒色土	E 722 土と重複。E 779 土が新しい。
E	780	K-19	隅丸方形	柱穴形	47	44	28	26	60			暗褐色土	第 33 号住居址の柱穴。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
E	781	M-19	方形	柱穴形					40			黒色土	第30号住居址内。
E	782	M-18・19	隅丸方形（推定）	寸胴形					27			黒褐色土	第29号住居址段差部分。
E	783	R-12	楕円形	柱穴形	29	25	19	15	30				
W	1				167	160	155	145	34		縄文時代中期曽利式期？		
W	2				120	116	115	114	61		縄文時代		
W	3				85	82		70	11				
W	4				46	41	37	30	13				
W	5				84	78	79	66	12				
W	6				87	77	75	63	19				
W	7				89	78	78	69	9		中世？		
W	8				183	154	172	129	20				
W	9				51	38	21	8	35				
W	10				190		177		24	古銭2点。			
W	11				118	110	109	103	26				
W	12				88	61	79	45	10				
W	13				61	61	49	45	29	脚のある石皿	縄文時代後期？		
W	14				65	47	57	40	12				
W	15				81	72	50	49	13				
W	16				80	71	68	59	24				
W	17				65	54	53	40	46				
W	18				73	70	68	54	20				
W	19				91	83		61	19				
W	20				72	63	43	34	25		縄文時代		
W	21						60	54	16				
W	22				134	120	113	111	15		縄文時代		
W	23					29	24	24	20				
W	24					26	22	20	17				
W	25				31	31	23	23	27				
W	26				32		27	24	18		中世		
W	27				33	25	20	11	37		中世		
W	28				26	21	19	16	16				
W	29				36	36	30	29	14				
W	30				74	73	61	60	13				
W	31				33		20		39				
W	32				30	26	16	10	47				
W	33				96	89	87	77	12				
W	34				78	55	69	43	20				
W	35				40	31	32	25	23				
W	36				32	21	29	10	11				
W	37				35	30	23	21	26				
W	38				29	25	13	10	36				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	39				115	77	113	70	17				
W	40				159	151	149	139	16		縄文時代早期末（塚田式）・前期初頭（高風呂より一段階古い）		
W	41				19	18	13	13	14				
W	42				29	25	12	8	27				
W	43				25	19	16	13	22				
W	44				50	43	41	34	11				
W	45				30	24	20	20	28				
W	46				23	19	22	14	15				
W	47				20	18	15	15	26				
W	48				40	31	32	27	38				
W	49				36	27	24	17	17				
W	50				38	35	26	26	23				
W	51				28	26	22	19	21				
W	52				25	21	18	16	20				
W	53				25	22	10	5	31				
W	54				25	22	20	16	13				
W	55				63	54	43	36	28				
W	56				64	45	39	29	19				
W	57				34	32	22	18	23				
W	58				41	32	35	25	21				
W	59				43	38	35	30	20				
W	60				27	24	19	15	19				
W	61				26	24	20	17	23				
W	62				31	26	24	21	29		縄文時代？		
W	63				39	30	28	24	38				
W	64				45	39	31	27	29				
W	65				56	47	44	41	16				
W	66				31	28	20	18	45				
W	67				40	33	29	23	16				
W	68				30	25	20	15	15				
W	69				33	27	21	19	43				
W	70				28	27	19	17	35				
W	71				40	38	23	18	62				
W	72				28	21	17	15	12				
W	73				32	30	18	10	46		中世		
W	74				27	23	18	13	27				
W	75				26	22	18	18	13				
W	76				61	55	52	47	27				
W	77				30	24	23	19	33		縄文時代		
W	78				34	32	27	26	32		縄文時代		
W	79				24	21	17	15	28				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	80				32	32	23	20	25				
W	81				34	31	24	23	31		中世		
W	82				25	23	13	12	26				
W	83				38	35	34	23	29				
W	84				28	23	21	18	21				
W	85				32	25	24	13	63		中世		
W	86				24	21	16	14	14				
W	87					86		66	13				
W	88				25	16	20	7	60		中世		
W	89				16	12	10	5	44				
W	90				30		16	10	43		縄文時代		
W	91				20	16	13	8	53				
W	92				20	18	24	16	64				
W	93				18	18	11	9	19				
W	94				17	12	9	8	23				
W	95				50	33	44	28	45				
W	96				32	28	22	19	53				
W	97				23	18	13	11	10				
W	98				30	25	23	18	18				
W	99				32	23	26	19	31				
W	100				28	24	17	14	29				
W	101				32	28	24	24	31				
W	102				20		14	9	81		中世		
W	103				24	24	20	18	20		縄文時代		
W	104				24	22	18	18	18				
W	105				36	28	25	17	34				
W	106				35	26	27	20	38				
W	107				32	26	22	17	28		中世		
W	108				25	24	16	14	24		縄文時代・中世		
W	109				30	26	26	18	23				
W	110				48	39	42	35	27				
W	111				38	36	29	27	23				
W	112				37	34	28	27	9				
W	113		隅丸長方形		31	16	27	11	7				
W	114		隅丸五角形		79	73	67	65	12				
W	115				36	22	22	18	9				
W	116				23	20	17	15	13				
W	117				38	28	23	17	38		中世		
W	118				22	19	14	13	13				
W	119				39	37	25	24	35				
W	120		隅丸方形		28	27	21	21	14				
W	121				26	17	20	14	8				
W	122				20	18	14	13	15				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	123				30	27	23	19	45				
W	124				29	26	23	18	15				
W	125		隅丸方形		26	22	18	15	29				
W	126				32	29	22	20	25				
W	127				54	27	43	19	14				
W	128				35	31	25	20	25		縄文時代		
W	129				46	25	36	17	16				
W	130				24	21	19	14	25				
W	131				42	36	31	24	27	棒状石器			
W	132		隅丸方形		23	20	20	17	11				
W	133				33	29	24	21	17				
W	134		隅丸方形		30	30	26	22	38				
W	135		隅丸方形		29	27	22	20	22				
W	136				27	25	20	18	35				
W	137		隅丸方形		31	28	22	21	27		縄文時代		
W	138				23	21	16	13	21				
W	139				23	22	14	11	24				
W	140				75	74	67	62	9				
W	141				58	53	45	37	13				
W	142				36	31	27	24	20				
W	143				27	23	18	15	37				
W	144				20	17	17	10	21				
W	145				23	21	13	12	24				
W	146				13	9	11	8	50				
W	147				41	32	30	18	21				
W	148				42	36	31	21	30				
W	149				21	21	17	16	28				
W	150				23	22	16	15	36		中世		
W	151				19	18	16	15	15				
W	152				30	24	19	16	26				
W	153				37	30	28	20	13				
W	154		隅丸方形		28	24	13	12	82				
W	155				40	39	28	25	18		中世		
W	156				21	20	14	14	10				
W	157				32	28	24	19	26				
W	158				21	18	14	12	39		中世		
W	159				25	23	20	18	13				
W	160				30	26	21	20	21				
W	161				26	23	18	13	19				
W	162				28	25	21	16	15				
W	163				21	20	14	12	14				
W	164				25	24	18	18	19				
W	165				40	34	34	29	42				

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	166	N-8	隅丸方形	柱穴形	32	22	17	14	38			暗褐色土	
W	167	N-8	隅丸方形	柱穴形	36	25	28	19	22			黒褐色土	中に小穴。
W	168	M・N-8	隅丸方形	柱穴形	29	26	23	11	50		中世	黒色土	3ヶ所の張り出し。
W	169	M-8	隅丸方形	柱穴形（バット形）	31	29	26	23	11			黒色土	
W	170	M-7	楕円形（円形）	寸胴形	120	104	95	84	44	土器の内3点は近代の陶磁器	縄文時代（中期・後期）	黒色土	内部に径35～50㎝大の平板状の厚い礫が覆瓦状に3点入る。真ん中の1点には2ヶ所の敲打痕がある。
W	171	N-8	ゆがんだ方形	柱穴形	18	15	17	13	29			暗褐色土	
W	172	M-8	不整隅丸方形	柱穴形	30	25	25	21	31			黒色土	張り出し1ヶ所。
W	173	N-8	おむすび形	柱穴形	18	17	14	11	41			黒色土	
W	174	M-7	隅丸方形	柱穴形	30	26	18	14	43		縄文時代	黒色土	
W	175	M-7	長方形	柱穴形（寸胴形）	25	20	19	15	43			黒色土	
W	176	M-7	隅丸方形	柱穴形					25			黒色土	W 170 土と重複。新旧不明。
W	177	M-7	おむすび形	柱穴形	20	16	15	10	25			黒色土	
W	178	M-7	隅丸方形	柱穴形	20		15	13	30		縄文時代	黒褐色土	W 179 土と重複。新旧不明。
W	179	M-7	隅丸方形	柱穴形	29	26	14	13	31			黒色土	W 178 土と重複。新旧不明
W	180	M-7	楕円形	柱穴形	29	22	20	15	13			黒色土	
W	181	M-8	隅丸方形	柱穴形	15	13	9	8	14			黒色土	
W	182	M-8	隅丸方形	柱穴形					17			黒色土	W 183 土と重複。新旧不明。
W	183	M-8	隅丸方形	柱穴形	36	25	22	19	54			黒色土	W 182 土と重複。新旧不明。
W	184	M-8	隅丸方形	柱穴形	30	26	21	20	20			暗褐色土	張り出し4ヶ所。
W	185	M-8	隅丸方形	柱穴形	20	20	18	17	29		縄文時代	黒色土	やや南西に傾斜した穴。
W	186	M-8	隅丸長方形	柱穴形	29	27	20	19	19			黒色土	
W	187	M-8	隅丸方形	柱穴形	33	32	26	24	20			黒色土	
W	188	M-8	隅丸方形	柱穴形	41	29	32	20	14			黒色土	
W	189	M-8・9	楕円形（隅丸方形）	柱穴形		35	38	12	34			黒色土	底部はごく細長い長方形。
W	190	M-9	隅丸長方形	柱穴形	58	40	48	28	67		縄文時代	黒色土	第31号住居址の主柱穴。
W	191	M-8	偏楕円形	柱穴形	28	17	20	8	40			黒色土	
W	192	M-8	隅丸方形	柱穴形	29	26	19	18	13			黒色土	
W	193	M-8	隅丸長方形	柱穴形				16	46			黒色土	W 194 土と重複。新旧不明。
W	194	M-8	隅丸長方形	柱穴形		30		21	44			黒色土	W 193 土と重複。新旧不明。
W	195	M-8	隅丸方形（推定）	柱穴形					11			黒色土	W 196 土と重複。新旧不明。
W	196	M-8	隅丸方形	寸胴形	37	36	26	26	20			黒色土	W 195 土と重複。新旧不明。
W	197	M-9	六角形	柱穴形	35	24	19	16	37		中世	黒色土	
W	198	M-9	隅丸方形	柱穴形	29	22	14	12	29			黒色土	
W	199	M-9	隅丸長方形	柱穴形	27	21	14	15	59			黒色土	北東にやや傾いた土坑。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	200	L-10	隅丸五角形（円形）	寸胴形	154	133	129	120	53		縄文時代	暗褐色土（中心部は黒褐色）	中心に小穴あり。上部に石英閃緑岩の礫（平板状）。
W	201	L-10	隅丸方形	柱穴形					41		縄文時代・中世	黒色土	W200土の中にあり、消滅した。W200土より新しい。
W	202	M-6 欠番（再掘のため）	隅丸方形	柱穴形								黒色土	
W	203	M-7	隅丸方形	柱穴形	421	36	25	21	20			黒色土	
W	204	M-6 欠番（再掘のため）	隅丸方形（推定）	柱穴形								黒色土	W 205 土と重複。新旧不明。
W	205	M-6 欠番（再掘のため）	隅丸方形	柱穴形								黒色土	W 204 土と重複。新旧不明。
W	206	M-6 欠番（再掘のため）	隅丸方形	柱穴形								黒色土	
W	207	L・M-6・7	隅丸方形	柱穴形	78	59	63	40	14			黒色土	
W	208	L-6	隅丸方形	柱穴形	26	20	16	12	21			黒色土	
W	209	L-6	隅丸方形	柱穴形	30	28	14	13	16			黒色土	
W	210	L・M-8	円形	寸胴形	131	126	122	115	28		縄文時代前期末（諸磯C式期）中世？	黒色土	
W	211	L-6	隅丸方形	柱穴形	31	26	20	16	25			黒色土	W 212 土と重複。新旧不明。
W	212	L-6	円形	柱穴形		29		19	5			黒色土	W 211 土と重複。新旧不明。
W	213	L-6	隅丸方形	柱穴形	40	31	28	20	28			黒色土	
W	214	L-7	不整隅丸方形	椀形	81	63	65	49	20			暗褐色土	
W	215	L-7	隅丸方形	柱穴形	35	26	21	16	18			黒色土	
W	216	L-7	隅丸方形	柱穴形		31		25	19			黒色土	W 217 土と重複。新旧不明。
W	217	L-7	隅丸方形	柱穴形	29	28	19	18	21			黒色土	W 216 土と重複。新旧不明。
W	218	L-7	方形	柱穴形	26	20	14	13	9			黒色土	
W	219	L-7	隅丸方形	柱穴形	40	35	27	26	41		中世	黒色土	
W	220	L-7	隅丸方形	寸胴形	128		108		20		縄文時代中期	黒色土	W 300 土と重複。新旧不明。
W	221	L-7	隅丸方形	柱穴形	51		40	16	27			黒色土	W 220 土と重複。新旧不明。
W	222	L-7	隅丸方形	柱穴形	52	41	34	13	35			黒色土	W 220 土の壁を壊す。W 222 土が新しい。
W	223	M-8	隅丸長方形	柱穴形	34	30	30	23	23		縄文時代	黒色土	W 409 土と重複。新旧不明。
W	224	L-7	隅丸方形	柱穴形	19	18	12	11	14	近代の陶磁器	近代	黒色土	
W	225	L-9	隅丸方形	柱穴形	34	33	23	20	47		縄文時代	黒色土	
W	226	L-9	隅丸方形	柱穴形		26	16	15	44		中世	黒色土	
W	227	L-9	隅丸方形	柱穴形	50	35	31	23	51			黒色土	W 228 土と重複。新旧不明。
W	228	L-9	隅丸方形（推定）	柱穴形		46		34	28			黒色土	W 229 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	229	L-9	隅丸方形	柱穴形	24	22	17	16	13		中世	黒色土	
W	230	L-9	隅丸長方形	柱穴形	39	23	17	14	7			黒色土	
W	231	M・L-8	隅丸長方形	柱穴形	25	18	16	9	36			黒色土	
W	232	M-8	隅丸長方形	柱穴形		24	17	10	15			黒色土	W 279 土と重複。新旧不明。
W	233	L-8	方形	柱穴形	20	19	13	13	19			黒色土	
W	234	M-7	方形	寸胴形	31	26	24	19	17			黒色土	
W	235	M-7	卵形	柱穴形	32	25	25	16	24		縄文時代	黒色土	W 236 土と重複。新旧不明。底は不整五角形。
W	236	M-7	隅丸方形	柱穴形					15			黒色土	W 235 土と重複。新旧不明。底は不整五角形。
W	237	M-7	隅丸方形	柱穴形	32	27	19	8	25		縄文時代中期藤内式期	黒色土	底部は二段になり二つの穴の重複の可能性あり。
W	238	M-7	長卵形	柱穴形	28	16	20	11	19			黒色土	
W	239	L-8	隅丸方形	柱穴形	33	29	15	12	40		縄文時代or中世	黒色土	張り出し 1 ヶ所。
W	240	L-8	隅丸五角形	寸胴形		104	92	90	22		縄文時代前期末	黒褐色土	
W	241	L-9	方形	寸胴形	17	14	10	9	22			黒色土	張り出し 3 ヶ所。
W	242	L-8	方形	柱穴形	20	18	13	11	12			黒色土	
W	243	L-9	隅丸方形	柱穴形	32	24	16	14	26			黒色土	
W	244	L-8	隅丸長方形	柱穴形	57	39	47	31	26			黒褐色土	第 31 号住居址の主柱穴。
W	245	L-8	不整隅丸長方形	柱穴形（寸胴形）	45	25	36	17	21			黒色土	
W	246	L-8	隅丸方形	柱穴形（寸胴形）	18	15	11	10	17			黒色土	
W	247	L-8	不整隅丸方形	柱穴形	21	15	15	11	3			黒色土	
W	248	L-9	隅丸長方形（膨らむ）	柱穴形		35	37	28	57		縄文時代・中世？	黒色土	
W	249	L-9	隅丸方形	柱穴形	22	18	14	11	10			黒色土	
W	250	L-9	隅丸長方形	柱穴形	51	44	48	34	49			黒色土	第 31 住居址の主柱穴。
W	251	L-9	隅丸方形	寸胴形	32	25	27	17	12			黒色土	
W	252	L・M-9	隅丸長方形（辺が膨らむ）	柱穴形	55	37	47	24	57		縄文時代	黒色土	第 31 号住居址の主柱穴。
W	253	M-9	不整隅丸方形	柱穴形	51	47	31	25	47			黒褐色土	第 31 号住居址の柱穴？。
W	254	L-8	楕円形	柱穴形	53	42	43	21	6		縄文時代	黒褐色土	第 31 号住居址の柱穴と思われる。
W	255	L-8	楕円形	柱穴形	29		22	18	39		縄文時代	黒色土	
W	256	L-8・9	隅丸方形	柱穴形	57		49	29	16		中世	黒色土	
W	257	L-8・9	長楕円形	柱穴形	60		50		11			黒色土	W 256 土と重複。W 257 土が古いと推定。
W	258	L-8	隅丸方形	柱穴形	29	23	16	14	29			黒色土	
W	259	L-8	隅丸方形	柱穴形	25	24	18	17	34			黒色土	
W	260	K・L-8	円形	寸胴形（袋状）	187	185	184	162	24		縄文時代早期末（条痕文系）	暗褐色土（中心部は黒褐色土で下部は黒褐色土が広がる）	底部に安山岩の礫がある。
W	261	L-7	円形	寸胴形	15	14	8	7	17			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	262	L-7	隅丸方形	寸胴形	35	27	24	18	15			黒色土	
W	263	L-7	隅丸方形	寸胴形	25	22	16	16	19			黒色土	
W	264	L-7	台形	寸胴形	30	28	19	17	18			黒色土	
W	265	L-7	隅丸方形	寸胴形		23		16	11			黒色土	
W	266	L-7	隅丸方形	寸胴形	19	19	12	12	6			黒色土	
W	267	L-7	楕円形	寸胴形								黒色土	W 268 土と重複。新旧不明。
W	268	L-7	隅丸方形	寸胴形								黒色土	W 267 土と重複。新旧不明。
W	269	L-8	隅丸方形	寸胴形								黒色土	W 271 土と重複。新旧不明。
W	270	K・L-8	隅丸方形	寸胴形	153	152	138	135	32			暗褐色土（中心部は黒褐色）	W 286・326 土と重複。W 270 土が古い。中心部に小穴のある穴。
W	271	L-8	方形	柱穴形								黒色土	W 269 土と重複。新旧不明。
W	272	K-7・8	隅丸長方形	柱穴形	35	30	27	16	16		縄文時代中期曽利式期？	黒色土	
W	273	K-8	隅丸長方形	柱穴形	22	16	15	9	11			黒色土	
W	274	K-7・8	隅丸長方形	柱穴形	20	15	15	9	7			黒色土	
W	275	K-7	方形	柱穴形	16	15	15	13	13			暗褐色土	
W	276	K-8	隅丸方形（方形）	柱穴形	24	20	18	14	21			黒色土	
W	277	K-8	隅丸方形	柱穴形	28	24	19	15	35			黒色土	
W	278	L-8	隅丸方形	柱穴形	21	19	16	14	12			黒色土	
W	279	M-8・9	隅丸方形	柱穴形	18	12	15	9	13			黒色土	
W	280	M-9	不整隅丸方形（かまぼこ形）	柱穴形	39	33	28	24	19			黒色土	
W	281	L-9	不整隅丸方長形	柱穴形	40	33	31	20	22			黒色土	
W	282	L-9	隅丸長方形	柱穴形	34		25		15			黒色土	W 248（第 3 号住居址の主柱穴）と重複。E 282 土が新しい。
W	283	L・M-8	隅丸方形（円形）	柱穴形	31	26	18	17	28			黒色土	W 210 土と重複。新旧不明。
W	284	L・M-8	隅丸方形	柱穴形	20	19	15	14	15			黒色土	W 210 土と重複。新旧不明。
W	285	L-8	隅丸方形	柱穴形	21	17	15	11	27			黒色土	
W	286	K-8・9	方形	柱穴形		23	16	15	34			黒色土	W 270 土中にある。
W	287	K-8	隅丸方形	柱穴形	37	30	29	25	29			黒色土	
W	288	K-8	隅丸方形	柱穴形		20	15	11	7			黒色土	第 34 号住居址と重複。新旧不明。
W	289	L-7	隅丸五角形	柱穴形	39	35	29	25	29			黒色土	
W	290	L-8	方形	柱穴形		17	12	10	27	炭化材	縄文時代	黒色土	W 403 土と重複。新旧不明。
W	291	K-7	隅丸方形（推定）	柱穴形					43			黒色土	W 293 土と重複。W 291 土が新しい。
W	292	K-7	隅丸方形	柱穴形		21		11	53			黒色土	W 293 土と重複。W 292 土が新しい。
W	293	K-7・8	円形	寸胴形	105	99	97	85	59		縄文時代	暗褐色土（中央部のみ黒褐色）	
W	294	M-8	不整五角形		26	17	21	11	21			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	295	L・M-8	隅丸方形	柱穴形	29	25	21	17	27			黒色土	張り出し1ヶ所。
W	296	M-8	長方形	柱穴形	19	13	13	9	48			黒色土	張り出し1ヶ所。
W	297	M-9	方形	柱穴形	19	16	17	11	13			黒色土	
W	298	M-9	隅丸方形	柱穴形	25	21	18	14	7			黒色土	
W	299	M-8・9	隅丸方形	柱穴形	21	16	20	13	8			黒色土	
W	300	L-7	隅丸方形	寸胴形		90		72	27			黒色土	W 220 土ほかと重複。新旧不明。
W	301	L-9	隅丸方形（隅丸五角形）	柱穴形	34	25	23	20	40			黒色土	
W	302	L-9	隅丸方形（隅丸五角形）	柱穴形	27	21	13	12	30			黒色土	
W	303	L-9	隅丸方形	柱穴形	31	30	20	18	38			黒色土	張り出し1ヶ所。
W	304	L-10	かまぼこ形	柱穴形	31	27	23	20	32			黒色土	
W	305	M-7	隅丸長方形	椀形	22	21	13	11	11			黒色土	
W	306	L-7	隅丸方形	柱穴形	24	19	14	12	16			黒色土	
W	307	L-7	おむすび形	柱穴形	43	41	27	25	26			暗褐色土	底部に方形の小穴あり。
W	308	L-7	隅丸方形	柱穴形	38	30	29	20	9			暗褐色土	W 407 土と重複。新旧不明。
W	309	K-7	隅丸方形	柱穴形	24	22	18	16	12			黒色土	
W	310	L-8	隅丸方形	バット形	52	48	42	38				黒褐色土（20㎜までのロブを多くと、10㎜までの炭を含む）	輝石安山岩の礫でふたをされている。石の下は2～3㎝の土が入っているのみ。
W	311	K-7	隅丸方形	柱穴形	28	27	22	21	9			黒色土	
W	312	K-7	隅丸方形	柱穴形	20	15	11	9	10			黒色土	
W	313	K-7	隅丸方形	柱穴形	44	40	31	24	18			黒色土	
W	314	K-7	隅丸方形	柱穴形	23	19	16	13	21			黒色土	
W	315	K-7	隅丸方形	柱穴形	27	25	16	15	56			黒色土	W 323 土と重複。新旧不明。
W	316	K-8	不整隅丸方形	柱穴形	24	22	18	17	19			黒色土	
W	317	K-8	おむすび形	柱穴形	25	22	20	16	23			黒色土	
W	318	K-8	隅丸方形	柱穴形	31	26	23	13	33			黒色土	
W	319	K-8	隅丸方形	柱穴形	24	21	14	12	9			黒色土	
W	320	M-7	方形	柱穴形	25	21	18	17	19			黒色土	W 499 土と重複。新旧不明。
W	321	L-9	隅丸方形	椀形	22	20	11	11	9			黒色土	
W	322	L-9	隅丸方形	柱穴形	30	21	21	12	11			黒色土	
W	323	K-7	隅丸方形	柱穴形		38		26	51		縄文時代？	黒色土	W 315 土と重複。新旧不明。
W	324	L-8	方形	柱穴形	24	21	17	14	42			黒色土	
W	325	K-7	隅丸方形（推定）	柱穴形		25		15	36			黒色土	第12号地下式坑と重複。新旧不明。
W	326	K-8	隅丸方形	柱穴形		28	22	16	26			黒色土	
W	327	K-7	隅丸方形	柱穴形		24		14	21			黒色土	W 331 土と重複。新旧不明。
W	328	K-7	隅丸方形	柱穴形	32	30	16	15	21			黒色土	W 331 土と重複。新旧不明。
W	329	K-7	五角形		30	25	19	15	31			黒色土	W 330 土の中。
W	330	K-7	隅丸長方形	寸胴形	215	175	183	155	44	角釘・クサビ？・古銭・灰釉陶器	中世	黒色土（30㎜までのロブを含む）	W 331 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	331	K-7	隅丸長方形	寸胴形	169	112	145	93	36		縄文時代・中世	黒色土（30㎜までのロブを含む）	W 330 土と重複。新旧不明。
W	332	L-6	長方形	柱穴形	26	17	17	11	19			黒色土	
W	333	L-6	隅丸方形	柱穴形	37	30	24	18	65			暗褐色土	
W	334	L-6	隅丸方形	柱穴形	30	28	22	22	32			黒色土	W 335 土と重複。W 334土が古い。
W	335	L-6	隅丸方形（推定）	柱穴形		27		19	16			黒褐色土	W 334 土と重複。W 335 土が新しい。
W	336	L-6	隅丸方形	柱穴形	21	18	13	10	12			黒色土	
W	337	L-7	隅丸方形	柱穴形	30	26	19	15	26			黒色土	W 265 土と重複。新旧不明。
W	338	M-8	隅丸長方形	椀形	34	26	22	16	12			黒色土	W 339 土と重複。新旧不明。
W	339	L-8	隅丸長方形	椀形	34	23	26	17	15			黒色土	W 336 土と重複。新旧不明。
W	340	M-9	方形	柱穴形	16	14	13	10	10			黒色土	
W	341	M-9	隅丸方形	椀形	24	19	16	12	9			黒色土	
W	342	M-9	隅丸長方形	柱穴形	23	15	13	10	8			黒色土	
W	343	M-9	隅丸方形	椀形		14	12	9	9			黒色土	W 344 土と重複。新旧不明。
W	344	M-9	隅丸方形	椀形		13	9	8	5			黒色土	W 343 土と重複。新旧不明。
W	345	L-9	不整隅丸方形	椀形	20	15	14	10	11			黒色土	
W	346	M-9	隅丸方形	柱穴形	21	18	12	11	8			黒色土	
W	347	M-7 欠番（再掘のため）	隅丸方形	柱穴形									
W	348	L-9	隅丸方形	椀形	22	20	12	11	8			黒色土	
W	349	J-7	隅丸方形	椀形	63	55	51	44	22		縄文時代・中世	黒色土	南東部は撹乱で破壊。
W	350	K・L-10	不整隅丸方形	柱穴形	51	39	34	24	63			黒褐色土	第 36 号住居址の主柱穴。
W	351	M-7	隅丸方形	柱穴形								黒色土	
W	352	K-7	隅丸方形	寸胴形		55		48	29			黒色土	第 12 号地下式横穴と重複。新旧不明。
W	353	K-7	隅丸長方形	柱穴形	28	19	20	12	8			黒色土	
W	354	K-7	隅丸方形	柱穴形	32	28	15	8	48			黒色土	W 355・356 土と重複。新旧不明。
W	355	K-7	隅丸長方形	柱穴形	29	28	12	6	21			黒色土	W 354・356 土と重複。新旧不明。内部に段があり、方形の穴がある。
W	356	K-7	隅丸方形（推定）	寸胴形		34		22	20			黒褐色土	W 354・355・357 土と重複。新旧不明。
W	357	K-7	隅丸方形	柱穴形	24	21	13	9	31			黒色土	W 356 土と重複。新旧不明。
W	358	K-7	隅丸方形	椀形	35	31	27	19	15		中世	黒色土	
W	359	K-6	隅丸方形	柱穴形			11	6	12			黒色土	W 453 土と重複。新旧不明。
W	360	K-6	隅丸方形	柱穴形	25	24	20	17	8			黒色土	
W	361	K-7	隅丸方形	柱穴形	17	16	10	6	16			黒色土	
W	362	K-6	隅丸方形	柱穴形	43	40	15	6	37			黒色土	底部で二つの方形の穴に分かれ、重複の可能性もある。
W	363	J-7	方形	柱穴形	17	16	11	11	34			黒色土	
W	364	J-7	隅丸方形	柱穴形（皿形）	41	28	29	17	31			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	365	J-7	隅丸方形	柱穴形	37	18	29	15	43			暗褐色土	
W	366	J-7	隅丸方形	柱穴形		17		10	30			黒色土	W 367 土と重複。新旧不明。
W	367	J-7	隅丸方形	柱穴形	43	40	33	31	44			黒色土	W 366 土と重複。新旧不明。
W	368	J-7	隅丸方形	椀形	41	30	32	22	30			暗褐色土	乱れた土坑。
W	369	J-7	不整隅丸方形	柱穴形	33	28	13	11	29			黒色土	
W	370	J-7	隅丸方形	柱穴形	39		29		43			暗褐色土	W 371 土と重複。W 370 土が古い。
W	371	J-7	方形	柱穴形	44		34		44			黒色土	W 370 土と重複。W 371 土が新しい。
W	372	J-7	隅丸方形	柱穴形	28	27	12	12	47			黒色土	W 350 土と重複。新旧不明。
W	373	K・L-10	隅丸方形	柱穴形		30		22	29		縄文時代	黒色土	W 350 土と重複。新旧不明。
W	374	K-10	隅丸長方形	柱穴形	40	32	29	22	32	土器の一点は近代の陶磁器	中世	黒色土	
W	375	J-7	隅丸方形	柱穴形	34	29	23	21	35			黒色土	
W	376	J-7	台形	柱穴形	38	26	28	18	31			黒褐色土	
W	377	J-7・8	隅丸長方形	柱穴形		29		21	17			黒色土	W 491 土と重複。新旧不明。
W	378	J-8	隅丸方形	柱穴形	49	37	14	13	42		縄文時代	黒色土	
W	379	L-6	隅丸長方形	柱穴形	31	27	19	16	58			黒色土	
W	380	K-6・7, L-6・7	ややゆがんだ方形	寸胴形	188	165	168	134	37		縄文時代・中世	暗褐色土（30 mmまでのロブを多く含む）W 330 土の埋土と似るが炭を含まない。	室（むろ）穴状の大きな土坑。
W	381	J-7	方形	柱穴形	35	32	23	20	49			黒色土	
W	382	J-7	隅丸方形	寸胴形	33	24	27	15	34		縄文時代	黒色土	W 460 土と重複。新旧不明。
W	383	J-7	隅丸長方形	柱穴形	34	25	23	13	37		縄文時代	黒色土	
W	384	J-7	隅丸方形	柱穴形	19	19	11	11	23			黒色土	
W	385	J-7	隅丸方形	柱穴形	33	33	20	18	41			黒色土	
W	386	J-7	隅丸方形	柱穴形	38	33	23	19	41			黒色土	W 387 土と重複。新旧不明。
W	387	J-7	隅丸方形（推定）	柱穴形		29		19	20			黒色土	W 386 土と重複。新旧不明。
W	388	K-6	不整隅丸方形	柱穴形	30			18	15			黒色土	
W	389	K-6	隅丸方形	柱穴形	29	29		22	14			黒色土	内部に方形の穴がある。
W	390	K-10・11	隅丸五角形	寸胴形		160	155	135	59		縄文時代・中世	黒色土	第37住居址の貼り床があり、W390土が古い。内部にW392土があったが消滅。
W	391	L-8	隅丸方形（推定）	柱穴形					16			黒色土	W 254 土と重複。W 391 土が新しいと推定される。
W	392	K-10	楕円形	柱穴形							中世	黒色土	W390土の中にあり、E390土の掘り下げで消滅。 W392土が新しい。
W	393	L-6	隅丸方形	柱穴形	18	16	11	10	14			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	394	K-6	不整長楕円形	柱穴形	46	32	25	16	19			黒色土	
W	395	K-9	隅丸方形	柱穴形	23	19	13	10	43		縄文時代	黒色土	
W	396	K-9・10	隅丸方形	椀形	87	71	73	67	18			黒色土	第36号住居址の炉。穴内は一面に赤く焼けるが、立ち上がり部分は焼けていない。
W	397	K-10	隅丸長方形	柱穴形	60	30	43	21	58		縄文時代中期曽利式期？	黒褐色土	第36号住居址の主柱穴。W 398土と重複。新旧不明。
W	398	K-10	隅丸方形	柱穴形		34	39	23	31		縄文時代？	黒色土	W 397土と重複。新旧不明。
W	399	K-10	隅丸六角形（推定）	柱穴形			30	19	20			黒色土	W 397土と重複。新旧不明。
W	400	K・L-10	隅丸長方形	柱穴形	43	30			65	石臼	中世	黒色土	内部に礫2点と石臼破片が入る。
W	401	K-10	隅丸方形	柱穴形	37	36	22	20	35			暗褐色土	
W	402	K-11	隅丸方形（円形）	柱穴形	36	30	20	19	34			黒色土	
W	403	L-8	隅丸方形	柱穴形		14		10	14			黒色土	
W	404	K-6	隅丸方形	柱穴形	22	22	9	9	39			黒色土	
W	405	J-6	隅丸方形	寸胴形	130	120	106	99	43		縄文時代？	黒褐色土（10 mmまでのロブを含む）	
W	406	L-10	隅丸方形	柱穴形	46	42	26	24	54			黒色土	柱穴壁面に金属の工具痕が残る。
W	407	L-7	不整形	椀形	29	24	21	18	8			暗褐色土	W 308土と重複。新旧不明。
W	408	K-8	隅丸方形	柱穴形	23	21	14	11	17			黒色土	
W	409	M-8	隅丸方形（推定）	柱穴形		12		7	15			黒色土	W 223土と重複。新旧不明。
W	410	K-5	隅丸方形	寸胴形	105	91	95	84	67		縄文時代（曽利式期？）	暗褐色土（中央は黒褐色）	中央に隅丸長方形の穴がある。
W	411	K-5	隅丸方形	柱穴形	22	20	11	8	32			黒色土	中位に段があり、方形の穴が更にある。
W	412	K-5	楕円形	柱穴形	40		21	18	38			暗褐色土	中位に長方形の段があり、更にV字に深い小穴あり。
W	413	K-5	隅丸方形	柱穴形	23	20	15	11	17		縄文時代中期	黒色土	
W	414	K-5	隅丸長方形	柱穴形	29	20	18	15	17			黒色土	
W	415	K-5	隅丸方形	柱穴形	33	31	20	20	23			黒色土	
W	416	K・J-5	楕円形	柱穴形	25	24	15	12	19			黒色土	
W	417	K・J-5	不整楕円形	椀形	29	18	18	8	14			黒色土	
W	418	J-5	隅丸方形	柱穴形	26	23	19	16	22			黒色土	中位で段がつき、南東に少しずれて更に隅丸方形の穴がある。
W	419	J-5	隅丸方形	柱穴形	28	23	15	13	35			黒色土	東にやや傾く。
W	420	I・J-6	隅丸長方形	寸胴形	86	73	75	63	28			黒色土	内部に扁平な礫2点が立ち、円柱形の礫が並ぶ。
W	421	J-5	不整隅丸方形	寸胴形	29	27	20	18	25			黒色土	
W	422	J-5	隅丸方形	寸胴形	42	32	30	19	60		縄文時代後期？	黒色土	W 514土と重複。新旧不明。
W	423	J-5	隅丸方形	寸胴形	30	18	25	12	21			黒色土	W 424土と重複。新旧不明。
W	424	J-5	隅丸方形	寸胴形					16			黒色土	W 423土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	425	J-5	隅丸五角形（円形）	柱穴形	19	18	12	11				黒色土	
W	426	J-6	隅丸方形	柱穴形	21	18	15	14	10			黒色土	
W	427	J-6	隅丸長方形	柱穴形	51		40		22			暗褐色土	段差がある。
W	428	J-6	隅丸方形	柱穴形	38	33	16	15	84	鉄滓		暗褐色土	北西にやや傾き、上方は開く。
W	429	J-5・6	隅丸長方形	柱穴形	46	34	17	11	25			黒色土	南・北東は掘りすぎている。
W	430	J-5	方形	柱穴形	36	30	29	24	47		中世	黒色土	張り出し1ヶ所。隅丸長方形の別な穴が底部にある。
W	431	J-6	隅丸長方形	柱穴形	47	35	35		58		縄文時代中期曽利式期位	黒色土	隅丸長方形の別な穴が底部にある。
W	432	K-5	洋ナシ形	柱穴形	32	32	24	24	22			暗褐色土	
W	433	K-6	隅丸六角形（円形）	柱穴形	23	22	15	9	23			黒色土	
W	434	K-6	隅丸方形	柱穴形	20	18	9	7	21			黒色土	
W	435	K-6	隅丸長方形	柱穴形	40	34	28	24	47		中世	黒色土	W 436 土と重複。新旧不明。
W	436	K-6	隅丸方形	柱穴形	19		14		14			暗褐色土	W 435 土と重複。新旧不明。
W	437	K-6	円形	柱穴形	23	19	9	9	37			黒色土	
W	438	K-6	隅丸方形	椀形	17	17	11	9	10			黒色土	
W	439	K-6	隅丸方形	柱穴形	21	18	10	9	29			黒色土	
W	440	K-6	隅丸方形	寸胴形	101	92	75	56	58		縄文時代・中世	黒褐色土	
W	441	L-6	隅丸長方形	柱穴形	30	21	17	5	45			黒色土	下部は極細い長方形。
W	442	K-6	隅丸長方形	柱穴形	37	27	16	4	30			黒色土	下部は極細い長方形。
W	443	K-6	隅丸方形（推定）	柱穴形		32		8	58			暗褐色土	下部は極細い長方形。W 444・445 土と重複。新旧不明。
W	444	K-6	隅丸方形	柱穴形				11	57			暗褐色土	下部は極細い長方形。W 443・445 土と重複。新旧不明。
W	445	K-6	円形	柱穴形		33		10	66			暗褐色土	下部は極細い長方形。W 443・444 土と重複。新旧不明。
W	446	K-6	バタフライ形	柱穴形	28	24	28	10	53			黒褐色土	W 447 土の中に入る。新旧不明。
W	447	K-6	隅丸方形	柱穴形	50	45	41		28			黒褐色土	W 446 土が穴の中に入る。新旧不明。
W	448	K-6	隅丸長方形	柱穴形	33	28	14	12	41			黒色土	内部で段があり、底部に隅丸方形の穴がある。
W	449	K-6	隅丸五角形	柱穴形	29	29	23	23	45			黒色土	
W	450	K-6	楕円形	柱穴形	44	30	45	26	27	縄文中期土器	縄文時代中期	黒褐色土	W 529 土と重複。新旧不明。
W	451	K-6	隅丸方形	柱穴形	23	23	23	19	20			黒色土	
W	452	K-6	隅丸方形	柱穴形	12	10	7	5	29			黒色土	
W	453	K-6	隅丸方形	柱穴形	38	25	23	19	20			黒色土	W 359 土と重複。新旧不明。
W	454	J-7・K-7	隅丸方形	柱穴形	42	39	36	31	52		中世	黒色土	
W	455	K-6・J-6	不整隅丸方形	柱穴形	41	30	24	21	47		縄文時代後期？	黒色土	
W	456	J-6	不整隅丸方形（推定）	寸胴形	85		70		15			黒褐色土	
W	457	J-6・7	隅丸方形	柱穴形		40		28	26			黒色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	458	J-6	隅丸方形	柱穴形	31	23	19	11	37			黒色土	W 405 土より新しい。W 459 土と重複。新旧不明。
W	459	J-6	隅丸方形	柱穴形		31		18	33			黒色土	W 405 土より新しい。W 458 土と重複。新旧不明。
W	460	J-6・7	不明	柱穴形	40	28	22	18	32			黒色土	南西部は掘りすぎ。W 382 土と重複。新旧不明。
W	461	J-6	隅丸方形	柱穴形		22		17	31			黒色土	W 462 土と重複。新旧不明。
W	462	J-6	隅丸方形	柱穴形		27		17	24			黒色土	W 461 土と重複。新旧不明。
W	463	J-6	隅丸方形	柱穴形	25	21	20	16	15			黒色土	
W	464	J-6	隅丸方形	柱穴形	36			16	19			暗褐色土	
W	465	J-6	隅丸方形	柱穴形	29		22	16	26			黒色土	W 466 土と重複。新旧不明。
W	466	J-6	隅丸方形	柱穴形	34	26	28	20	22			黒色土	W 465 土と重複。新旧不明。
W	467	J-6	隅丸方形	柱穴形	33	29	18	10	22			黒色土	
W	468	J-6	隅丸方形	柱穴形	34	34	16	14	61			黒色土	
W	469	I-6	隅丸方形	柱穴形	34	30	23	20	23			黒色土	
W	470	J-6	隅丸方形	柱穴形	36	28	19	14	66			黒色土	
W	471	L-9	隅丸方形（推定）	柱穴形					29				W 228・227 土と重複。新旧不明。
W	472	K-10	方形	柱穴形				34	23				W 350 土と重複。新旧不明。
W	473	K-10	方形	柱穴形	45	33	24	21	28			黒色土	
W	474	K-10	隅丸方形	柱穴形	22	19	13	9	14			黒色土	
W	475	K-10	隅丸方形	柱穴形	18	15	12	11	20			黒色土	
W	476	K-10	隅丸方形	柱穴形	27	26	17	15	39			黒色土	
W	477	K-10	隅丸方形	柱穴形	30	28	18	16	43			黒色土	
W	478	K-10	隅丸方形	柱穴形	43	36	28	20	23			黒色土	
W	479	K-10	隅丸方形	柱穴形（楕形）	31	29	22	18	11			黒色土	
W	480	K-10	円形	柱穴形	45	39	39	32	35			黒褐色土	
W	481	K-10	隅丸長方形	椀形	63	42	34	27	15		中世	黒色土	
W	482	K-10	隅丸方形	柱穴形	28	27	20	16	23			黒色土	
W	483	K-10	隅丸長方形	柱穴形		23	20	15	17			黒色土	W 390 土と重複。W 483 土が新。
W	484	K-11	隅丸方形	柱穴形	25	25	16	16	51			黒色土	
W	485	K-11	隅丸方形	柱穴形	31	29	21	19	37			黒色土	撹乱で壁があまり残らない。
W	486	K-11	隅丸長方形	柱穴形	32	25	19	14	22			黒色土	
W	487	J-5	隅丸長方形	柱穴形	31	25	21	16	35			黒色土	北側は掘りすぎ。
W	488	J-5	隅丸方形	柱穴形（上で開く）	46	46	21	18	75	軽石 1 点		黒色土	
W	489	J-6	隅丸長方形	柱穴形	31	22	20	15	41		縄文時代	黒色土	張り出し 2 ヶ所。
W	490	I-6	隅丸方形	柱穴形	34	32	27	20	31			黒色土	張り出し 3 ヶ所。
W	491	J-7	隅丸方形	柱穴形	19	14	10	6	14			黒色土	W 377 土と重複。新旧不明。
W	492	I-6	隅丸方形	柱穴形	37	36	25	22	29			黒色土	張り出し 1 ヶ所。
W	493	K-7	三角形	椀形	28	27		19	17			暗褐色土	

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	494	J-5	隅丸方形（不整形）	柱穴形		59	34	5	59			黒色土	内部に北に傾く小穴（深い）が南部にある。西は掘りすぎ。
W	495	J-5	隅丸方形	柱穴形	52	42	36	30	38			黒色土	
W	496	I･J-5	隅丸長方形	柱穴形	40	33	21	20	52			黒色土	
W	497	I-6	隅丸方形	柱穴形	30	25	19	17	35			黒色土	
W	498	I-6	隅丸長方形	柱穴形	30	18	17	7	25		縄文時代	黒色土	
W	499	M-7	方形	柱穴形		29		21	24			黒色土	W 320 土と重複（一列）。新旧不明。
W	500	I-6	不整形	柱穴形	36	27	20	12	19			暗褐色土	
W	501	K-8	不整形	柱穴形								黒色土	第 34 号住居址の北西テラス中。
W	502	J-6	隅丸方形	柱穴形					22			暗褐色土	
W	503	J-7	隅丸長方形	柱穴形		32		29	24			黒褐色土（ロブが入る）	
W	504	M-9	隅丸方形	柱穴形	20	17	12	11	11			黒色土	
W	505	M-9	隅丸方形	柱穴形	19	15	11	9	13			黒色土	
W	506	M-9	隅丸方形	柱穴形	24	19	16	13	18			黒色土	
W	507	M-9	隅丸方形	柱穴形	25	23	16	15	12			黒色土	
W	508	L-9	隅丸方形（推定）	柱穴形	30	22	25	19	24			黒色土	
W	509	L-9	隅丸方形	柱穴形	17	15	10	9	9			黒色土	
W	510	M-9	隅丸方形	柱穴形	40	35	29	23	24			黒色土	
W	511	M-9	隅丸方形	柱穴形	40	31	25	22	30			黒色土	
W	512	M-8	隅丸方形	柱穴形		25	21	15	11			黒色土	
W	513	K-6	隅丸方形	皿形	90	60	51	51	14			黒色土	第 35 号住居址と重複。新旧不明。
W	514	J-5	隅丸方形	柱穴形	33	29	20	15	53			黒色土	W 422 土と重複。新旧不明。
W	515	K-5	楕円形	柱穴形	37	34	25	20	37			暗褐色土	
W	516	K-5	隅丸方形	柱穴形	31	31	25	25	13			暗褐色土	W 412 土と重複。W 516 土が古い。
W	517	K-5	隅丸方形	柱穴形	19	13	11	8	20			黒色土	第 35 号住居址の中。
W	518	K-5	卵形	柱穴形	24	21	14	12	41			黒色土	第 35 号住居址の中。
W	519	K-6	円形	柱穴形	26	24	17	14	21			黒色土	第 35 号住居址の中。
W	520	K-6	円形	柱穴形	21	17	15	14	28			黒色土	第 35 号住居址の中。
W	521	K-6	隅丸方形	柱穴形	15	11	8	6	22			黒色土	W 388 土の中。
W	522	K-6	不整形	柱穴形	25	15	18	10	27			黒色土	
W	523	K-6	隅丸長方形	柱穴形	40	21	10	5	21			暗褐色土	
W	524	L-6	隅丸方形	柱穴形	29	20	16	15	24			黒色土	
W	525	L-6	楕円形	柱穴形	16	11	12	9	22			暗褐色土	
W	526	L-6	楕円形	柱穴形	15	12	10	9	17			黒色土	
W	527	L-6	隅丸方形	柱穴形	23	12	19	10	28			黒色土	
W	528	L-6	楕円形	柱穴形	40	31	24	21	26			黒色土	
W	529	K-6	隅丸方形	柱穴形	25		18		12			黒色土	W 450 土と重複。新旧不明。
W	530	K-6	隅丸方形	柱穴形	40		27	20	28			黒色土	W 531 土と重複。新旧不明。
W	531	K-6	楕円形	寸胴形	42		34		28			黒色土	W 530 土と重複。新旧不明。

区	番号	位置	平面形	断面形	平長	平短	底長	底短	深さ	出土遺物	時期	覆土	備考
W	532	K-6・7	長方形	柱穴形	31	21	23	4	68			暗褐色土	細長く深い穴。
W	533	K-6・7	長方形	柱穴形	44	22	30	3	65			暗褐色土	細長く深い穴。
W	534	K-7	不整隅丸長方形	柱穴形		26	28	10	39			黒色土	
W	535	K-7	隅丸方形	柱穴形		19	14	12	32			黒色土	
W	536	K-7	お供え餅形	柱穴形	21	17	13	9	36			黒色土	
W	537	K-7	お供え餅形	柱穴形	23	14	11	8	26			黒色土	
W	538	K-6	隅丸長方形	柱穴形	31	28	26	22	19			暗褐色土	
W	539	K-6	隅丸方形	柱穴形	22	17	10	7	26			黒色土	W 388 土の中。
W	540	K-6	長楕円形	柱穴形	54	35	41		16				重複した穴か？　中場・下場は隅丸方形。
W	541	K-12	方形	柱穴形	23	21	13	13	27			黒色土	撹乱中に。
W	542	K-6・7	隅丸方形	寸胴形	49	37	40	27	20			暗褐色土	W 532 土と重複。新旧不明。
W	543	K-6	長楕円形	柱穴形	37	17	28	11	27			黒色土	
W	544	J-5	隅丸方形	柱穴形	32		22		32		縄文時代	暗褐色土	W 494 土と重複。新旧不明。
W	545	K-5	隅丸方形	柱穴形（寸胴形）	36	35	30	28	22			暗褐色土	
W	546	J-6	隅丸長方形	柱穴形	26	20	19	13	16			暗褐色土	
W	547	M-7	隅丸長方形	柱穴形	31	25	27	16	22			黒色土	
W	548	M-7	隅丸方形	柱穴形	19	17	14	7	16			黒色土	
W	549	M-7	不整隅丸長方形	柱穴形	23	15	15	5	22			黒色土	
W	550	M-8	隅丸方形	柱穴形		21		17	22			黒色土	W 551 土と重複。新旧不明。
W	551	M-8	隅丸長方形	柱穴形	27	19	10	9	31			黒色土	W 550 土と重複。新旧不明。
W	552	M-8	隅丸方形		30	17	19	6	44			黒色土	
W	553	M-8	隅丸方形（推定）						35			黒色土	W 554 土と重複。新旧不明。
W	554	M-8	隅丸方形		23	20	18	13	46			黒色土	W 553 土と重複。新旧不明。
W	555	J-7	隅丸長方形		21	20	16	9	29			黒色土	W 503 土と重複。新旧不明。
W	556	N-4			22	21	18	15	17				
W	557	M-4			21	20	12	12	25				
W	558	J-5							37				
W	559	L-5			23	20	11	9	43				

第２表　住居址出土遺物一覧表

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	1	18				1				1		1		1		2	26			1				
E	2	99	1		1	3								6	2	1	63	4	2					
E	3	22															5	2						ハンマー１
E	4	3															1							
E	5	453	7		2	2				3	2		1	18	7	7	190	13	13	9	3		2	ハンマー１
E	6	4															4		1					
E	7	2640	29	2	6	40	4	3	1	5	5	8	9	91	14	25	1000	64	18	14	7	3	107	垂飾１・ハンマー１・棒状礫器１
E	8	2	1		1	2					1	1				1	6		1					
E	9	145	3				1							4		1	40	2	1	2				石柱１
E	10	69	1		1		1			1		1	1	1	2	1	33	1	1	1		3	7	土製耳飾１、棒状石器１
E	11	1															5							
E	12	113								1		1		3		1	83	3		1			1	
E	13	5					1									1	1							
E	14	90				3								10		1	41	1		3			1	
E	15	16		1															1					
E	16	15				1						1					12							
E	17	171						1			1	1		1		1	15	2	52					こも編み石10・砥石１・鉄鏃中子１・古銭１
E	18	40												1		1	10		1	1				
E	19																							
E	20																							
E	21																							
E	22																							
E	23	95	1	1	2	1								6			21	1	5			1		土偶片１
E	24	17												2	1		5		1					砥石１
E	25	6															1							
E	26																							
E	27	16															8							
E	28	17												1			2			2				

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	29	14												2			8			1				
E	30	1																		2				蜂の巣石1
W	31	2															4							
W	32	6			1									1			2						1	
E	33	1												1			1							
W	34	30	1														16	2		1				
W	35	14										1					2	1						
W	36																							
W	37																							
W	38	4																						
		4129	44	4	14	53	7	4	1	11	9	15	11	149	26	43	1605	96	97	38	10	7	119	

第3表　土坑出土遺物一覧表

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	1	27											1			1	10	2						
E	2	20												1		1	8	1	2					
E	3	3															10		2					
E	4	4	1														4	1	3					クリ？の炭化物多数。
E	5	9									1						1		1					
E	6	6															9							
E	7	6				1								1	1		8	1						
E	8											1												
E	9	8															1							
E	10	3															1							
E	11	72														1	6				2			
E	12	18															7							
E	13																							
E	14	3												1										
E	15	23																1						
E	16	1															1							
E	17	1																						
E	18																2							
E	19	2														1								
E	20	1														1			1					
E	21	8									1						5							ナイフ形石器1
E	22																							
E	23	1															1							
E	24	26															3							
E	25	3															4							
E	26	1															1							
E	27																							
E	28	2														2	4							
E	29																3	1						
E	30							1																
E	31																							
E	32	3															1							
E	33	6																						
E	34	2															1							
E	35	1																						
E	36																							
E	37																							
E	38	1																						

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	39	18												1			2							
E	40	2								1							14	1						
E	41																2		2					
E	42																							
E	43	1															1							
E	44	2												1			1							
E	45	1																						
E	46																							
E	47																							
E	48																							
E	49																							
E	50																							
E	51																							
E	52																							
E	53																							
E	54																							
E	55																							
E	56																							
E	57																							
E	58																							
E	59																							
E	60																							
E	61																							
E	62																							
E	63																							
E	64																							
E	65																							
E	66	1															1		1					
E	67																							
E	68																							
E	69																							
E	70																							
E	71																							
E	72	1																						
E	73																							
E	74																							
E	75																							
E	76																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	77																							
E	78																							
E	79																							
E	80																							
E	81																							
E	82	7												1			2							
E	83																							
E	84																							
E	85	19			1	1								1		1	11			1				
E	86	1												1							1			
E	87																							
E	88	1				1																		
E	89																							
E	90	76								1						1	7				2			
E	91																							
E	92													1			1							
E	93																							
E	94	6												2			1							
E	95																							
E	96																							ハンマー（安山岩）1
E	97																							
E	98	3															1							
E	99	10															1							
E	100	1										1					2							
E	101																							
E	102																							
E	103																							
E	104	2																						
E	105																							
E	106																							
E	107																							
E	108	2	1														1		1					
E	109	3																						
E	110																2	1						
E	111	5																						
E	112	23										1		5			16				1			尖頭器状石器 1
E	113																							
E	114																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	115	4								1														
E	116																							
E	117																							
E	118																							
E	119																							
E	120																							
E	121	1															1							
E	122	1															1							
E	123	2																						E 123 土～E 125 土一括
E	124																							
E	125																							
E	126			1													3							
E	127																							
E	128	1		1										1										
E	129												1	1										
E	130																							
E	131																							
E	132			2																				
E	133																							
E	134																							
E	135	1																						土器 1 点は陶器
E	136																							
E	137																							
E	138																							
E	139																							
E	140	1																						
E	141																							
E	142																							
E	143																							
E	144	75	1			3						1	1	1	1		25	3	1					棒状石器 2
E	145																							
E	146																							
E	147																							
E	148																							
E	149	27	1				1					2		1		1	21	3						クリ？の炭化物多量。
E	150	3															3							
E	151	6		1		1											7	1		1	1			
E	152																3							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	153	3																						
E	154	3																						
E	155	3															1							
E	156																							
E	157																							
E	158																							
E	159	1																						
E	160															1	2			1				
E	161																							
E	162	6											1				1							
E	163	3												1			1	1						
E	164	1															1							
E	165	1					1										2							
E	166	1															3							
E	167	4														1	4		1					
E	168	5															8							
E	169	11				1								2			3	1						
E	170																							
E	171	2																						
E	172																							
E	173																							
E	174																							
E	175																							
E	176	10												1			1							
E	177	10												3			5							
E	178	11												1	1	1	8							
E	179																							
E	180	2																						
E	181	4												1			4							
E	182																2							
E	183																1		1					
E	184	1																						
E	185	3															2							
E	186	8															3	1						
E	187	7											1	2	1		2			1				
E	188	5												1			1							
E	189	4															1							
E	190	7															4	1						

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	191	9												2			5							
E	192	10															13							
E	193	1				1						2		4	1		7							
E	194	9										2	2	1	1	2	14	1						
E	195																							
E	196																							
E	197																							
E	198																							
E	199	1				1																		
E	200	1															1							
E	201																1		1					
E	202																4							
E	203																							
E	204	10	1														3							
E	205																							
E	206																1			1				
E	207	1																						
E	208																							
E	209																							
E	210																							
E	211	6																						
E	212																1		1					
E	213																							
E	214																							
E	215																							
E	216																							
E	217																							
E	218																							
E	219																							
E	220	4								1		1		2			2							
E	221																							
E	222																1							
E	223																							
E	224																							
E	225																2							
E	226											1					1							
E	227																							
E	228	1													1		2							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	229	1								1			1			2	10							
E	230											1												
E	231	2															1	1						
E	232																							
E	233	3														2	6		1					
E	234	6																						
E	235																							
E	236																							
E	237																							
E	238																							
E	239	1															1							
E	240	1															2							
E	241																							
E	242	1															1							
E	243	1															2							
E	244	6													1		1							
E	245																							
E	246																							
E	247	1															3							
E	248																							
E	249	6															2							
E	250	16														2	2	1		1				
E	251	7				1														1				団子石1
E	252	13												1		1	3		1					
E	253	4															3							
E	254																							
E	255	1												2			1							
E	256	1																						
E	257	2															1							
E	258																							
E	259	5				1										1	1							
E	260																							
E	261																							
E	262											1					1							
E	263											1		1										
E	264																							
E	265																							
E	266																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	267																3							
E	268																3							
E	269																							
E	270																							
E	271																							
E	272																							
E	273																							
E	274																							
E	275	2													1		1							
E	276																							
E	277	2																						
E	278																							
E	279	5																						
E	280																							
E	281	1												1			1							
E	282	1																						
E	283	7														1	2			2				
E	284																4							
E	285																							
E	286																							
E	287	2										1					3							
E	288																							
E	289	53			2												22	9	3					
E	290	49				1	1							2			9	2	1					
E	291																							
E	292																							
E	293																3		2					
E	294																							
E	295																1							
E	296	2																	1					
E	297																1							
E	298																							
E	299																1							
E	300													1			8							
E	301	1																						
E	302																							
E	303																		1					
E	304																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	305																							
E	306	4															2							
E	307																							
E	308	1																						
E	309	1																						
E	310	5											1				10							
E	311	9															3	1						
E	312																							
E	313			1													1							
E	314																8	1						
E	315																							
E	316																							
E	317	1												1	1		5							
E	318																							
E	319																							
E	320	4															1				1			
E	321																							
E	322																							
E	323																		1					
E	324																							
E	325																		1					
E	326																							
E	327																							
E	328	2	1											1		1	7		1					
E	329																							
E	330																							
E	331																							
E	332																							
E	333	1															2							
E	334																							
E	335																							
E	336																							
E	337																							
E	338																							
E	339	1																						
E	340																							
E	341	2															2							
E	342	6												1			2		1					

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	343	3															2							
E	344																							
E	345																							
E	346																							
E	347																							
E	348																							
E	349																							
E	350																							
E	351																							
E	352																							
E	353																							
E	354																							
E	355																							
E	356	3	1														1							
E	357																							
E	358																							
E	359	5												1			1							
E	360																							
E	361																							
E	362																							
E	363																							
E	364																							
E	365																							
E	366																							
E	367																							
E	368																							
E	369	10												1			9		4					
E	370																							
E	371																							
E	372																							
E	373																							
E	374	5																						砥石1
E	375	1																						
E	376																							
E	377	12										1				1								E377土～380土までの一括遺物。377からは古銭1。
E	378	9															7							
E	379																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	380	3																						
E	381																1							
E	382																							
E	383	1																						土器片は灰釉陶器
E	384																							
E	385																							
E	386	12															2							土器片は内耳土器・土師質土器。
E	387																							
E	388																							
E	389	1						1									1							
E	390	2																						
E	391																							
E	392																							
E	393																							
E	394																							
E	395																							
E	396	1															3							
E	397	1																						
E	398																							
E	399																							
E	400													1			2		2					
E	401																		1					
E	402	5																						
E	403																							
E	404	1																						
E	405	2															1							
E	406	17				1											2	2						
E	407																							
E	408																							
E	409																							
E	410	1																						
E	411																							E 410 土の遺物と一緒。
E	412																							
E	413																							土製円板 1
E	414	2												2			1							
E	415																							
E	416	32															7			1				
E	417	7																						

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	418																							
E	419																							
E	420																							
E	421																							
E	422																							
E	423	1																						
E	424																							
E	425																							
E	426	1															1							
E	427																							
E	428																1							
E	429	1															5		1					
E	430																							棒状石器（くびれあり） 1
E	431																							
E	432																							
E	433	4															2							
E	434	4																						
E	435																							
E	436																							
E	437																							
E	438																							
E	439																							
E	440																							
E	441	1															2							
E	442																							
E	443	2															2							
E	444	2															2							
E	445	4															2		1					
E	446																							
E	447																							
E	448																							
E	449																							
E	450	5												1			1							
E	451																							
E	452																							
E	453																							
E	454																							
E	455																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	456																							
E	457	1																						
E	458	3																						
E	459																							
E	460																							
E	461																							
E	462																							
E	463																							
E	464																							
E	465																							
E	466	3																						
E	467																							
E	468																							
E	469																1							
E	470																							
E	471																							
E	472	1																						
E	473																							
E	474																							
E	475																							
E	476	2															1							
E	477	1																		1				
E	478	1																						
E	479																1							
E	480	3															1							
E	481																							
E	482	2																						
E	483	1																						
E	484																							
E	485	5												1			2							
E	486	1																						
E	487																							
E	488	2																						
E	489																							
E	490																							
E	491															1	1							
E	492																							
E	493																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	494																							
E	495																							
E	496																							
E	497	1																						クリ？の炭化物
E	498																1							
E	499	3												1										
E	500	19												3			14	1		1				
E	501																							
E	502	2																						
E	503	4																						
E	504																							
E	505																							
E	506																							
E	507																							
E	508																							
E	509																							
E	510																							
E	511																							
E	512													1		1			1					
E	513													1			2							
E	514	3															9							
E	515																2							
E	516																1	1						
E	517																							
E	518																1							
E	519	4																						
E	520																							
E	521																							
E	522																1							
E	523																							
E	524	1															1							
E	525	6															2							
E	526	12															1							棒状石器1
E	527	2																						
E	528	2												2			1							
E	529																							
E	530	8										1					1							E 531 土と一緒
E	531																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	532	3															2							
E	533																							
E	534	2																						
E	535																1							
E	536																							
E	537																							
E	538	2												1										
E	539	2															2							土器片は近代の磁器
E	540	6												1			4							
E	541					1											1							
E	542																							
E	543																							
E	544	1															5							
E	545																							
E	546													1										
E	547																							
E	548													1			1							
E	549																							
E	550	22				1										1	15			1				
E	551	1																						
E	552																							
E	553	1																					1	
E	554																							
E	555																							
E	556																							
E	557																							
E	558																							
E	559																							
E	560																							
E	561																							
E	562																							
E	563																							
E	564																							
E	565																							
E	566																							
E	567																							
E	568																							
E	569																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	570																							
E	571																							
E	572	3												2			7	2						
E	573	8												1			7							
E	574	1															3							
E	575	5															1							
E	576	4												1			2							
E	577	5												1			1							
E	578																							
E	579																							
E	580																		2					
E	581																							
E	582	1																						
E	583																							
E	584																							
E	585																							
E	586																							
E	587																							
E	588											1												
E	589	3																						ナイフ形石器1
E	590																							
E	591																							
E	592																							
E	593																							
E	594																							
E	595																							
E	596																							
E	597																							
E	598																							
E	599																							
E	600																							
E	601																							
E	602																							
E	603																							
E	604																1							
E	605																							
E	606																							
E	607																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	608																							
E	609																							
E	610																							
E	611																							
E	612																							
E	613																		1					
E	614																							
E	615	1																						
E	616	3												2										
E	617																							
E	618																2							
E	619																							
E	620																							
E	621																							
E	622																							
E	623																							
E	624																							
E	625																1	1						
E	626																							
E	627																		1					
E	628																							
E	629																1							
E	630	2															1							
E	631																							
E	632	1																						
E	633																							
E	634																							
E	635																							
E	636	3													1		3							
E	637																							
E	638																							
E	639																							
E	640																							
E	641																							
E	642	3															1							
E	643																							
E	644																							
E	645																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	646																							
E	647																							
E	648																							
E	649																							
E	650	4											1				1							
E	651																							
E	652																							
E	653	3												1			1							
E	654																							
E	655	1																						
E	656	1																						
E	657	2															2							
E	658	10															2							
E	659													1										
E	660	10																						
E	661																							
E	662																							
E	663																							
E	664																							
E	665																							
E	666																							
E	667	1																						
E	668																							
E	669																							
E	670																							
E	671																							
E	672																							
E	673																							
E	674																							
E	675																							
E	676																							
E	677																							
E	678																							
E	679																							
E	680																							
E	681																							
E	682																							
E	683																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	684																							
E	685																							
E	686																							
E	687																							
E	688																							
E	689																							
E	690																							
E	691																							
E	692																							
E	693																							
E	694																							
E	695																							
E	696																							
E	697																3							
E	698																							
E	699																							
E	700	11															1							
E	701																							
E	702																							
E	703																2		1					
E	704	2																						
E	705																1							
E	706	12															2							
E	707																							
E	708																							
E	709																							
E	710																							
E	711																							
E	712																							
E	713																							
E	714																							
E	715	6															1							
E	716																							
E	717	1																						
E	718	4															1			1				
E	719																							
E	720																							
E	721																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	722																							
E	723	3																						
E	724																							
E	725																							
E	726																							
E	727																							
E	728																							
E	729																							
E	730																							
E	731																							
E	732																							
E	733																							
E	734	2																						
E	735																							
E	736																							
E	737	3															4							
E	738																							
E	739																							
E	740	8			1												3			1				砥石片1
E	741																							
E	742																							
E	743	3																						
E	744																							
E	745																							
E	746																							
E	747																							
E	748	5																						
E	749																							
E	750																							
E	751																2							
E	752	3																						
E	753	4												1			2							
E	754																							
E	755																							
E	756																							
E	757	2																						
E	758																							
E	759																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
E	760	2															2							
E	761																							
E	762																							
E	763																							
E	764																							
E	765	4				1								2										
E	766																							
E	767																							
E	768																							
E	769																							
E	770																							
E	771																							
E	772																							
E	773																							
E	774																							
E	775																							
E	776																							
E	777																							
E	778																							
E	779																							
E	780																							
E	781																							
E	782																							
E	783																							
W	1	2										1					1							
W	2	7										7												
W	3																							
W	4																							
W	5																							
W	6																							
W	7	1																						
W	8	1														1	12							
W	9																							
W	10	1																						古銭2
W	11	2																						
W	12																							
W	13																					1		脚のある石皿
W	14																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	15																							
W	16																2							
W	17																1							
W	18																1							
W	19																2							
W	20	1																						
W	21																							
W	22																							
W	23																							
W	24																							
W	25																		1					
W	26	1																						
W	27	1																						
W	28																							
W	29																							
W	30																							
W	31																							
W	32																							
W	33																							
W	34																							
W	35																							
W	36																							
W	37																							
W	38																							
W	39																							
W	40	45															4							
W	41																							
W	42																							
W	43																							
W	44																							
W	45																							
W	46																							
W	47																							
W	48																							
W	49																							
W	50																							
W	51																							
W	52																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	53																							
W	54																							
W	55																							
W	56																							
W	57																							
W	58																							
W	59																							
W	60																							
W	61																		2					
W	62	1																						鉄滓2
W	63																							
W	64																							
W	65																							
W	66																							
W	67																							
W	68																							
W	69																							
W	70																							
W	71																							
W	72																							
W	73	1															1							
W	74																							
W	75													1			1							
W	76																							
W	77	1															2							
W	78	2																						
W	79																							
W	80																							
W	81	1															1							
W	82																		1					
W	83																							
W	84																							
W	85	4																						
W	86																							
W	87																							
W	88	1															1							
W	89																							
W	90	2																						

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	91																							
W	92	1																						
W	93																							
W	94																							
W	95																							
W	96	1															1							
W	97																							
W	98																							
W	99																							
W	100																							
W	101																							
W	102	1																						
W	103	1																	1					
W	104																							
W	105																							
W	106																1							
W	107	2																						
W	108	2																						
W	109																							
W	110																							
W	111																							
W	112																							
W	113																							
W	114																1							
W	115																							
W	116																							
W	117	1		1													1							
W	118																							
W	119																							
W	120																							
W	121																							
W	122																							
W	123																							
W	124																							
W	125																							
W	126																							
W	127																							
W	128	1															1							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	129																							
W	130																5							
W	131																							棒状石器1
W	132																							
W	133																							
W	134																1							
W	135																							
W	136																							
W	137	1																						
W	138																							
W	139																							
W	140																							
W	141																							
W	142																							
W	143																							
W	144															1	1							
W	145																							
W	146																							
W	147																							
W	148																							
W	149																							
W	150	1															1							
W	151																							
W	152																							
W	153																							
W	154																							
W	155	1												1										
W	156																							
W	157																							
W	158	2																						
W	159																							
W	160																							
W	161																							
W	162																							
W	163																							
W	164																							
W	165																							
W	166																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	167	1																						
W	168	3																						
W	169																							
W	170	25	1										1	3			23	2	1					土器の内3点は近代の陶磁器
W	171																							
W	172																							
W	173																							
W	174	2																						
W	175																							
W	176																							
W	177																							
W	178	1																						
W	179																							
W	180																							
W	181																							
W	182																							
W	183																							
W	184																							
W	185	1																						
W	186																							
W	187																							
W	188													1										
W	189																							
W	190	1												5			1							
W	191																							
W	192																							
W	193																							
W	194																							
W	195																							
W	196																							
W	197	1												1										
W	198																							
W	199																							
W	200	4												1			6							
W	201	2																						
W	202																							
W	203																							
W	204																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	205																							
W	206																							
W	207																							
W	208																							
W	209																							
W	210	23												1										尖頭器状石器1
W	211																							
W	212																							
W	213																							
W	214																							
W	215																							
W	216																							
W	217																							
W	218																							
W	219	2																						硬砂岩製の尖頭器状石器1
W	220	2																						
W	221																							
W	222																							
W	223	1																						
W	224	2																						土器は近代の陶磁器
W	225													1										
W	226	3																						
W	227													3										
W	228																							
W	229	1																						
W	230																							
W	231																							
W	232																							
W	233																							
W	234																							
W	235	1																						
W	236																							
W	237	1																						
W	238																							
W	239	2																						
W	240	5												1										
W	241																							
W	242																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	243	1												1										
W	244																							
W	245																							
W	246																							
W	247																							
W	248	4															1							
W	249													1										
W	250																							
W	251																							
W	252	3	1														3							
W	253													1			1							
W	254	1	1											1			2							
W	255	2																						
W	256	1																						
W	257																							
W	258																							
W	259																		1					
W	260	5			1									6	1		4			2				
W	261																							
W	262																							
W	263																							
W	264																							
W	265																							
W	266																							
W	267																							
W	268																							
W	269																							
W	270																				1			
W	271																							
W	272	1																						
W	273																							
W	274				1												1							
W	275																							
W	276																1							
W	277																	1						
W	278																							
W	279																							
W	280																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	281																							
W	282																							
W	283																							
W	284																							
W	285																							
W	286																							
W	287																							
W	288																							
W	289																							
W	290	1															1							炭化材
W	291																							
W	292																							
W	293	1																						
W	294																							
W	295																							
W	296																							
W	297																							
W	298																							
W	299																							
W	300																							
W	301																							
W	302																							
W	303																							
W	304																							
W	305																							
W	306																							
W	307																							
W	308																							
W	309																							
W	310																							
W	311																							
W	312																							
W	313																							
W	314																							
W	315																							
W	316																							
W	317																							
W	318																2							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	319																							
W	320																							
W	321																							
W	322																							
W	323	1				1											3							
W	324																							
W	325																							
W	326																							
W	327																							
W	328																							
W	329	1																						
W	330	20	1														5	2	2					角釘１・クサビ？１・古銭１・灰釉陶器１。
W	331	5												1			3							
W	332																							
W	333																							
W	334																							
W	335																							
W	336																							
W	337																							
W	338																							
W	339																							
W	340																							
W	341																							
W	342																							
W	343																							
W	344																							
W	345																							
W	346																							
W	347																							
W	348																							
W	349	3																						
W	350																							
W	351																							
W	352																							
W	353																							
W	354																							
W	355																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	356															1								
W	357																							
W	358	1																						
W	359	1																						
W	360																							
W	361																							
W	362																							
W	363																							
W	364																							
W	365																							
W	366																							
W	367																		1					
W	368																							
W	369																							
W	370																1							
W	371																							
W	372																							
W	373	3														1	1							
W	374	5															1							土器の一点は近代の陶磁器
W	375																							
W	376																							
W	377																							
W	378	1																						
W	379																							
W	380	6												2				2						
W	381																							
W	382	2															1							
W	383	1																						
W	384																							
W	385																							
W	386																							
W	387																							
W	388																							
W	389																							
W	390	4																						
W	391																							
W	392	1																						
W	393																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	394																							
W	395	1																						
W	396	1																						
W	397	1																						
W	398	2																						
W	399	1																						
W	400																							石臼1
W	401																							
W	402																							
W	403																							
W	404																1							
W	405	11	1														1							
W	406																1							
W	407																							
W	408																							
W	409																							
W	410	17															3	1						
W	411																							
W	412																							
W	413	1																						
W	414																							
W	415																							
W	416																	1						
W	417																							
W	418																							
W	419																							
W	420																							
W	421																							
W	422													1			1							
W	423																							
W	424																							
W	425																							
W	426																							
W	427																		1					
W	428																		1					鉄滓1
W	429																							
W	430	1																						
W	431	1																						

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	432																							
W	433																							
W	434																							
W	435	2																	1					
W	436																							
W	437																							
W	438																							
W	439																							
W	440	2																						
W	441																							
W	442																							
W	443																							
W	444																							
W	445																							
W	446																							
W	447																							
W	448																				1			
W	449																							
W	450	1																						
W	451																							
W	452																							
W	453																							
W	454	1																						
W	455	4															1							
W	456																							
W	457																							
W	458																							
W	459																							
W	460																							
W	461																							
W	462																							
W	463																							
W	464																							
W	465																							
W	466																							
W	467																							
W	468																							
W	469																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	470																							
W	471																							
W	472																							
W	473																							
W	474																							
W	475																							
W	476																							
W	477																							
W	478																							
W	479																							
W	480			1																				
W	481	2												1										
W	482																							
W	483																							
W	484																							
W	485																							
W	486																							
W	487																		1					
W	488																							軽石 1
W	489	1																						
W	490																							
W	491																							
W	492																1							
W	493																							
W	494																							
W	495																							
W	496																							
W	497																							
W	498	1															2							
W	499																							
W	500																							
W	501																							
W	502																							
W	503																							
W	504																							
W	505																							
W	506																							
W	507																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剝片	石核	チャート剝片	黒曜石剝片	堆積岩剝片	水晶剝片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	508																							
W	509																							
W	510																							
W	511																							
W	512																							
W	513																							
W	514																							
W	515																							
W	516																							
W	517																							
W	518																							
W	519																							
W	520																							
W	521																							
W	522																							
W	523																							
W	524																							
W	525																							
W	526																1							
W	527																							
W	528																							
W	529																							
W	530																							
W	531																							
W	532																							
W	533																							
W	534																							
W	535																							
W	536																							
W	537																							
W	538																							
W	539																							
W	540																							
W	541																							
W	542																							
W	543																							
W	544	1																						
W	545																							

区	番号	土器片	打製石斧	磨製石斧	横刃形石器	黒曜石石鏃	チャート石鏃	小形精製石匙	大形粗製石匙	石錐	スクレイパー	ピエス・エスキーユ	リタッチドフレイク	使用痕のある剥片	石核	チャート剥片	黒曜石剥片	堆積岩剥片	水晶剥片	凹石	磨石	石皿	礫器	その他
W	546																							
W	547																							
W	548																							
W	549																							
W	550																							
W	551																							
W	552																							
W	553																							
W	554																							
W	555																							
W	556																							
W	557																							
W	558																							
W	559																							
		1722	12	8	6	18	3	2		5	2	27	11	117	12	33	794	52	63	17	10	1	1	
E·W表採		1119	10	1	4	15	1	4	3	3	1	4	22	103	10	30	748	34	43	3	1			
総合計		2841	22	9	10	33	4	6	3	8	3	31	33	220	22	63	1542	86	106	20	11	1	1	

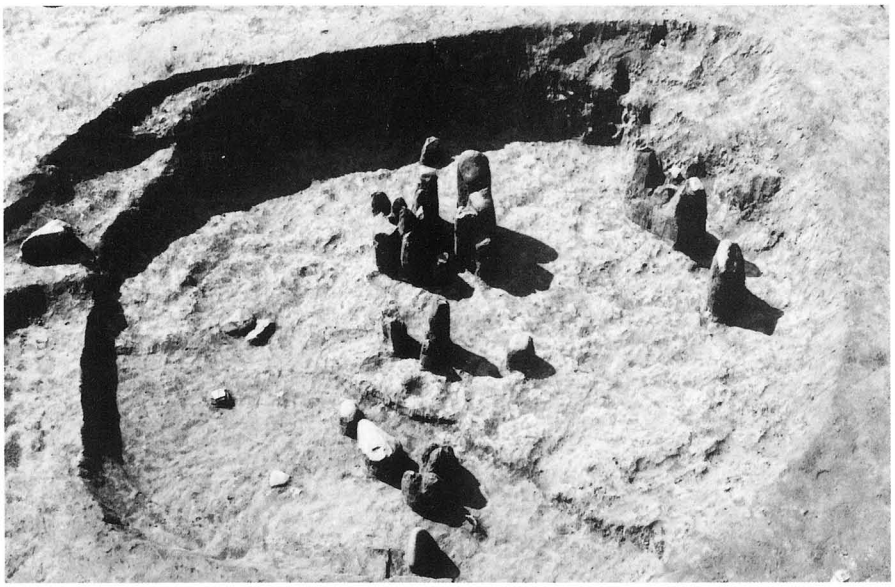
(1)調査区西側先端部遠景　(北西から)

図版 2

(1) 1 号住居址完掘状態
（南から）

(2) 1 号住居址埋甕炉
（南から）

(3) 2 号住居址土層断面
（北東から）



(1) 2 号住居址遺物出土状態
（南東から）

(2) 2・5 号住居址完掘状態
（西から）

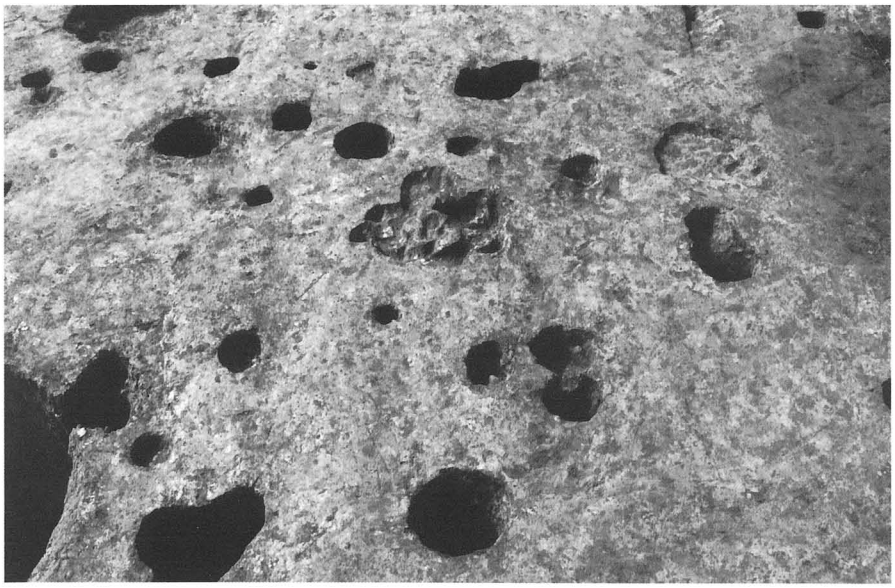
(3) 3 号住居址完掘状態
（南東から）

図版 4

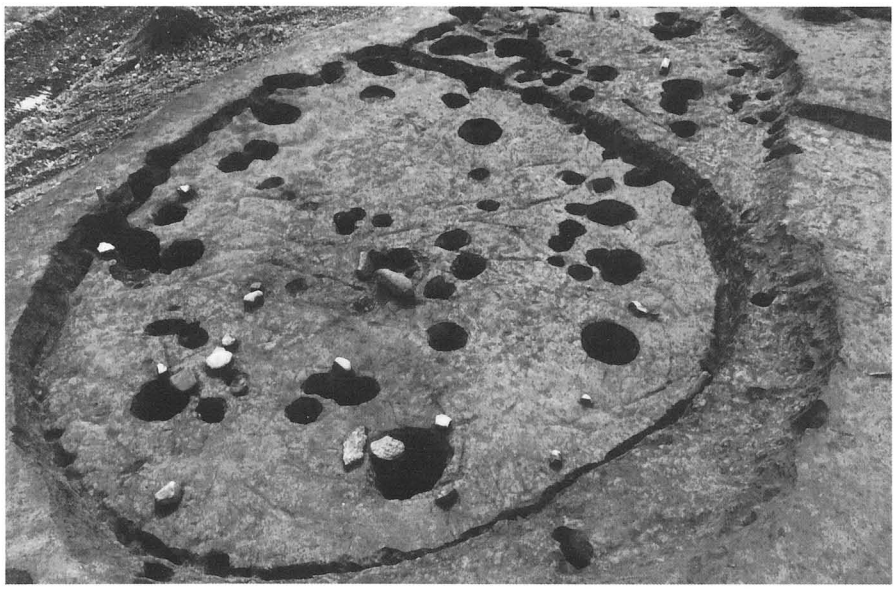
(1) 3 号住居址石囲埋甕炉
（北東から）

(2) 4 号住居址完掘状態
（南から）

(3) 5 号住居址遺物出土状態
（北東から）



(1) 6 号住居址完掘状態
（北東から）

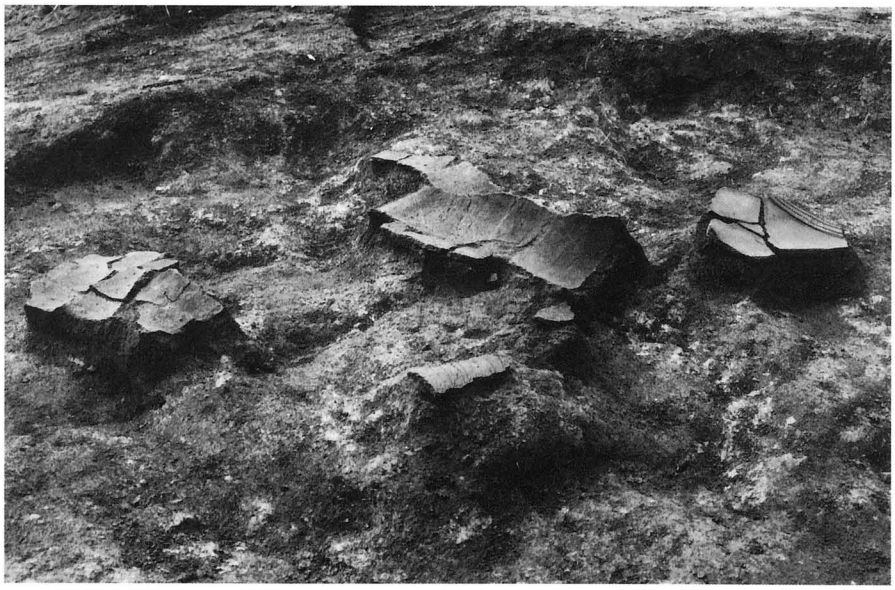


(2) 7 号住居址完掘状態
（北から）

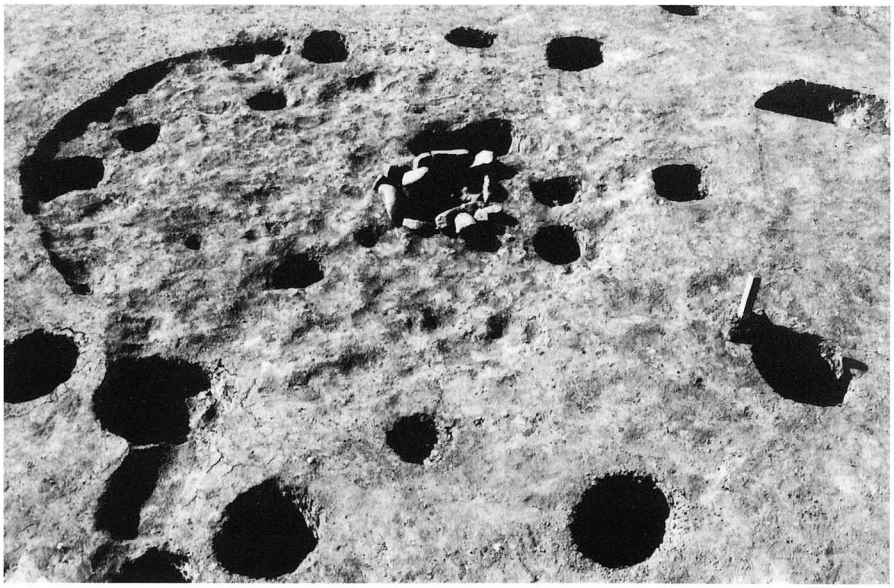
(3) 7 号住居址石囲炉
（南から）

図版 6

(1)7・8・9号住居址完掘状態
（西から）



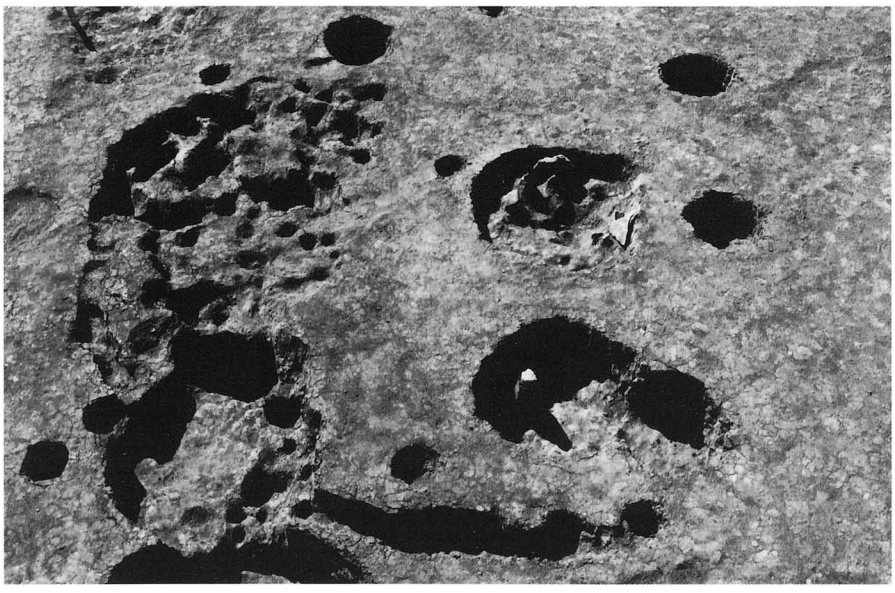
(2) 9 号住居址土器出土状態
（北東から）



(3)10号住居址完掘状態
（東から）

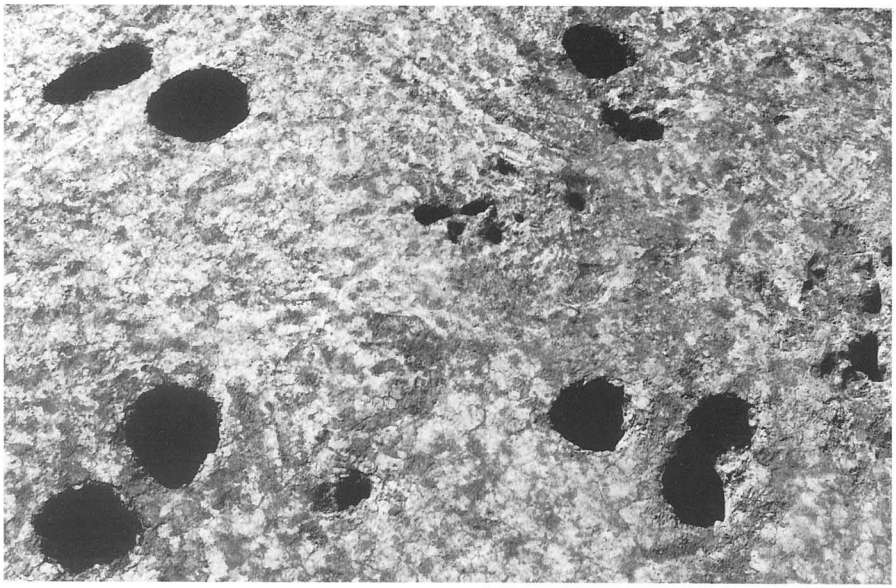
(1)10号住居址石囲炉
（東から）

(2)10号住居址炉内耳飾り出土状態（東から）

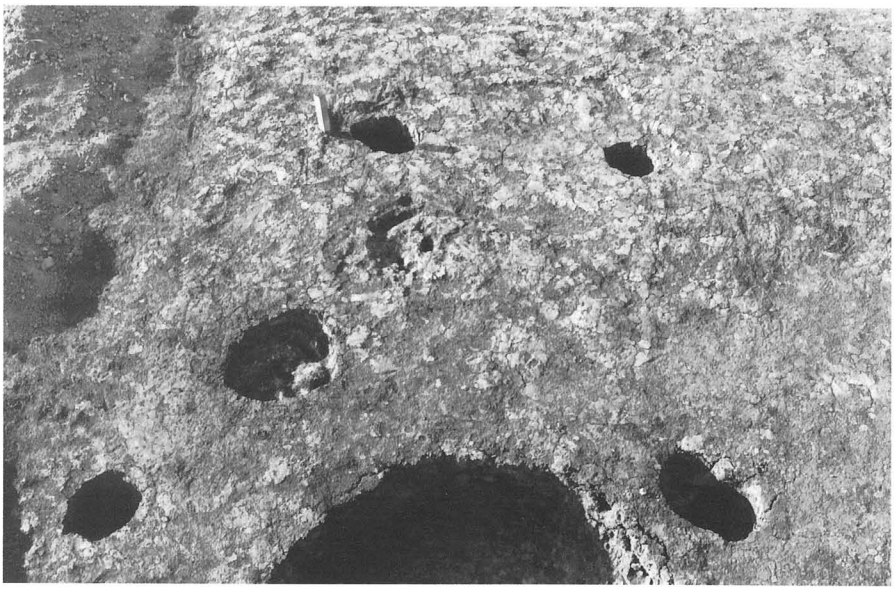


(3)11号住居址完掘状態
（北東から）

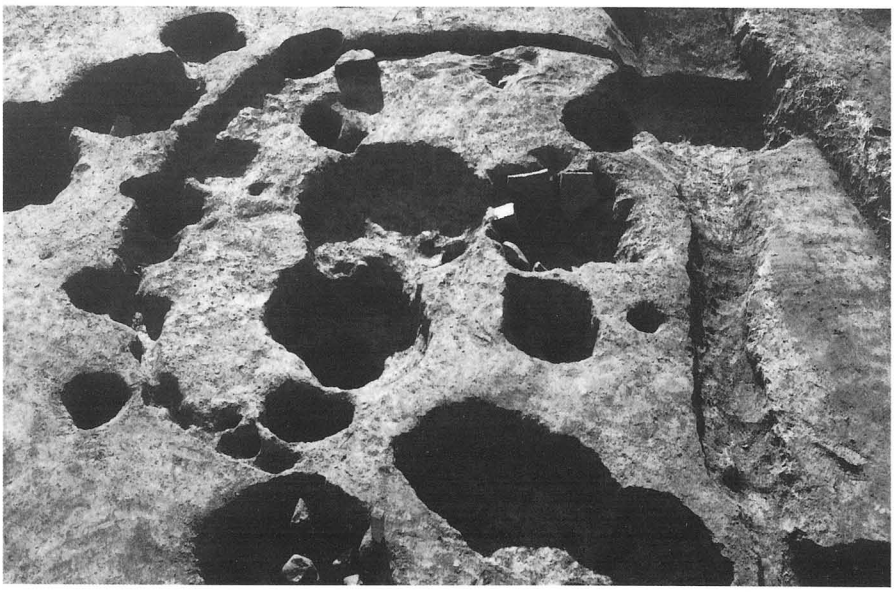
図版 8



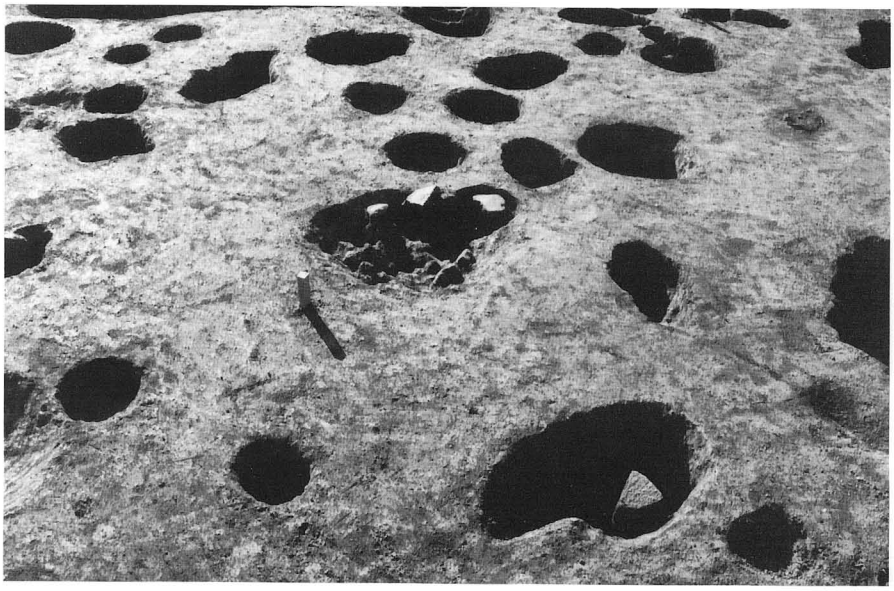
(1)13号住居址完掘状態
（東から）



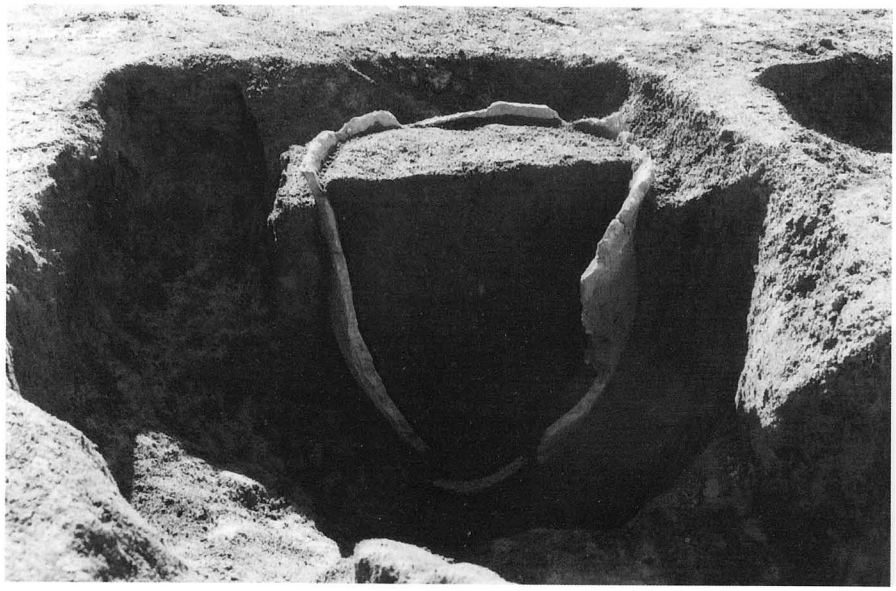
(2)15号住居址完掘状態
（南東から）



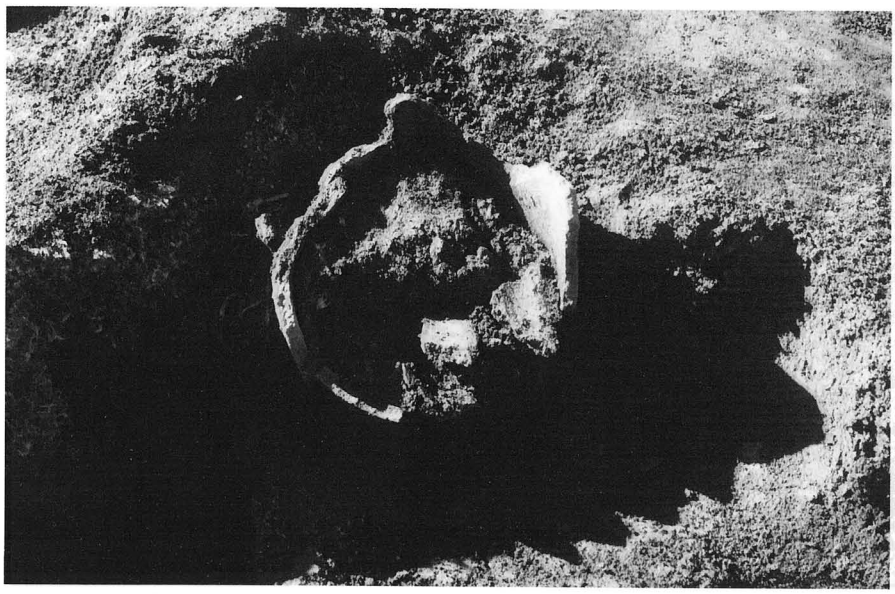
(3)23号住居址完掘状態
（北東から）



(1)26号住居址完掘状態
（北東から）

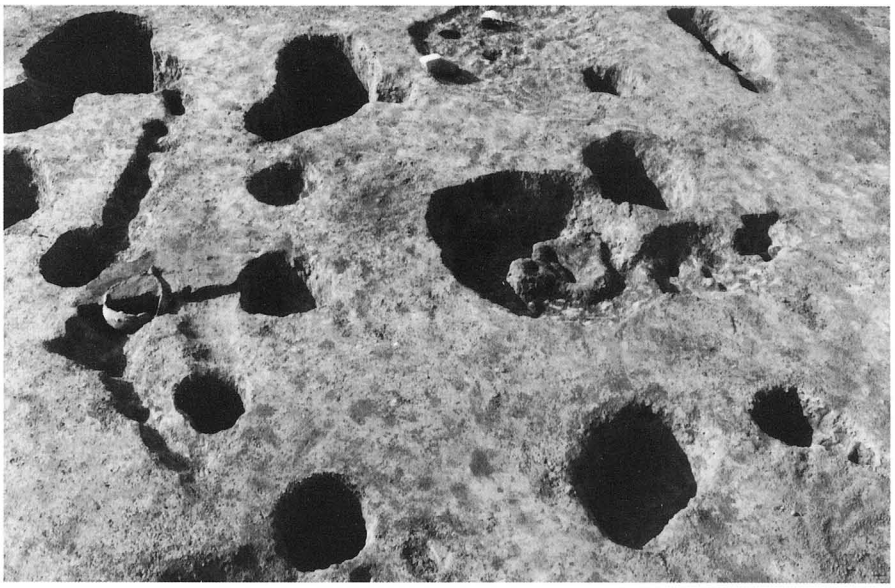


(2)27号住居址埋甕(1)半割状態（北東から）

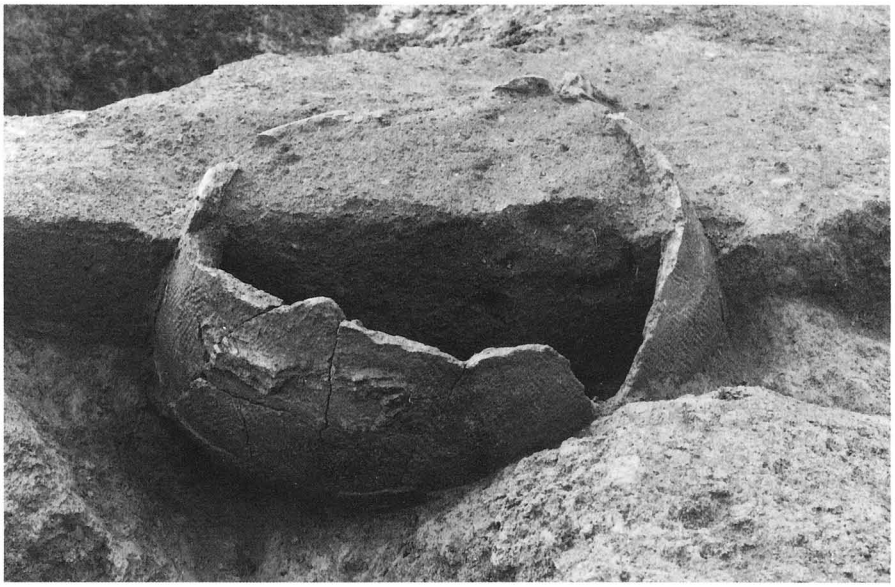


(3)27号住居址埋甕(2)半割状態（北東から）

図版10

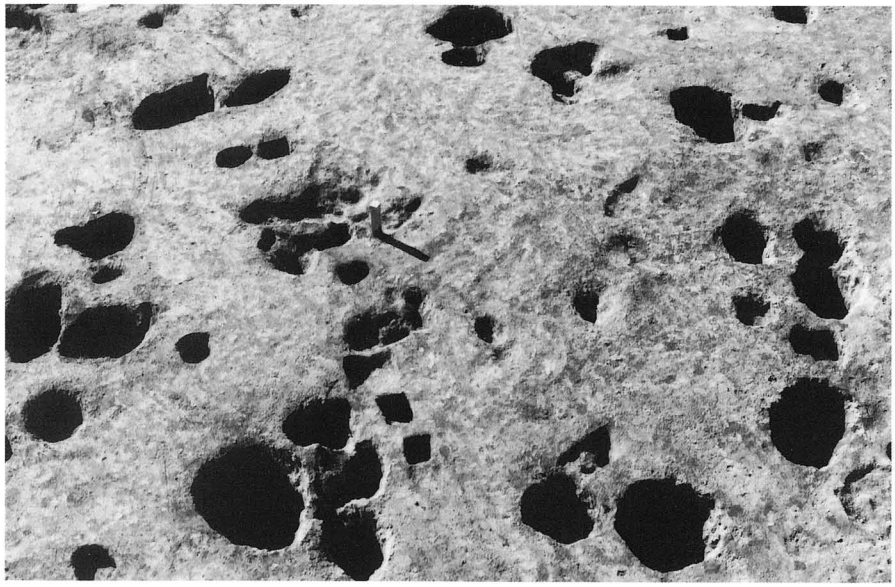


(1)28号住居址完掘状態
（北東から）



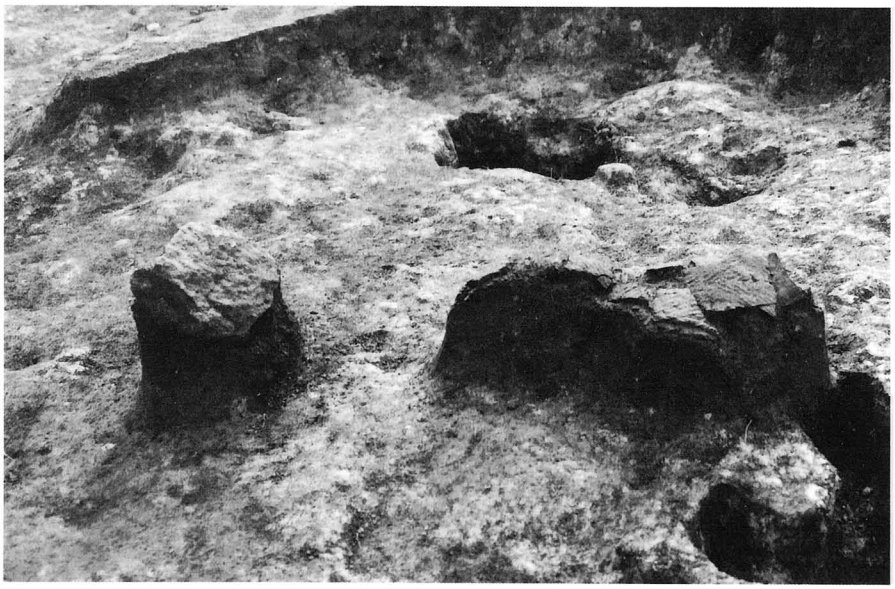
(2)28号住居址埋甕半割状態
（北東から）

(3)29号住居址完掘状態
（南東から）



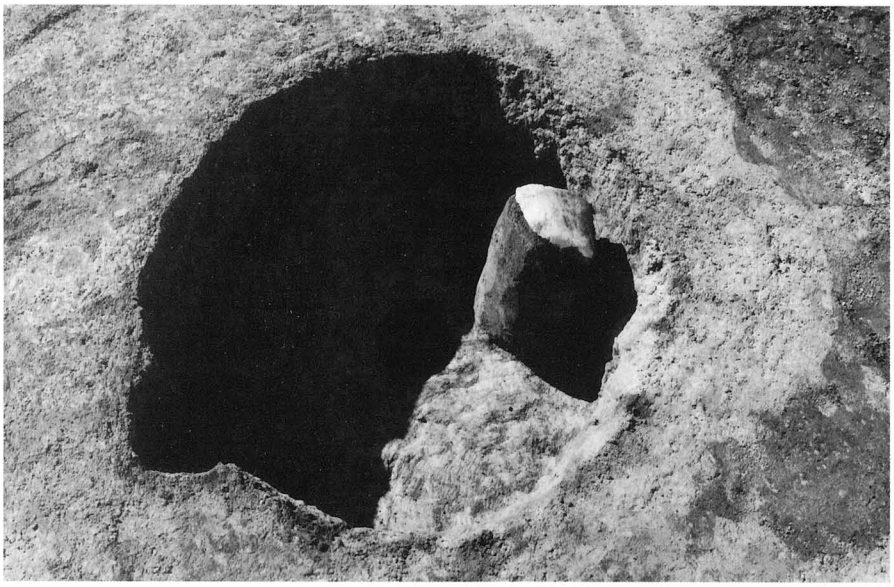
(1)31号住居址完掘状態
（北東から）

(2)33号住居址石囲炉
（北から）

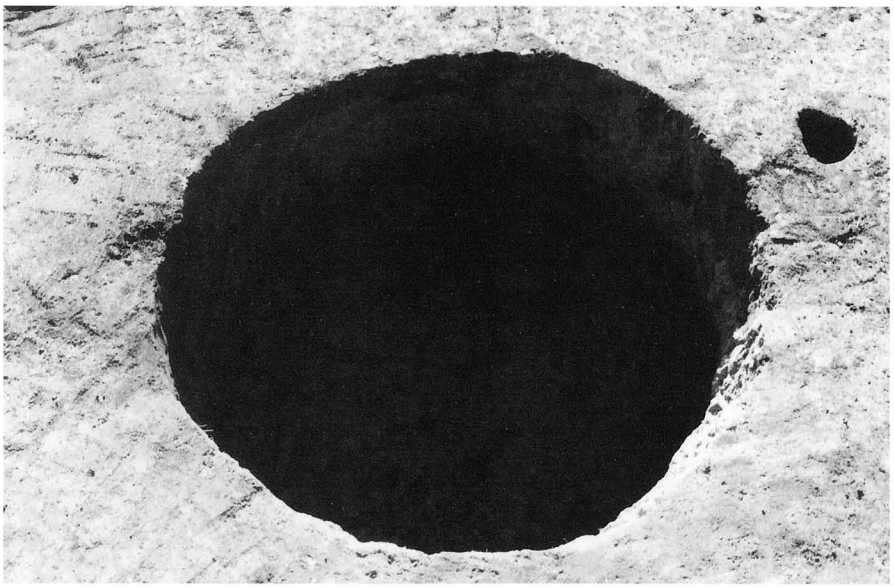


(3)W40号土坑遺物出土状態
（東から）

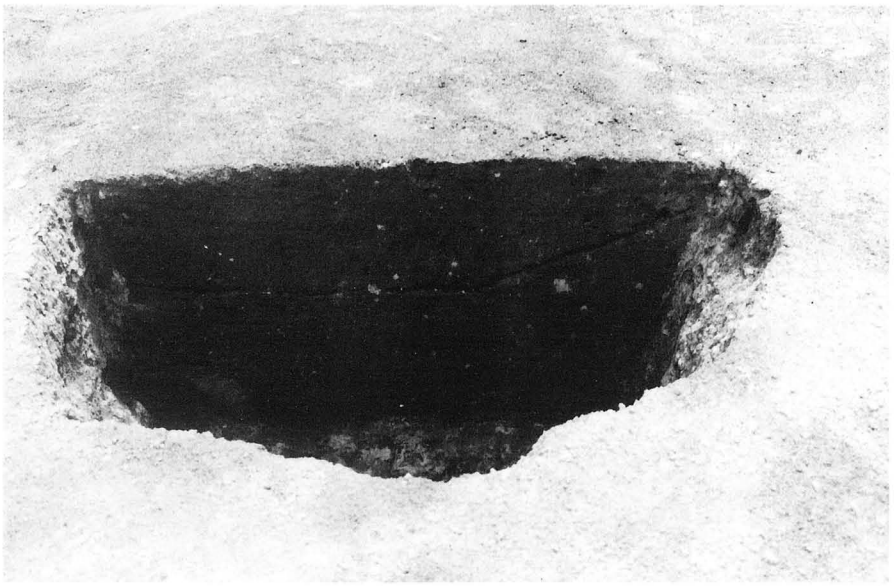
図版12



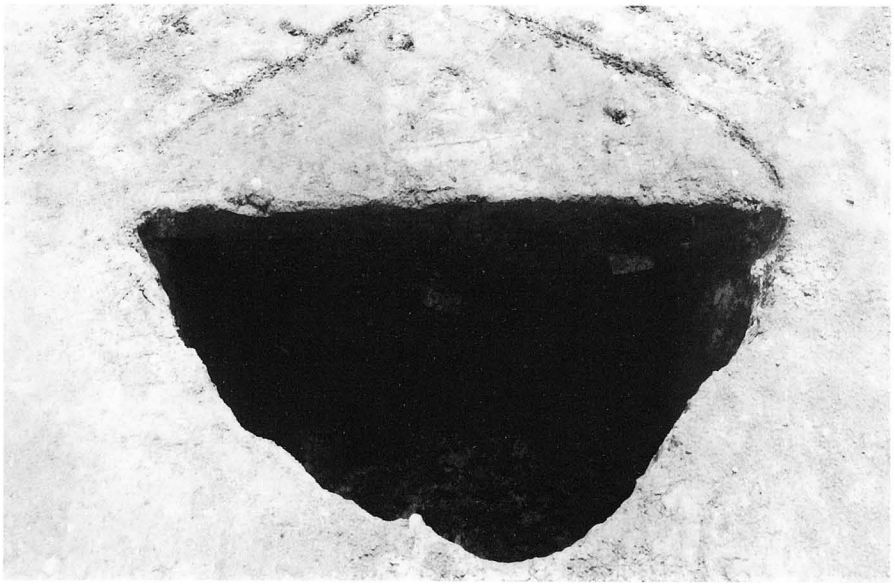
(1)W200(大)・W201(小左下)
号土坑完掘状態(北東から)



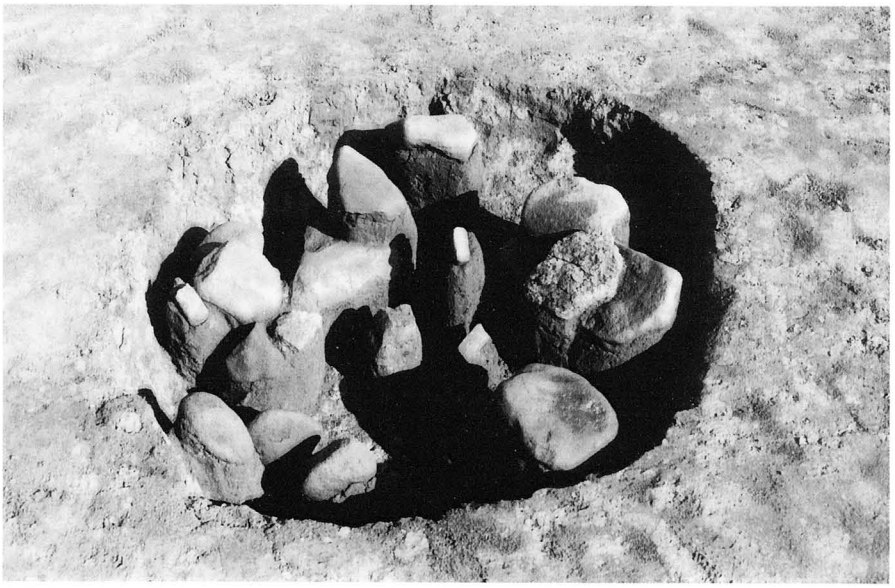
(2)W260(大)・W319(小右上)
号土坑完掘状態(北東から)



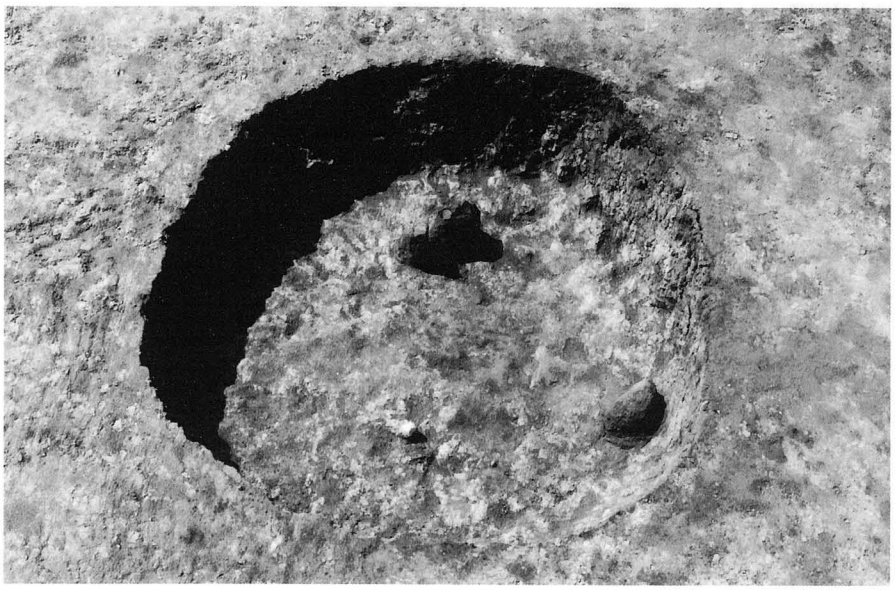
(3)E 3 号土坑半截
(北東から)



(1)E 4 号土坑半截
（北東から）

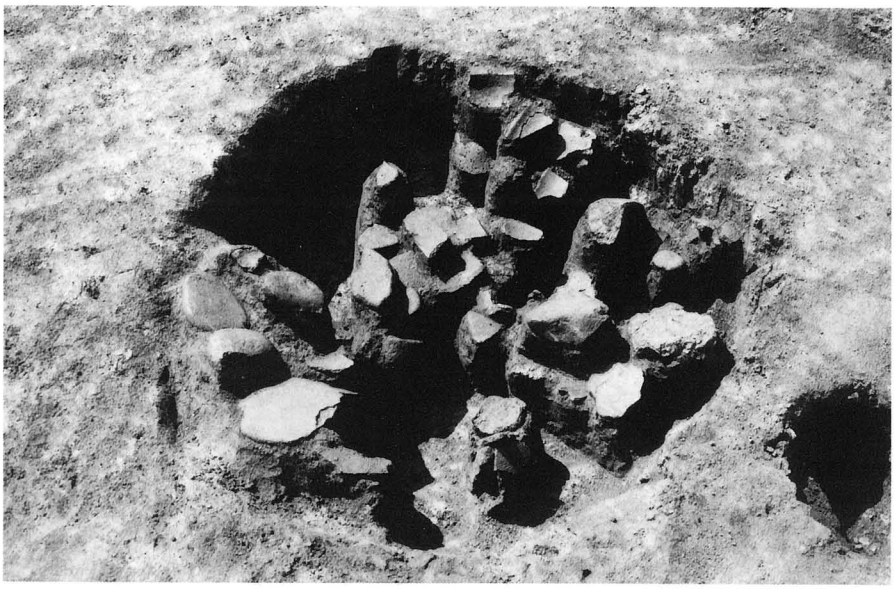


(2)E 5 号土坑礫出土状態
（北西から）

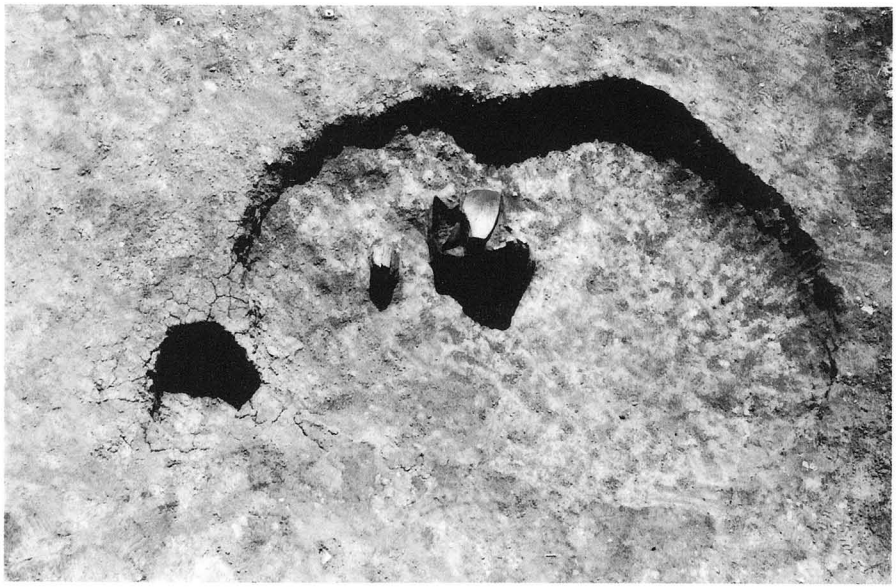


(3)E10号土坑完掘状態
（南東から）

図版14

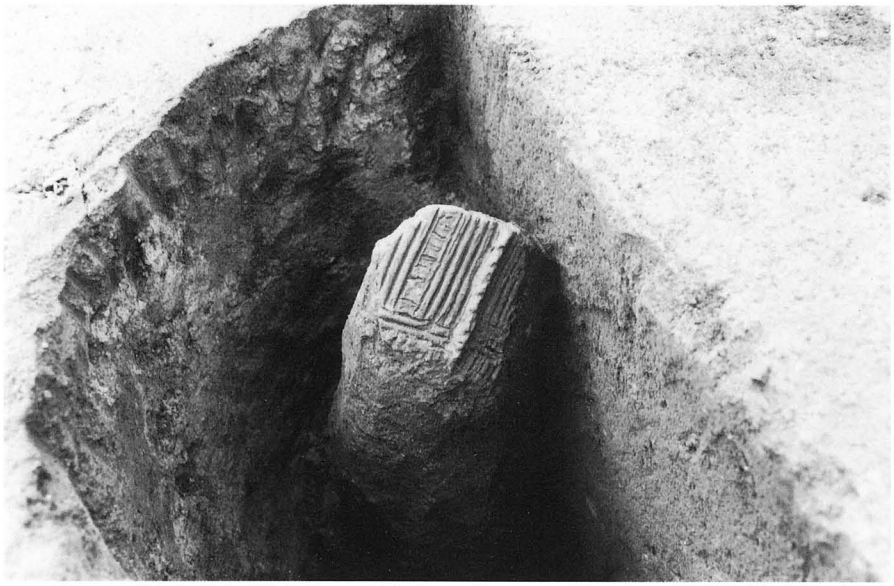


(1)E11号土坑遺物出土状態
（東から）

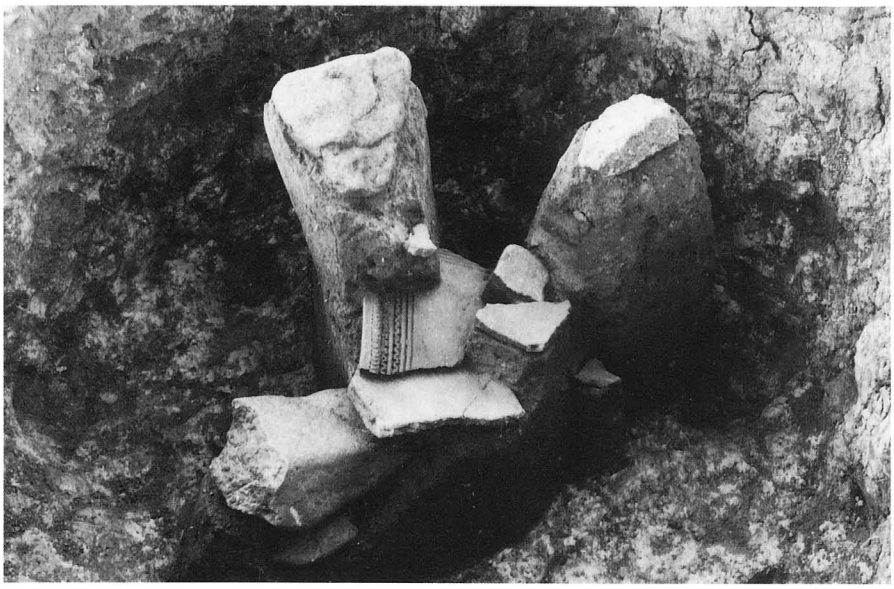


(2)E12・74号土坑遺物出土状態
（北西から）

(3)E15号土坑土器出土状態
（北東から）



(1)E23号土坑土器出土状態
（北から）

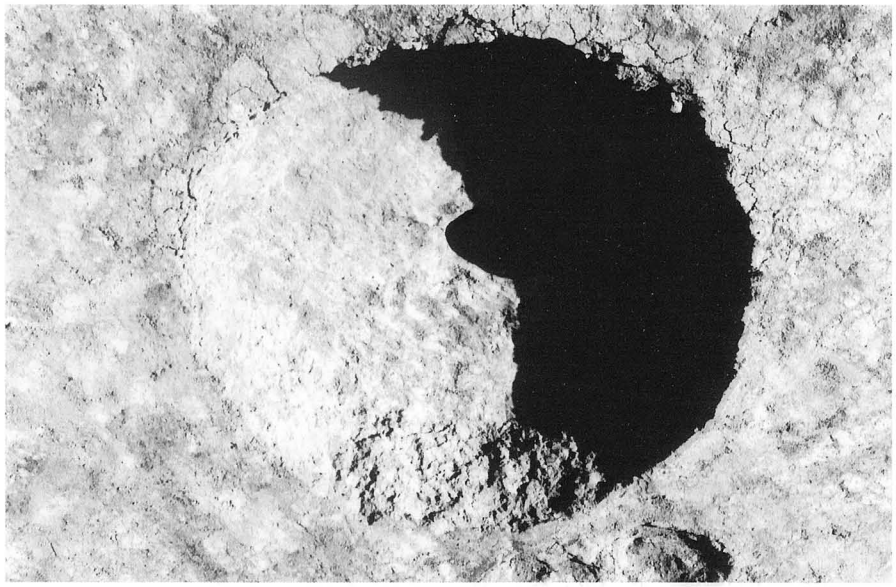


(2)E24号土坑遺物出土状態
（南東から）

(3)E26号土坑完掘状態
（南東から）

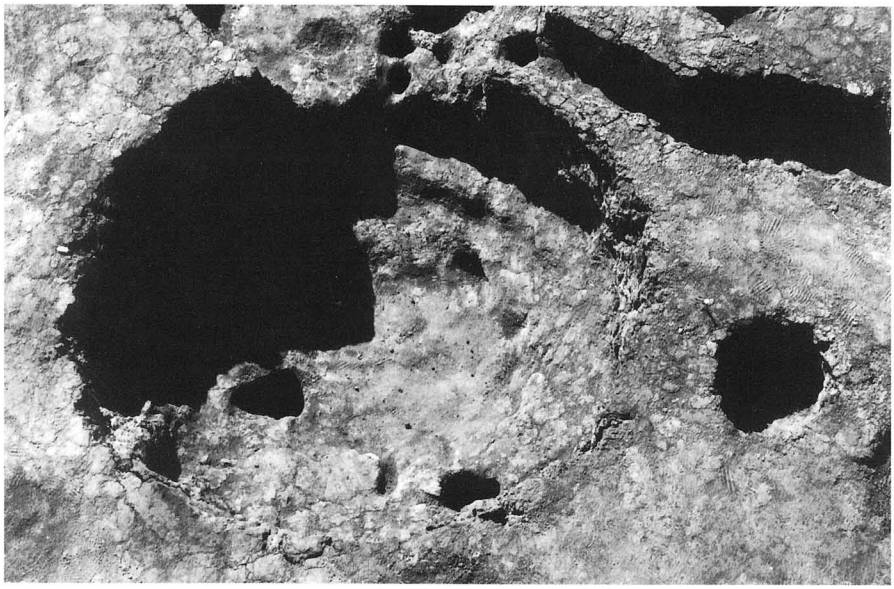
図版16

(1)E90号土坑土器出土状態
（東から）



(2)E100号土坑完掘状態
（東から）

(3)E112・155・156号土坑完掘
状態（東から）



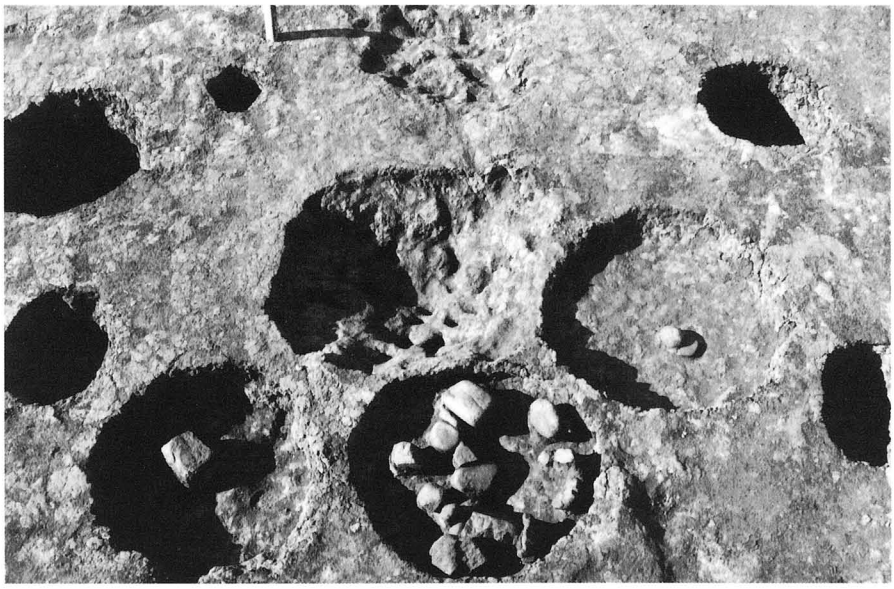
(1)E144号土坑完掘状態
（北東から）

(2)E168号土坑礫出土状態
（北東から）

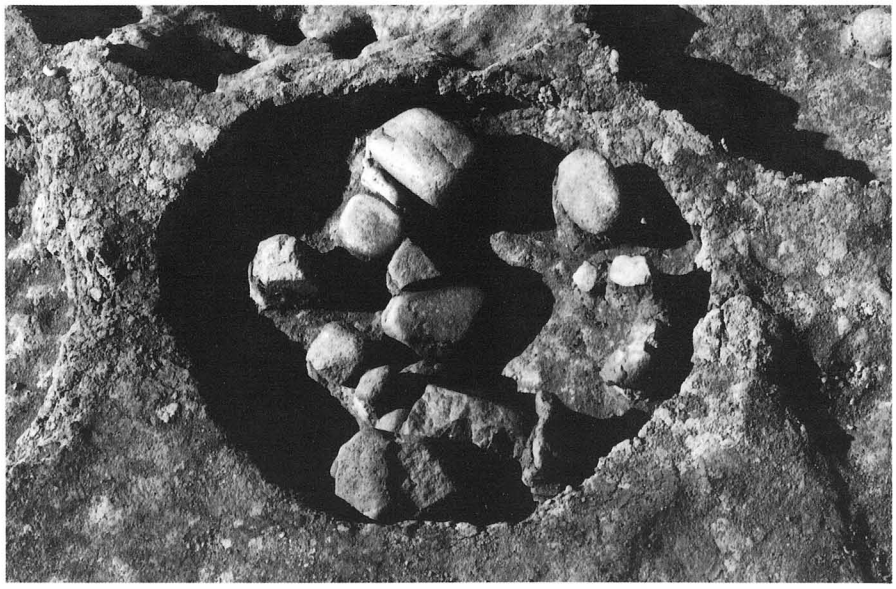
(3)E176（左大）・E292（5 住柱穴）号土坑完掘状態
（東から）

図版18

(1)E177・178・183・316号土坑
完掘状態(南東から)

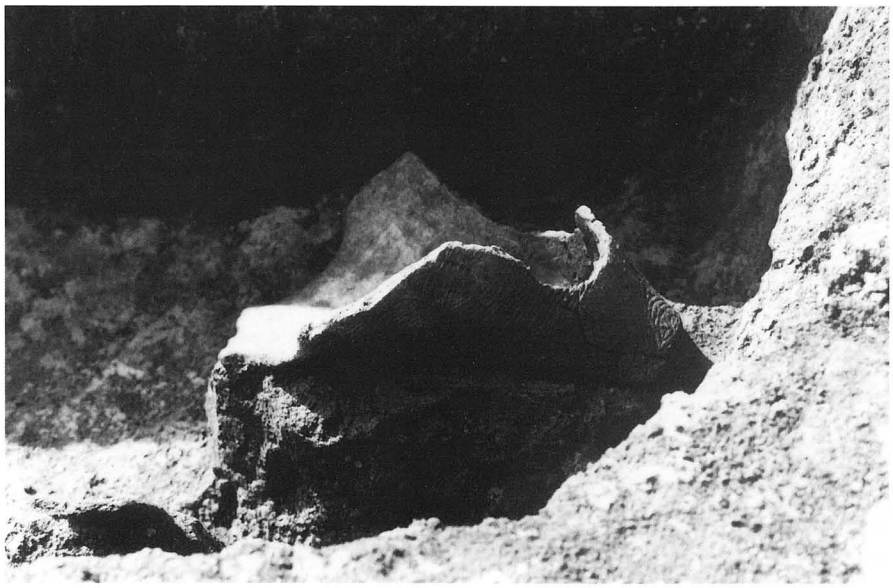


(2) E181・187・188・189・198・
200・250・251・284号 土 坑(P
13杭付近の土坑群)完掘及び
遺物出土状態 (南東から)

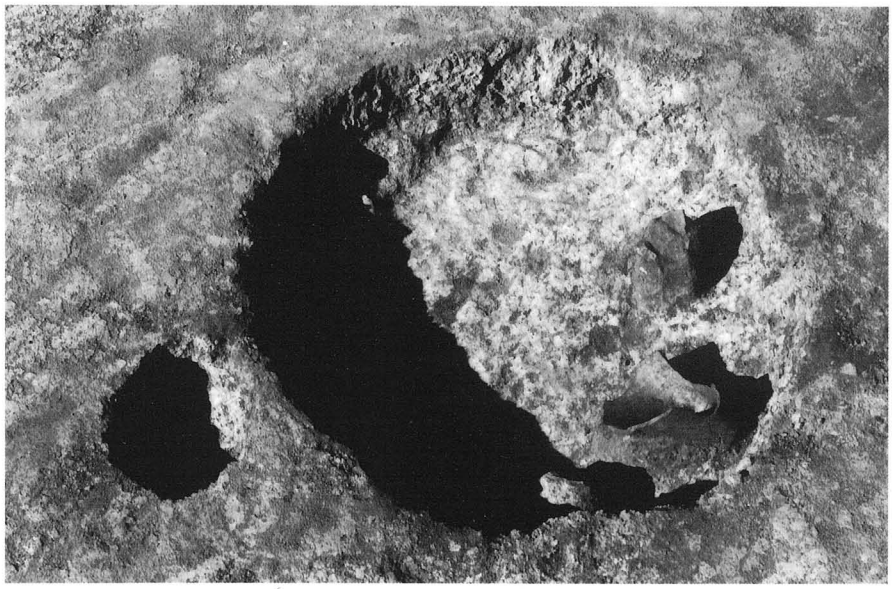


(3)E251号土坑礫出土状態
(南東から)

(1)E268号土坑完掘状態
（南東から）

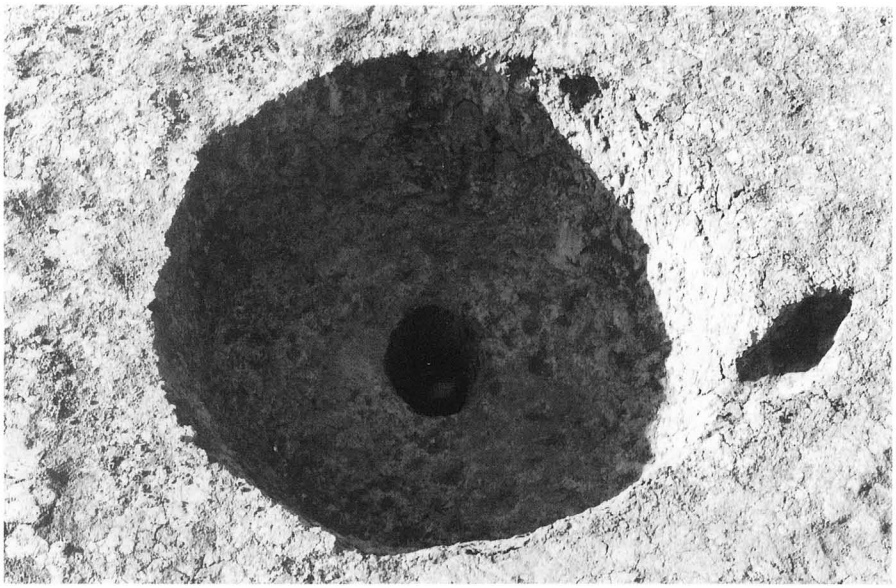


(2)E290号土坑土器出土状態
（東から）

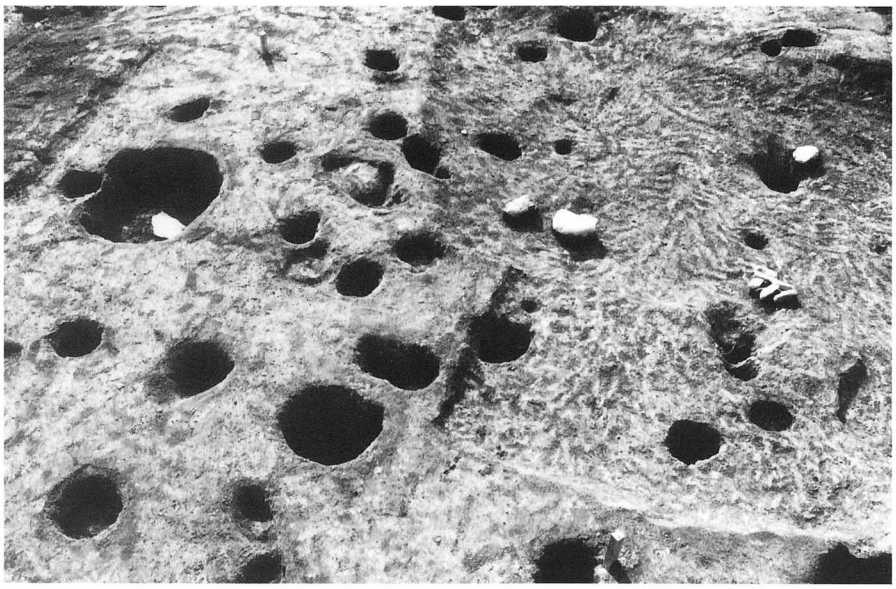


(3)E290・305（左小）号土坑遺
物出土状態（東から）

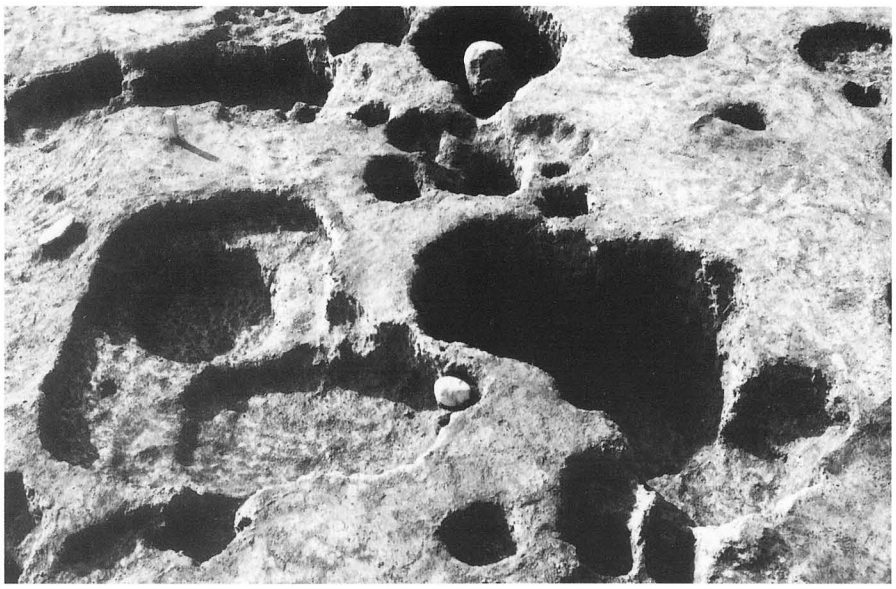
図版20



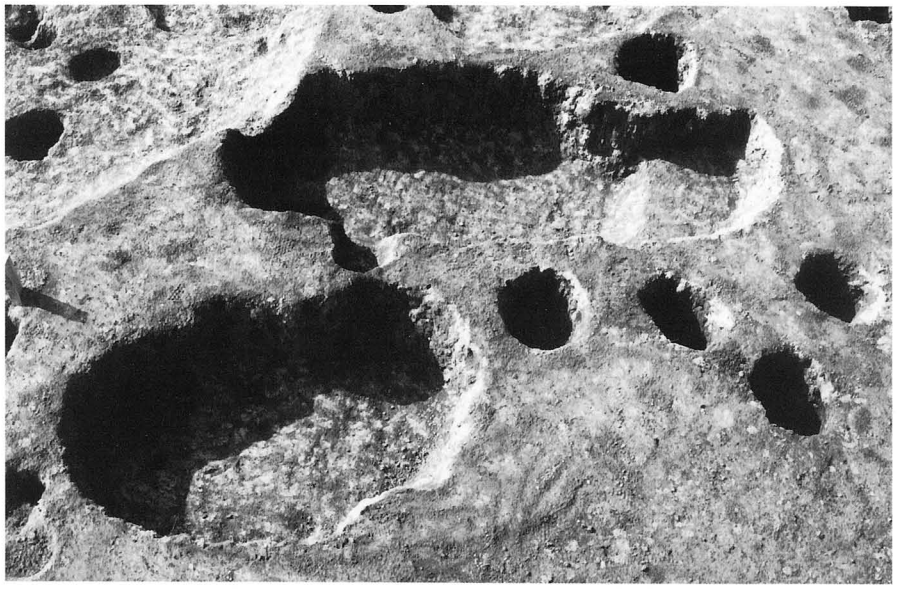
(1)E300号土坑完掘状態
（南東から）



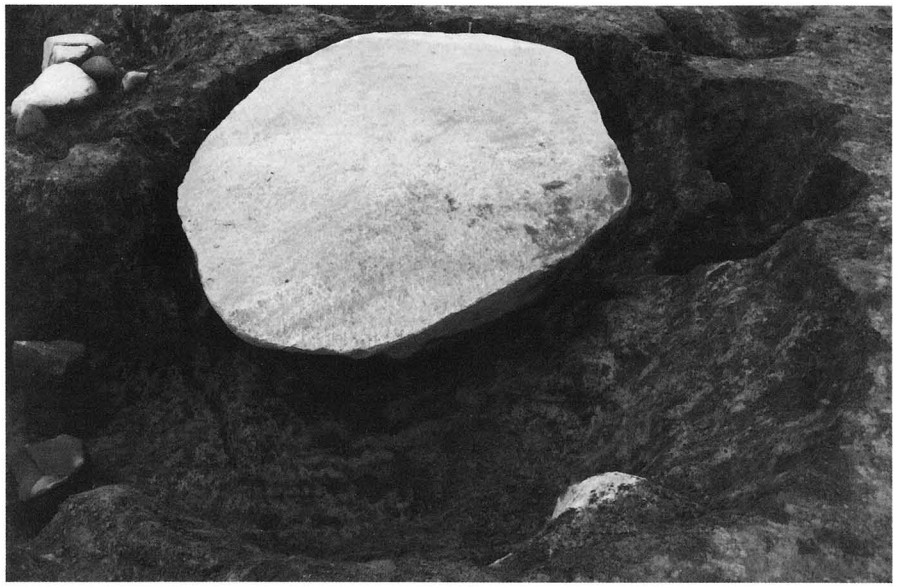
(2)E350号土坑（内部に礫）と
周辺の土坑群完掘状態
（北東から）



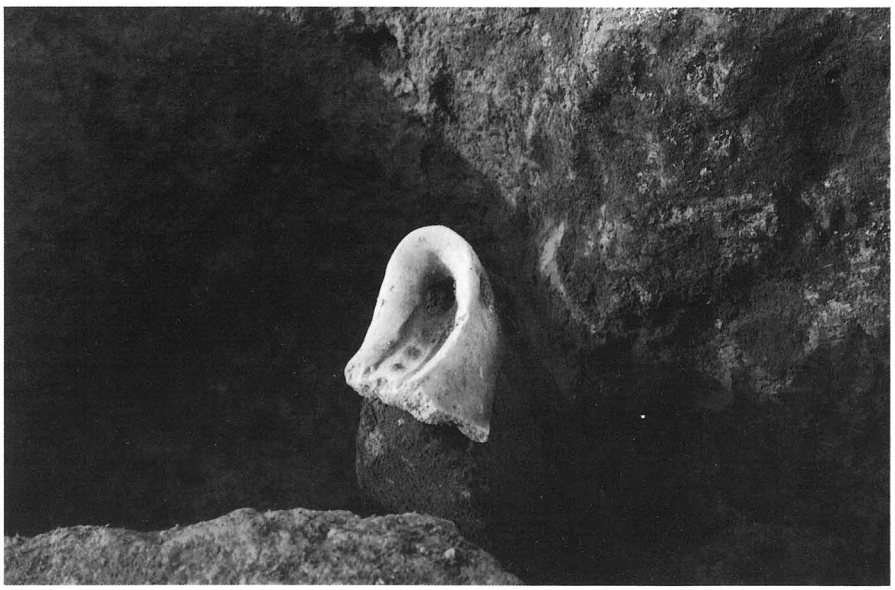
(3)E366（内部に礫）367・369・
370・378・379・380・406・427
号土坑他完掘状態
（北東から）



(1)E359・381・430(前左)・511号土坑他完掘状態
(北東から)

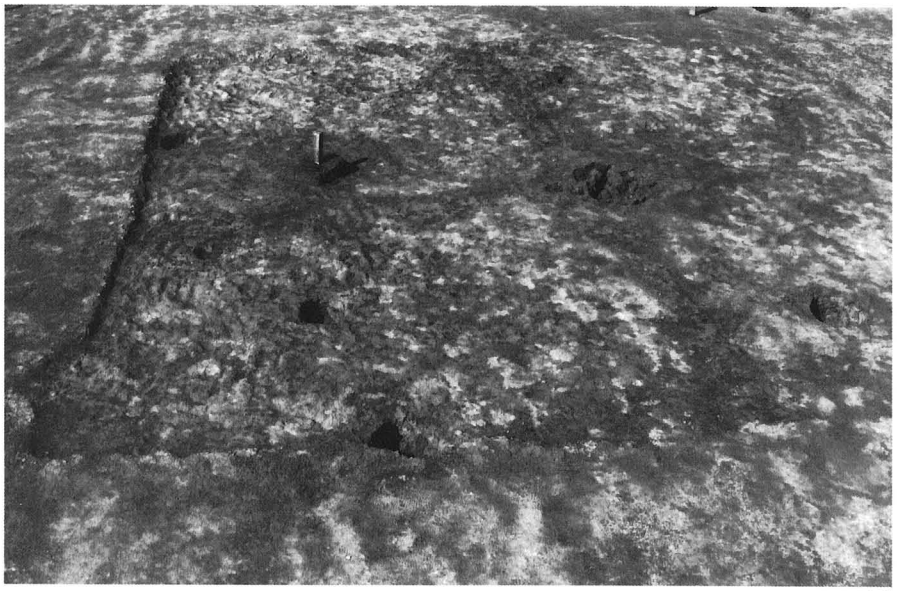


(2)E572号土坑完掘状態
(南西から)

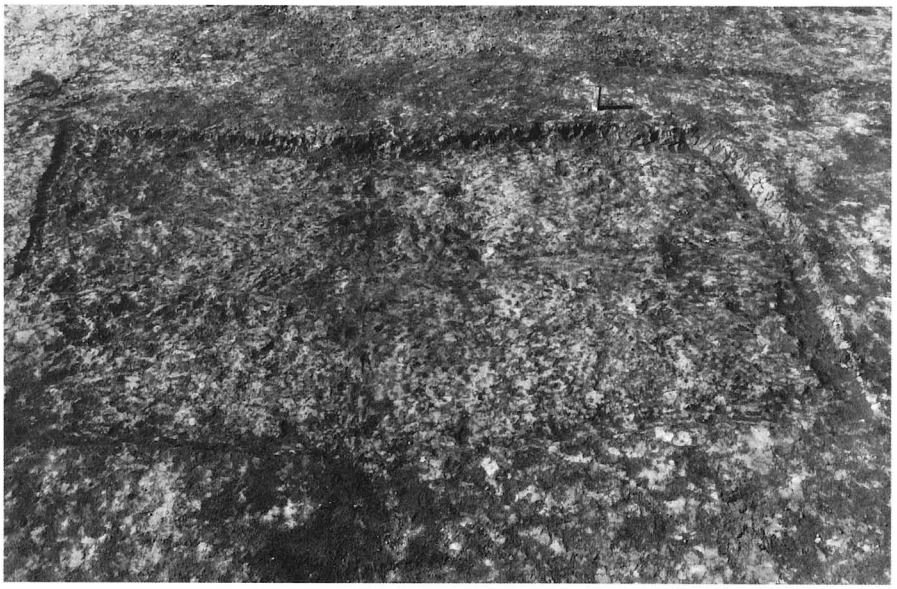


(3)E656号土坑土器出土状態
(南東から)

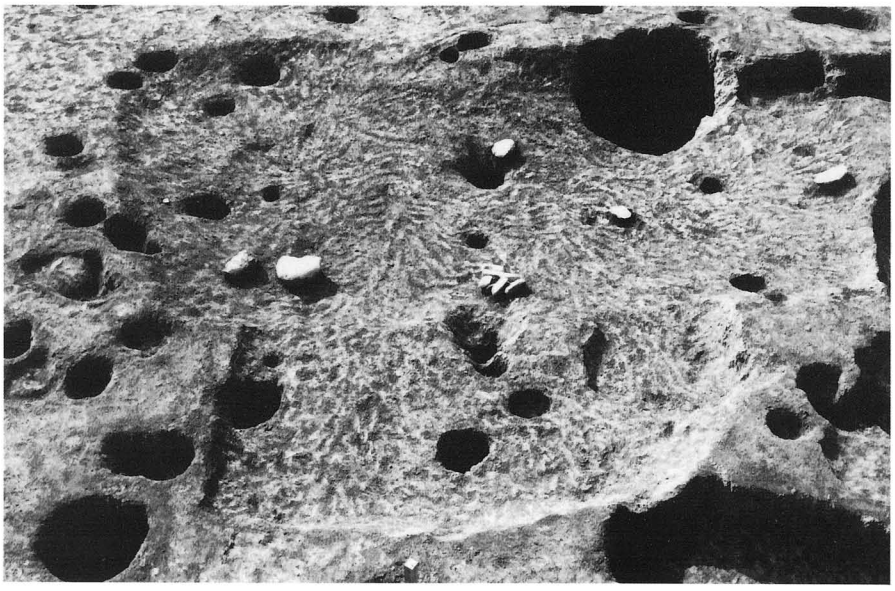
図版22



(1)12号住居址完掘状態
（南東から）

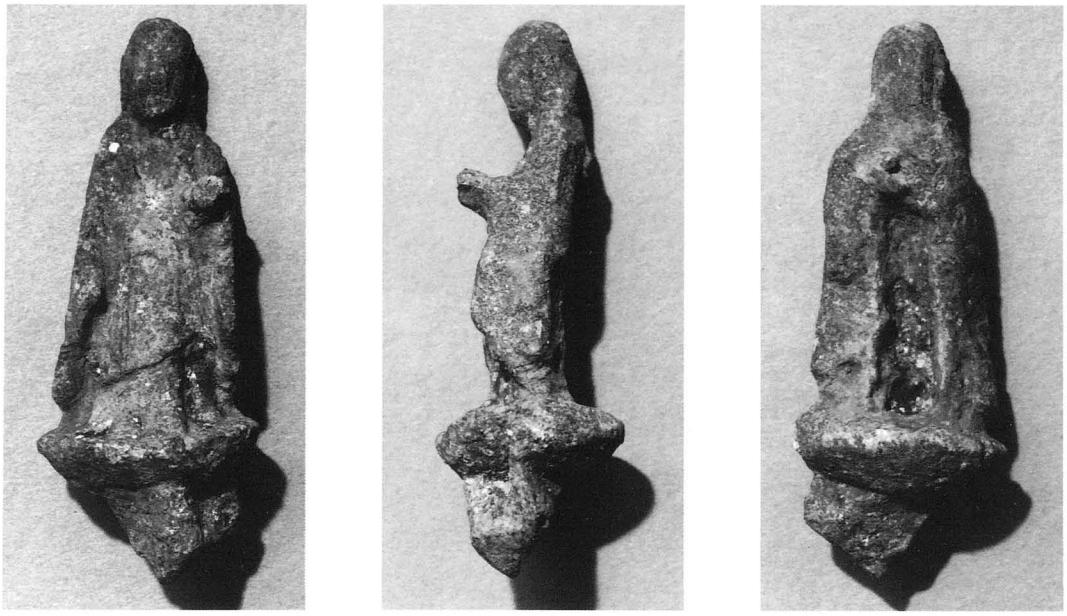


(2)14号住居址完掘状態
（南東から）



(3)17・25号住居址、７号地下式坑完掘状態
（北東から）

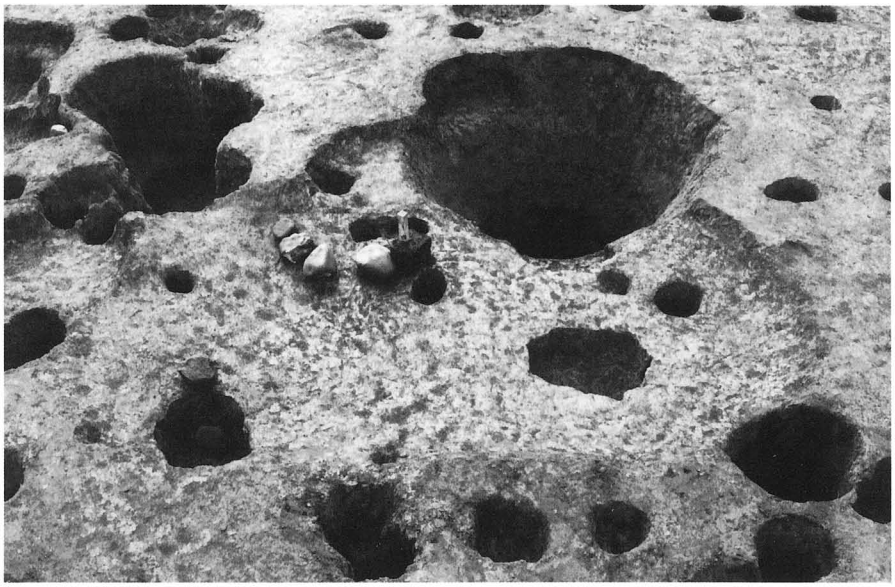
(1)17号住居址編み物石出土状態(南東から)



(前面)　(側面)　(裏面)

(2)17号住居址出土小金銅仏

図版24



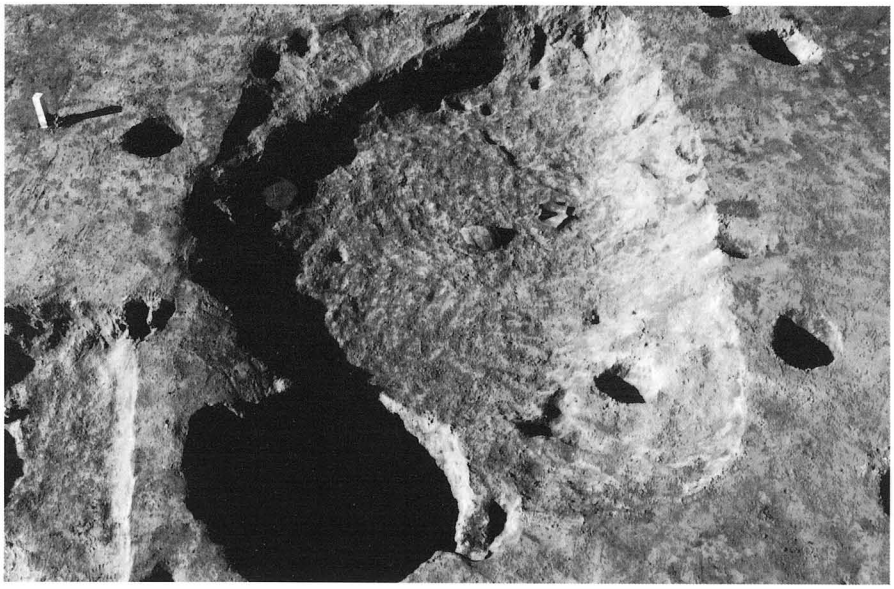
(1)18号住居址・8号地下式
坑完掘状態　(北東から)

(2)24号住居址完掘状態
(北東から)

(3)30号住居址完掘状態
(北東から)

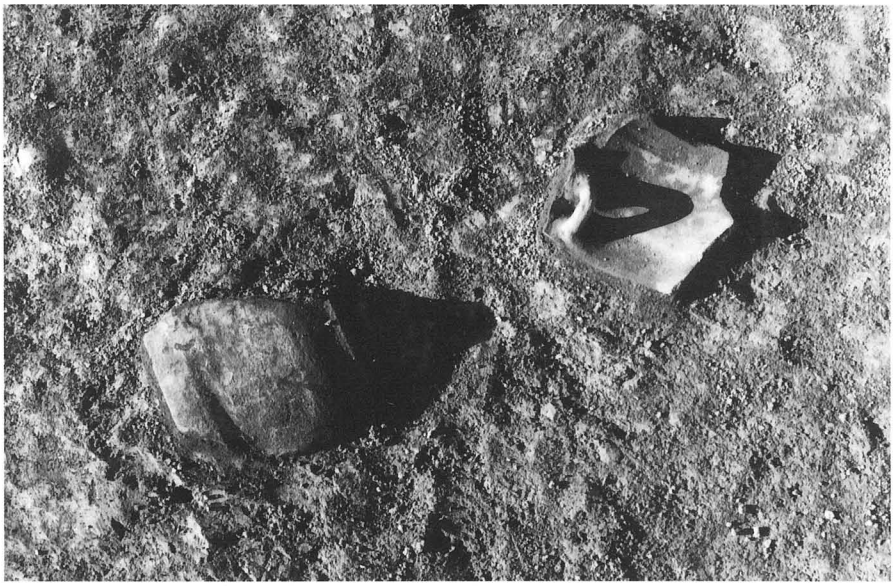
(1)30号住居址礫出土状態
（南東から）

(2)32号住居址完掘状態
（南西から）

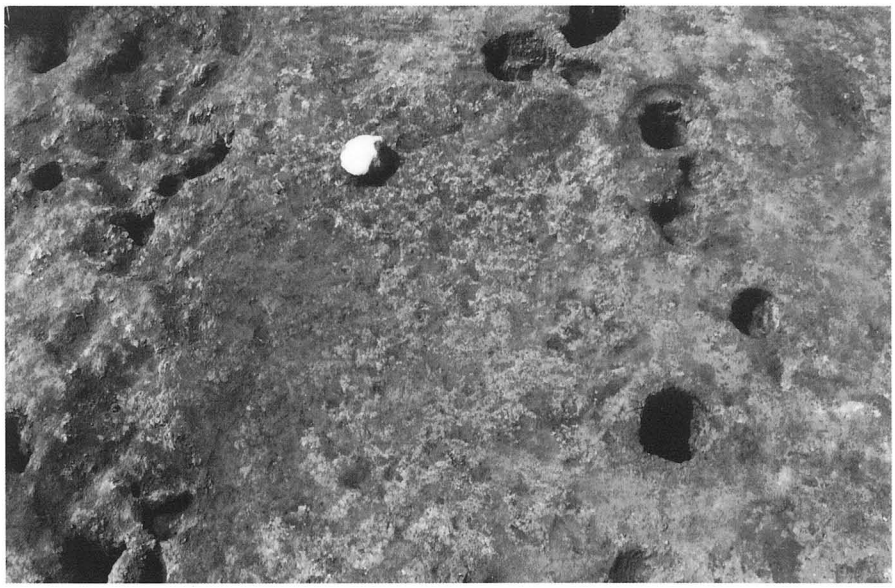


(3)34号住居址完掘状態
（南東から）

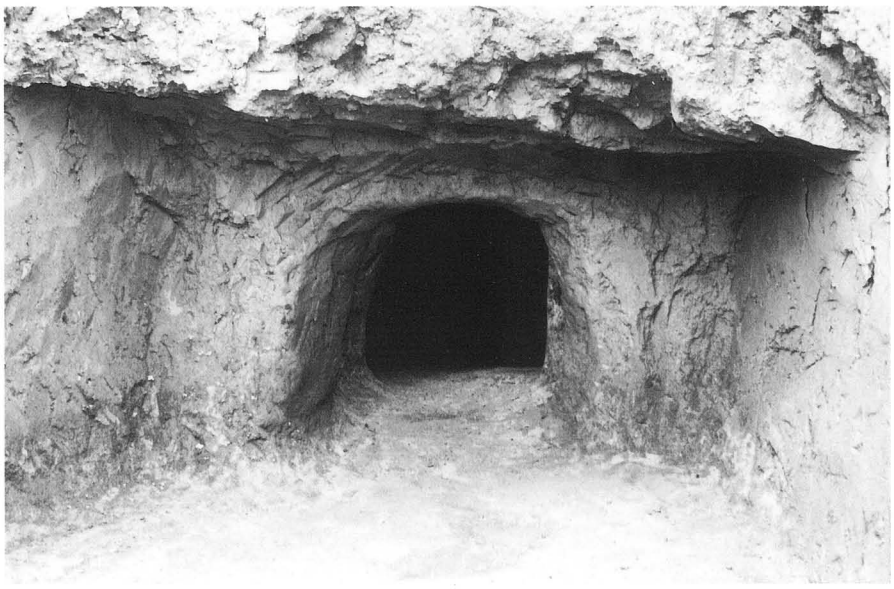
図版26



(1)34号住居址内耳土器出土状態　(南東から)

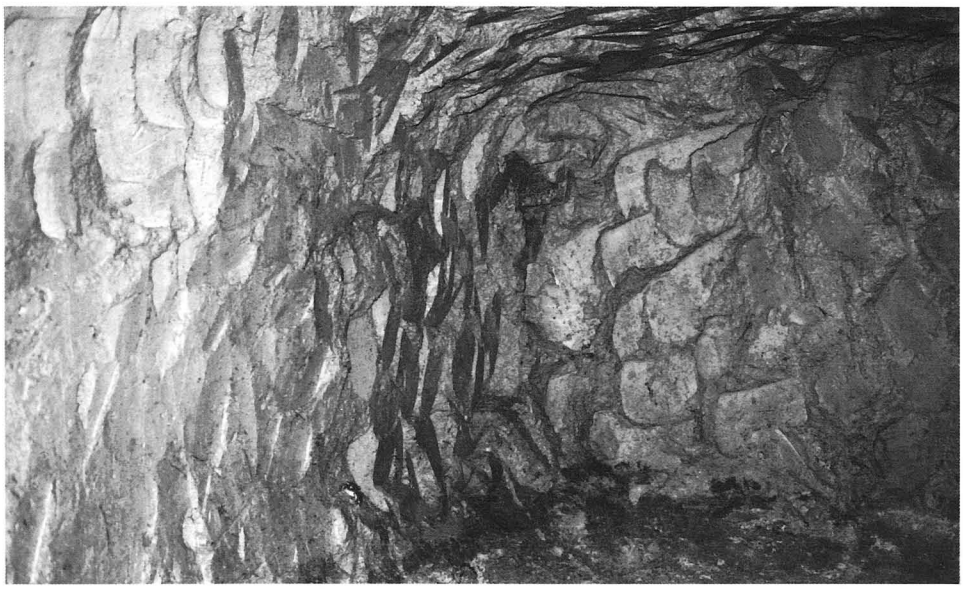


(2)38号住居址完掘状態
(南東から)



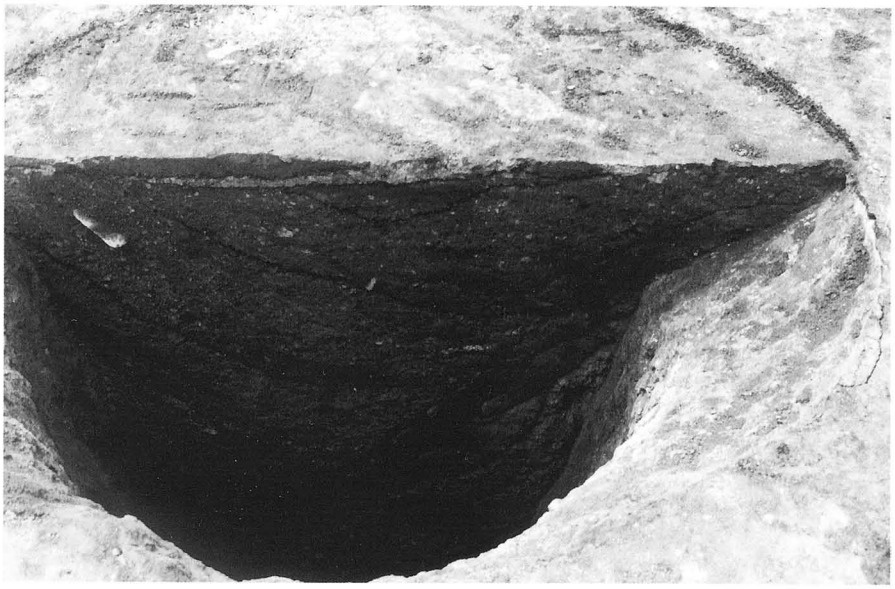
(3)1号地下式坑南側室部から入口部を見る
(南から)

(1) 1 号地下式坑完掘状態
（北から）



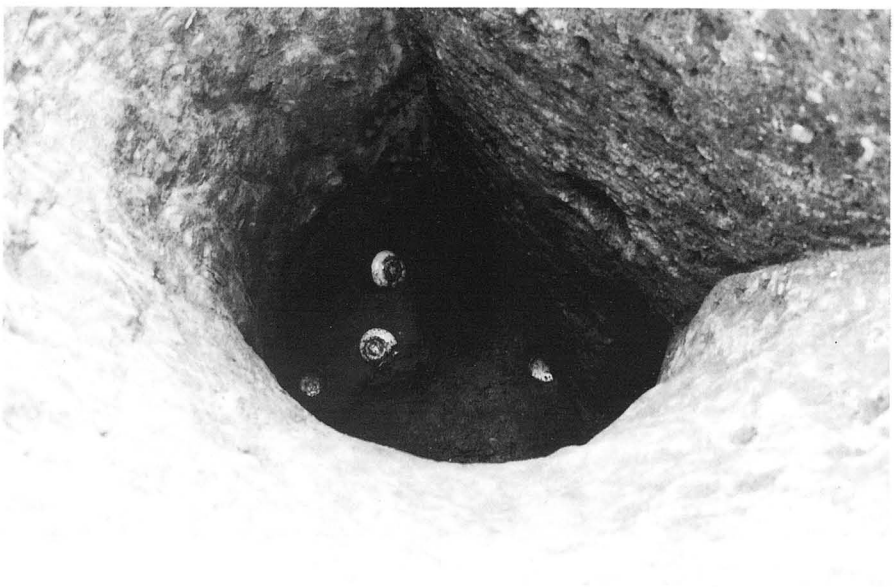
(2) 1 号地下式坑北側室部西壁　（南東から）

図版28



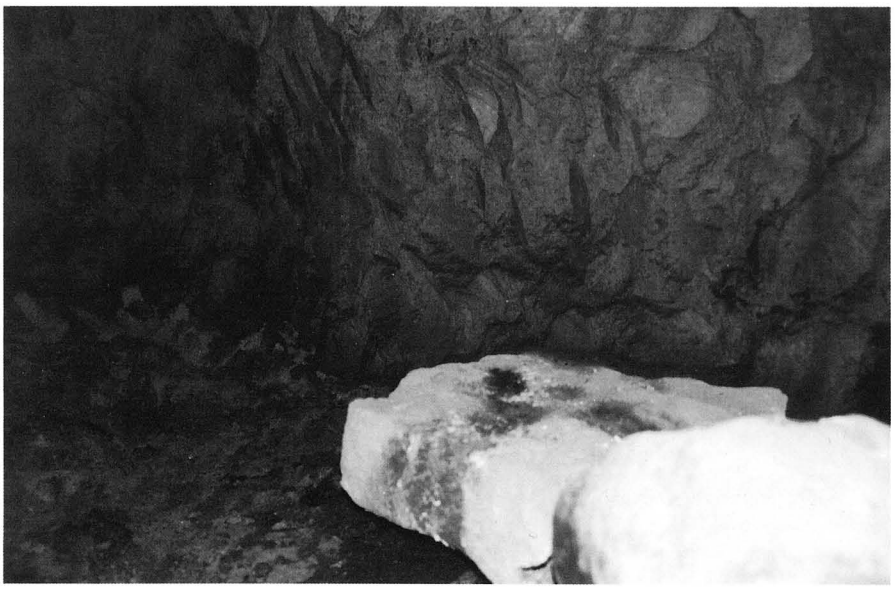
(1) 2 号地下式坑、E13号土坑半截 （東から）

(2) 2 号地下式坑入口部（南東から）

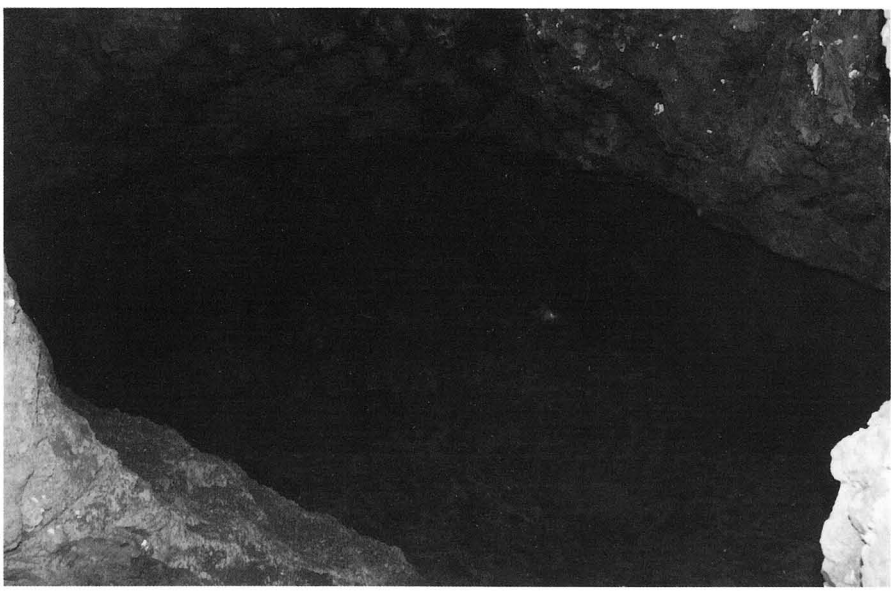


(3) 3 号地下式坑陶器出土状態 （北から）

(1)3 号地下式坑陶器出土状態　（西から）



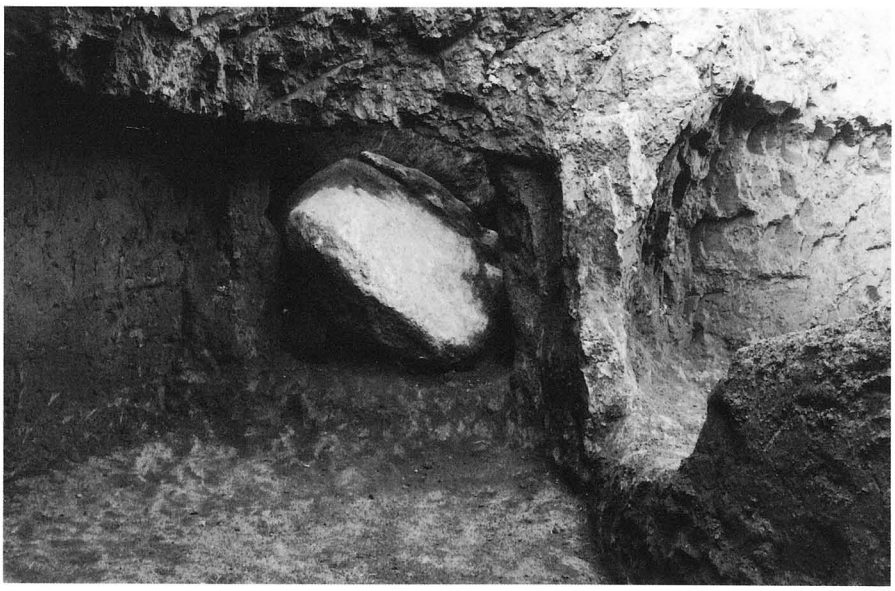
(2)5 号地下式坑 1 室礫出土状態・東壁　（南西から）



(3)5 号地下式坑 2 室完掘状態　（東から）

図版30

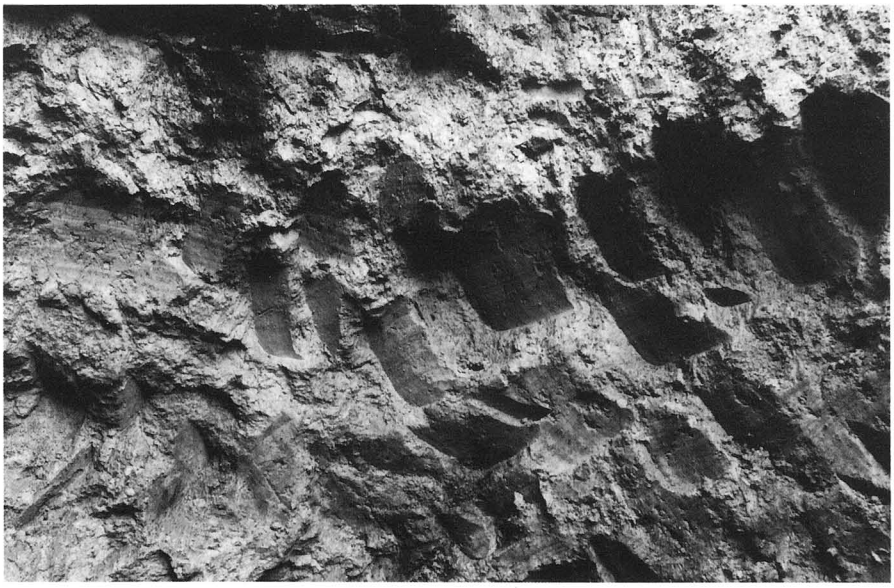
(1) 5 号地下式坑 2 室北壁の工具痕 （南から）



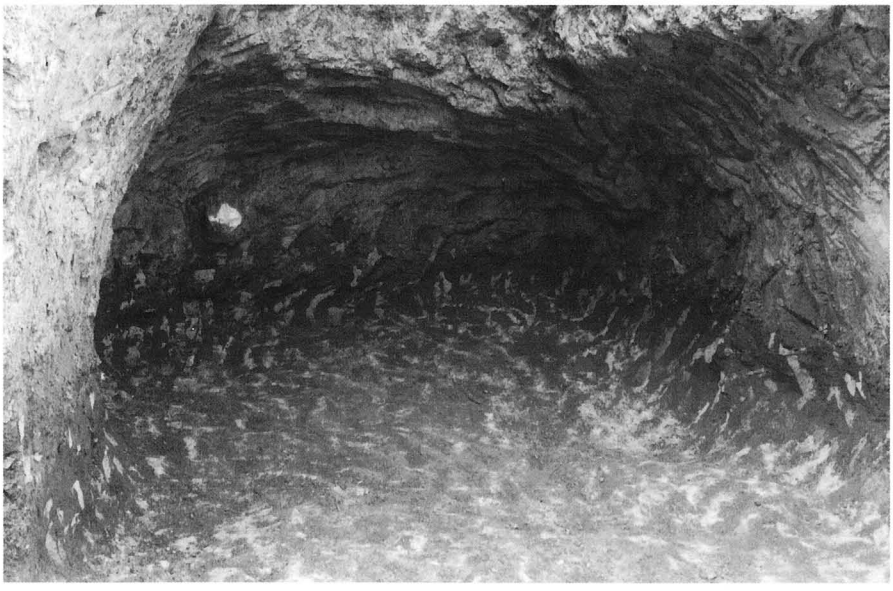
(2) 5 号地下式坑 2 室から入口下の礫を見る（北西から）

(3) 6 号地下式坑 1 室完掘状態（5 号地下式坑 2 室より） （北から）

(1) 6 号地下式坑 2 室完掘状態（1 室より）（北東から）



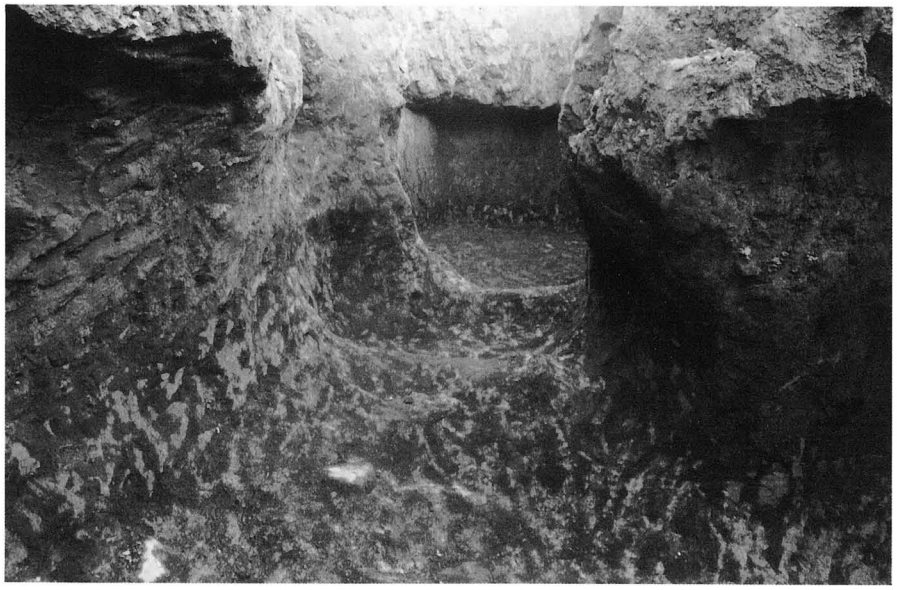
(2) 6 号地下式坑 2 室の工具痕 （北東から）



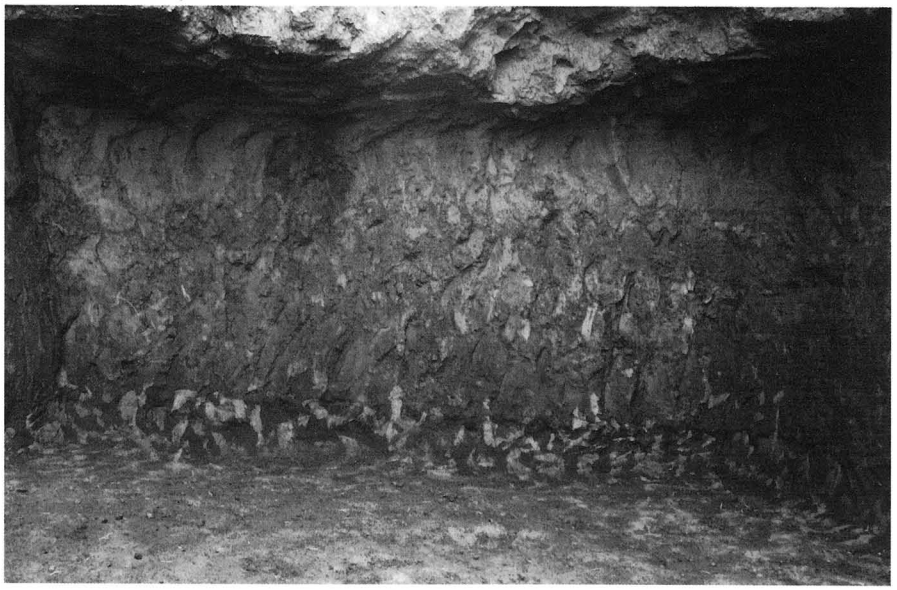
(3) 6 号地下式坑 3 室完掘状態（4 室より） （東から）

図版32

(1) 6 号地下式坑 3 室奥壁の
工具痕 （北東から）



(2) 6 号地下式坑 1 室入口部
・ 4 室完掘状態
（北西から）



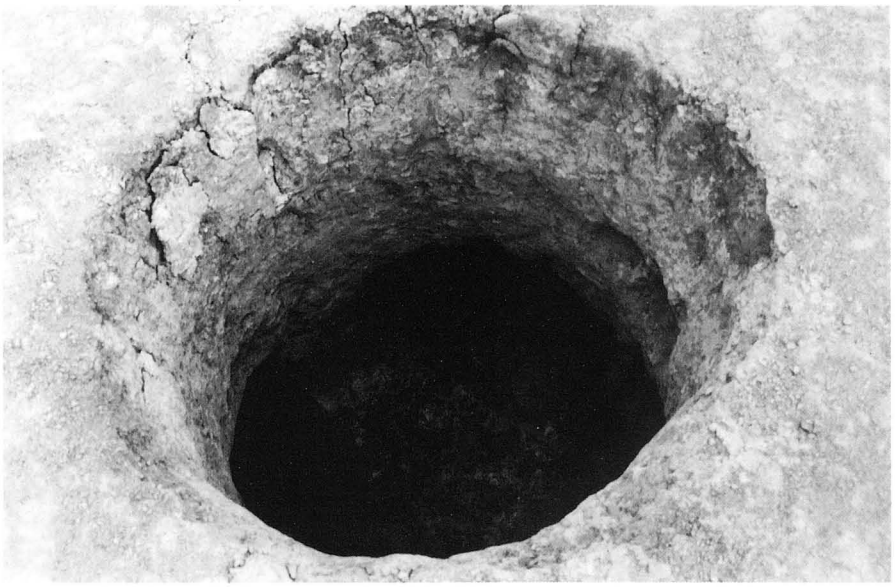
(3) 6 号地下式坑 4 室奥壁
（北西から）

(1) 6 号地下式坑 4 室奥壁の工具痕 （北西から）

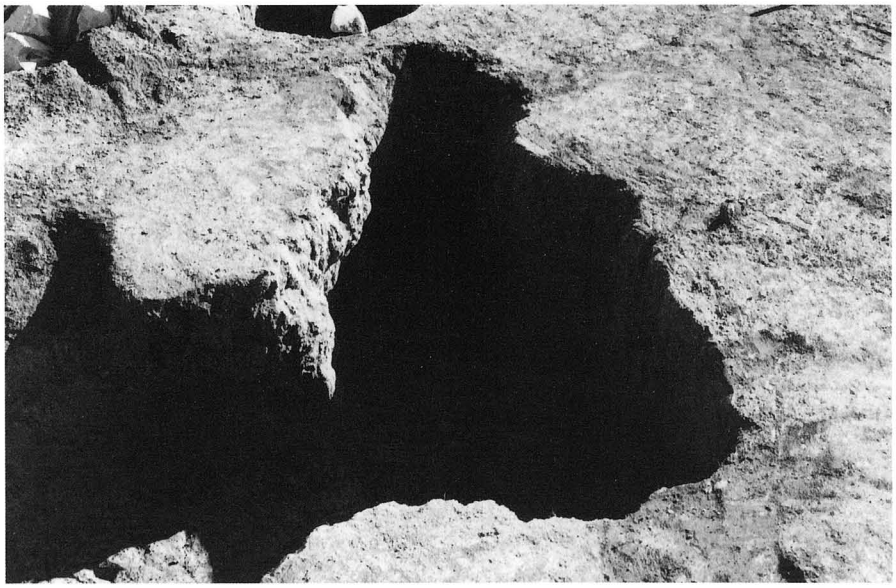
(2) 6 号地下式坑 3 室と 4 室の間の溝 （東から）

(3) 5 (左)・6 号地下式坑完掘状態 （南西から）

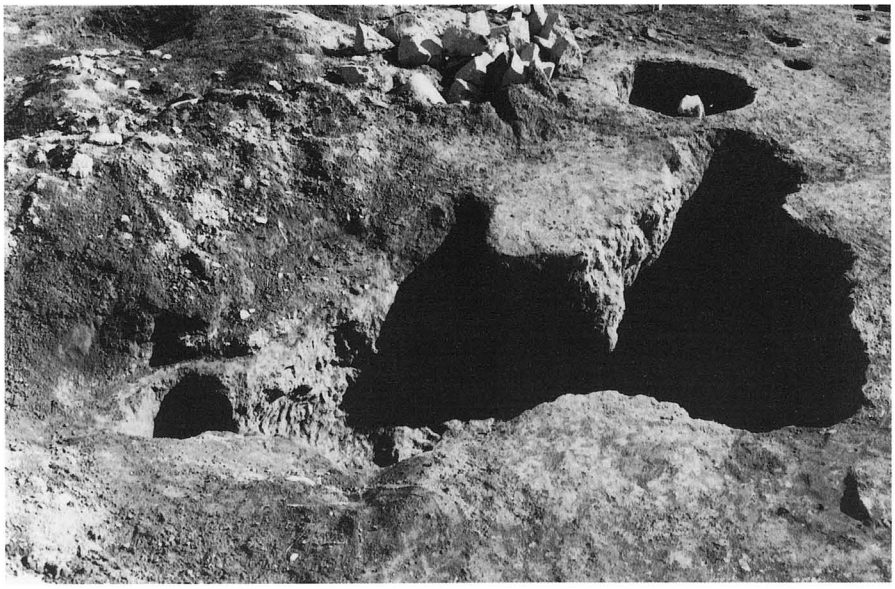
図版34



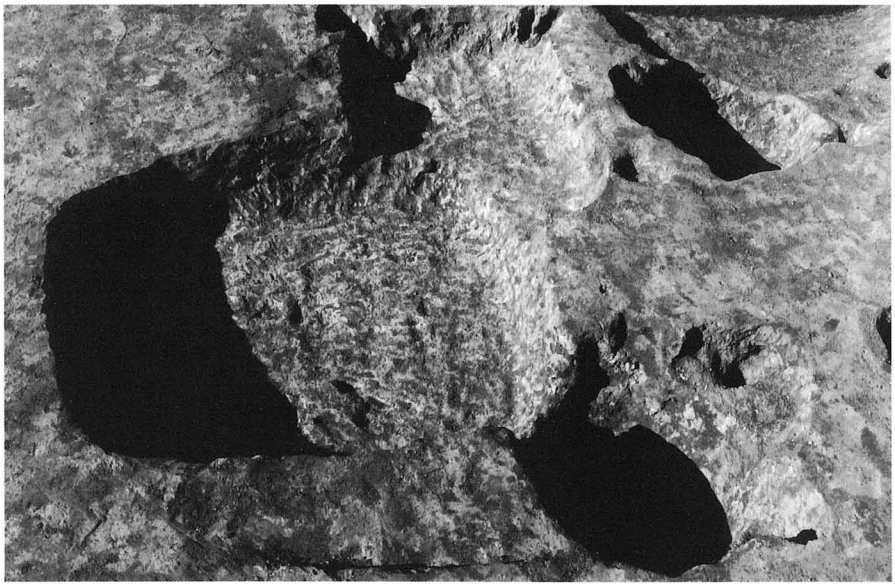
(1) 9 号地下式坑入口部
（南西から）



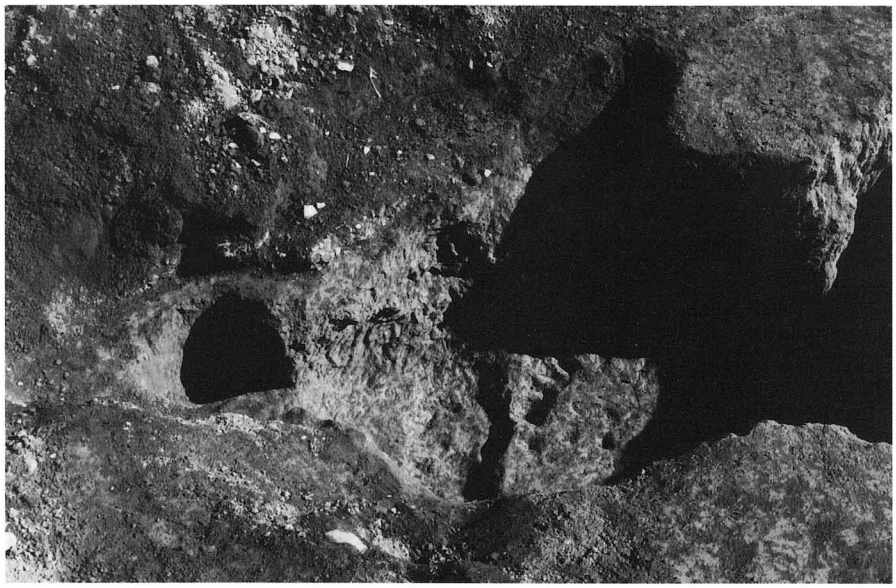
(2)10(右)・13(左)号地下式坑
完掘状態　(北西から)



(3)10(右)・13(左)号地下式坑
完掘状態(北西から)



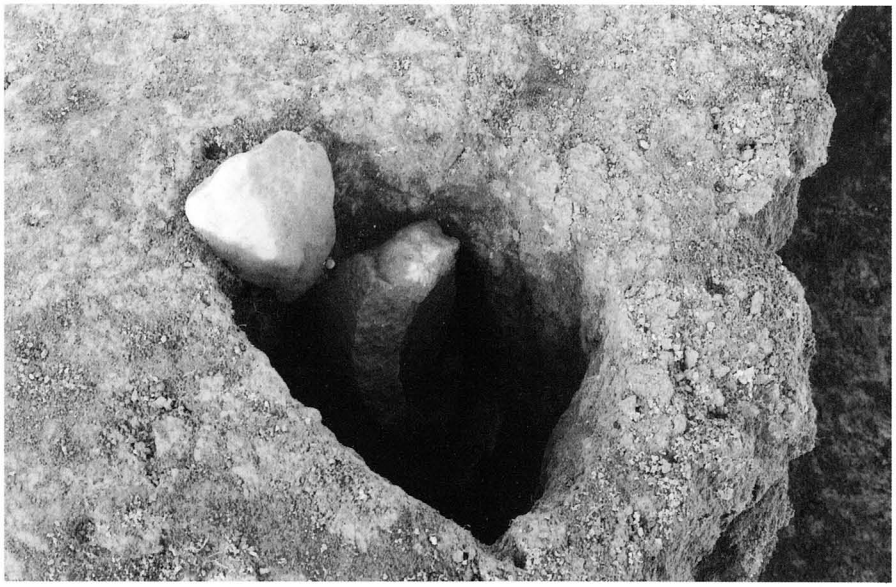
(1)12号地下式坑入口部(手前右)・W330(中 央)・W331(中奥)号土坑完掘状態(南東から)



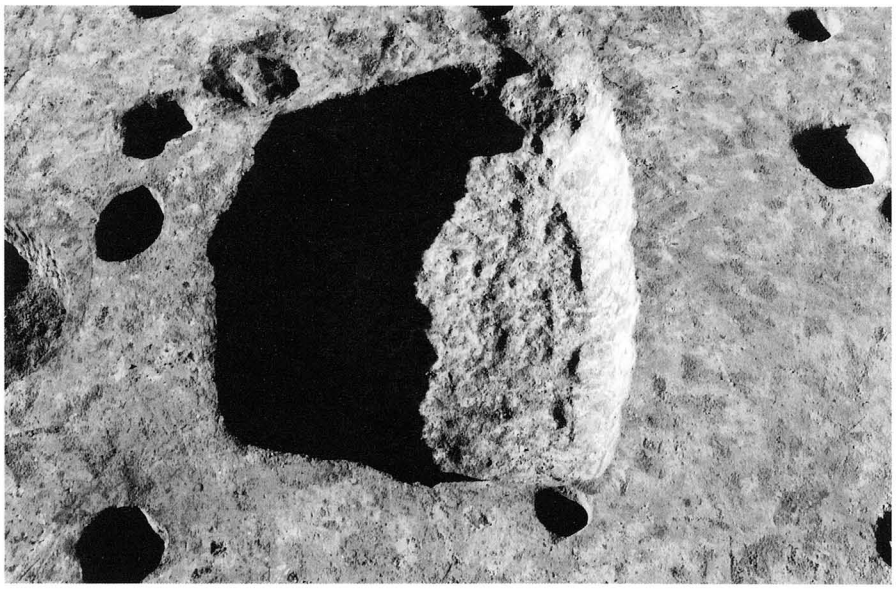
(2)13号地下式坑完掘状態(北西から)

(3)13号地下式坑完掘状態(西から)

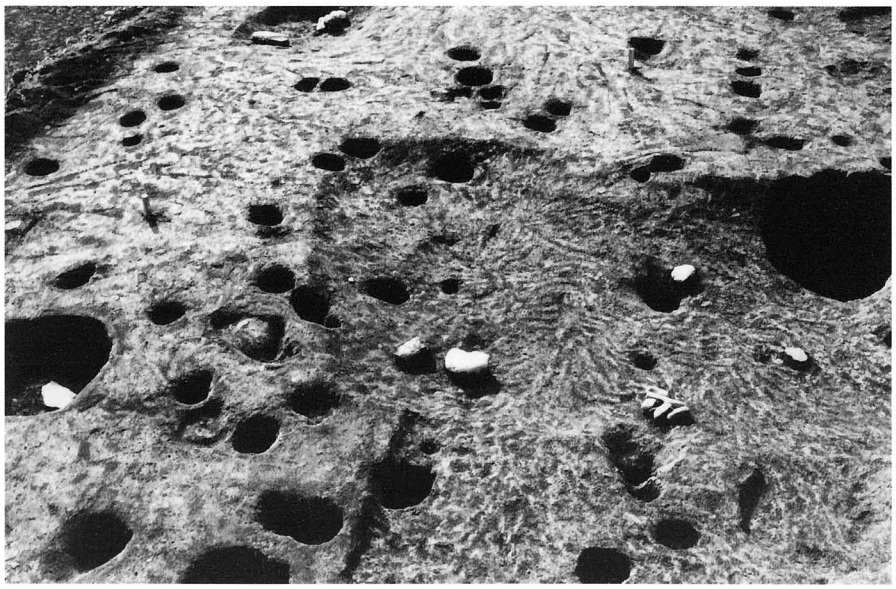
図版36



(1)W400号土坑石臼出土状態
（南東から）



(2)W380号土坑他完掘状態
（南東から）



(3)E320号土坑と周辺の土坑群完掘状態
（北東から）

報告書抄録

ふりがな	はちまんざかいせき
書名	八幡坂遺跡
副書名	平成９年度県営圃場整備事業米沢地区発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	小林深志
編集機関	茅野市教育委員会
所在地	〒391-8501　長野県茅野市塚原二丁目６番１号　　Tel0266-72-2101
発行年月日	西暦　1998年　3月　25日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
八幡坂遺跡	ちのしよねざわ 長野県茅野市米沢	20214	40	36度1分47秒	138度10分50秒	19970707～19980114	3,500㎡	県営圃場整備事業米沢地区に伴う発掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	集落址	縄文時代	竪穴住居址　軒 土坑　48基	縄文土器 石器	
		中世	掘立柱建物址 方形竪穴 地下式坑 土坑	灰釉陶器 鉄釉陶器 内耳土器 土師質土器 石臼 小金銅仏	

八幡坂遺跡

――平成９年度県営圃場整備事業

米沢地区に係る埋蔵文化財緊急発掘調査報告書――

平成10年３月20日　印刷
平成10年３月25日　発行

編集　茅野市教育委員会
発行　茅野市教育委員会
長野県茅野市塚原2丁目6番地1号（0266）72-2101（代）
印刷　有限会社 森仙印刷所
長野県茅野市本町西3-1（0266）72-2259